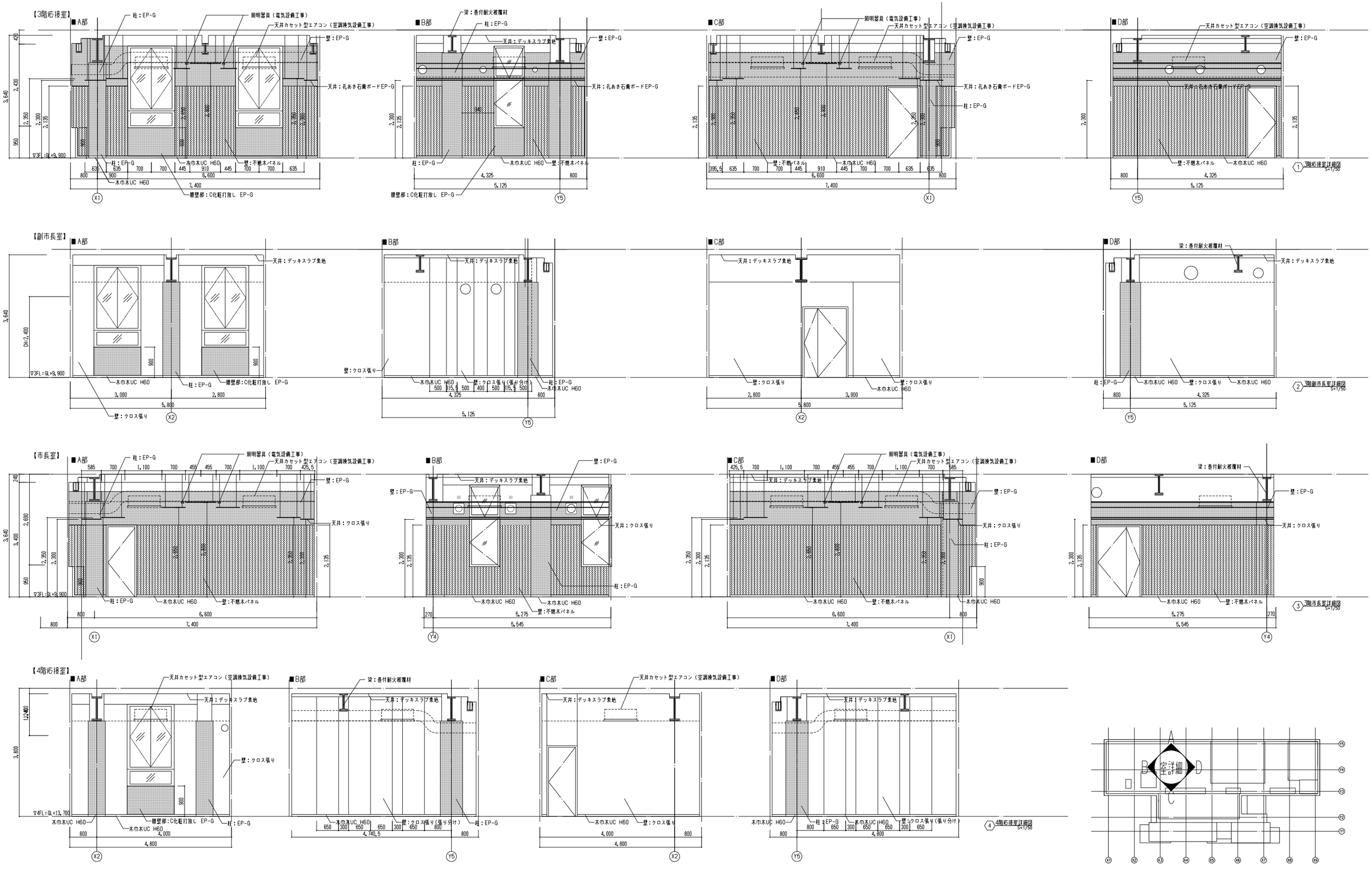
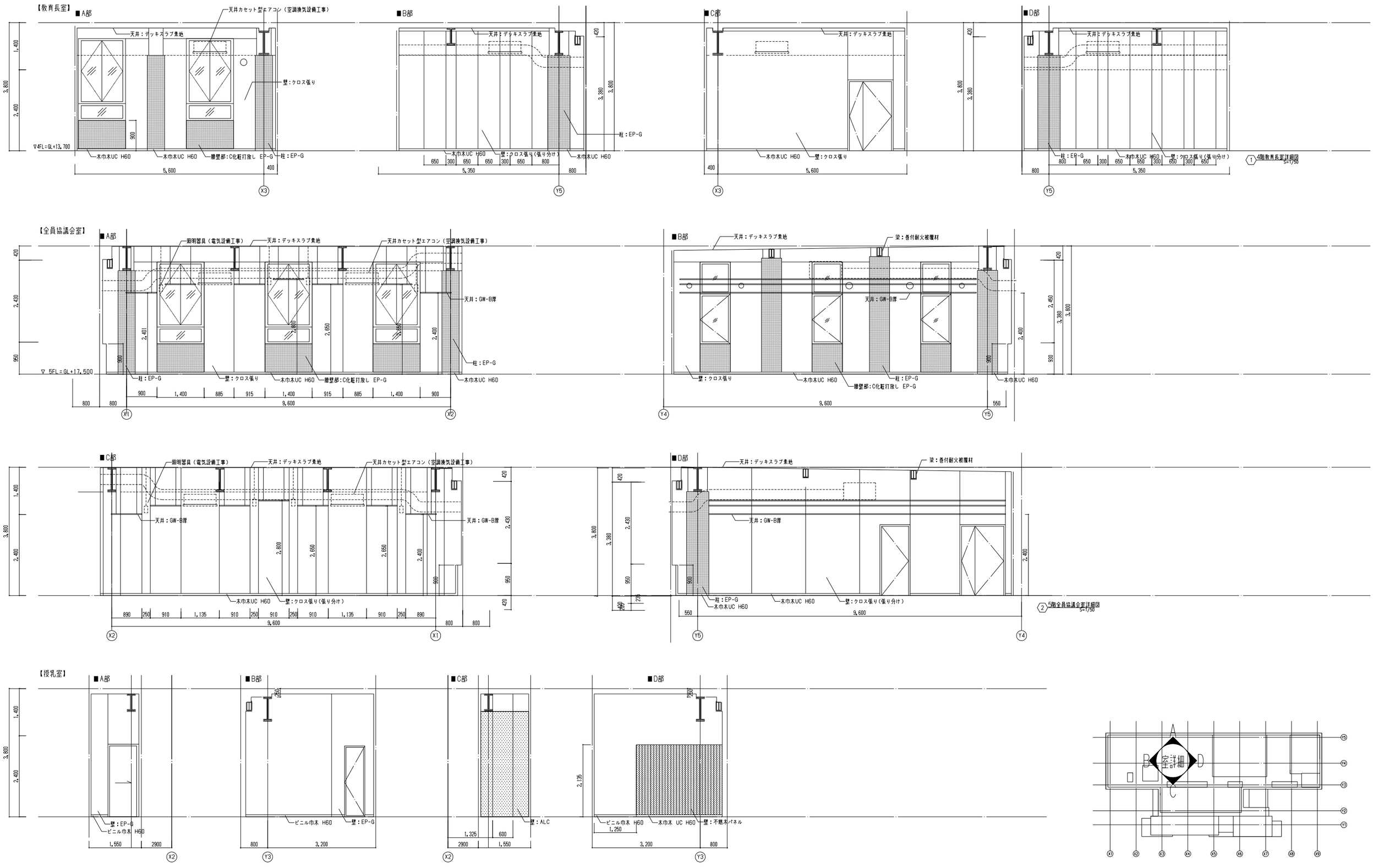


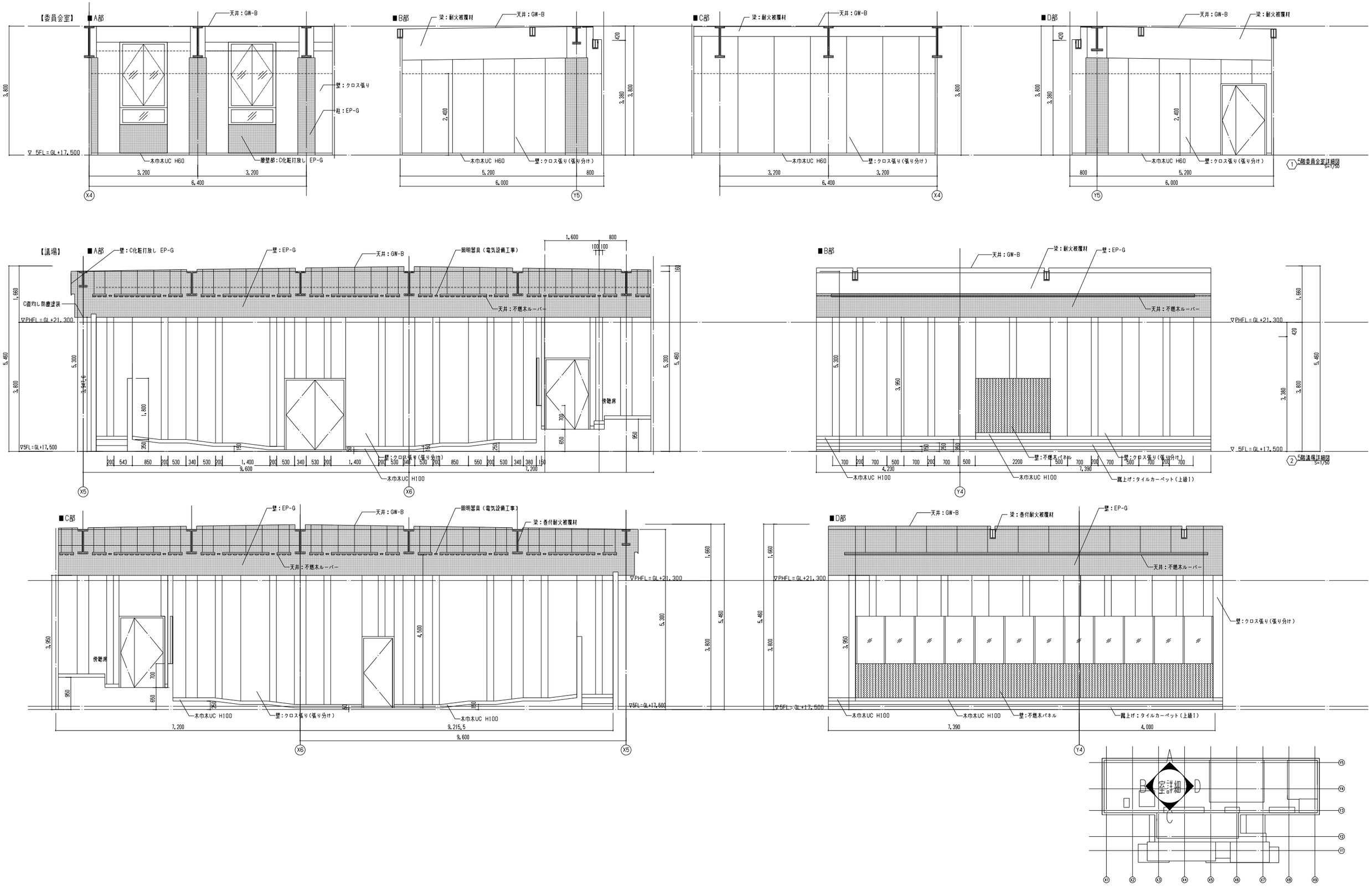
16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計	1級建築士登録 第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 室詳細図1
	検図 /16.02.12		確認 / . .			設計	1級建築士登録 第286712号 鐘崎康志 印		縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
	製図 /16.02.05		作成（請負者） / . .			設計	1級建築士登録 第354901号 長友直子 印		室詳細図.DWG 枚ノ内 図面番号 1201 区分 建築(総合)



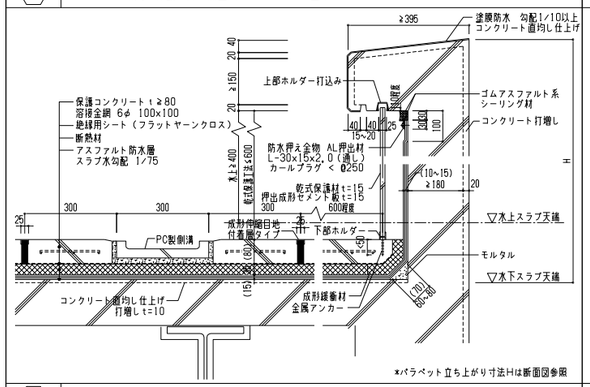
16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 室詳細図2
	検図 /16.02.12	確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 篠崎康志 印		縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
	製図 /16.02.05	作成（請負者） / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印		室詳細図.DWG 枚ノ内 図面番号 1202 区分 建築(総合)

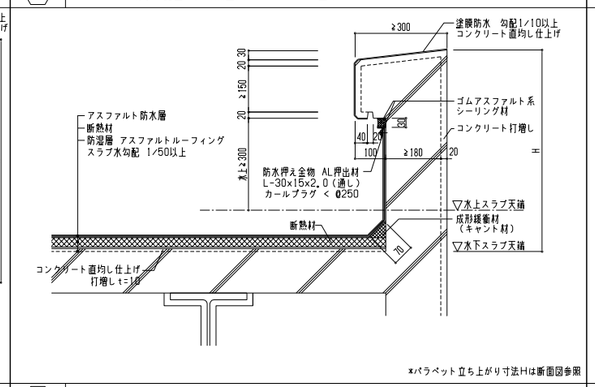


NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 室詳細図3	室詳細図.DWG
	検図 /16.02.12	確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 篠崎康志 印			枚ノ内 図面番号 1203
	製図 /16.02.05	作成（請負者） / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印		縮尺 A1: 1/*** A3: 1/***	区分 建築（総合）

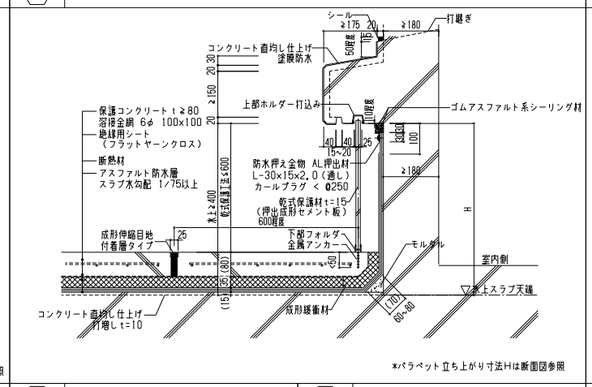
1 アスファルト防水 保護・外断熱工法 コンクリート笠木 S=1/10



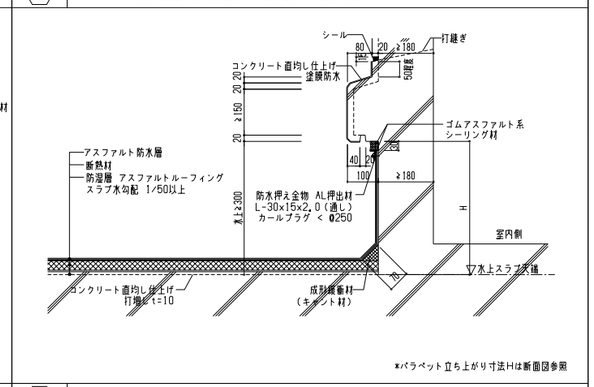
2 アスファルト防水 露出・外断熱工法 コンクリート笠木 S=1/10



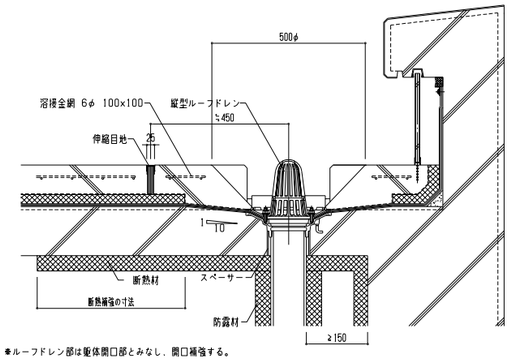
3 アスファルト防水 保護・外断熱工法 上階取合い部 躯体水切



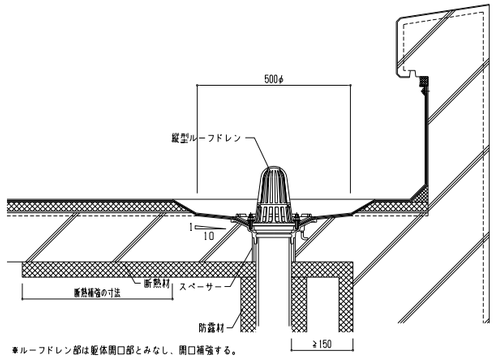
4 アスファルト防水 露出・外断熱工法 上階取合い部 躯体水切 S=1/10



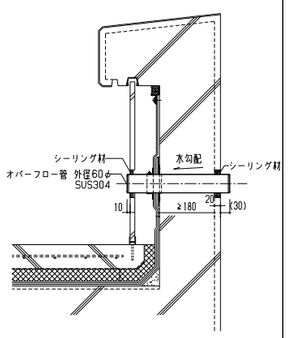
5 縦型ルーフドレン 保護・外断熱工法 S=1/10



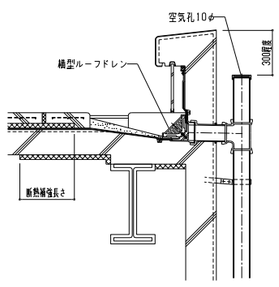
6 縦型ルーフドレン 露出・外断熱工法 S=1/10



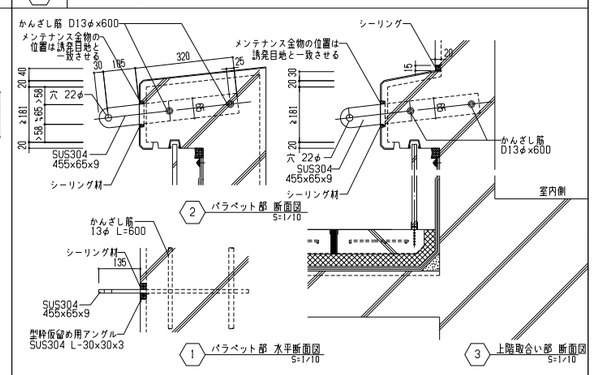
7 オーバーフロー管（ステンレス製既製品） S=1/10



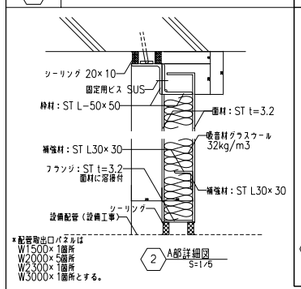
8 横型ルーフドレン 外といの場合 保護・外断熱工法 S=1/20



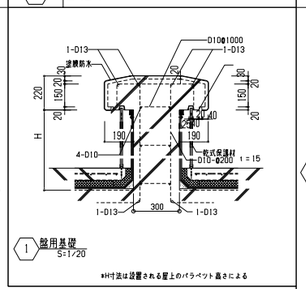
9 メンテナンス金物 S=1/10



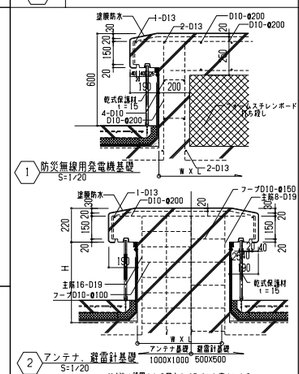
10 屋上設備配管立上り S=1/20,1/5



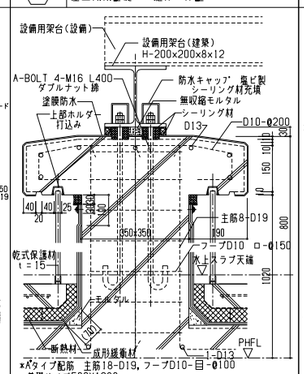
13-1 盤用基礎 S=1/20



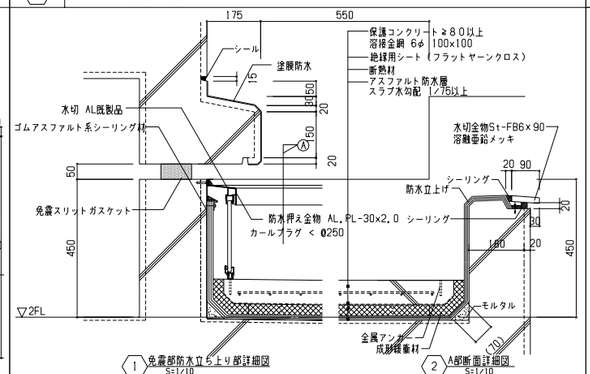
13-2 防災無線用発電機，アンテナ，避雷針基礎 S=1/20



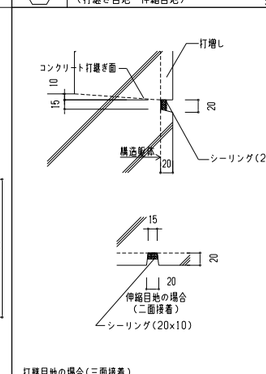
12 屋上機械基礎 A 躯体一体型 S=1/10



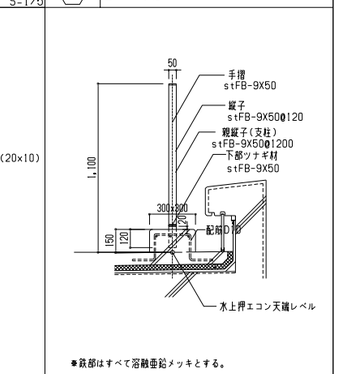
11 屋上10，11免震層防水立上り部 S=1/10



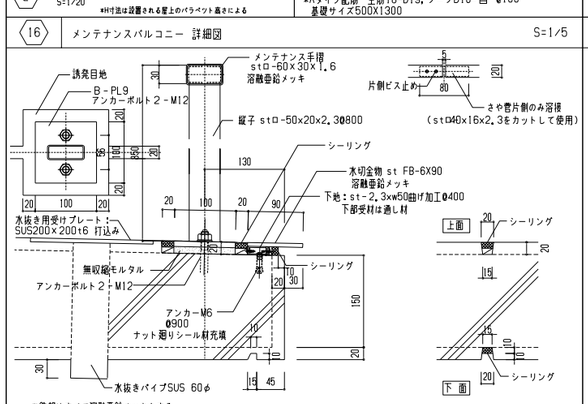
14 コンクリート打放し，コンクリート打放しの上塗装など（屋外）（打継ぎ目地 伸縮目地） S=1/5



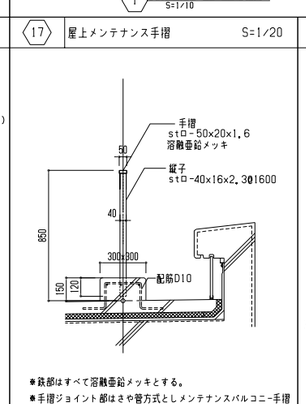
15 屋上7 手摺 S=1/20



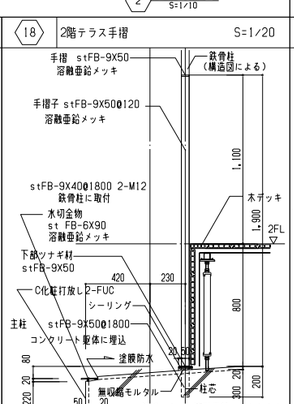
16 メンテナンスバルコニー 詳細図 S=1/5



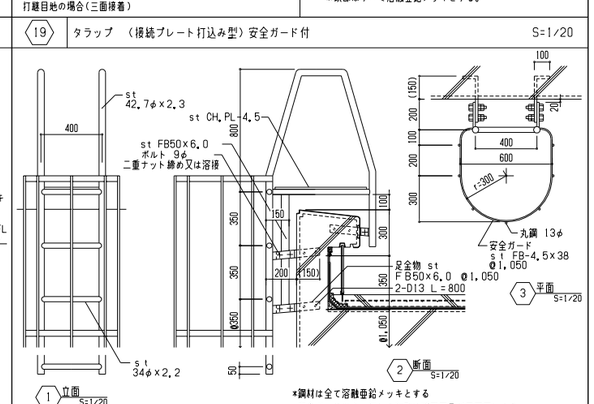
17 屋上メンテナンス手摺 S=1/20



18 2階テラス手摺 S=1/20



19 タラップ （接続プレート打込み型）安全ガード付 S=1/20



16.02.25

日本設計	竣工図	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印
	検図	/16.02.12 確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 篠崎康志 印
	製図	/16.02.05 作成（設計者） / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：外部部分詳細図1（屋上）

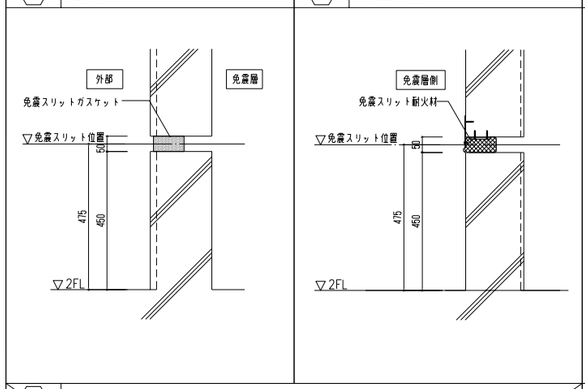
縮尺：図示

DTL_G.DWG

枚ノ内 図面番号 1311

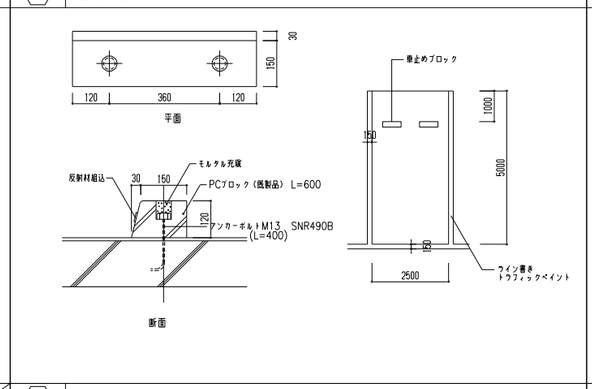
区分：建築（総合）

① 外壁部免震スリット　S=1/10

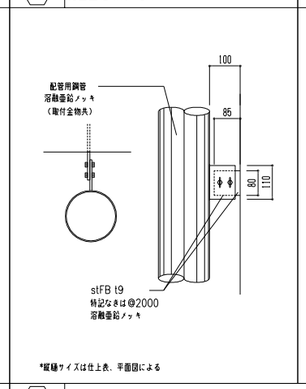


② 防火区画部免震スリット　S=1/10

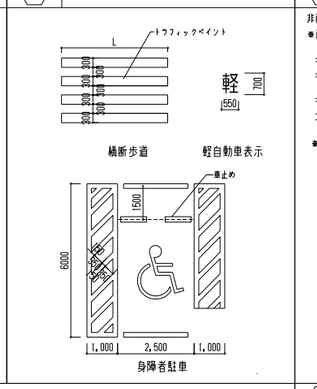
③ 車止め詳細図　S=1/10, 1/100



④ 露出竪樋取付け詳細　S=1/10

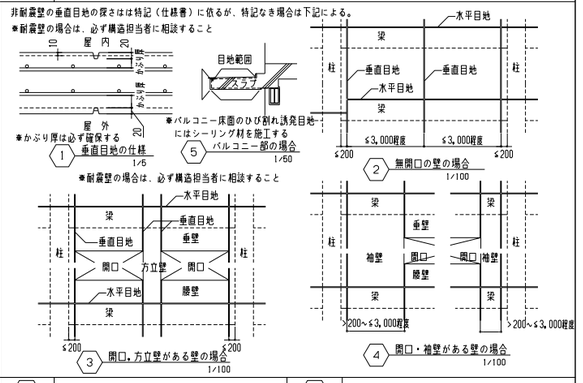


⑤ 駐車場－床誘導表示詳細図　S=1/100

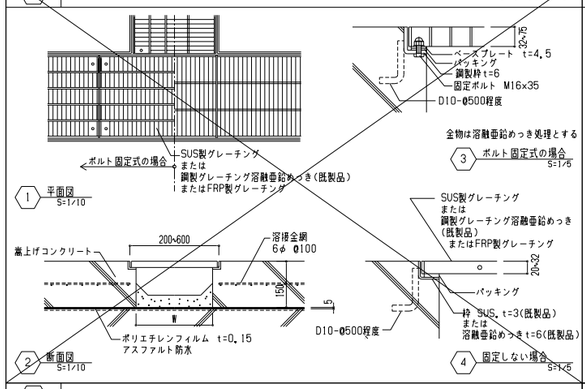


⑥ ひび割れ誘発目地（外部のみ）

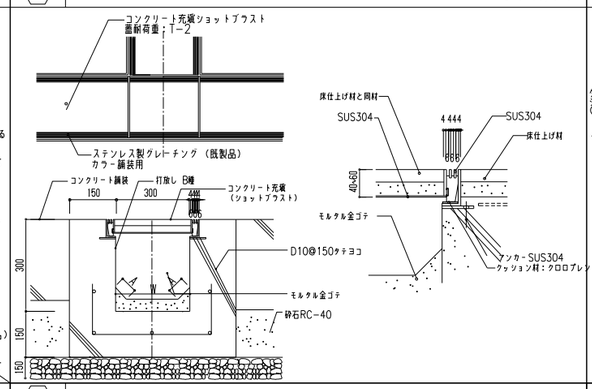
非耐震壁の垂直目地の度さは特記（仕様書）に依るが、特記なき場合は下記による。
*耐震壁の場合は、必ず構造担当者に相談すること



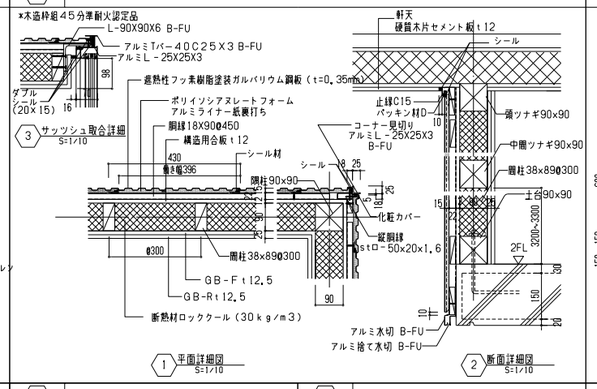
⑦ 排水側溝（グレーチング蓋）　S=1/10, 1/5



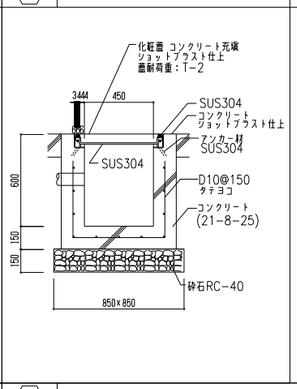
⑧ 排水側溝（化粧スリット型タイプ）　S=1/10, 1/5



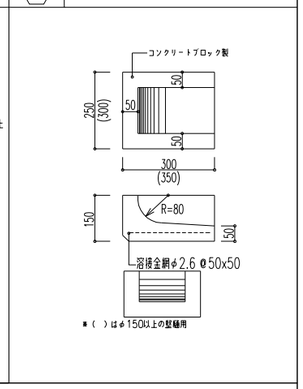
⑨ 木造部外壁金属サイディング張り（木造軸組）　S=1/10



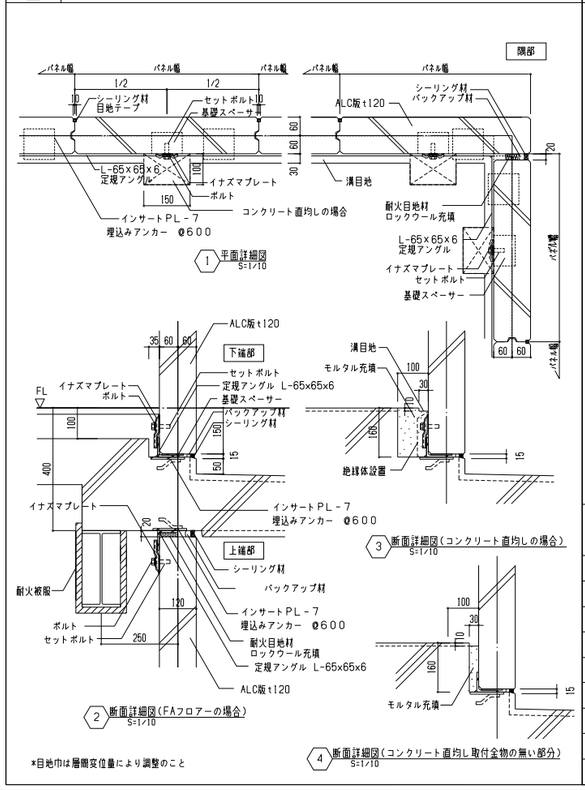
⑲ 排水桝（450×450×H600）　S=1/20



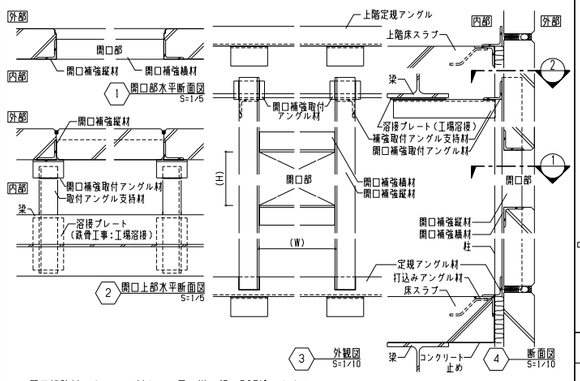
⑪ 樋受石　S=1/10



⑫ ALC外壁パネル　上下端部（ロッキング工法）　S=1/10



⑬ ALC外壁パネル　各工法共通　開口補強　（参考図）

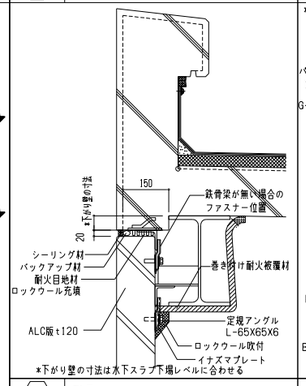


*開口補強材はすべてst材とし、見え掛り部はSOP塗りとする
*開口補強の鉄骨サイズは下記による
*採用設計風圧力は平成12年建設省告示1458号による帳壁風圧力による計算数値を1.15倍した値を採用する。

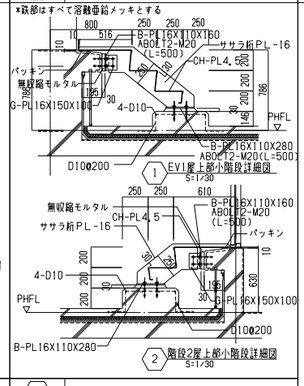
階	採用設計風圧力(N/㎡)（下段は1.15倍した数値） 正圧	負圧（中央）	負圧（隅部）
1階	1369	-1177	-1439
	1570	-1354	-1655
免震層	1451	-1177	-1439
	1669	-1354	-1655
2階	1651	-1177	-1439
	1899	-1354	-1655
3階	1789	-1177	-1439
	1570	-1354	-1655
4階	1890	-1177	-1439
	2058	-1354	-1655
5階	1965	-1177	-1439
	2260	-1354	-1655
PH1階	2017	-1177	-1439
	2320	-1354	-1655
PH2階	2035	-1177	-1439
	2341	-1354	-1655

設計風圧力(N/㎡)	部材名	開口巾W（m） 600	1,200	1,800	2,400
1200	縦材	L-50×50×6	L-65×65×6	L-65×65×6	L-75×75×9
	横材	L-50×50×6	L-50×50×6	L-50×50×6	L-65×65×6
1600	縦材	L-65×65×6	L-65×65×6	L-75×75×6	L-75×75×9
	横材	L-50×50×6	L-50×50×6	L-50×50×6	L-65×65×6
2000	縦材	L-65×65×6	L-75×75×6	L-75×75×9	L-90×90×7
	横材	L-50×50×6	L-50×50×6	L-65×65×6	L-75×75×6
2400	縦材	L-65×65×6	L-75×75×6	L-75×75×9	L-90×90×7
	横材	L-50×50×6	L-50×50×6	L-65×65×6	L-75×75×9

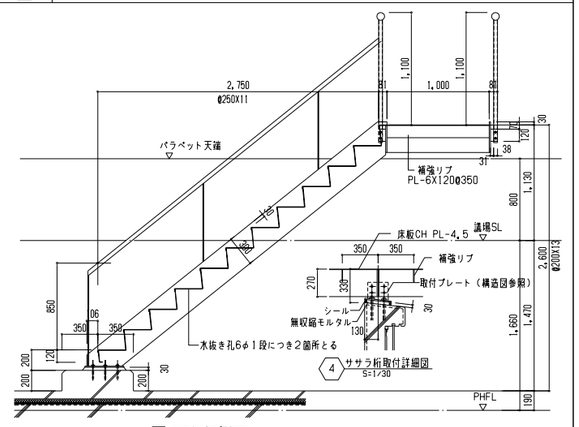
⑭ ALC外壁パネル 梁下取付け部詳細　S=1/10



⑮ 屋上鉄骨小階段　S=1/30

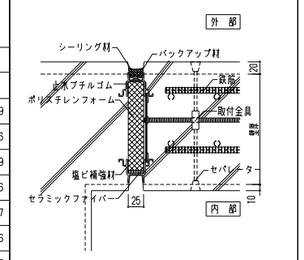


⑯ 外階段1　S=1/30

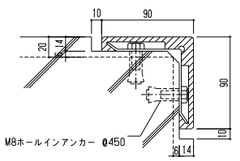


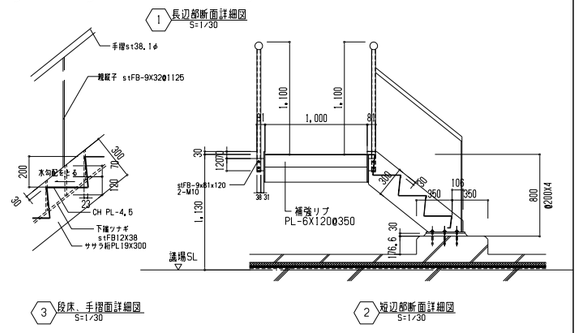
⑰ 耐震スリット　S=1/5

*垂直スリットのみ設置



⑱ コーナープロテクター（合成ゴム製医製品）　S=1/3





*鉄部はすべて溶融亜鉛メッキとする
*部材メンバーについては構造図による

16.02.25

竣工図	/16.02.16	保管 / . .	承認 / . .
検図	/16.02.12	確認	/ . .
製図	/16.02.05	作成（調査者）	/ . .

訂正　特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

NIHON SEKKEI　日本設計

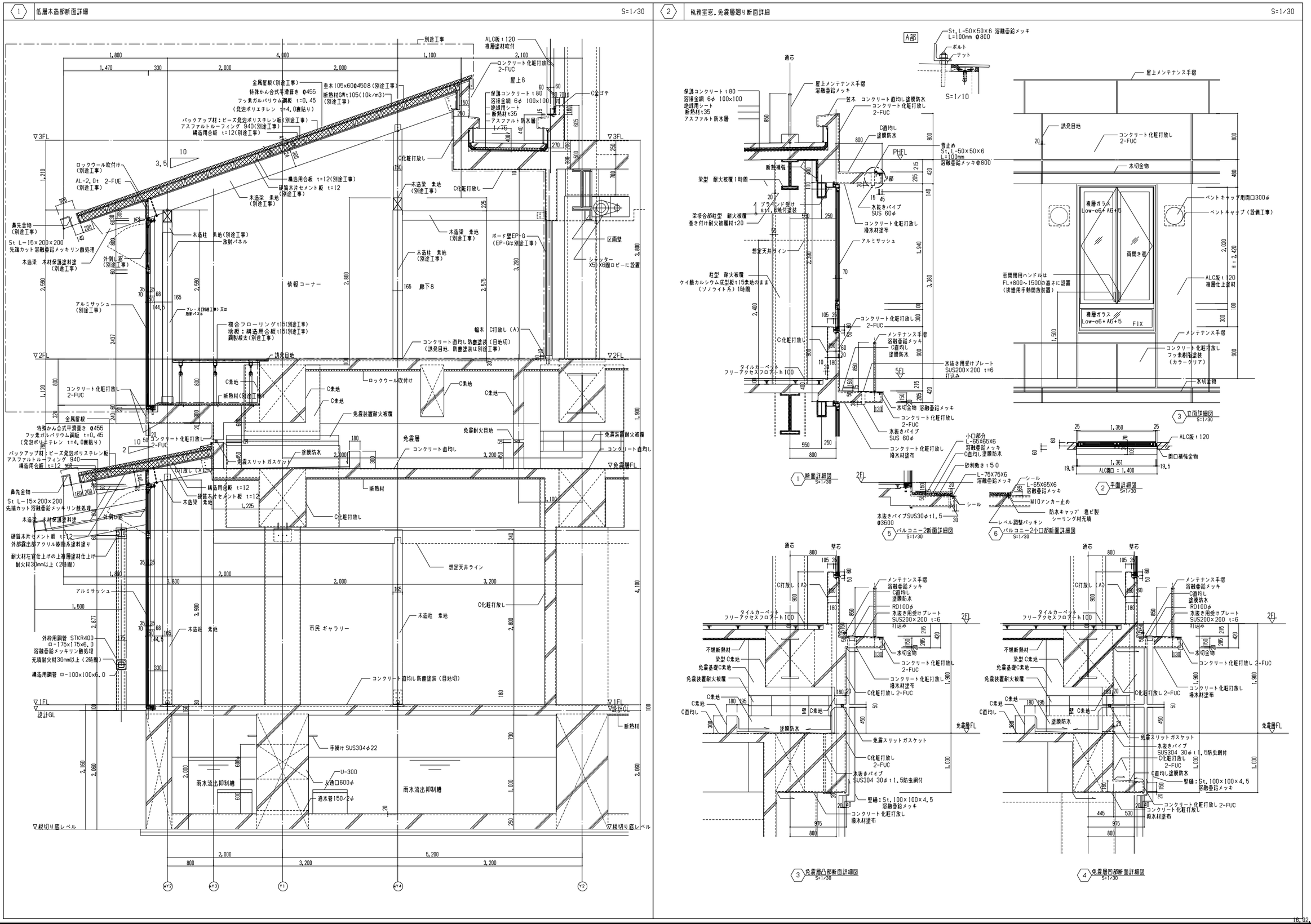
桶川市新庁舎建設工事

図面名称：外部部分詳細図2（床、壁）

尺度：図示

DTL_0.DWG　枚ノ内　図面番号 1312

区分：建築（総合）

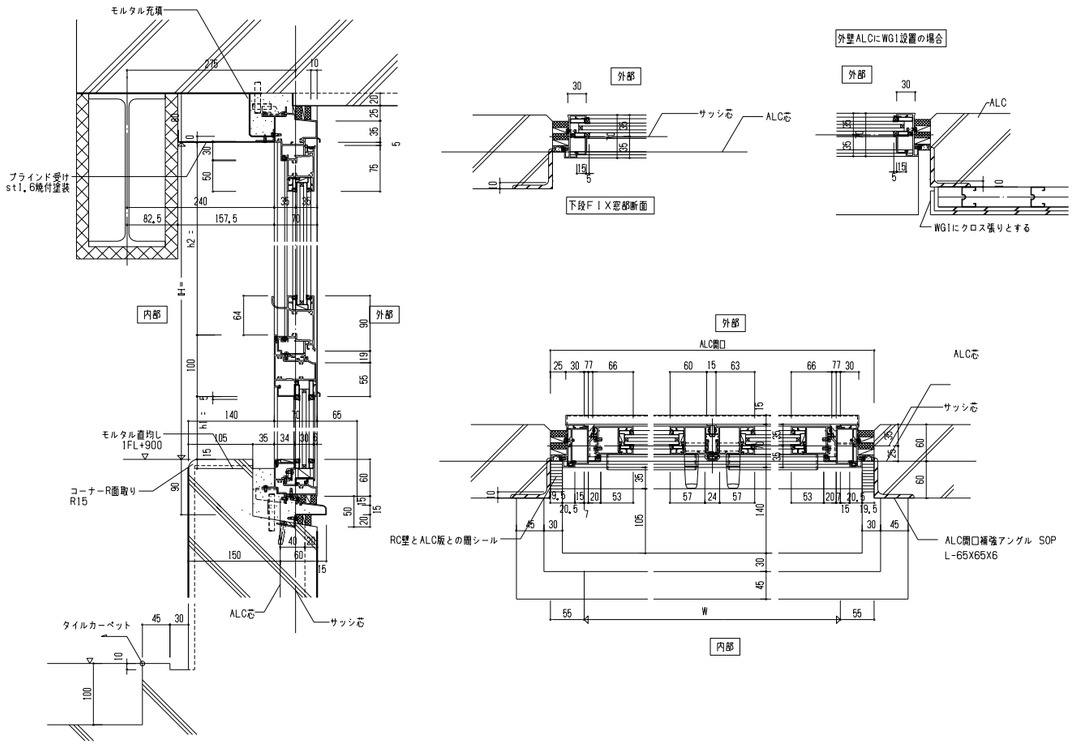


16.02.25

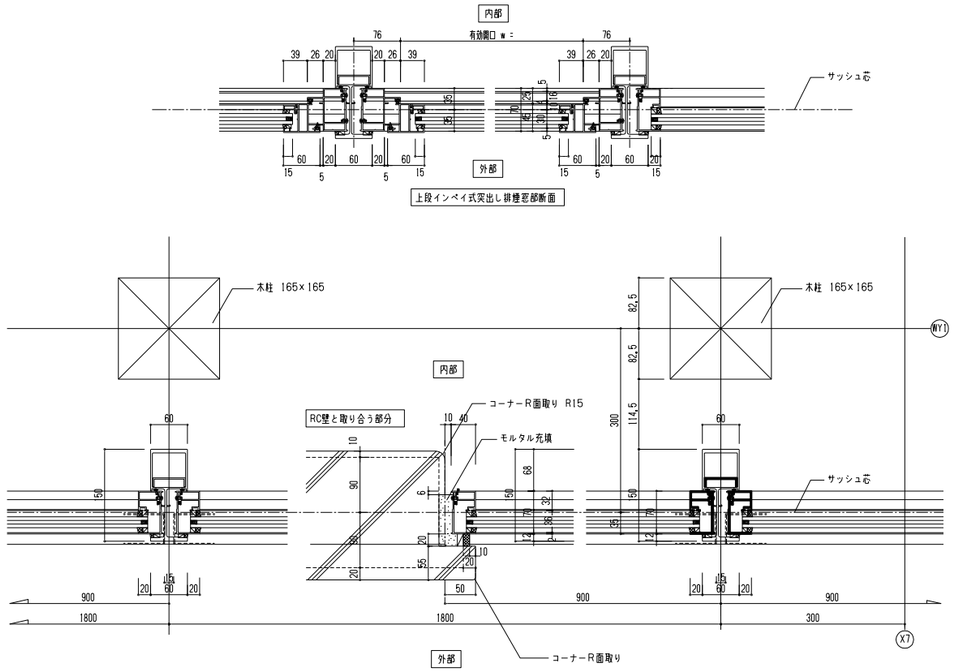
日本設計	/16.02.16	竣工図	保管 / . .	承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 甲	桶川市新庁舎建設工事
	検図 /16.02.12		確認 / . .				設計 1級建築士登録第286712号 篠崎康志 甲	
	製図 /16.02.05		作成 (誤差者) / . .				設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 甲	

図面名称	外部部分詳細図3（木造部、窓廻り）	DTL_G.DWG	
縮尺	図示	図面番号	1313
		区分	建築(総合)

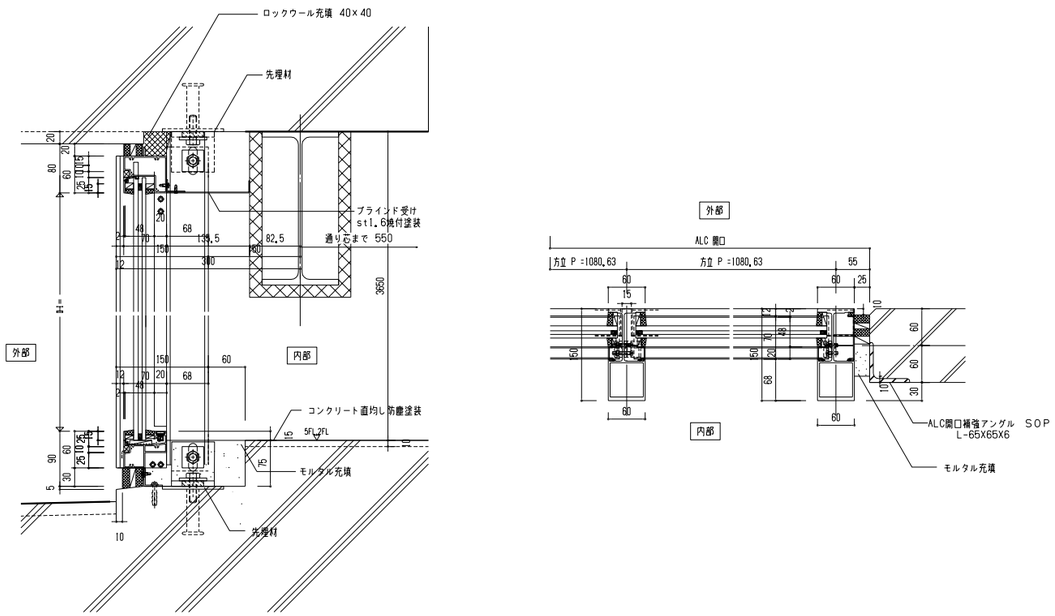
1 腰窓部　窓廻り詳細　S=1/5



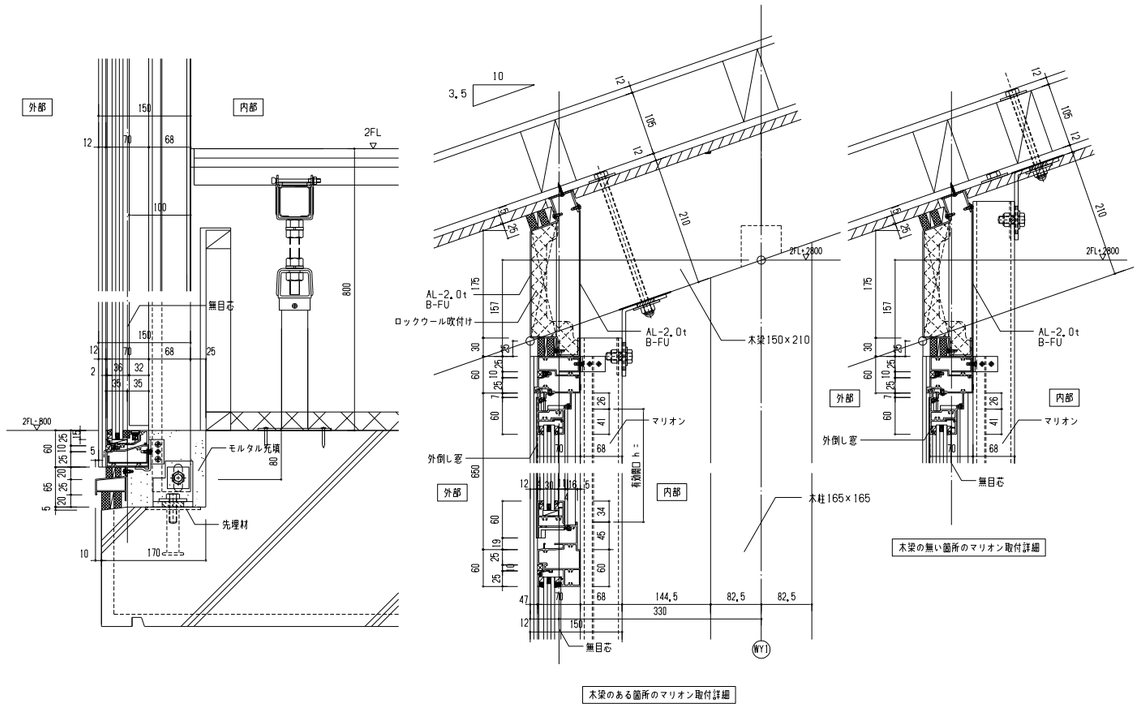
3 木造部　窓廻り詳細　S=1/5



2 掃出し窓部分（連窓）　窓廻り詳細　S=1/5



4 木造部　窓廻り詳細　S=1/5



16.02.25

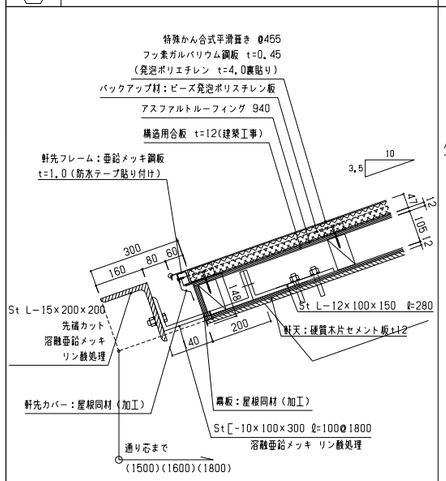
NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 外部部分詳細図4（窓廻り）
	検図 /16.02.12	確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 篠崎康志 印		
	製図 /16.02.05	作成（消去者） / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印		縮尺 図示

DTL_G.DWG

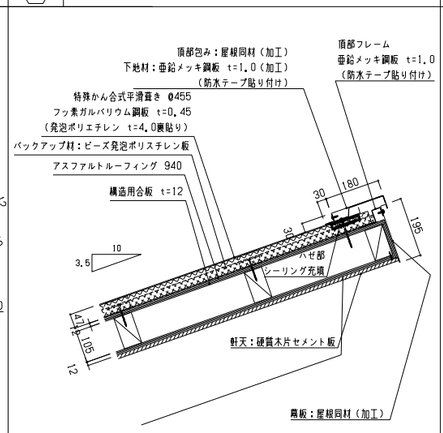
枚ノ内 図面番号 1314

区分 建築（総合）

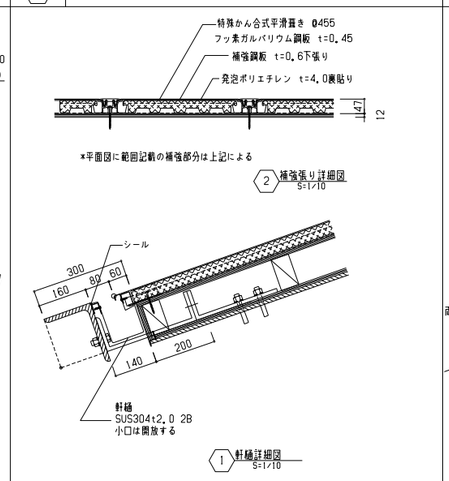
① 木造屋根　軒先断面図　S=1/10



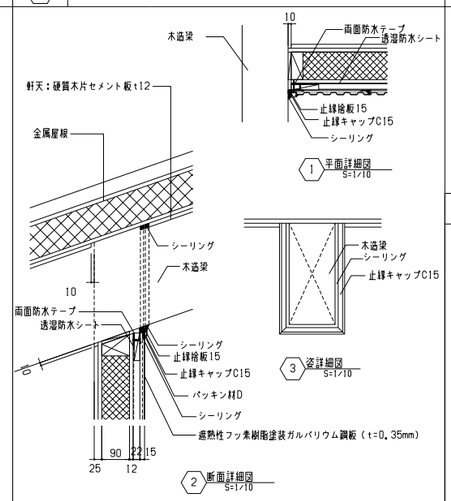
② 木造屋根　頂部断面図(1)　S=1/10



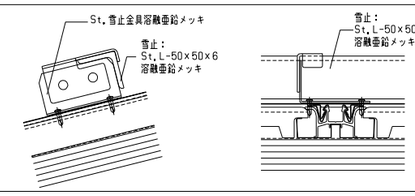
⑦ 木造屋根　軒先断面図　軒樋部，及び補強張り詳細　S=1/10



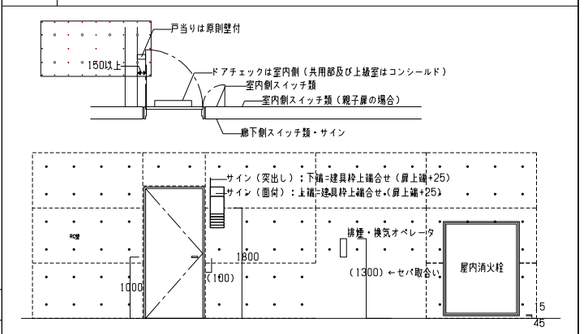
⑩ 外壁金属サイディング木造梁貫通部　S=1/10

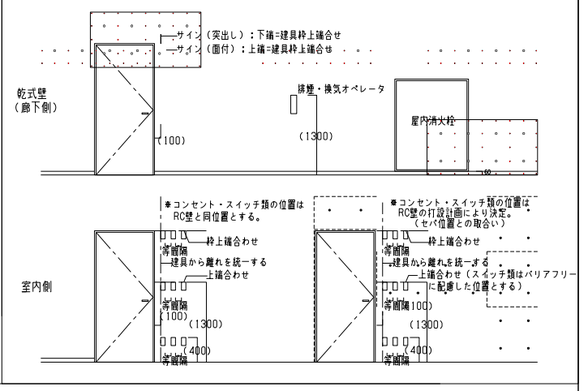


⑫ 木造屋根　雪止　S=1/4

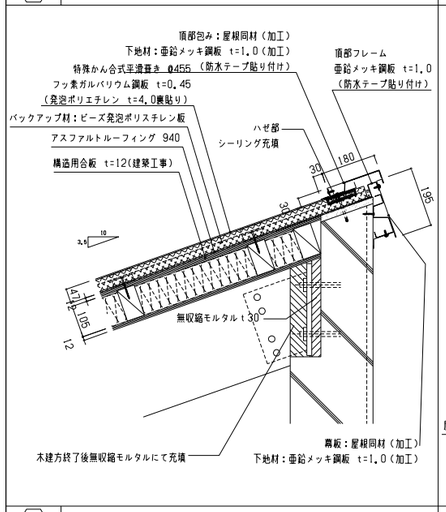


0-001　コンクリート化粧打放し基本割付　内部建具廻り

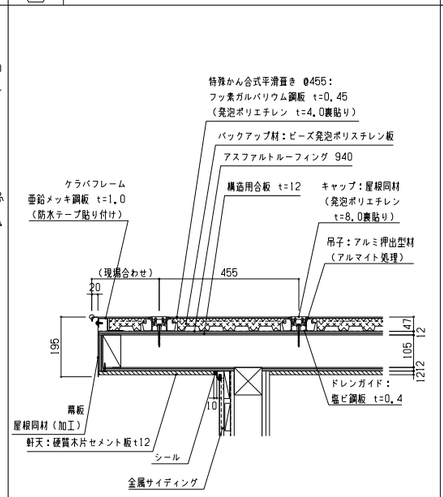




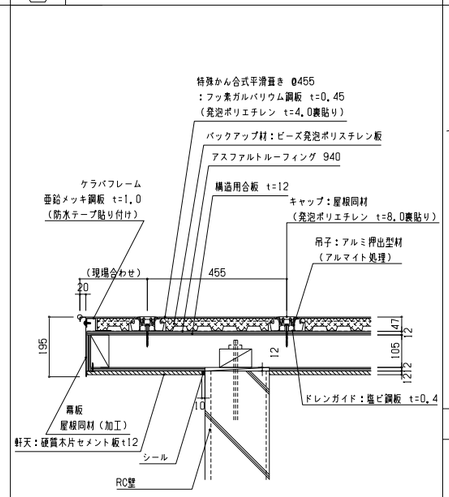
③ 木造屋根　頂部断面図（パラペット取合い）　S=1/10



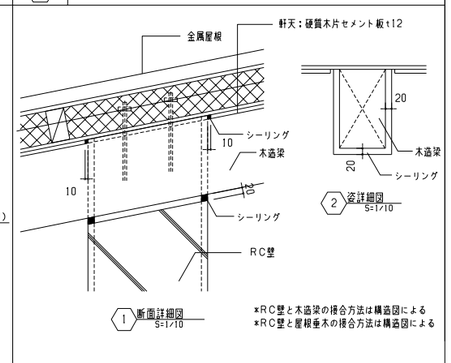
④ 木造屋根　ケラバ断面図（金属サイディング取合い）　S=1/10



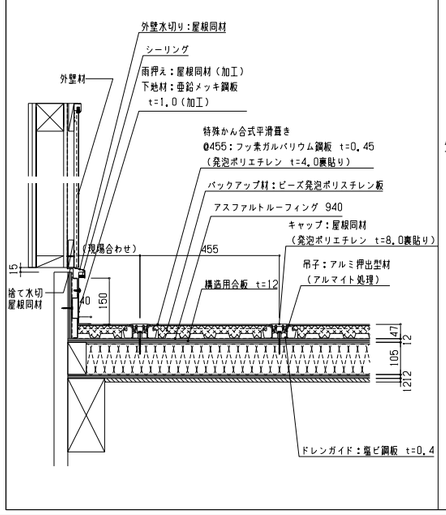
⑧ 木造屋根　ケラバ断面図（RC壁取合い）　S=1/10



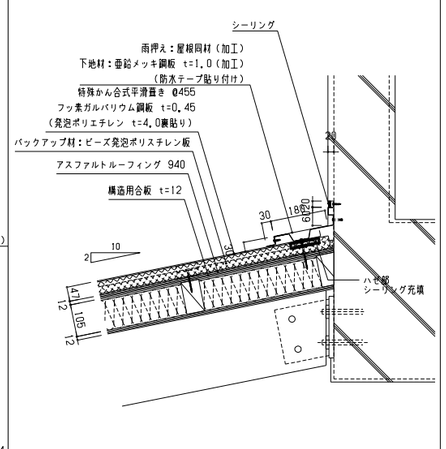
⑪ RC壁と木造梁貫通部　S=1/10



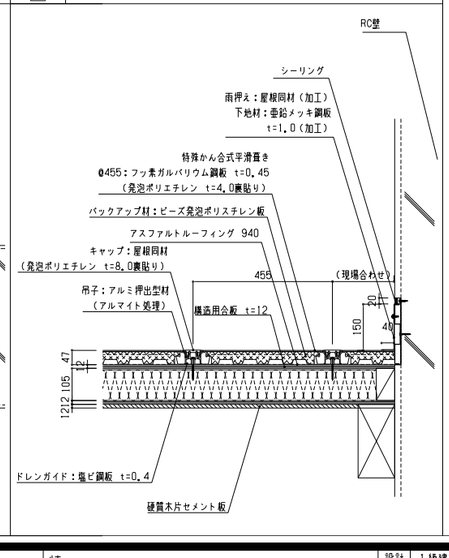
⑤ 木造屋根　壁ステ谷断面図　S=1/10



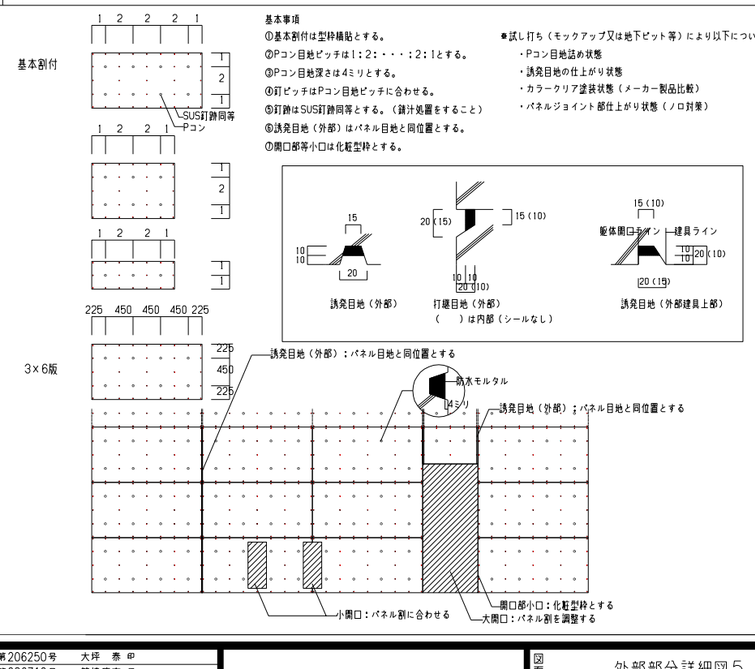
⑥ 木造屋根　壁立ち上がり断面図　S=1/10



⑨ 木造屋根　RC壁ステ谷断面図(RC壁と屋根の取り合い)　S=1/10



00　コンクリート化粧打放し基本割付



基本事項
①基本割付は型枠構貼とする。
②Pコン目地ピッチは1:2:・・・:2:1とする。
③Pコン目地深さは4ミリとする。
④釘ピッチはPコン目地ピッチに合わせる。
⑤釘鋲はSUS釘鋲同等とする。（錆汁処置をすること）
⑥誘発目地（外部）はパネル目地と同位置とする。
⑦開口部等小口は化粧型枠とする。

*試し打ち（モックアップ又は地下ピット等）により以下について確認すること
・Pコン目地詰め状態
・誘発目地の仕上がり状態
・カラークリア塗装状態（メーカー製品比較）
・パネルジョイント部仕上がり状態（ノロ対策）

16.02.25

日本設計	竣工図	/16.02.16	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記
	検図	/16.02.12	確認 / . .		
	製図	/16.02.05	作成（消費者） / . .		

設計	1級建築士登録第206250号	大坪　泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	鐘崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

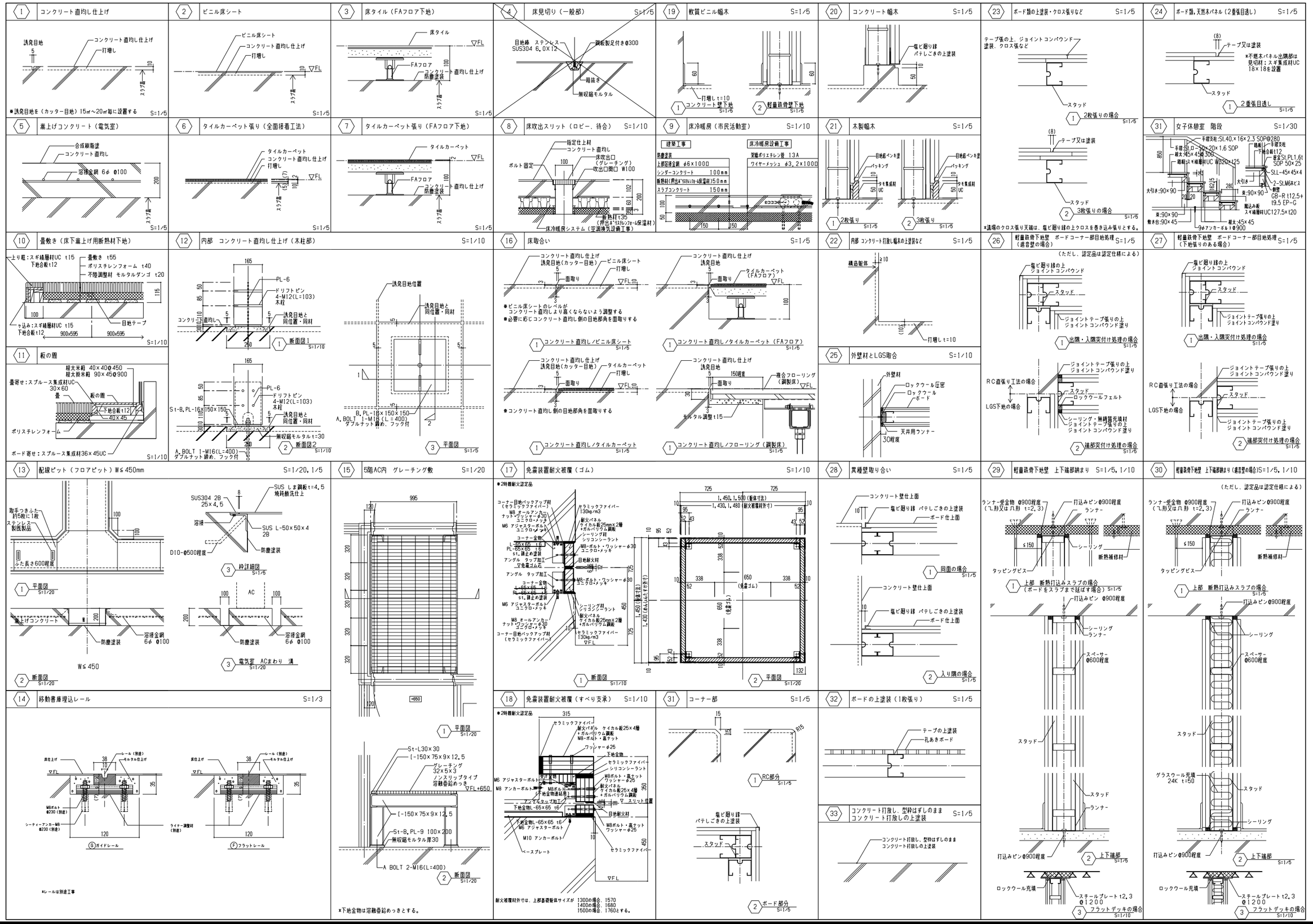
図面名称：外部部分詳細図5（木造屋根・コンクリート）

縮尺：図示

DTL_0.DWG

枚ノ内　図面番号：1315

区分：建築(総合)



竣工図	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記
	確認 / . .		
	作成（施設者） / . .		
検図	/16.02.12		
製図	/16.02.05		
	/16.02.16		

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰仲
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志仲
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子仲

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：内部部分詳細図1（床・幅木・壁）

縮尺：図示

DTL.DWG

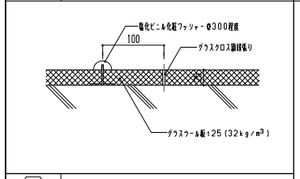
枚ノ内 図面番号 1321

区分：建築（総合）

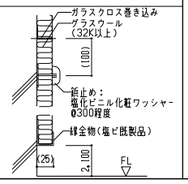
16.02.25

日本設計

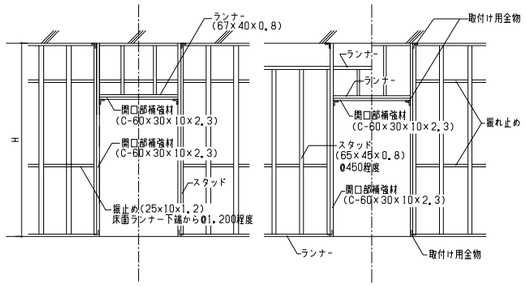
1 グラスウール板グラスクロス額縁張り S=1/5



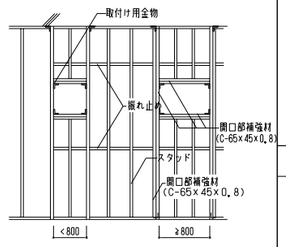
2 グラスウールボード ガラスクロス巻き釘止め S=1/5



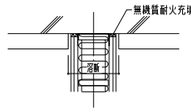
3 軽量鉄骨壁下地 (下地張りのある場合・遮音間仕切り：スタッドピッチ450mm) S=1/10



4 軽量鉄骨壁下地 開口補強 S=1/10

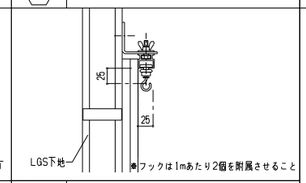


14 LGS耐火間仕切壁 スラブ下取合い S=1/10

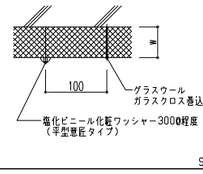


1 フラットデッキの場合 S=1/10

15 ピクチャーレール (巾25) S=1/5

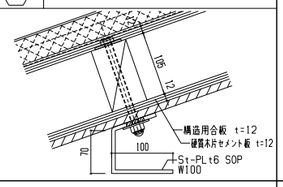


16 グラスウール ガラスクロス巻き張り

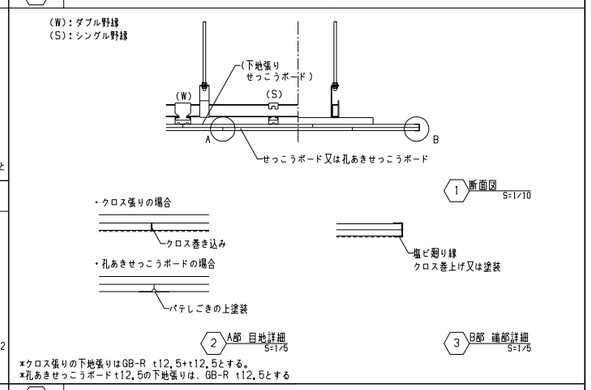


S=1/5

17 木造屋根部照明取付用プレート S=1/5



18 孔あきせっこうボード、クロス張り (下地張りのある場合) S=1/10,1/5



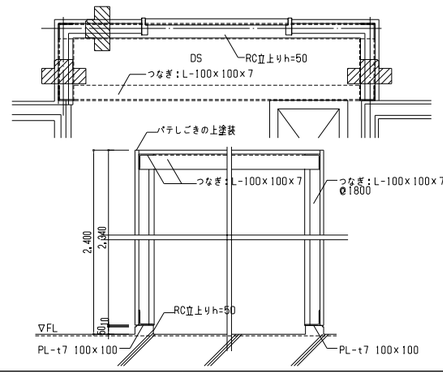
1 断面図 S=1/10

2 A部 目地詳細 S=1/5

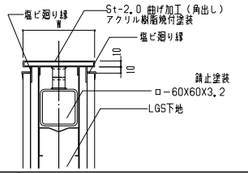
3 B部 隅部詳細 S=1/5

*クロス張りの下地張りはGB-R t12.5+t12.5とする。
*孔あきせっこうボードt12.5の下地張りは、GB-R t12.5とする

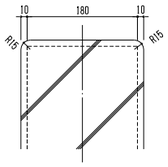
5 DPS・DS壁(H=2400) S=1/20



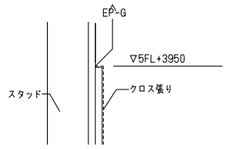
6 壁補部 (一方枠) S=1/5



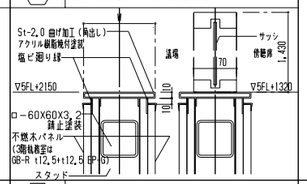
7 壁補部 (コンクリート壁) S=1/5



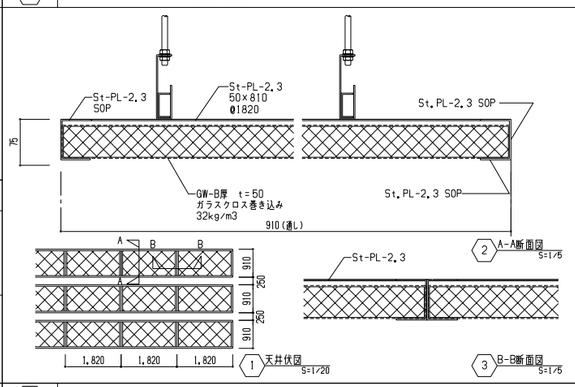
8 議場 (壁仕上げ切替) S=1/5



9 議場(自立壁)・3階執務室腰壁 S=1/5



19 グラスウールボード吊天井 (全員協議室) S=1/5

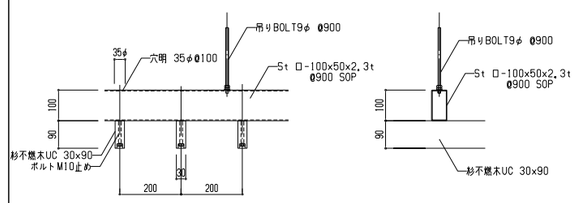


1 天井伏図 S=1/20

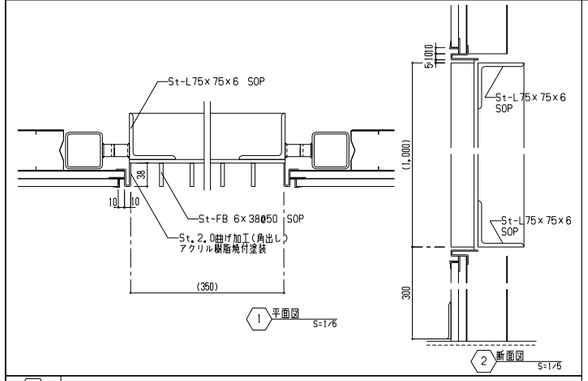
2 A-A断面図 S=1/5

3 B-B断面図 S=1/5

20 天井不燃木ルーバー (総合案内・エントランスホール・コンシェルジュ・市民ギャラリー) S=1/10



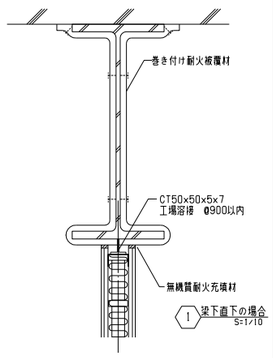
10 壁面スリット S=1/5



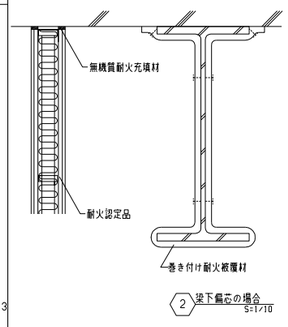
1 平面図 S=1/5

2 断面図 S=1/5

11 巻き付け耐火被覆取り合い (LGS耐火間仕切壁) S=1/10

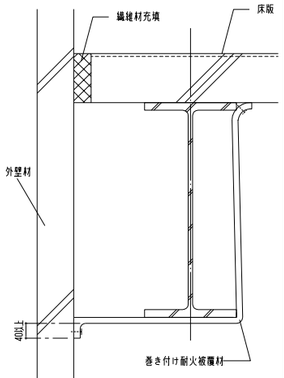


1 梁下直下の場合 S=1/10

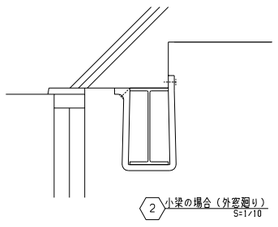


2 梁下偏心の場合 S=1/10

12 巻き付け耐火被覆取り合い S=1/10

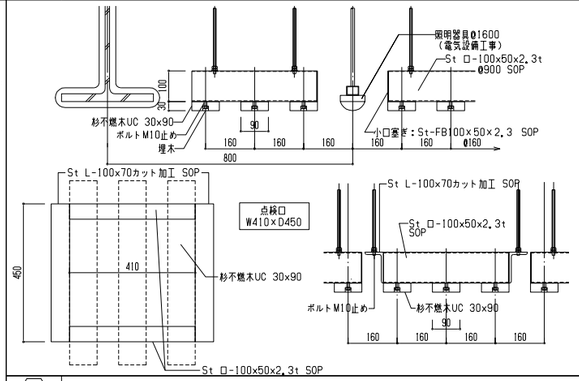


1 合成耐火の場合 S=1/10

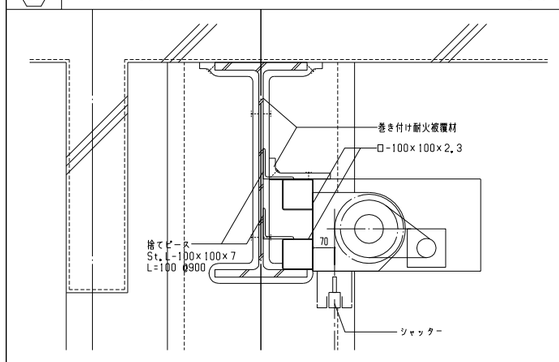


2 小梁の場合 (外変廻り) S=1/10

21 天井不燃木ルーバー (議場) S=1/10

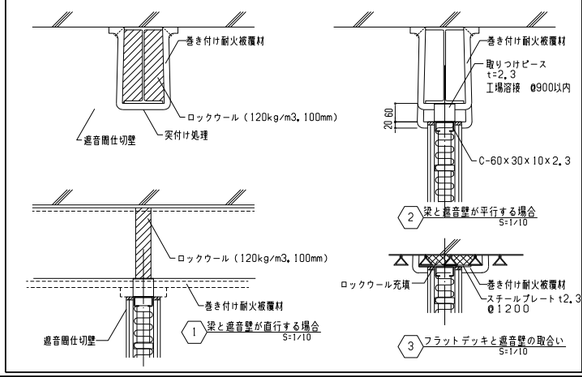


21 シャッター取り合い S=1/10



デッキスラブ部分は垂れ壁区画壁WQ2を設置し、ロ-100×100×2.3を上図と同様に設けること。

13 巻き付け耐火被覆取り合い (LGS遮音間仕切壁) S=1/10

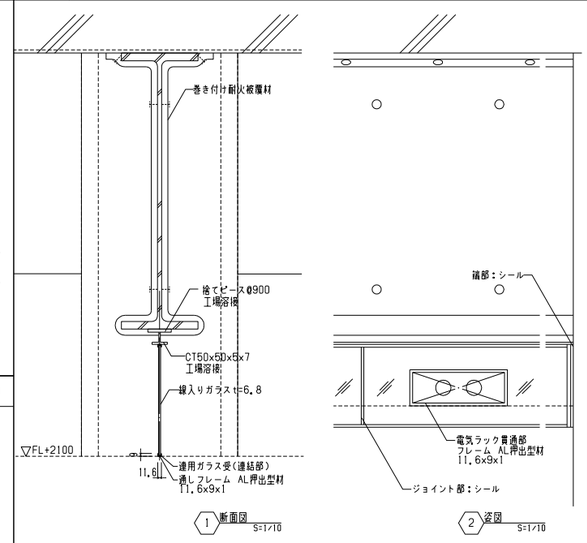


1 梁と遮音壁が直行する場合 S=1/10

2 梁と遮音壁が平行する場合 S=1/10

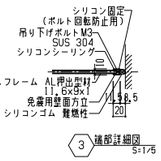
3 フラットデッキと遮音壁の取合い S=1/10

22 防煙垂壁(ガラス) S=1/10



1 断面図 S=1/10

2 姿図 S=1/10



3 確部詳細図 S=1/5

*電気ラック貫通部開口寸法は、
W800×H300×1ヶ所
W1200×H300×6ヶ所
W700×H300×3ヶ所
W600×H300×4ヶ所

16.02.25

日本設計	竣工図	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印
		確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 篠崎康志 印
	検図	/16.02.12 作成 / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印
	製図	/16.02.05 (担当者)			

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：内部部分詳細図2 (壁・天井)

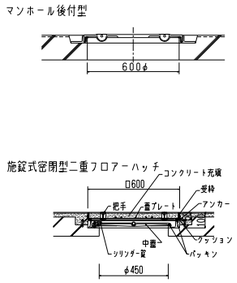
縮尺：図示

DTL.DWG

枚ノ内 / 図面番号 1322

区分：建築(総合)

1 マンホール・フロアーハッチ S=1/20

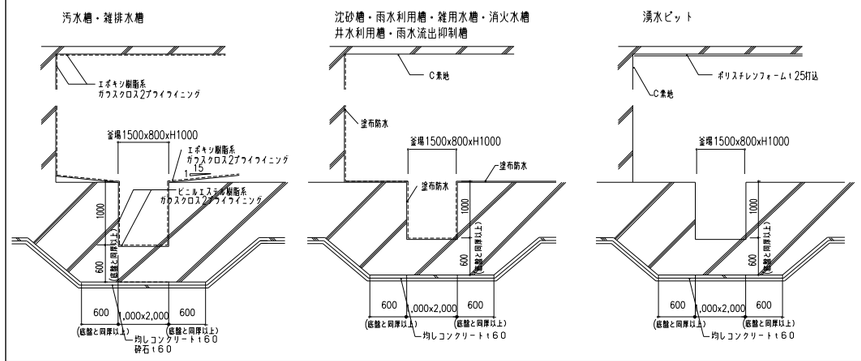


マンホール選択基準

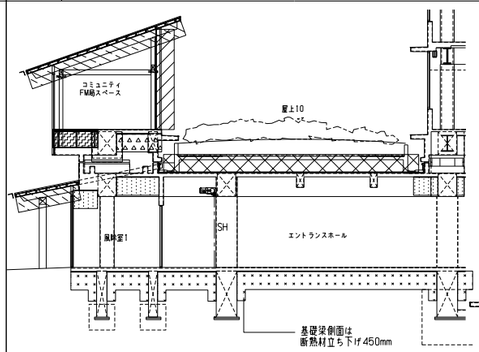
水槽名	マンホール			
	防水・防臭型（密閉型）	簡易防水・防臭型（簡易密閉型）	水封型	断熱・防水・防臭型
汚水貯留槽	○			
中水槽		○		
消火水槽		○		
雨水貯留槽		○		
沈砂槽		○		
雨水集水槽		○		
冷却塔補給水槽		○		
湧水槽		○		
雨水第一槽		○		

マンホールには種類による種類の名称をフタに入れる。
E×。汚水槽・消火水槽・雨水貯留槽
空ピットのみ名称を入れない。

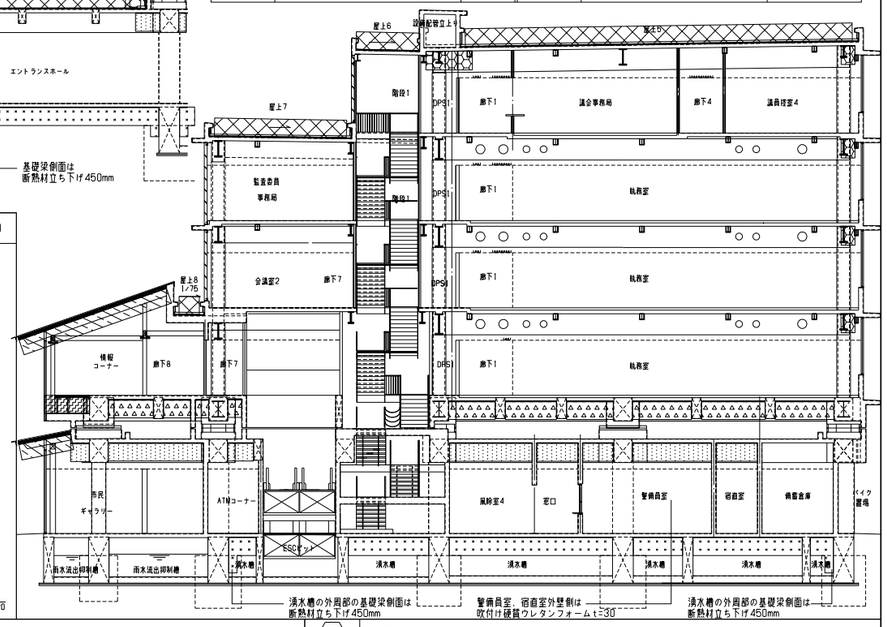
2 地下ピット内水槽，釜場 S=1/50



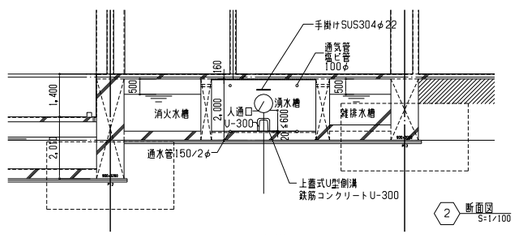
8 断熱範囲



	断熱種類	設置場所		断熱種類	設置場所
	押出法ポリスチレンフォーム保温材 t=35	屋上		ロックウール吹き付け t=30	免震層 天井スラブ（見上げ）
	GW 10K t=100	木造屋根		不燃断熱材 t=30	1階 天井スラブ（見上げ）
	ロックウール t=90	木造外壁		吹付け硬質ウレタンフォーム t=35	2階 測候室部 底スラブ（受下げ）
	断熱補強（不燃断熱材 t=25）			押出法ポリスチレンフォーム保温材 t=25	湧水槽、1階スラブ下



3 地下ピット内標準納まり S=1/100

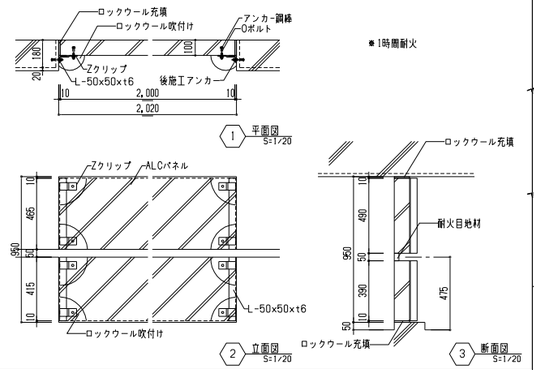


各寸法

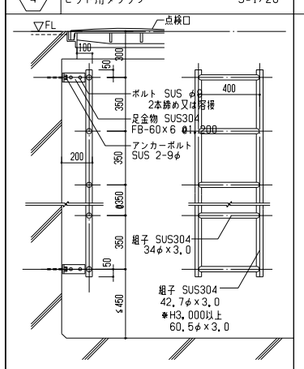
通気管	100φ
人通口	VU管梁幅1,500未満 600φ　梁幅1,500以上 700φ
通水管	150φ半割（各水槽内の通水管は300φ半割とする）

＊但し人通口の直径は、梁成の1/3以下を原則とする。

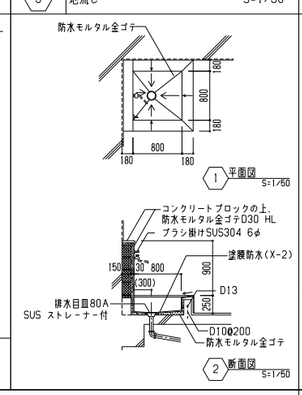
マシンハッチに代わる乾式壁（免震ダンパー点検口） S=1/20



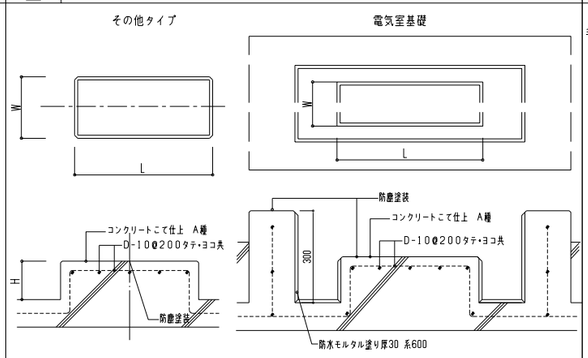
4 ピット用タラップ S=1/20



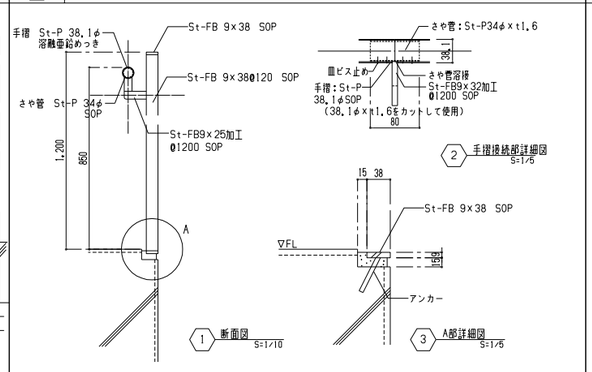
5 地流し S=1/50



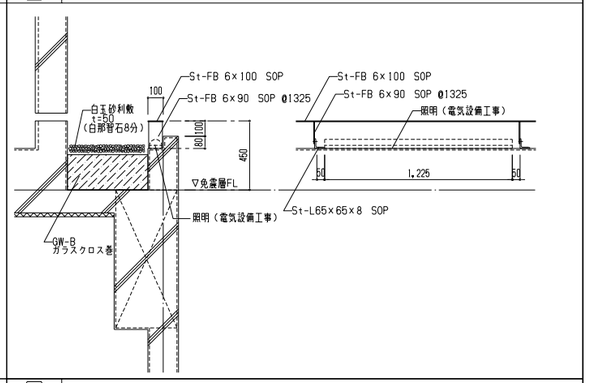
7 屋内機械基礎 S=1/10, 1/20



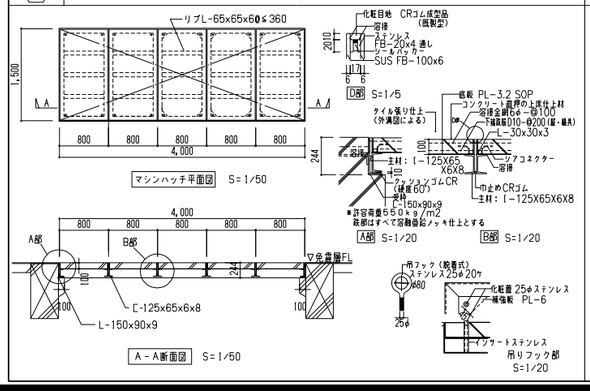
9 ESC廻り 手すり S=1/10, 1/5



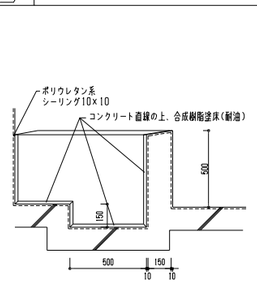
10 ESC廻り 壁取合い S=1/20



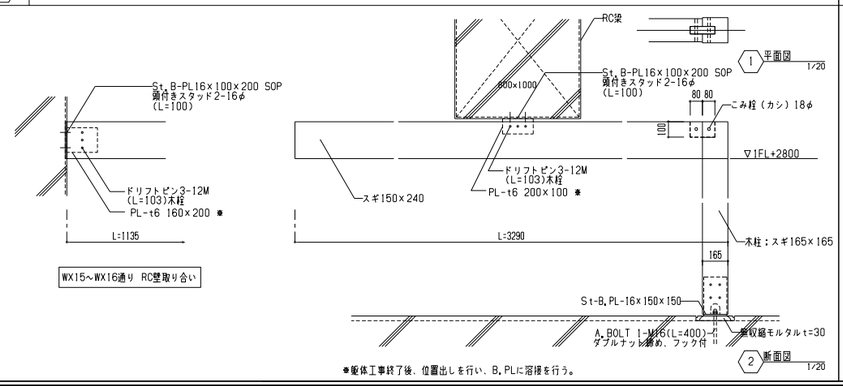
6 マシンハッチ S=1/50, 1/10



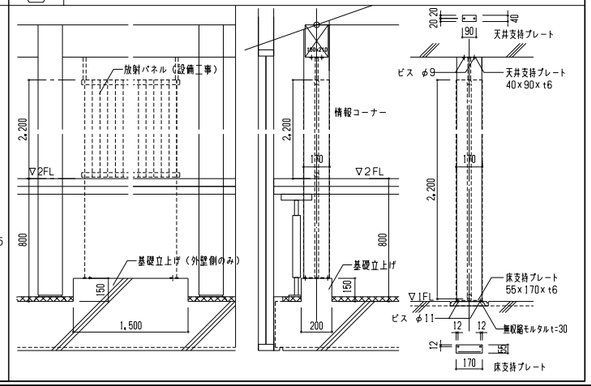
13 油ため枡、防油堤 1/20



11 1階 化粧柱 S=1/20



12 放射パネル S=1/20



16.02.25

日本設計	竣工図	/16.02.16	保管 / . . 承認 / . .	
	検図	/16.02.12	確認 / . .	
	製図	/16.02.05	作成（原図者） / . .	

訂正 . . . . . 特記

設計	1級建築士登録 第206250号	大坪 泰 印	
設計	1級建築士登録 第286712号	鐘崎康志 印	
設計	1級建築士登録 第354901号	長友直子 印	

桶川市新庁舎建設工事

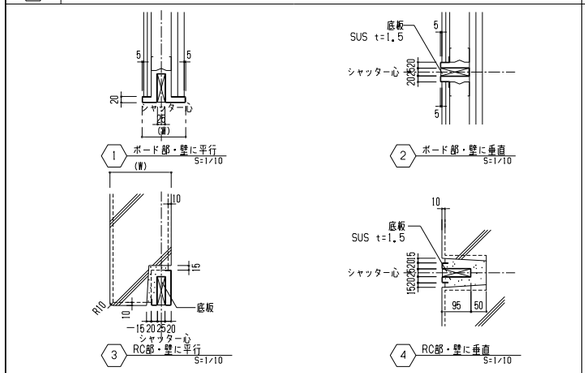
図面名称：内部部分詳細図3（ピット・雑）

縮尺：図示

DTL.DWG　枚ノ内　図面番号 1323

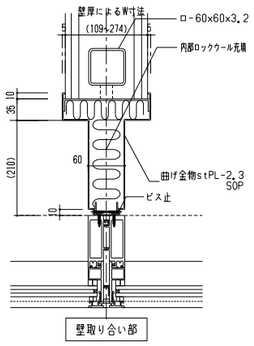
区分：建築（総合）

1 シャッター　ガイドレール納まり　S=1/10



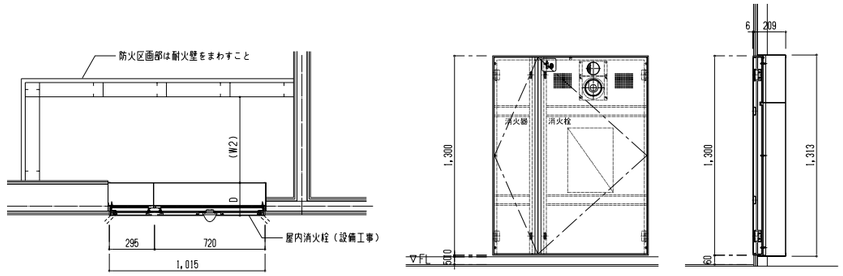
1 ボード部・壁に平行 S=1/10
2 ボード部・壁に垂直 S=1/10
3 RC部・壁に平行 S=1/10
4 RC部・壁に垂直 S=1/10

2 壁、マリオン取り合い　S=1/5



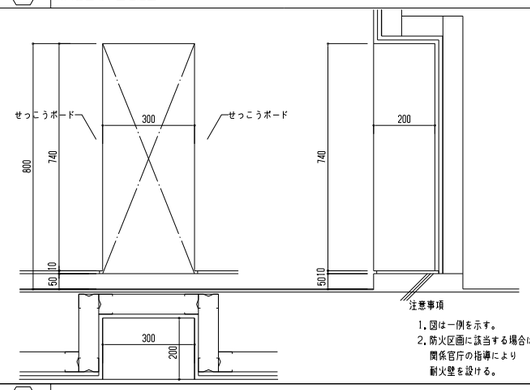
壁取り合い部

5 屋内消火栓　S=1/20



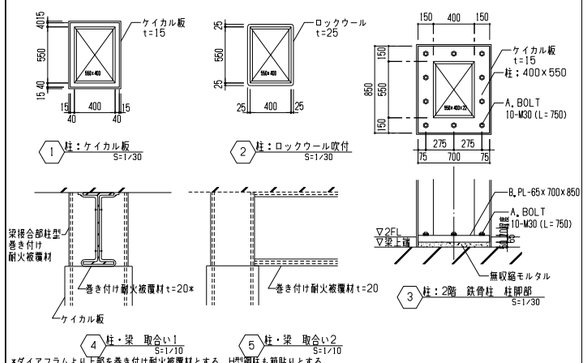
注意事項
1．W・H・D寸法　屋内消火栓（消火器併設）　W1,015×H1,300×D215（図示）
　　屋内消火栓　W　715×H1,300×D215（図示）
2．（W1）（W2）寸法　配管をサイドから取る場合　（W1）=300以上　（W2）=50～100程度以上
　　配管をバックから取る場合　（W1）=50～100程度以上　（W2）=200以上
3．防火区画に該当する場合は耐火壁を設ける。

6 消火器置場（壁埋込型）　S=1/10

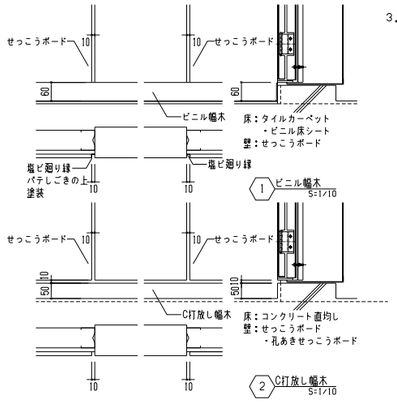


注意事項
1．図は一例を示す。
2．防火区画に該当する場合は、関係官庁の指導により耐火壁を設ける。

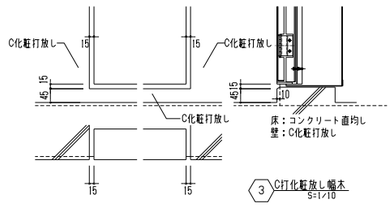
3 耐火被覆　S=1/30



1 柱：ケイカル板 S=1/30
2 柱：ロックウール吹付 S=1/30
3 柱：2階　鉄骨柱　柱脚部 S=1/30
4 柱・梁　取合い1 S=1/10
5 柱・梁　取合い2 S=1/10
*ダイアフラムより上部を巻き付け耐火被覆材とする。H型鋼柱も箱貼りとする。

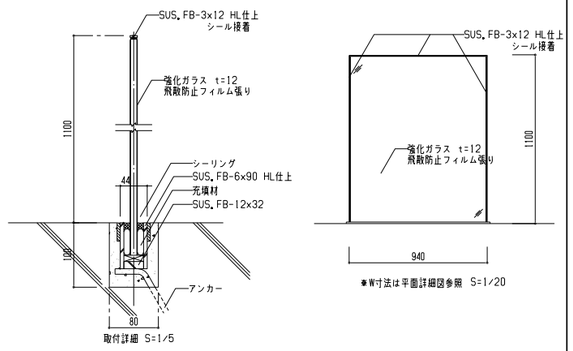


1 ビニル幅木 S=1/10
2 C打放し幅木 S=1/10

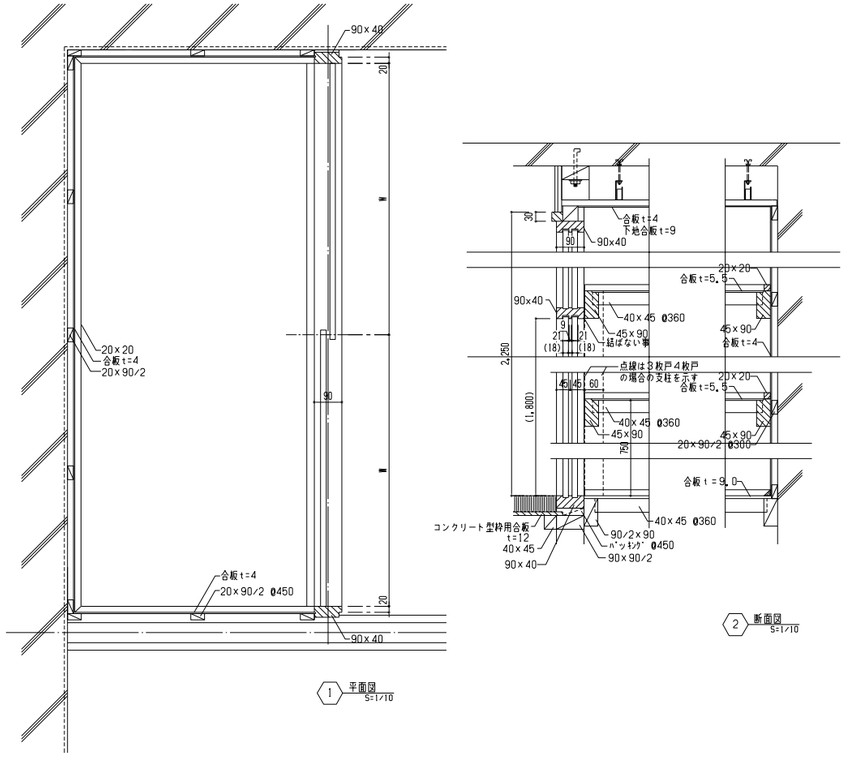


3 C打化粧打放し幅木 S=1/10

7 自動扉安全柵　S=1/20, 1/5

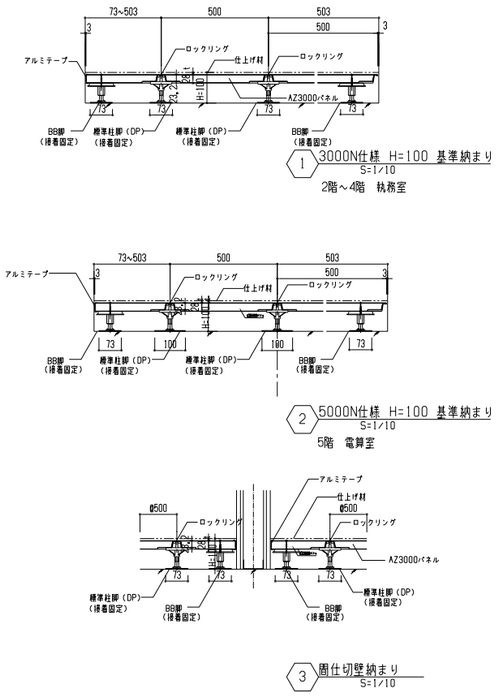


4 和室　押入（外壁に接していない場合）　S=1/10



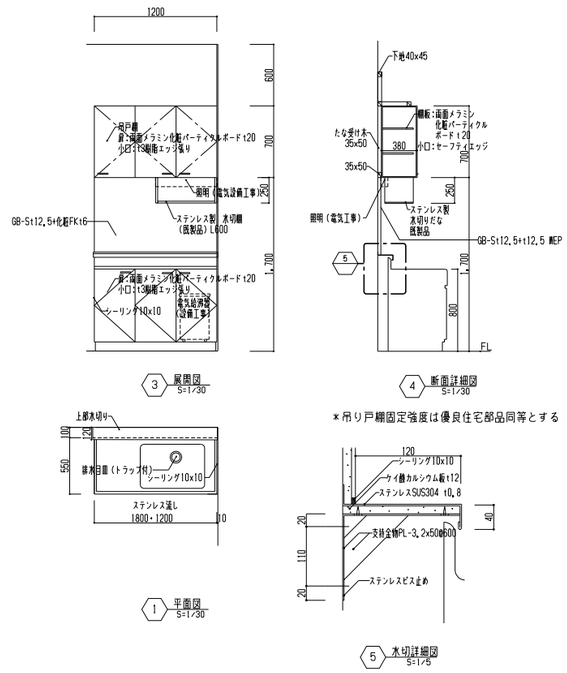
1 平面図 S=1/10
2 断面図 S=1/10

8 FAフロア　S=1/10



1 3000N仕様　H=100　基準納まり S=1/10
2階～4階　執務室
2 5000N仕様　H=100　基準納まり S=1/10
5階　電算室
3 周仕切壁納まり S=1/10

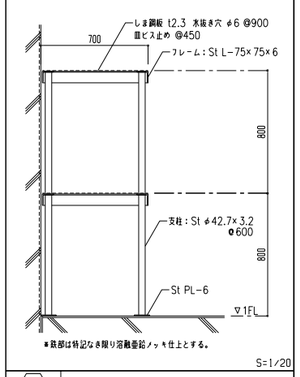
9 流し台ユニット（流し台、吊戸棚、水切棚（給湯室））　S=1/30



3 展開図 S=1/30
4 断面詳細図 S=1/30
1 平面図 S=1/30
5 水切詳細図 S=1/5

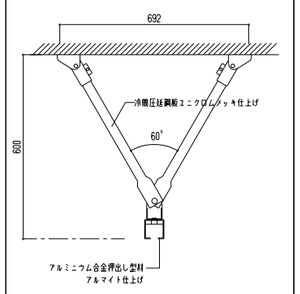
*吊り戸棚固定強度は優良住宅部品同等とする
*既製品使用とする

10 ゴミ置場　棚板



*鉄部は特記なき限り溶融亜鉛メッキ仕上とする。
S=1/20

11 カーテンレール（更衣室）　S=1/10



*ラッチナー：ポリエチレン製（8個/m）

16.02.25

竣工図	16.02.16	保管 / . .	承認 / . .		
検図	16.02.12	確認	/ . .		
製図	16.02.05	作成（消防署）	/ . .		

訂正　特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪　泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	鐘崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

日本設計

桶川市新庁舎建設工事

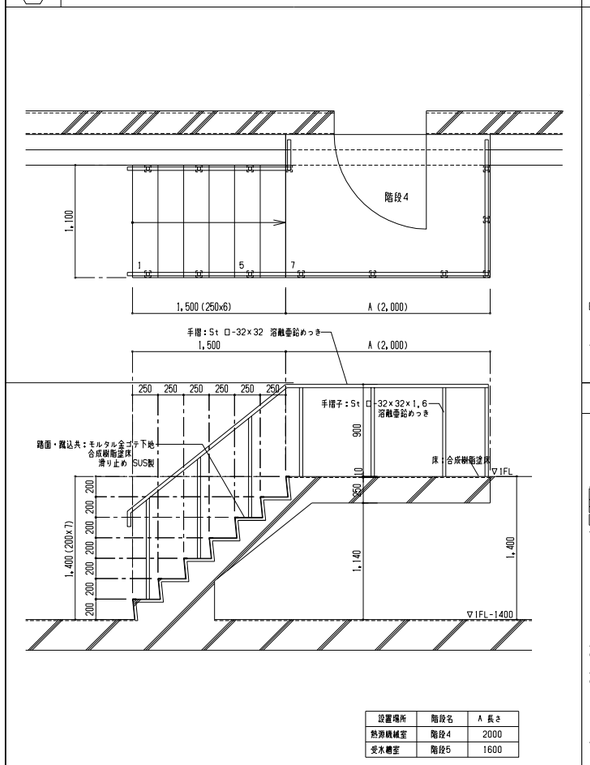
図名称：内部部分詳細図4（雑）

縮尺：図示

DTL.DWG　枚ノ内　図面番号 1324

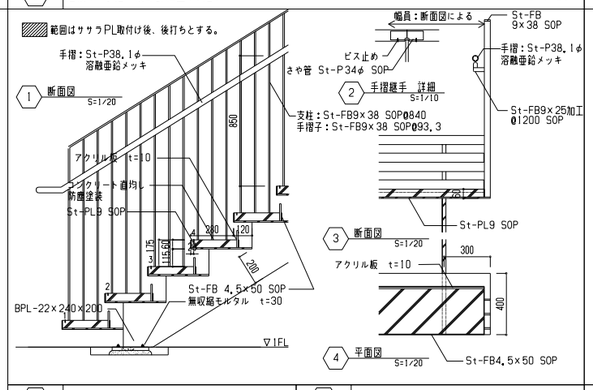
区分　建築（総合）

1 階段4・5 S=1/30

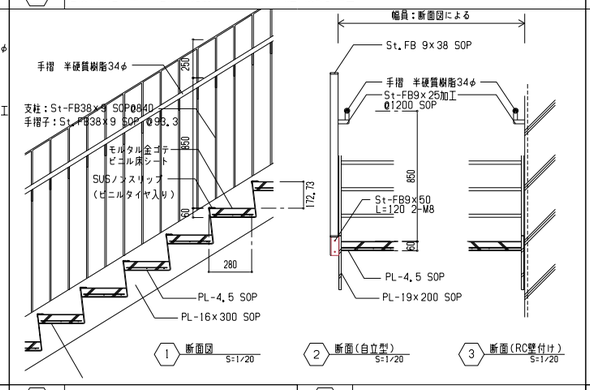


設置場所	階段名	A 長さ
熱源機械室	階段4	2000
受水槽室	階段5	1600

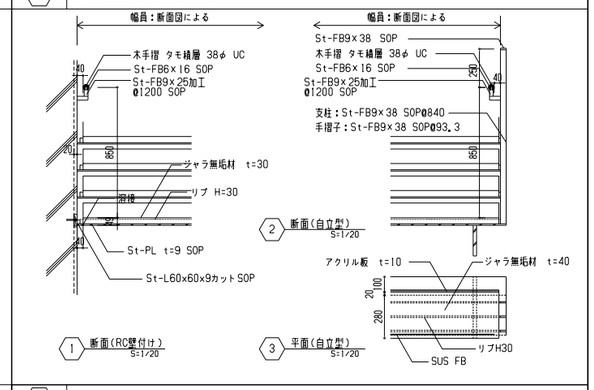
3 階段1 手摺・段部詳細図(1階) S=1/20



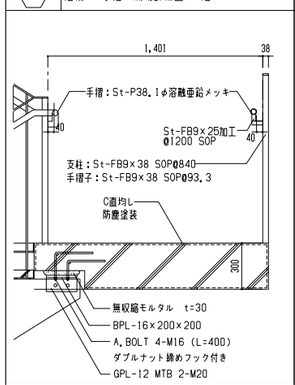
8 階段1(2階以上)・階段2(免震ピット以上) 共通 段部詳細図 S=1/20



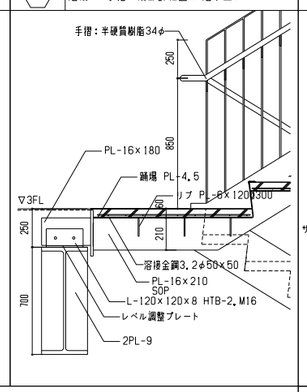
14 階段3 手摺・段部詳細図(RC壁) S=1/20



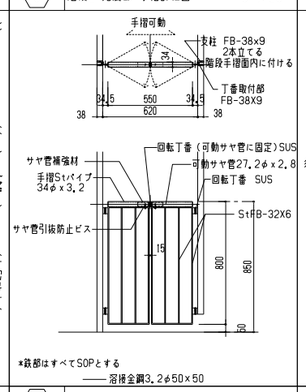
4 階段1 手摺・踊場詳細図(1階) S=1/20



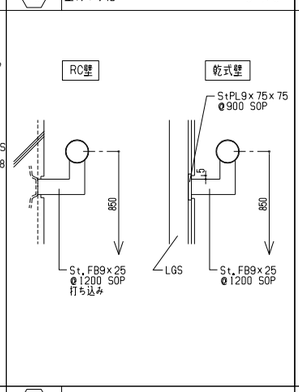
5 階段1 手摺・段部詳細図(2階以上) S=1/20



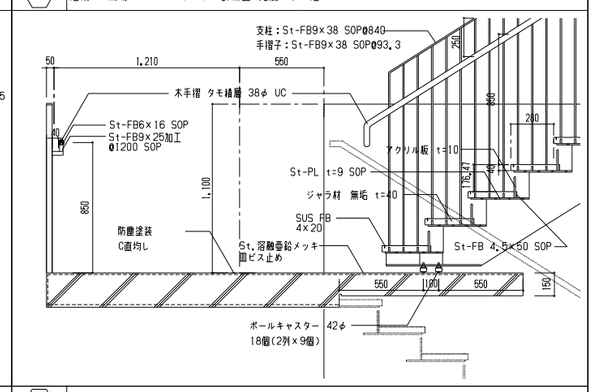
9 階段2 免震部 手摺詳細図 S=1/20



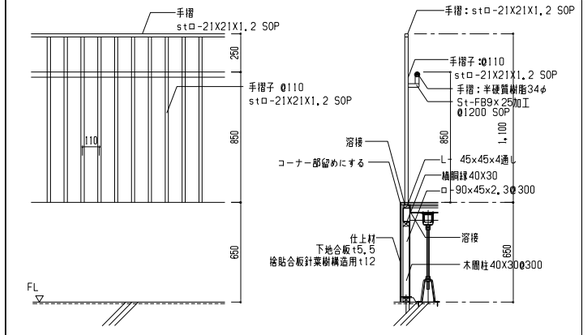
10 壁付け手摺 S=1/5



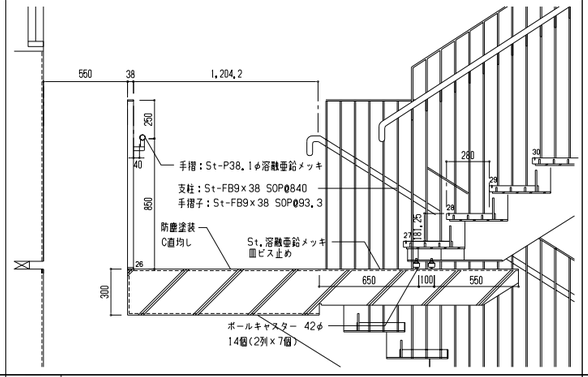
15 階段3 踊場・ボールキャスター詳細図(免震ピット階) S=1/20



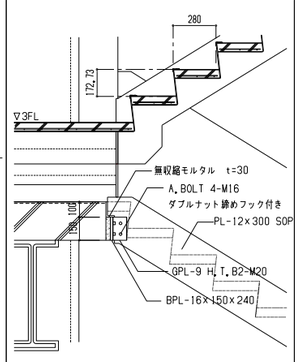
2 眺望スペース 手摺 S=1/20



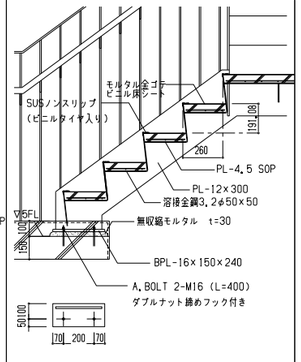
6 階段1 踊場・ボールキャスター詳細図(免震ピット階) S=1/20



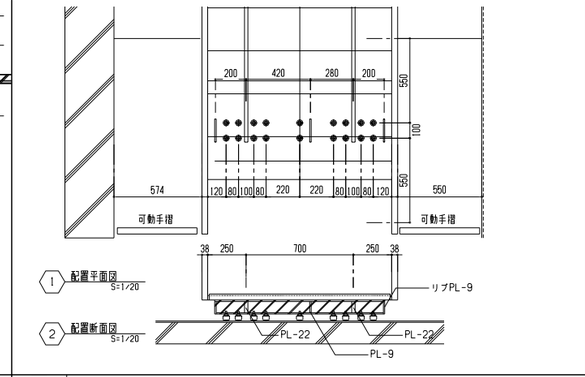
11 階段2 段部詳細図 S=1/20



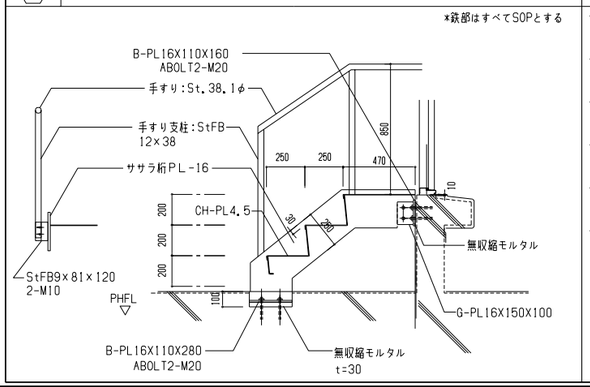
12 階段2 段部詳細図(5階以上) S=1/20



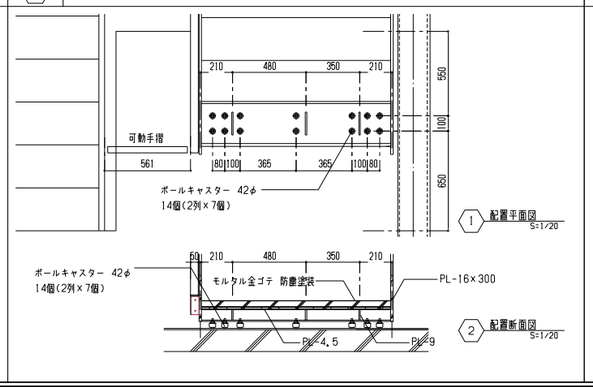
16 階段3 ボールキャスター配置・詳細図(免震ピット階) S=1/20



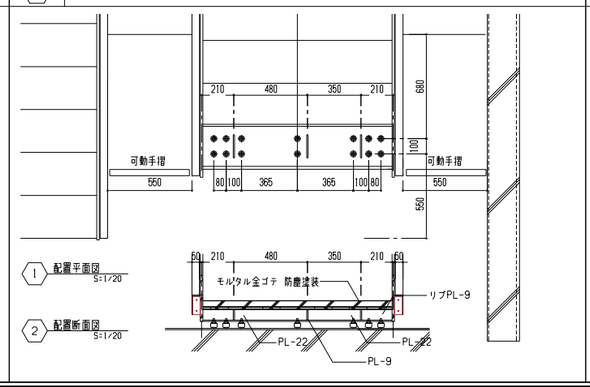
17 PH階EVホール階段 S=1/20



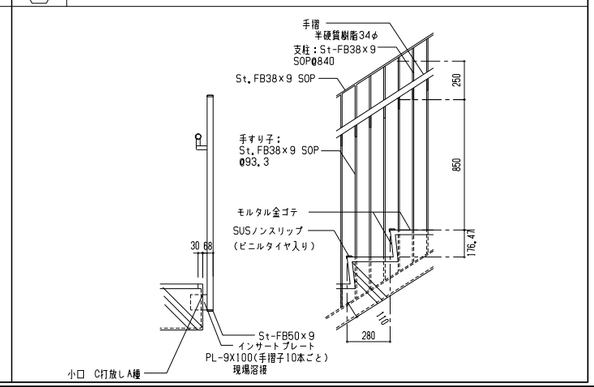
7 階段1 ボールキャスター配置・詳細図(免震ピット階) S=1/20



13 階段2 ボールキャスター配置・詳細図(免震ピット階)3

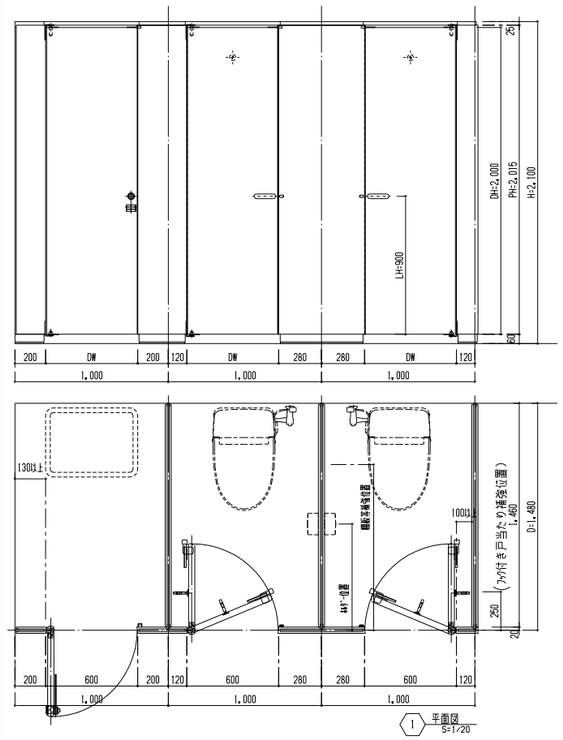


17 階段2 段部詳細図(1階～免震ピット) S=1/50,1/30

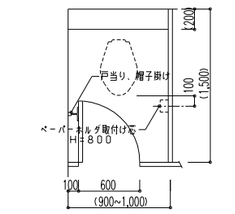


16.02.25

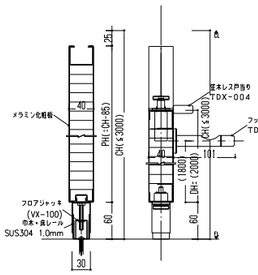
1 トイレブース　S=1/20, 1/5, 1/30

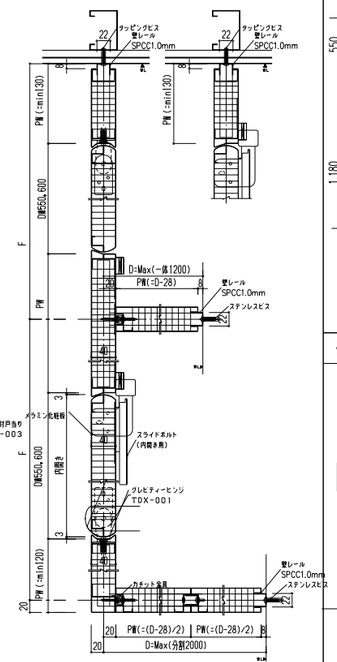


1 平面図 S=1/20



3 トイレブース標準寸法 S=1/30

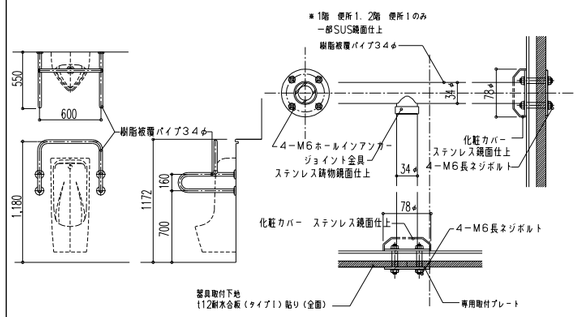




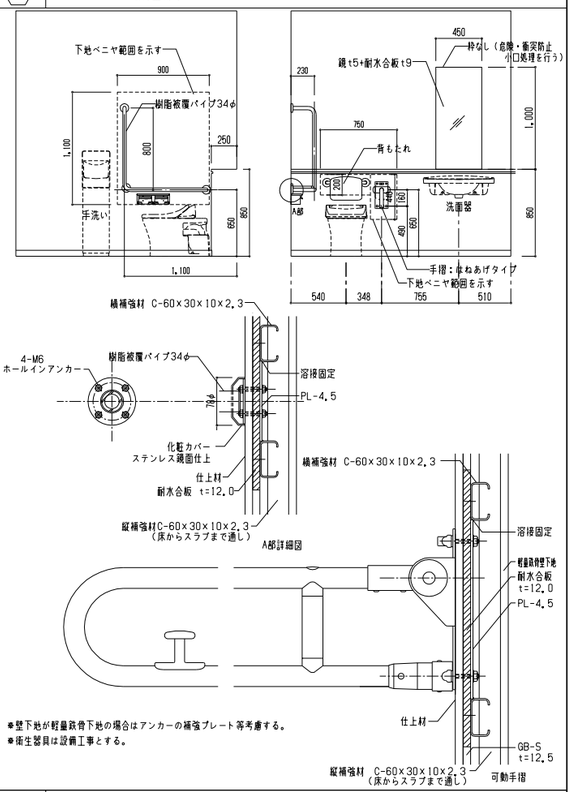
2 ブース詳細 S=1/5

※ペーパーホルダー、戸当り等の取付部は下地補強を行うこと

4 小便器　手すり（被覆パイプ）　S=1/30, 1/5

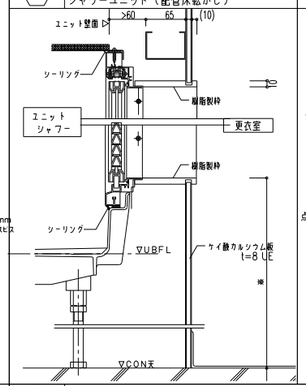


5 だれでもトイレ　取付金物等　S=1/30

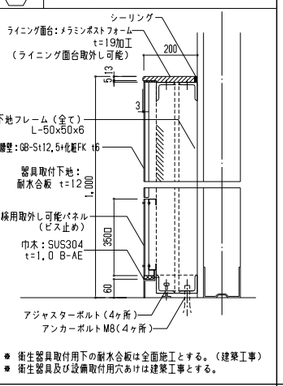


※壁下地が軽量鉄骨下地の場合はアンカーの補強プレート等考慮する。
※衛生器具は設備工事とする。

6 乾式遮音床（LSF）／シャワーユニット（配管床転がし）　S=1/5

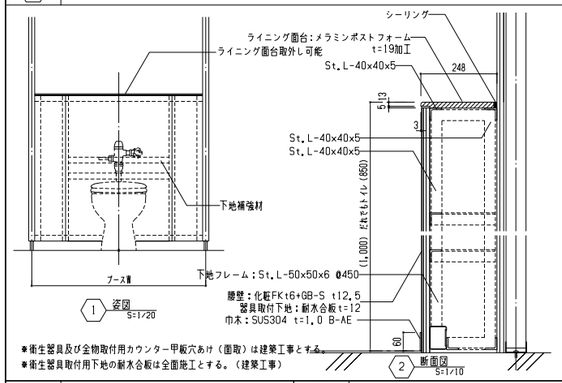


7 ライニング（手洗い用）　S=1/10



※ 衛生器具取付用下の耐水合板は全面施工とする。（建築工事）
※ 衛生器具及び設備取付用穴あけは建築工事とする。

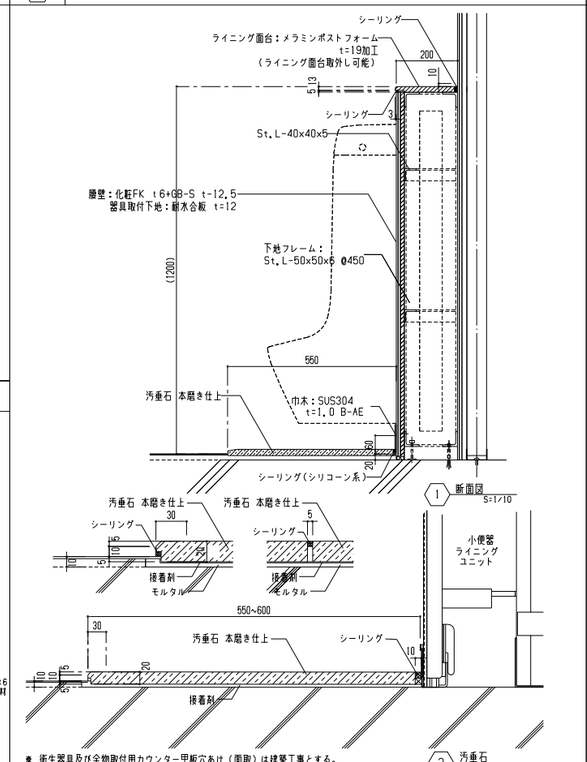
2 ライニング（大便器用、だれでもトイレ大便器用）　S=1/10, 1/20



1 姿図 S=1/20
2 断面図 S=1/10

※衛生器具及び金物取付用カウンター甲板穴あけ（面取）は建築工事とする。
※衛生器具取付用下地の耐水合板は全面施工とする。（建築工事）

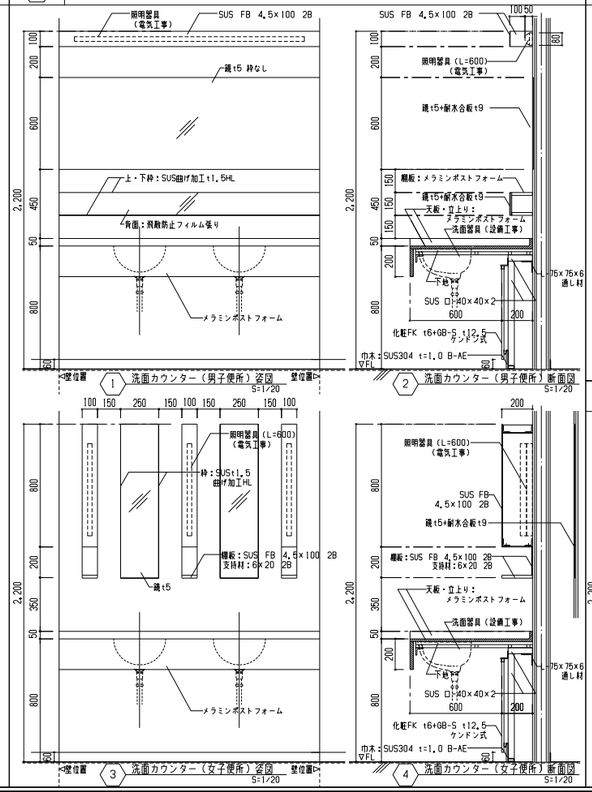
3 ライニング（小便器用）　S=1/10, 1/5



1 断面図 S=1/10
2 汚垂石 S=1/5

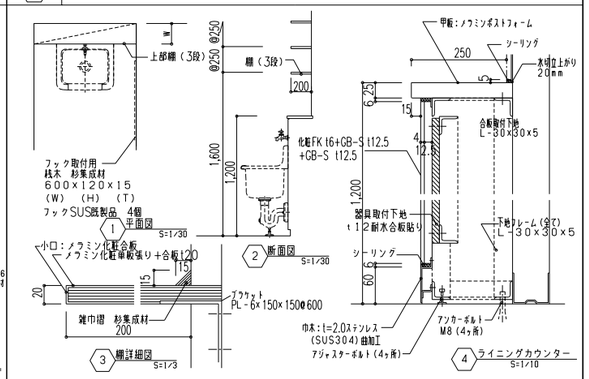
※ 衛生器具及び金物取付用カウンター甲板穴あけ（面取）は建築工事とする。
※ 衛生器具取付用下地の耐水合板は全面施工とする。（建築工事）

8 洗面カウンター　S=1/20



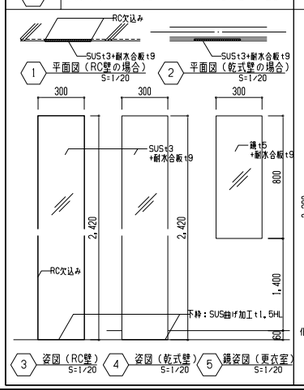
1 洗面カウンター（男子便所）姿図 S=1/20
2 洗面カウンター（男子便所）断面図 S=1/20
3 洗面カウンター（女子便所）姿図 S=1/20
4 洗面カウンター（女子便所）断面図 S=1/20

9 SK室　S=1/30, 1/10, 1/3



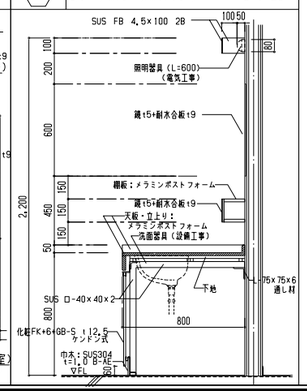
1 平面図 S=1/30
2 断面図 S=1/30
3 棚詳細図 S=1/3
4 ライニングカウンター S=1/10

姿見（便所/更衣室）・鏡（更衣室）S=1/20

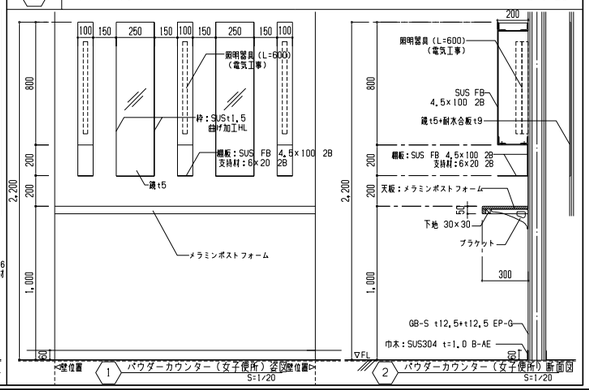


1 平面図（RC壁の場合） S=1/20
2 平面図（乾式壁の場合） S=1/20
3 姿図（RC壁） S=1/20
4 姿図（乾式壁） S=1/20
5 鏡姿図（更衣室） S=1/20

3階　洗面室　洗面カウンター　S=1/20



10 パウダーカウンター（女子便所）　S=1/20



1 パウダーカウンター（女子便所）姿図 S=1/20
2 パウダーカウンター（女子便所）断面図 S=1/20

16.02.25

竣工図	保管 / . .	承認 / . .	
	確認 / . .		
検図	16.02.12	作成（担当者） / . .	
製図	16.02.05		

日本設計

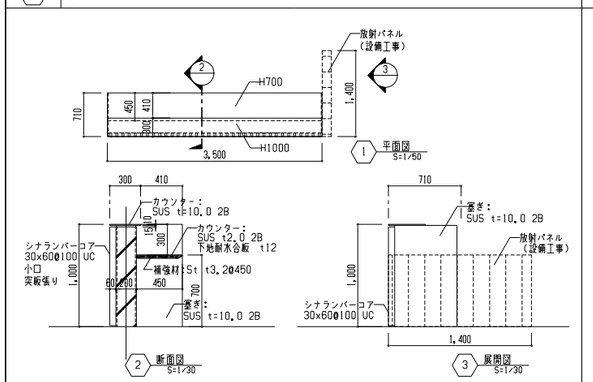
訂正　特記

設計	1級建築士登録 第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録 第286712号	鐘崎康志 印
設計	1級建築士登録 第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

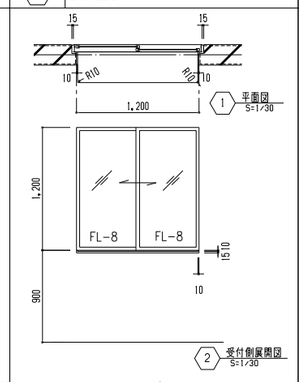
図面名称	内部部分詳細図6（便所）
縮尺	図示
DTL.DWG	
枚ノ内 / 図面番号	1326
区分	建築（総合）

1 総合案内カウンター S=1/50, 1/30



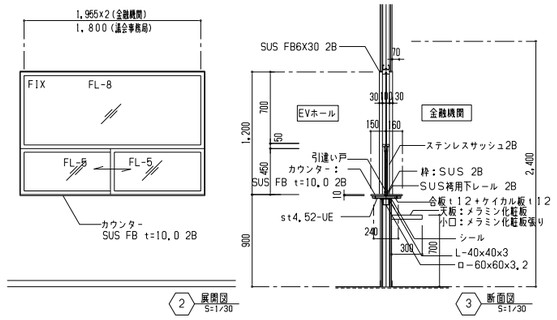
1 平面図 S=1/50
2 断面図 S=1/30
3 展開図 S=1/30

2 警備員室窓口 S=1/30



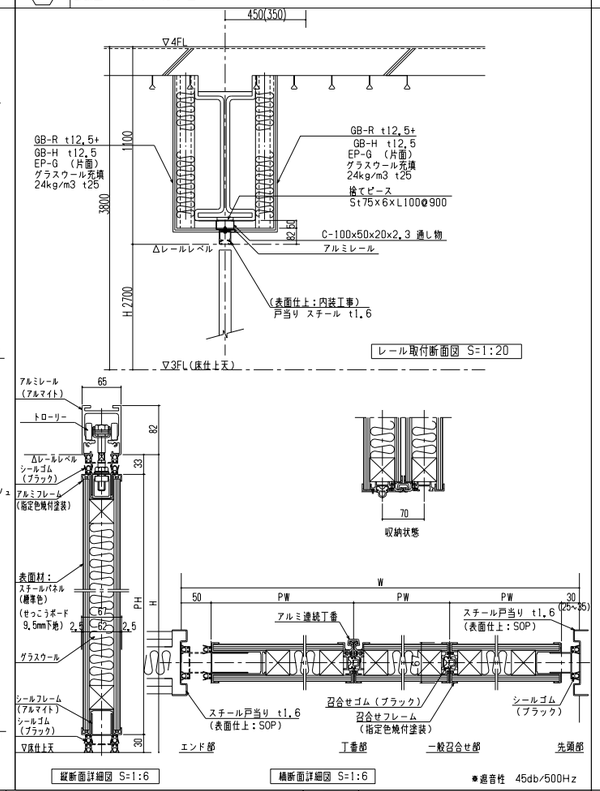
1 平面図 S=1/30
2 受付側展開図 S=1/30

3-1 受付カウンター（議会事務局） S=1/30

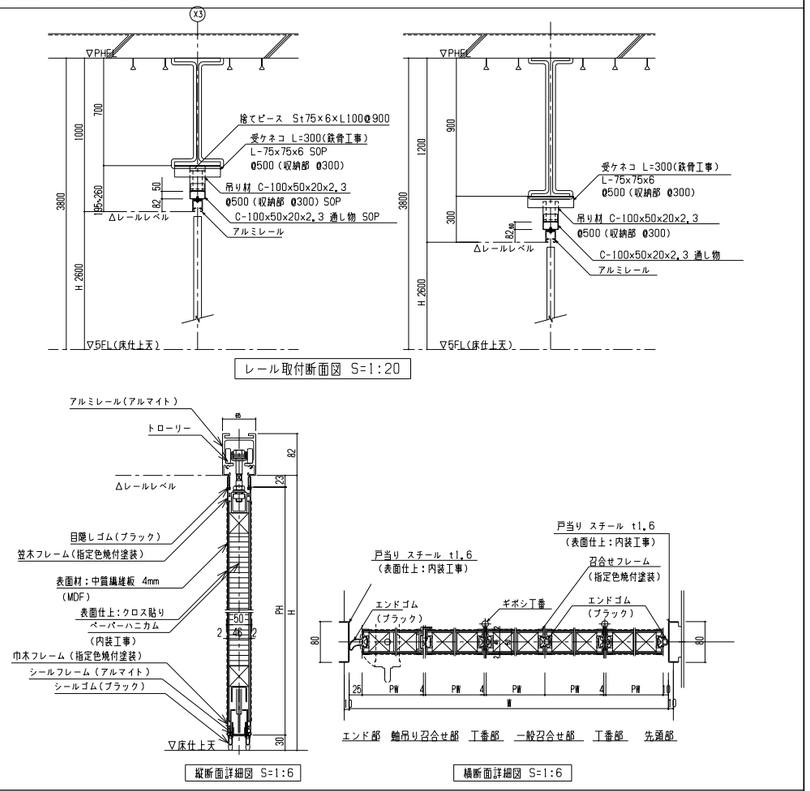


2 展開図 S=1/30
3 断面図 S=1/30

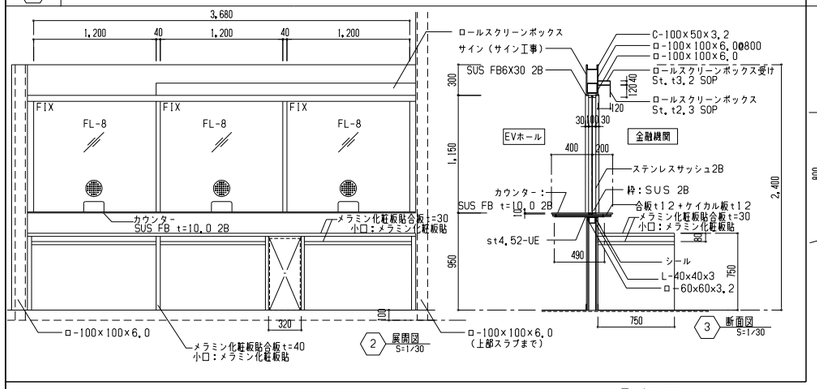
4 会議室 移動間仕切詳細図 S=1/20



5 議員控室 移動間仕切詳細図 S=1/20

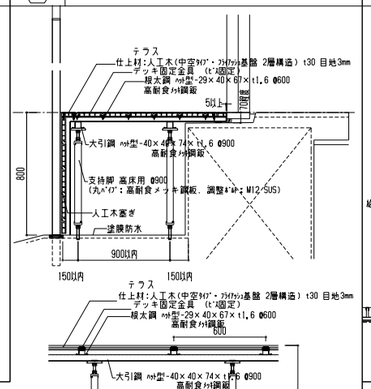


3-2 受付カウンター（金融機関） S=1/30



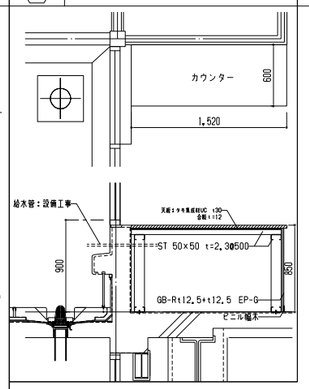
2 展開図 S=1/30
3 断面図 S=1/30

6 2階鋼製床組 S=1/20

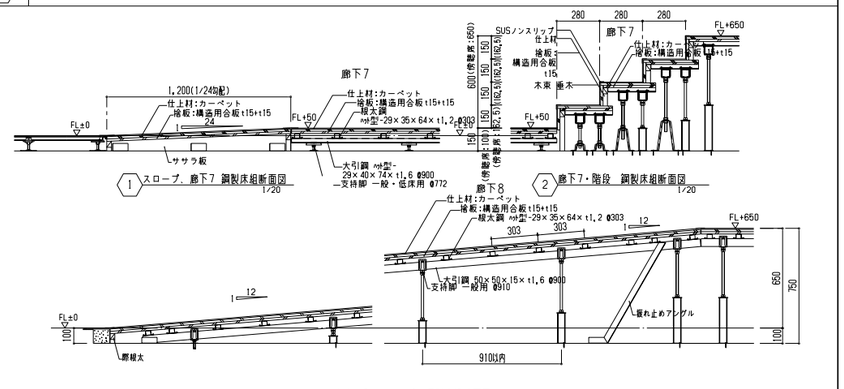


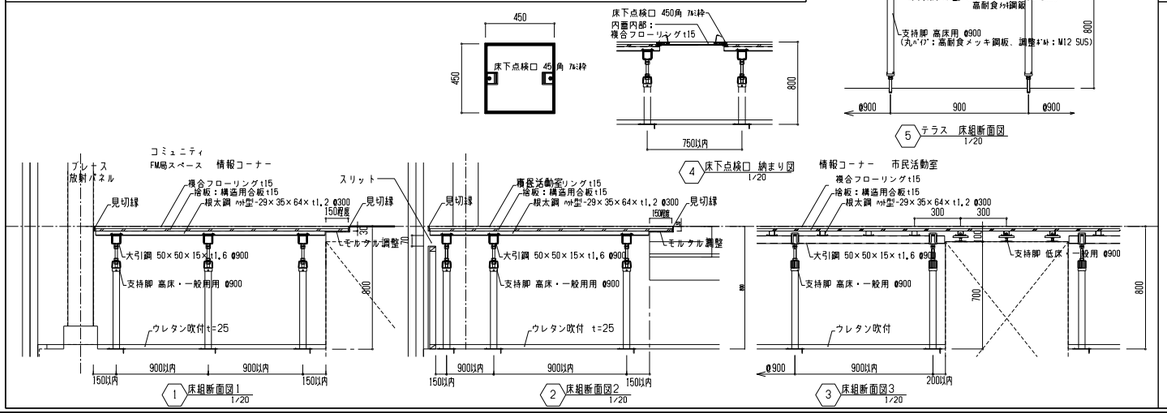
5 テラス 床組断面図 1/20

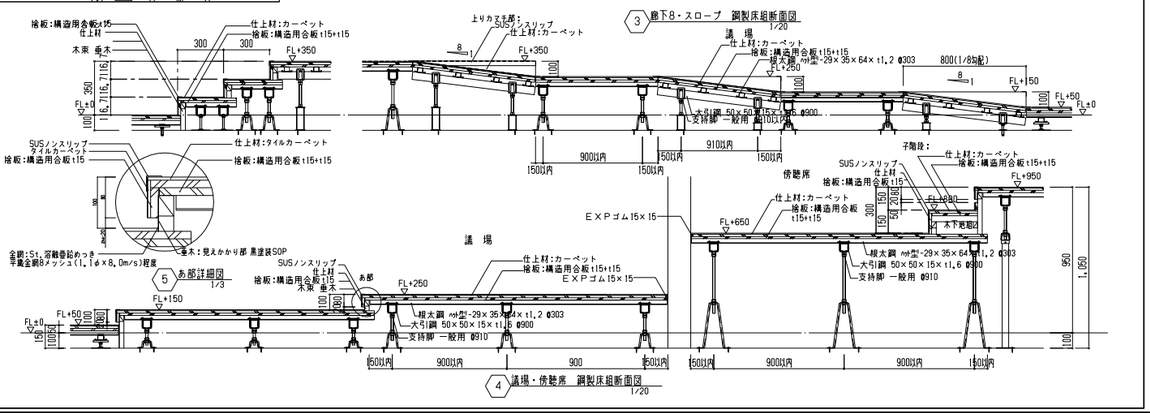
7 カウンター（屋上散水設備） S=1/30



8 議場 鋼製床組 S=1/20







16.02.25

竣工図	16.02.16	保管 / . .	承認 / . .	訂正	特記
検図	16.02.12	確認 / . .			
製図	16.02.05	作成（担当者） / . .			

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	鐘崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

日本設計

桶川市新庁舎建設工事

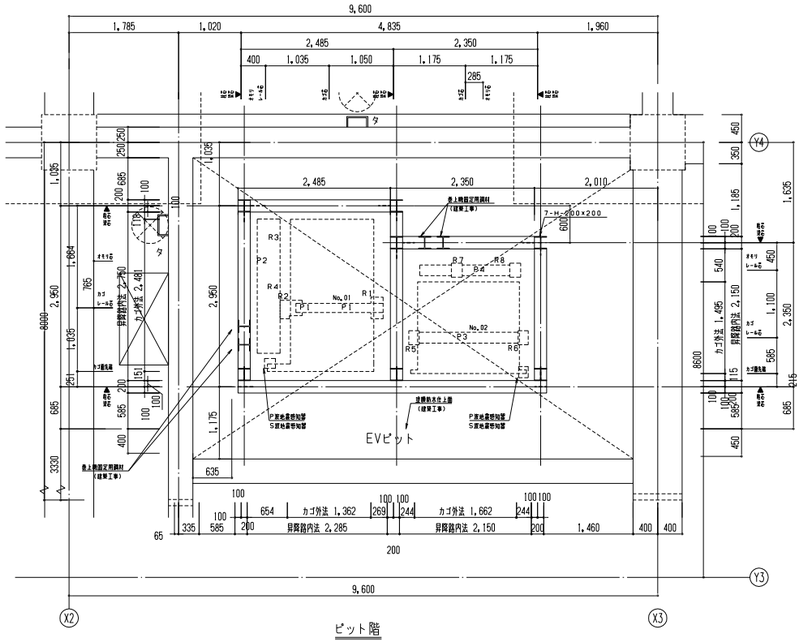
図面名称：内部部分詳細図7（カウンター・移動間仕切・段床）

縮尺：図示

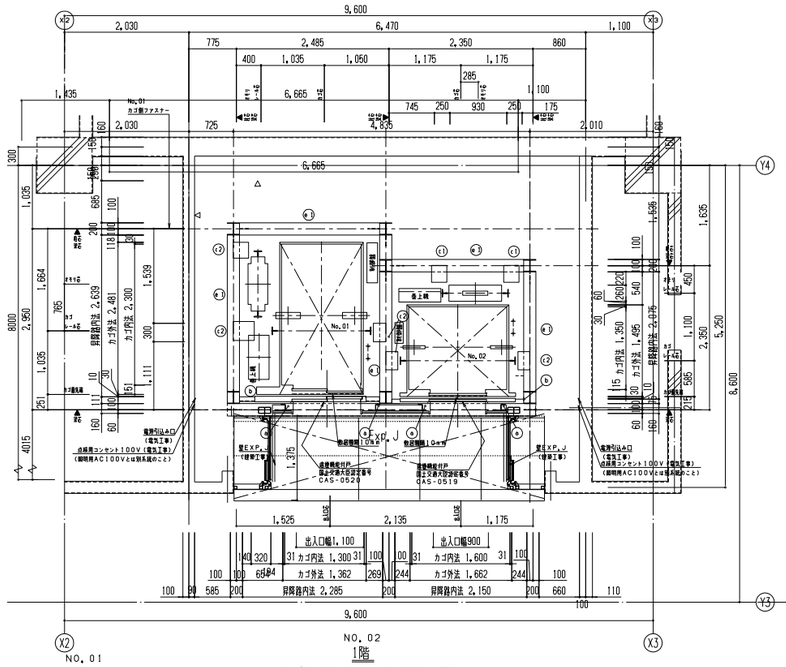
DTL.DWG

枚ノ内 / 図面番号 1327

区分：建築（総合）

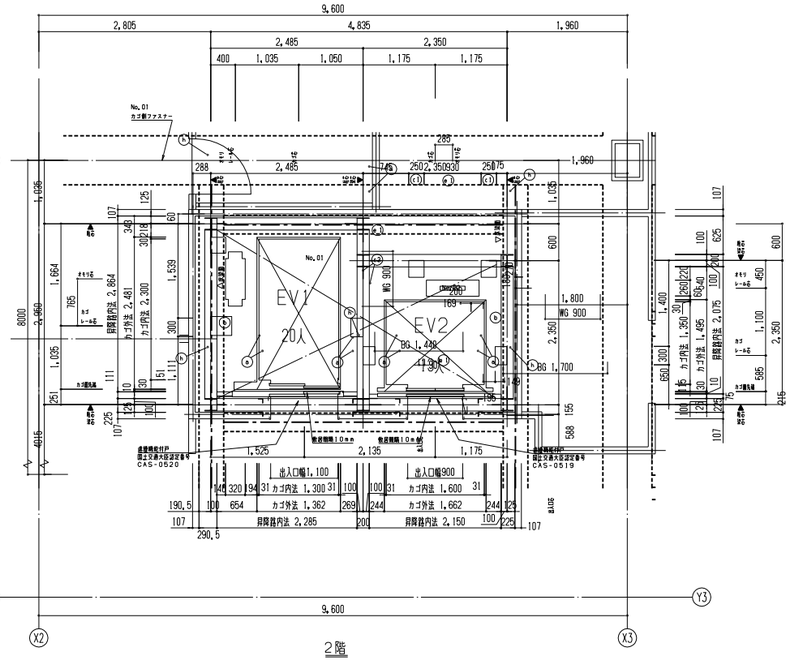


ピット階

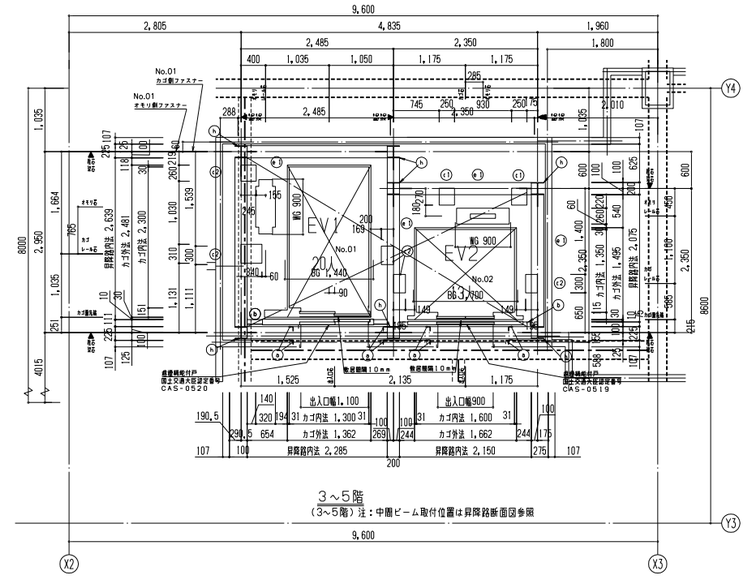


1階

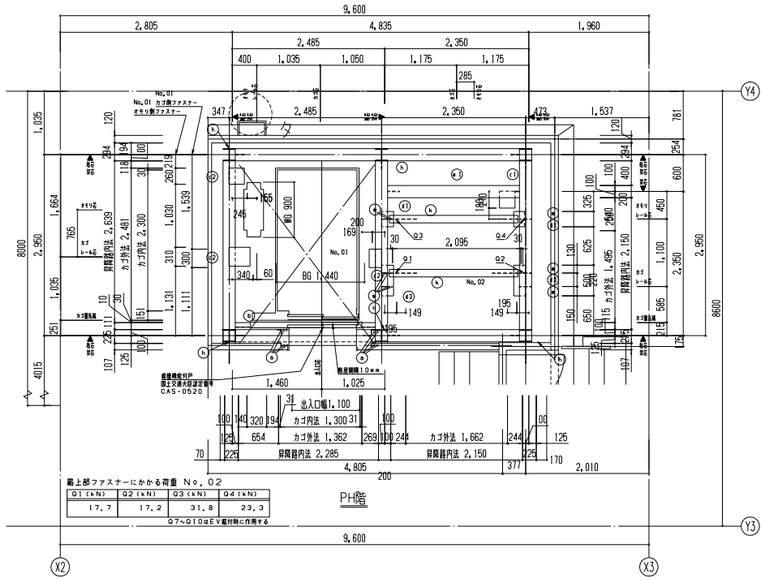
注：⑥は1FL-250，1FL+3000に設置



2階



3～5階
(3～5階) 注：中間ビーム取付位置は昇降路断面図参照

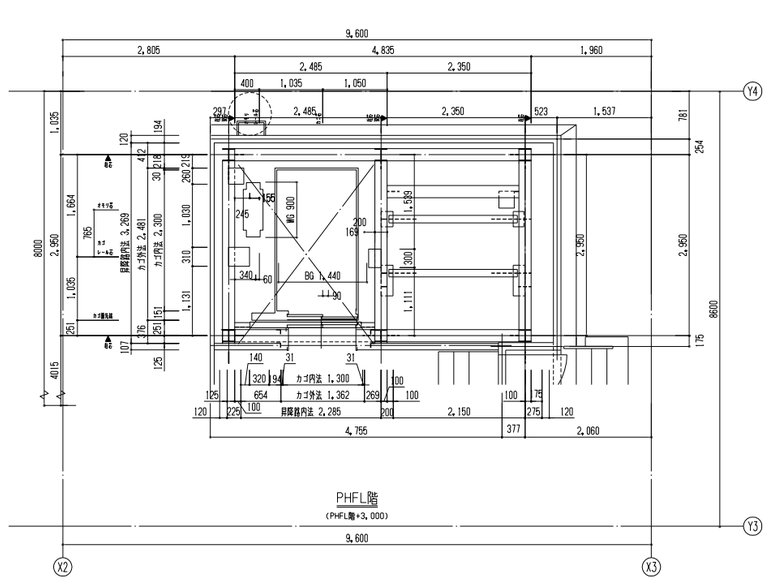


PH階

最上部ファスナーにかかる荷重 No. 02

Q1 (kN)	Q2 (kN)	Q3 (kN)	Q4 (kN)
17.7	17.2	31.8	23.3

Q7～Q10はEV組付時に作用する

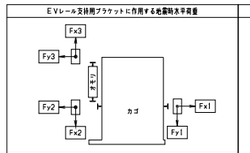


PHFL階
(PHFL階+3,000)

レール下端部荷重（長期荷重）			
R1 (kN)	R2 (kN)	R3 (kN)	R4 (kN)
47.0	41.0	50.0	55.0
R5 (kN)	R6 (kN)	R7 (kN)	R8 (kN)
35.8	34.3	57.6	30.8

ピット荷重（短期荷重）	
P1 (kN)	P2 (kN)
78.0	124.0
P3 (kN)	P4 (kN)
105.2	83.8

EVレール支持用ブラケットに作用する地震時水平荷重

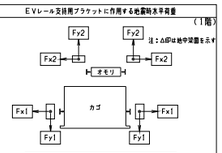


Fx1	Fy1	Fx2	Fy2	Fx3	Fy3
7.90	7.65	15.85	13.85	11.90	5.95

(単位：kN)

EVレール支持用ブラケットに作用する地震時水平荷重

(1階)



注：△印は地中梁面を示す

Fx1	Fy1	Fx2	Fy2
5.42	2.71	8.49	4.25

(単位：kN)

注：上記矢印の地震時荷重により柱，梁などのたわみの合計が5mm以下となるよう部材を設計のこと。又，ねじれに対し慎重に取行なること。

動力電源設備（1台1回線，CV-T電線使用時）

号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側NF容量	感度電流値 動作時間 (※)	電線サイズ	接地線サイズ
01	AC3φ200 V 50 Hz	9.1kW	9kVA	75 AT	200 mA以上 0.2 秒以上	50 mまで 14 mm² 76 mまで 22 mm² 126 mまで 38 mm²	5.5 mm²

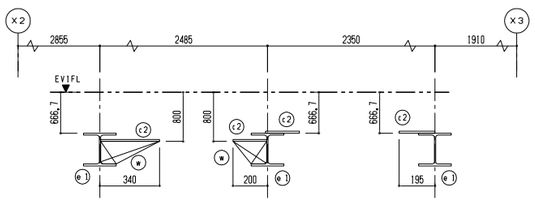
(※) 電源側に漏電遮断器を設置する場合

動力電源設備（1台1回線，CV-T電線使用時）

号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側NF容量	感度電流値 動作時間 (※)	電線サイズ	接地線サイズ
02	AC3φ200 V 50 Hz	6.1kW	6kVA	50 AT	100 mA以上 0.2 秒以上	44 mまで 8 mm² 77 mまで 14 mm² 117 mまで 22 mm²	3.5 mm²

(※) 電源側に漏電遮断器を設置する場合

電源引込み口（最下階天井付近）
動力用AC-3φ-200V-50Hz
照明用AC-1φ-100V-50Hz-1 kW（単独回路 NF-20AT）ノ台
D種接地線
火災時管制運転用無電圧a接点の支給
かご室スピーカー用配管配線・・・HP 1.2mm ×3C／台
防犯カメラ用配管配線・・・同軸ケーブル／台
外部インターホン用配管配線・・・CPEV 0.9mm ×5P（φ25）J台
遠隔監視用配管配線・・・PVC 0.65mm ×4C／台 〃
電源線引出し長さ 天井高さ+8500mm
制御盤之の引込み，つなぎ込み工事
（電気工事）



断面A－A

部材記号	名称	部材	工事区分
a	三方枠取付材（壁取付金物の昇降路内への突出不可）	L－75×75×6	建築工事
b	敷居取付材	[－150×75×6.5×10	建築工事
c1	レールブラケット取付用ファスナー	PL－t9	建築工事
c2	レールブラケット取付用ファスナー	PL－t12	建築工事
d1	振動ビーム取付用ファスナー	PL－t12	建築工事
d3	レールブラケット取付用ファスナー兼振動ビーム取付用ファスナー	PL－t12	建築工事
e1	中間ビーム	H－200×200×8×12	建築工事
h	中間ビーム支持用立柱	H－200×200×8×12	建築工事
k	振動ビーム	H－125×125×6.5×9	建築工事
m1	ハンガケース取付材	L－75×75×6	建築工事
m2	ハンガケース取付材	L－65×65×6	建築工事
w	リブ	PL－t9	建築工事

16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計

竣工図	保管 ／	承認 ／	
検図	/16.02.12	確認 ／	
製図	/16.02.05	作成（検図者） ／	

訂正

特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	福崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：内部部分詳細図8（EV1）

縮尺：図示

NAIBU EV1-2.DWG

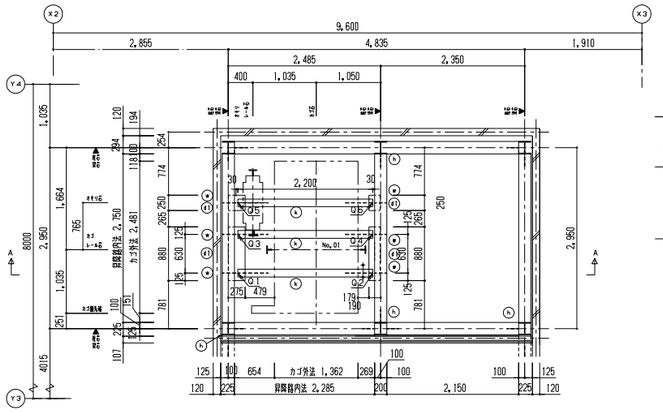
／ 枚ノ内 図面番号 1328

区分 建築（総合）

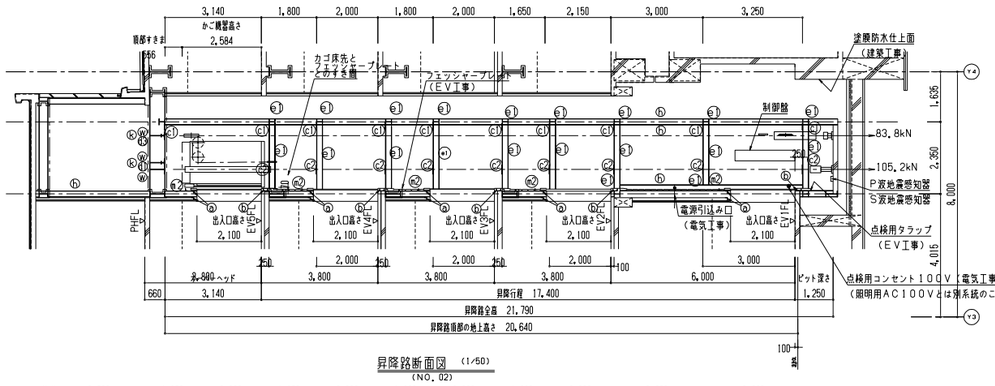
最上部ファスナーにかかる荷重　No．01

Q1（kN）	Q2（kN）	Q3（kN）	Q4（kN）	Q5（kN）	Q6（kN）
46.0	20.0	20.0	23.0	46.0	20.0

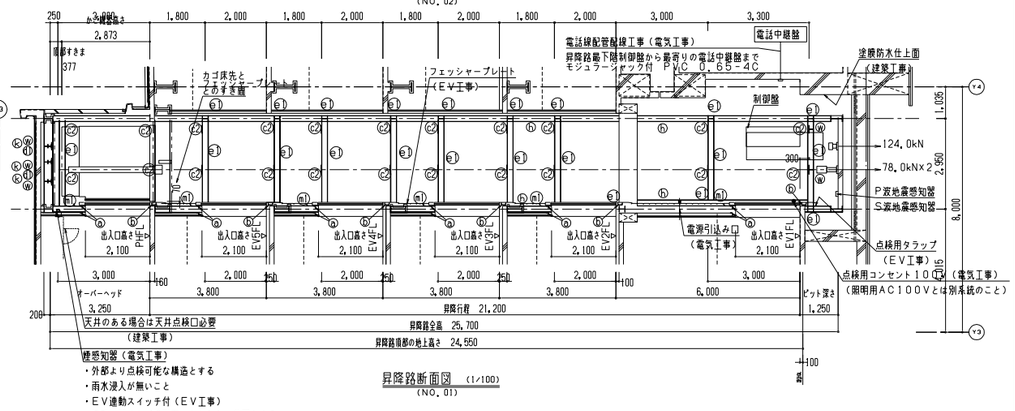
Q1～Q6はEV扉付時に作用する



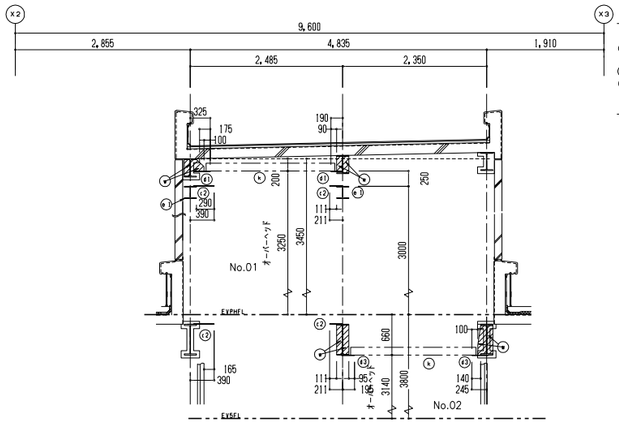
PHFL階
（PHFL階+3,250）



昇降路断面図　（1/50）
（NO．02）



昇降路断面図　（1/100）
（NO．01）

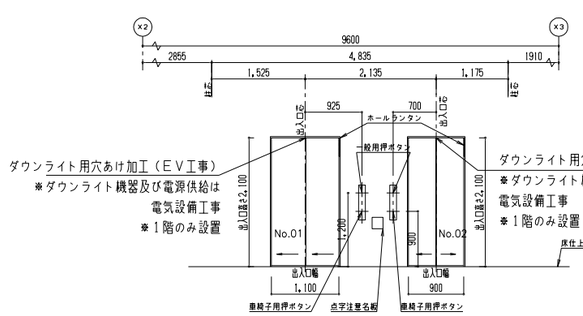


昇降路頂部断面図
断面A－A
注：ファスナー◎は両サイド同レベル（水平）に取付のこと

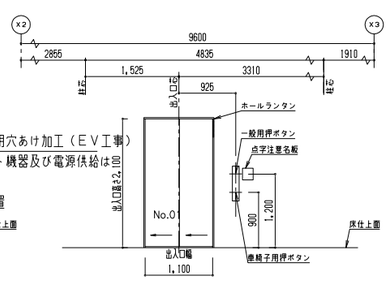
- 壁感知器（電気工事）
- ・外部より点検可能な構造とする
- ・雨水浸入が無いこと
- ・EV連動スイッチ付（EV工事）
- ・壁感知器はかご投影面にかからない位置とする
- ・点検口は下記①または②とする

①EV昇降路専用品（スイッチ取付台座付き）（1）～（4）のいずれか
（1）ホーチキ　KUS-1B　（同等品）
（2）能美防災　FXSJ001A-HU　（同等品）
（3）ニッタン　NID-T-G　（同等品）
（4）パナソニック　BV95351（BOX）+BV95381H（扉）（同等品）

②以下2項目を満足する点検口　～「壁感知器・点検ボックス（参考例）」参照
（1）スイッチ取付スペース200×90程度確保できる。
（2）蝶付または工具を必要とするネジ付きの蓋で、1mm以上浮かないこと。



乗場正面図
（1－5階）



乗場正面図
（PH階）

エレベーター仕様要項			
分類	仕様項目	01号機	02号機
基本仕様	用途	乗用	乗用
	制御方式	可変電圧可変周波数制御	可変電圧可変周波数制御
	操作方式	2台群乗合全自動方式（2C－2BC）	2台群乗合全自動方式（2C－2BC）
	積載量	1300kg	900kg
	定員	20名	13名
	定格速度	60m/min	60m/min
	戸開方式	2枚戸片引き（2S）	2枚戸両引き（CO）
	出入口幅	1100mm	900mm
	出入口高さ	2100mm	2100mm
	かご室サイズ（内法間口）	1300mm	1600mm
	かご室サイズ（内法奥行）	2300mm	1350mm
	かご室サイズ（内法高さ）	2280mm	2280mm
	出入口方式	一方向出入口	一方向出入口
	正面創停止数	6停止（1－6階）	5停止（1－5階）
その他基本仕様	耐震設計地工指針耐震クラス	クラスS14	クラスS14
	引側り防止対策	あり	あり
	敷居間隔	10mm	10mm
	ドアセンサ機能	マルチビームドアセンサ2D	マルチビームドアセンサ2D
	重いす仕様	あり（制御機能）	あり（制御機能）
	視覚障がい者対応仕様	あり	あり
	乗場敷居埋込み者用注意名板（追加分）	5（枚）	4（枚）
	地震時管制運転方式	P波+S波センサ付3段設定（普通級）	P波+S波センサ付3段設定（普通級）
	停電時自動着床装置（MELD）	あり	あり
	かご内防犯カメラ	エレベーター工事	エレベーター工事
	かご呼び取消し機能	あり	あり
乗場仕様	乗場三方枠	大枠角形鼻板なし　ランタン組込 300mm以下　ステンレスヘアライン（1－6階）	大枠角形鼻板なし　ランタン組込 300mm以下　ステンレスヘアライン（1－5階）
	乗場戸	鋼板塗装（指定色）全艶仕上（1－6階）	鋼板塗装（指定色）全艶仕上（1－5階）
	乗場敷居	アルミ製（1－6階）	アルミ製（1－5階）
	乗場ボタンフェースプレート材質	ステンレスヘアライン（1－6階）	ステンレスヘアライン（1－5階）
	乗場ボタン	クリスタル（φ50）ボタン・青緑色LED（1－6階）	クリスタル（φ50）ボタン・青緑色LED（1－5階）
	車いす専用乗場ボタンプレート	車いす専用ボタンプレート分離形 ステンレスヘアライン仕上（1－6階）	車いす専用ボタンプレート分離形 ステンレスヘアライン仕上（1－5階）
	車いす専用乗場ボタン	クリスタル（φ50）ボタン・青緑色LED（1－6階）	クリスタル（φ50）ボタン・青緑色LED（1－5階）
	ホールランタンタイプ	三方枠組込（1－6階）	三方枠組込（1－5階）
	ホールランタンフェースプレート材質・仕上	三方枠組込（1－6階）	三方枠組込（1－5階）
	乗場戸上スイッチ	乗場インジ・ボタン組込	乗場インジ・ボタン組込
かご室仕様	天井	CL2：LEDダウンライト（白色LED）	CL2：LEDダウンライト（白色LED）
	壁	化粧鋼板仕上	化粧鋼板仕上
	出入口上部	化粧鋼板仕上	化粧鋼板仕上
	かご室戸	化粧鋼板仕上	化粧鋼板仕上
	袖壁・出入口柱	ステンレスヘアライン仕上	ステンレスヘアライン仕上
	巾木	ステンレスヘアライン仕上	ステンレスヘアライン仕上
	かご床	樹脂タイル2mm	樹脂タイル2mm
	かご室敷居	アルミ製	アルミ製
	かご操作盤タイプ	袖壁操作盤	袖壁操作盤
	かご操作盤プレート材質・仕上	ステンレスヘアライン	ステンレスヘアライン
	かごボタン	クリスタル（φ50）ボタン・青緑色LED	クリスタル（φ50）ボタン・青緑色LED
	インターホン乱用防止カバー	あり	あり
	正操作盤インジケータータイプ	液晶	液晶
	車いす専用かご操作盤	両側面に設置　プレート：ステンレスヘアライン仕上	両側面に設置　プレート：ステンレスヘアライン仕上
	車いす専用かご操作盤インジケータータイプ	セグメントLED	セグメントLED
	車いす専用かごボタン	クリスタル（φ50）ボタン・青緑色LED	クリスタル（φ50）ボタン・青緑色LED
	車いす用インターホン乱用防止カバー	あり	あり
	かご室換気	ラインフローファン	ラインフローファン
	かご室手すり	丸形ステンレス（YH－555）　二面取付（両側面）	丸形ステンレス　二面取付（両側面）
	かご室鏡	ステンレス鏡面フルハイト（h500）	ステンレス鏡面フルハイト（h500）
	キックプレート	ステンレスヘアライン仕上（ビスなし）	なし
	かご室コンセント	あり（600W）	あり（600W）
	壁保護幕	あり（磁石式）	あり（磁石式）
	床保護マット	あり	あり
その他仕様	気配りドア	あり	あり
	ホールモーションセンサ＜3D＞	あり	あり
	遮蔽機能	ディフェンスドア　2枚戸片引き用（1－6階）	ディフェンスドア　2枚戸両引き用（1－5階）
	点字名板取付方法	接着	接着
	インターホン呼び出しボタン応答灯（聴覚障がい者対応仕様）	あり	あり
	おもり非常止め	なし	なし
	火災時管制運転方式	火報信号連動式	火報信号連動式
	インターホン型式	24V	24V
	遠員透過機能	あり	あり
	かご室アナウンス	かご室音声合成アナウンス	かご室音声合成アナウンス
	かご室スピーカー	あり	あり
	スピーカーON－OFFスイッチ	あり（開戸内設置）	あり（開戸内設置）
	到着予報チャイム（かご上下取付）	二連音（方向識別なし）	二連音（方向識別なし）
	動力電源電圧V	200V	200V
	動力電源周波数Hz	50Hz	50Hz
	高調波対策種類	ACリアクトル（K1＝1．4相当）	ACリアクトル（K1＝1．8）
	フェンシャープレート	エレベーター手配（2－6階）	エレベーター手配（2－5階）
	レール支持方式	1フロア1ブラケット	1フロア1ブラケット
	レールサイズアップ	あり	なし
	壁感知器点検口スイッチ	あり	あり
	仮設動力電源	1式	1式
	かご呼びサービス切放し方式（一時解除なし）	あり	あり

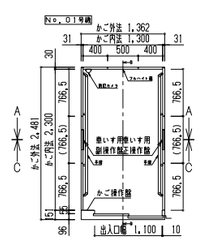
工事区分

建築工事

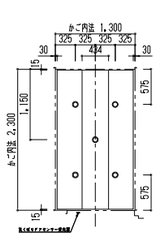
1. 昇降路の築造工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタン等の穴あけ工事
（昇降路壁は5cm²辺り300Nの外力が作用した時に15mmを超える変形及び塑性変形が生じない構造とすること）
2. 政令構造階のファスナー、立柱及び中間ビーム（必要の場合）並びにシキイ受材の設置工事
3. 政令構造階の三方枠、インジケータ、押ボタン、ハンガーケース等の取付用調材設置工事
4. 各階乗場出入口枠周囲のモルタル詰め工事
5. 乗場構築取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上工事
6. 昇降路頂部にエレベーター調整機重用のフック又はビームの設置工事（　20kN）ノ台
7. 通路幅がある場合の非常口設置工事
8. ピット内防水仕上工事
9. ピット床下部使用の場合の建築対策工事
10. ピットが深い場合の埋め戻し工事
11. その他建築に関する工事

設備工事関係

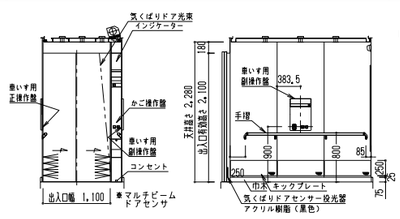
1. 動力用電源・照明電源・接地線の受電端子迄の引込工事（壁ぎ込み工事含む）
2. インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事（0．9φ×10本）ノ台
3. 火報信号の昇降路より外部の配管配線工事
4. エレベーターの遠隔管理用配管・配線工事（昇降路内から最寄の電話中継盤まで）
5. ピット内点検用コンセント設備工事
（照明用AC100Vとは別系統のこと）
6. 昇降路頂部の接続知器設備工事（外部より点検可能なこと）
平成20年国土交通省告示第1454号第一号により点検口の戸は就竹（工具を必要とするネジでも可）とし戸が開いた時にはエレベーターを停止させる必要がある
7. かご内TVカメラ用配管配線工事（昇降路からモニター設置場所まで）・5C－2V同軸ケーブル
8. 放送用配管配線の昇降路制御盤までの引込工事
（非常放送がある場合3経式とすること）
9. 昇降路の換気設備工事（平成12年建設省告示1413号第1第三号により昇降路内温度を40℃以下に保つ必要があります）
発熱量　エレベーター駆動部（　3040W／2台）



かご室平面図

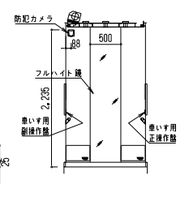


天井伏図

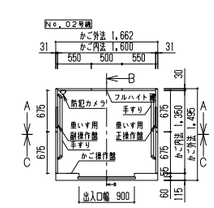


かご室正面図（A－A断面）

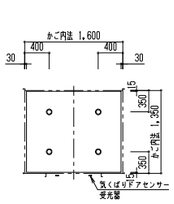
かご室側面図（B－B断面）



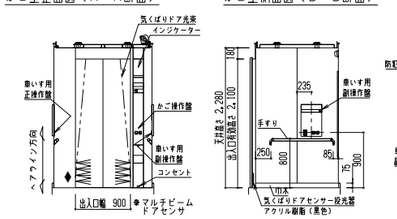
かご室背面図（C－C断面）



かご室平面図

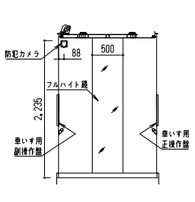


天井伏図



かご室正面図（A－A断面）

かご室側面図（B－B断面）



かご室背面図（C－C断面）

16.02.25

NIHON SEKKEI　日本設計

竣工図	/16.02.16	保管	承認
検図	/16.02.12	確認	
製図	/16.02.05	作成（担当者）	

訂正　特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪　泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：内部部分詳細図9（EV2）

尺度：図示

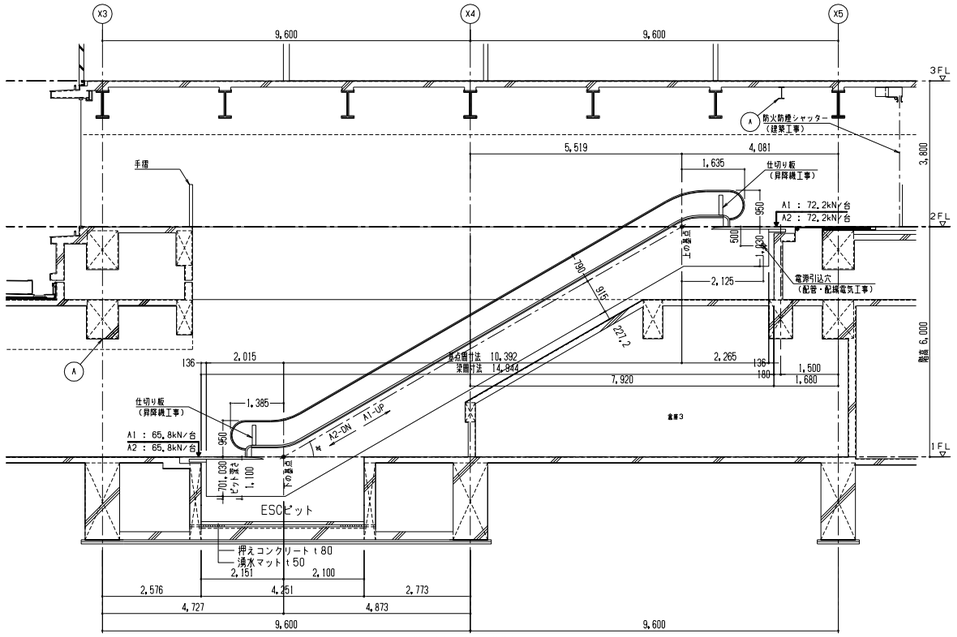
NAIBU EV1-2.DWG

図面番号：1329（／枚ノ内）

区分：建築（総合）

エスカレーター仕様要項		
分類	仕様項目	A1，A2号機
基本仕様	仕様	透明ガラスパネル：照明なし，外装：鋼板塗装仕上
	踏段幅	1004mm
	制御方式	規格型インバータ（フルタイム）
	運転速度	30m／min
	傾斜角度	30度
	階高HE（mm）	6，000mm
	設置環境	屋内
	エスカレーター設計用層間変形角	γ＝1／100
その他基本仕様	エスカレーター落下防止対策（かかり代延長）	14耐震　両端非固定（支持アングル延長方式）
	点検床板タイプ	宿動床
	速度切替制御	2段速（30・20m／min） 規格型インバータ（フルタイム）式
	内側板タイプ	平面透明強化ガラスパネル8mm，飛散防止フィルム貼り
	内側板飛散防止フィルム貼りガラス	あり（JEAS－525対応　注意事項を参照してください）
	デッキボード	ステンレスヘアライン仕上
	スカートガード	フッソ樹脂コーティング仕上（黒）
	移動手すり	合成ゴム（標準色）
	踏板	アルミ合金ダイカスト（溝着色　黒）
	クリートライザー	アルミ合金ダイカスト（溝着色　黒）
	デマケーションライン	プラスチック成形品（黄）
	床板	ステンレスエンボス加工仕上（溝着色　黒）
	くし	プラスチック成形品（黄）
その他仕様	インバータ	S1000　ZJ形　30m／min　200V系 規格型インバータ（フルタイム）
	中間部ガラス均等割付	なし（メーカー標準割付）
	防火シャッター連動	あり　DC24V無電圧B接点
	自動運転	低速待機式自動運転：ポストレス（デュアルセンサタイプ）
	故障表示	なし
	三角部警告保護板30度　透明ガラス欄干用	1個
	仕切板　エスカレーター右サイド用	1個
	仕切板　エスカレーター左サイド用	1個
	仕切板　併設エスカレーター囲用　上部	1個
	仕切板　併設エスカレーター囲用　下部	1個
	トラス特殊分割	なし：メーカー標準分割
	下部ツナギ床板（併設間）	なし
	下部ツナギ床板（サイド）	なし
	上部ツナギ床板（併設間）	あり
	上部ツナギ床板（サイド）	あり
	仮設動力電源	客先手配

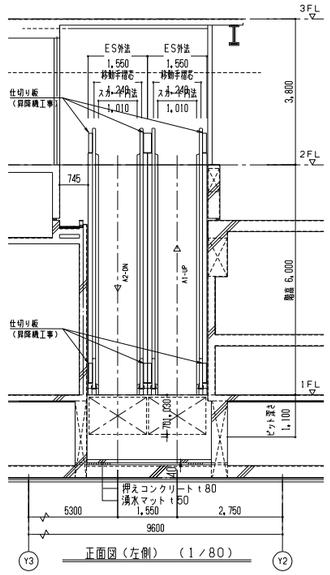
工事区分表		
工事内容	建築	電気
エスカレーター周辺床開口部等に関する安全対策 JEAS－A406（標改13－1） 平成12年5月31日　建設省告示第1417号第1第三号 ×吹抜部転落防止柵，防止せき及び仕切板の取付工事 ×落下物による危害防止網取付工事	○	
エスカレーター荷重を満足する支持梁および支持プレート ならびにそのかさ上げ材の施工（中間支持梁も含む） コンクリート強度は21N／mm² 以上のこと （エスカレーター荷重により支持梁にねじれなどの変形が生じないこと）	○	
コンクリート床穴開け工事	○	
ピット築造工事（防水工事，耐火被覆工事含む）	○	
エスカレーター周回の穴埋め及び仕上工事 （穴埋めの為の下処理を含む）	○	
トラスが他の防火区画に干渉する場合の耐火仕切工事	○	
エスカレーター搬入口工事及び搬入後の復旧工事	○	
エスカレーター搬入用吊り鋼材の設置工事	○	
動力電源（接地線を含む）のエスカレーター機械室受電盤迄の電源引込工事（圧着端子の手配及び接続を含む）		○
照明用電源のエスカレーター機械室受電盤迄の電源引込工事		○
外装照明用電源のエスカレーター機械室迄の電源引込工事		○
防火シャッター連動接点の供給及び接点とエスカレーター機械室制御盤間の配管配線工事		○
エスカレーターの遠隔管理用配管・配線工事（エスカレーター機械室から最寄の電話中継盤まで）		○



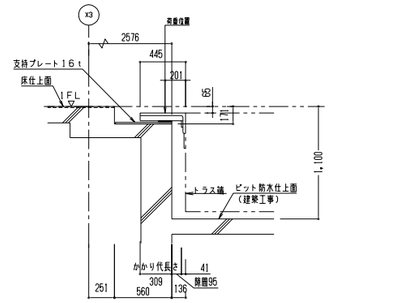
断面図　（1／80）

※トラス搬入用吊り鋼材の手配及び設置（建築工事）

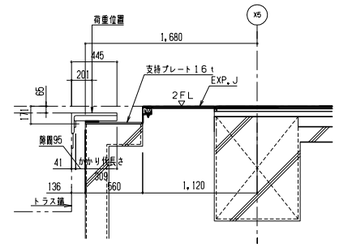
Ⓐ 搬重用（φ100フック付）（建築工事）
（フックはエスカレーター石上に1台毎設置）
鉛直荷重　60kN／1台
水平荷重　20kN／1台
梁下有効高さ　min 3300mm



正面図（左側）　（1／80）



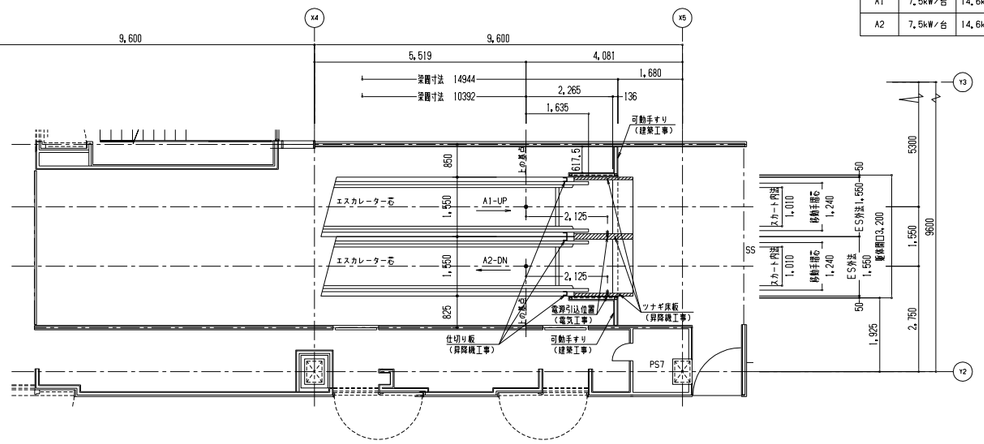
1階受梁詳細図
(1/40)



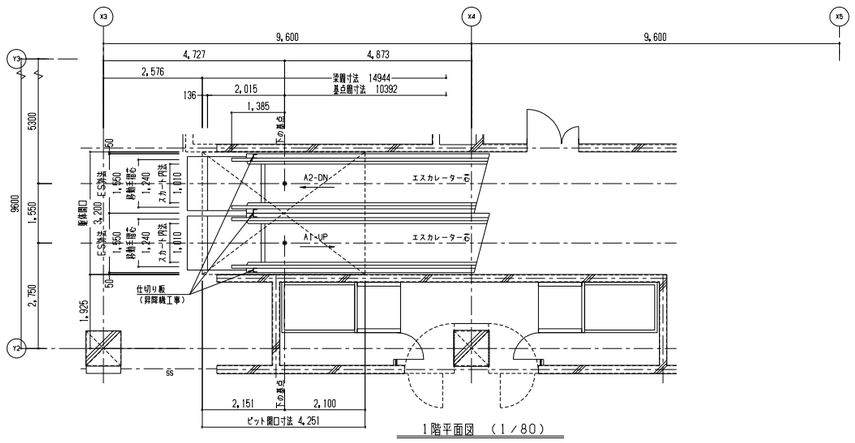
動力用：AC-3φ200V-50Hz
照明用：AC-1φ100V-50Hz

1台1回線												
号機	モーター容量	動力電源（IV線）						全負荷電流	照明電源（IV線）			
		電源設備容量	客先側NF	電線サイズ　および許容長		アース線太	感度電流値（※）動作時間		電源設備容量	客先側NF	電線サイズ　および許容長	感度電流値（※）動作時間
A1	7.5kW／台	14.6kVA／台	100AT／台	43mまで14mm²	67mまで22mm²	5.5	200mA以上 0.2秒以上	42.2A／台	1.2kVA／台	20AT／台	23mまで5.5mm²	50mA以上 0.2秒以上
A2	7.5kW／台	14.6kVA／台	100AT／台	43mまで14mm²	67mまで22mm²	5.5	200mA以上 0.2秒以上	42.2A／台	1.2kVA／台	20AT／台	23mまで5.5mm²	50mA以上 0.2秒以上

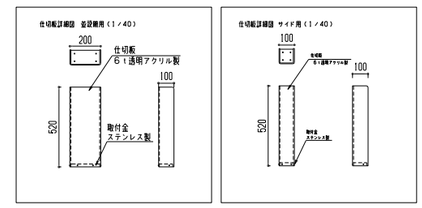
（※）電源側に漏電遮断機を設置する場合

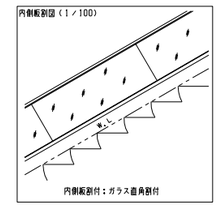


2階平面図　（1／80）

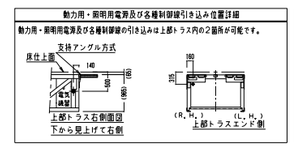


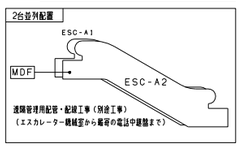
1階平面図　（1／80）

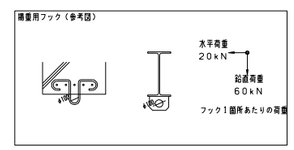


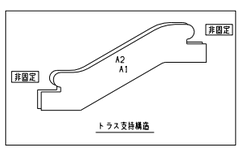


内側板剖付：ガラス直角剖付







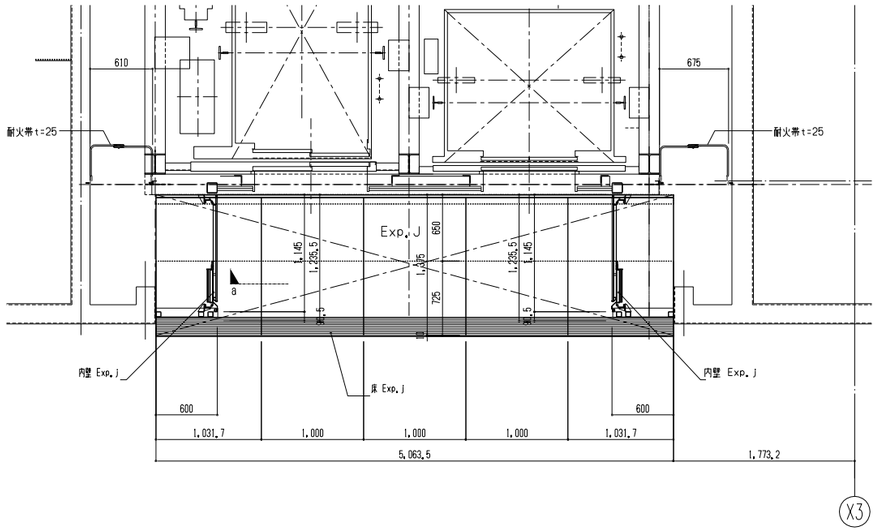


16.02.25

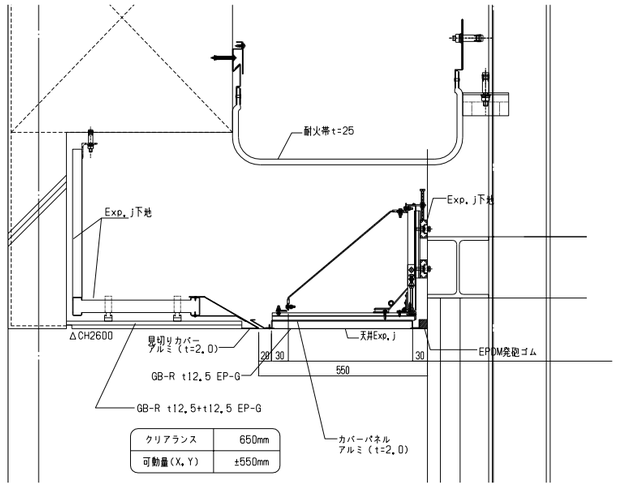
日本設計	竣工図 保管 確認 承認	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪　泰 印 設計 1級建築士登録第286712号 篠崎康志 印 設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印	桶川市新庁舎建設工事
作成	16.02.12				
製図	16.02.05				

図面名称	内部部分詳細図10（ESC）	NAIBU ESC.DWG
縮尺	図示	枚ノ内 図面番号 1330
		区分 建築（総合）

Exp.j EV詳細図

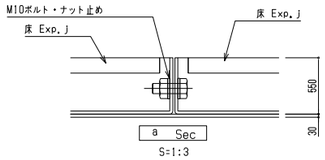


Exp.j EV平面図 S=1/30

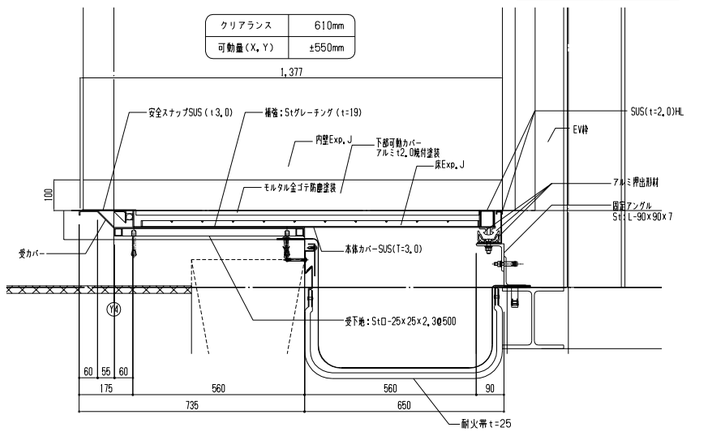


クリアランス	650mm
可動量(X,Y)	±550mm

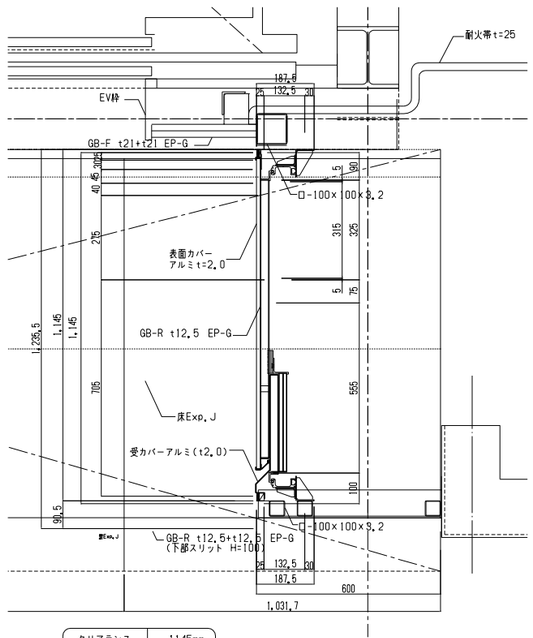
EV天井 Exp.j S=1/10



Exp.j EV断面図 S=1/3



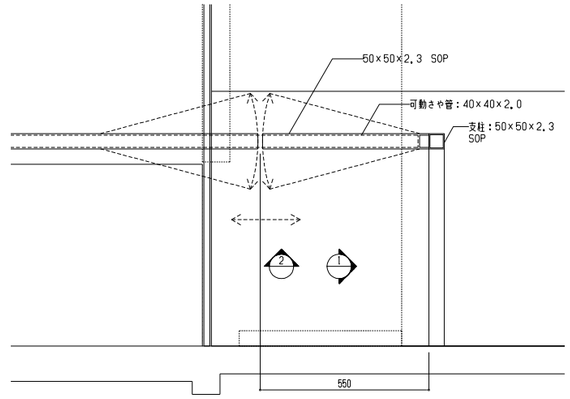
EV床 Exp.j S=1/10



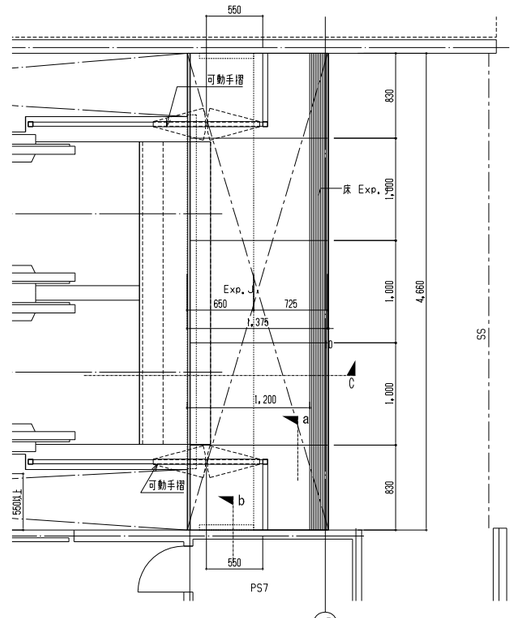
クリアランス	1145mm
可動量(X,Y)	±550mm

EV内壁 Exp.j S=1/10

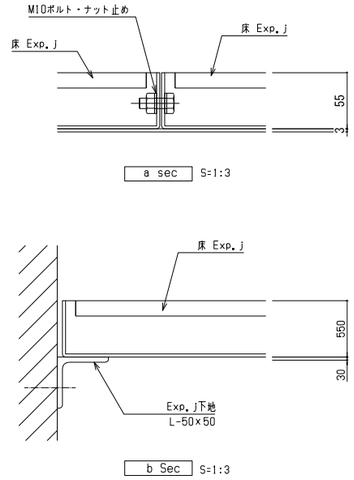
Exp.j ESC詳細図



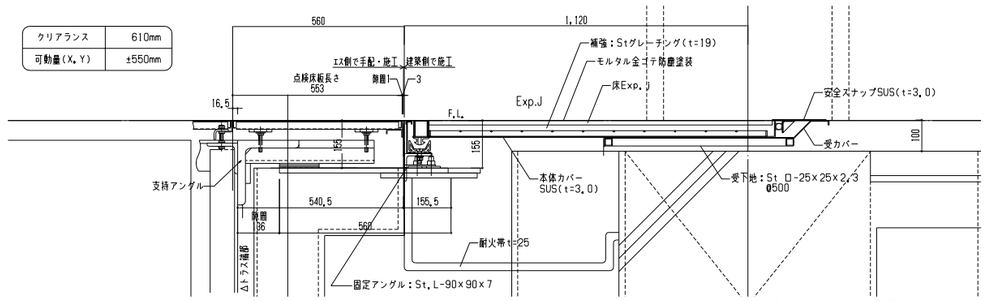
可動手すり平面図 S=1/10



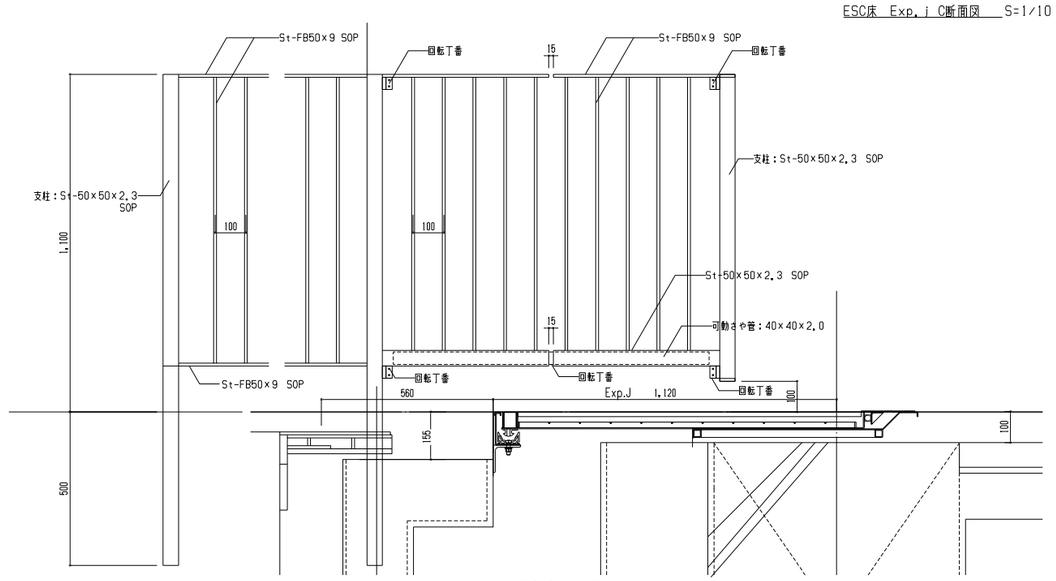
ESC平面図 Exp.j S=1/30



ESC断面図 Exp.j S=1/3



ESC床 Exp.j C断面図 S=1/10



可動手すり立面図 S=1/10

16.02.25

日本設計	/16.02.16	竣工図	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印 設計 1級建築士登録第286712号 篠崎康志 印 設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印	桶川市新庁舎建設工事
検図	/16.02.12		確認 / . .				
製図	/16.02.05		作成(施工者) / . .				

表紙面図	内部部分詳細図11 (EXP.J・EV、ESC)	NAIBU_EXP.J.DWG	
尺度	A1:1/3,1/5 A3:1/6,1/10	枚ノ内 / 図面番号	1331
		区分	建築(総合)

間仕切壁共通事項

2014.12.17 Ver.2

間仕切壁符号凡例

壁番号（W+壁種別記号+通し番号）

WG1＊gw+FK8

壁種別記号　付加記号

GW充填された WG1壁に けい酸カルシウム板を上張りした間仕切り壁

間仕切り符号は間仕切り壁符号図（平面図など）の壁に添えて記入する。
記入方法は数式と同じ考え方とする。

ボードの種類

GB-R	せっこうボード	吉野石膏TB同等品
GB-S	シージングせっこうボード	吉野石膏FBTB同等品
GB-F	強化せっこうボード	吉野石膏TBZ同等品
GB-H	硬質せっこうボード	吉野石膏TSH又はTHIC同等品
GB-NC	不燃積層せっこうボード（化粧無し：壁の下地張り用）	吉野石膏FTB同等品
FK	無石綿セメントけい酸カルシウム板	

鋼製壁下地の標準寸法（単位：mm）（表1）

・標準仕様書14.5.1より抜粋
・性能壁（個別認定品）はメーカー仕様とする。

型	最高許容壁高（m）	スタッド（mm） φ450の場合
50形	2.7以下	50x45x0.8
65形	4.0以下	65x45x0.8
90形	4.5以下	90x45x0.8
100形	5.0以下	100x45x0.8

LGSの補強（表2）

補強例（100形のスタッドを使用する場合）
条件：室内で側圧125kg/m 撓み率 1/150

採用有無	LGS高さ	間柱間隔	補強材
	5.000以下	φ450	補強不要
	6.000以下	φ450	□-100×100×2.3 φ1.800
	6.000以下	φ300	補強不要
	7.000以下	φ450	□-100×100×2.3 φ1.800
	7.000以下	φ300	[-100×50×20×2.3 φ1.800
	7.000以下	φ225	補強不要

壁種別記号

Q	LGSボード（性能壁）
R	RC
A	ALC
E	押出成形セメント板
G	せっこうボード
F	無石綿セメントけい酸カルシウム板
S	石張り
ST	スチールパーティション
B	ブロック

付加記号

・LGS壁の天井内部分のボードの有無（記号無し・a・b）　ex.WG1a
・仕上材等追加を示す場合「+」記号で表示する（+FK8等）　ex.WG1+FK8
・立上りを示す場合「-」記号で表示する（-立1、-防1等）　ex.WG1-防1
・GW等充填の場合＊記号で表示する　ex.WG1＊gw、WG2＊gw+FK8

表記方法

WG1 / WF1：・間仕切壁符号は原則片面ごとの表記とする。
・性能壁の場合は特記なき限り片面表記とする。

事務室 (WR1)：・部屋内において室名下に壁符号がある場合は特記なき限りは全て適用する。

(WG1)：・垂れ壁　及び　天井裏にある間仕切り壁は（　）表記とする。

ボードの略号

GB-R	せっこうボード	（不燃認定品）
GB-S	シージングせっこうボード	（不燃認定品）
GB-F	強化せっこうボード	（不燃認定品）
GB-H	硬質せっこうボード	（不燃認定品）
GB-NC	不燃積層せっこうボード（化粧無し：壁の下地張り用）	（不燃認定品）
FK	無石綿セメントけい酸カルシウム板	（不燃認定品）

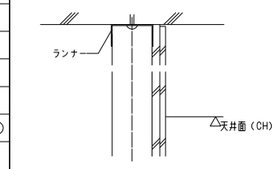
（注）

・間仕切壁符号では、躯体・下地・仕上を含めた壁の種類を示す。
・スタッドの高さが5.0mを超える場合は表2を参照にすること。
・耐火壁の耐火シール材及び遮音壁のシール材はメーカーの指定仕様とする。
・性能壁とは耐火壁、遮音壁を示す。

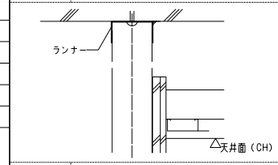
付加記号

LGS壁の天井内部分のボードの有無

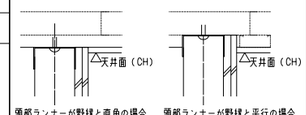
記号無　（スラブまで）ボードを延ばす



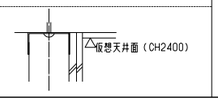
a　ボードを延ばさない



b　LGSを天井面でとめる

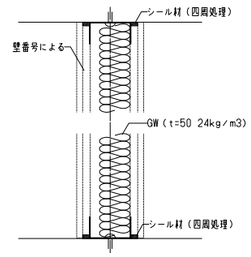


c　LGS・ボードをCH2400でとめる



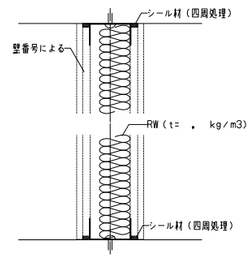
充填材

＊gw　グラスウール充填



・性能壁の場合は原則として記入しない。
・特記なき限りGW（t=50 24kg/m3）を充填とする。

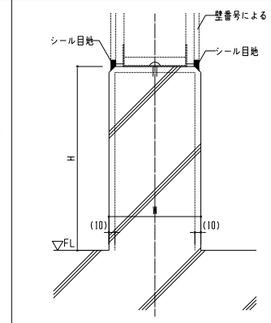
＊rw　ロックウール充填壁



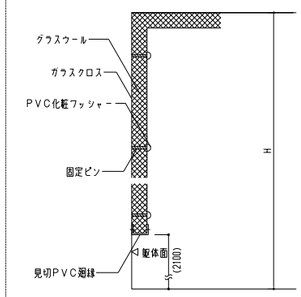
・性能壁の場合は原則として記入しない。
・（性能壁等に記述がある場合を除き）RW（t=　，　kg/m3）を充填とする。

立上り

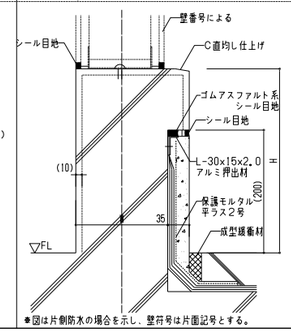
-立1　コンクリート立上り



+GW　グラスウール張り



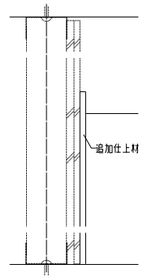
-防1　防水立上り用RC腰壁



＊図は片側防水の場合を示し、壁符号は片面記号とする。

仕上材

+OO　その他仕上材等追加を示す場合



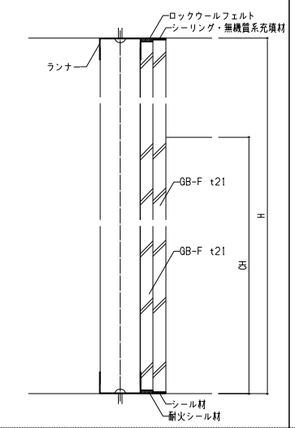
仕上材リスト

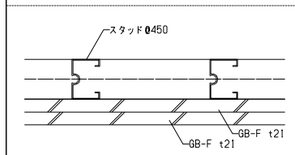
+M	不燃木パネル
+UL1	乾式軽量直張り（別図参照）
+GL1	RC直張り（別図参照）

壁番号（性能壁）

WQ1　耐火壁（片面）

防火区画　階段・EV

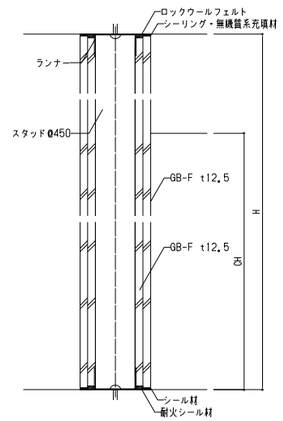


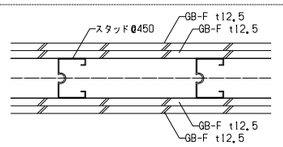


耐火性能	1時間耐火
遮音性能	
同等品	吉野石膏：Sウォール（FP060NP-0007）
備考	＊コンセントボックス取付けの場合、耐火音性能を確保すること。（製造所認定仕様による） シール処理は四周とする。

WQ2　耐火壁（両面）

防火区画

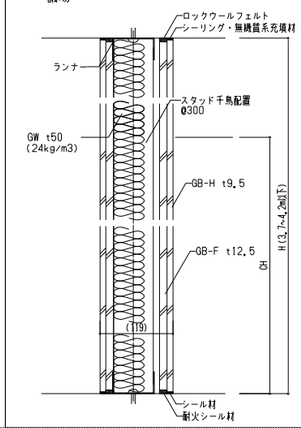


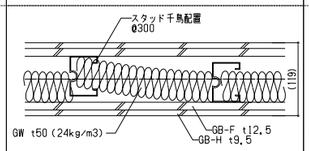


耐火性能	1時間耐火
遮音性能	
同等品	吉野石膏：S12（FP060NP-0174）
備考	＊コンセントボックス取付けの場合、耐火音性能を確保すること。（製造所認定仕様による） シール処理は四周とする。

WQ3　耐火壁遮音壁（両面）

③遮音1＿TLD-52の壁　D-40
講場

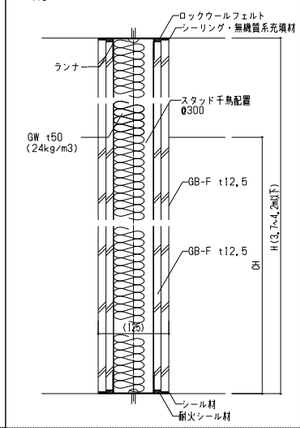


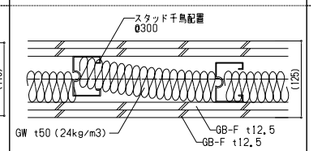


耐火性能	1時間耐火
遮音性能	遮音性能目標値：TLD-52
同等品	吉野石膏：ハイパーウォールZ・WI（FP060NP-0200）
備考	＊コンセントボックス取付けの場合、耐火・遮音性能を確保すること。（製造所認定仕様による） シール処理は四周とする。

WQ4　耐火壁遮音壁（両面）

TLD-50
AC

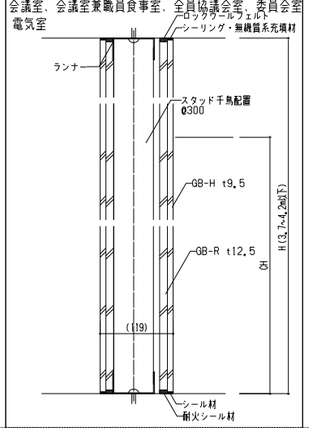


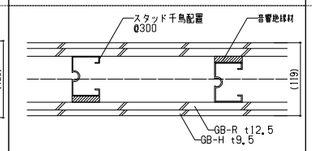


耐火性能	1時間耐火
遮音性能	遮音性能目標値：TLD-50
同等品	吉野石膏：S12・WI（FP060NP-0175）
備考	＊コンセントボックス取付けの場合、耐火・遮音性能を確保すること。（製造所認定仕様による） シール処理は四周とする。

WQ5　耐火遮音壁（両面）

④遮音2　TLD-45の壁　D-35
市長室、副市長室、教育長室、応接室、事務室、会議室、会議室兼職員食事室、全員協議会室、委員会室、電気室

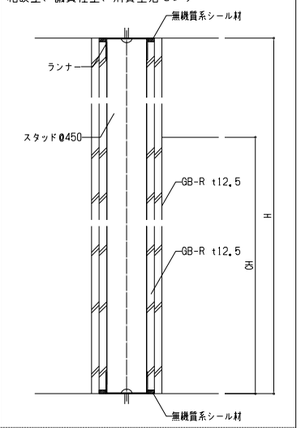


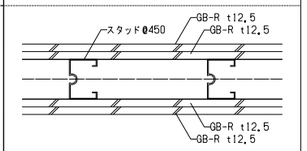


耐火性能	1時間耐火
遮音性能	遮音性能目標値：TLD-45
同等品	吉野石膏：ハイパーウォールZ・P（FP060NP-0199）
備考	＊コンセントボックス取付けの場合、耐火・遮音性能を確保すること。（製造所認定仕様による） シール処理は四周とする。

WQ6　遮音壁（両面）

⑤遮音3＿上下シールによる遮音
相談室、議員控室、消費生活センター





耐火性能	
遮音性能	
同等品	
備考	

16.02.25

竣工図	/16.02.16	保管 / . .	承認 / . .
検図	/16.02.12	確認	/ . .
製図	/16.02.05	作成（担当者）	/ . .

訂正　特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪　泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

日本設計

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：間仕切壁リスト1

縮尺：-

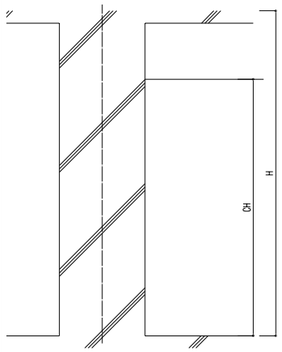
WAL.DWG

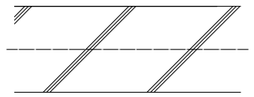
枚ノ内　図面番号：1341

区分：建築（総合）

壁番号（性能壁）

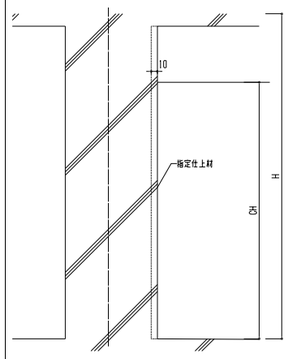
WR0　RC素地

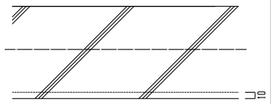




耐火性能	
遮音性能	
同等品	
備考	

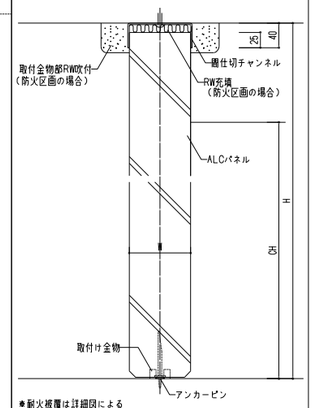
WR1(A)　C化粧打放し
WR1(B)　RC打放しB種
WR1(C)　RC打放しC種



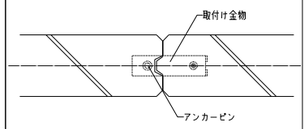


耐火性能	
遮音性能	
同等品	
備考	コーナー部については R=15面取りとする。

WA1　ALCパネル



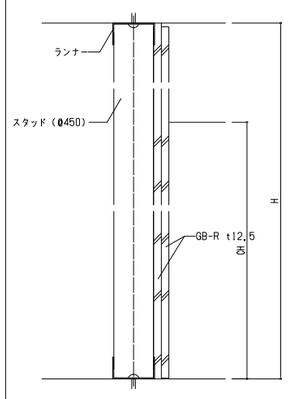
＊耐火被覆は詳細図による

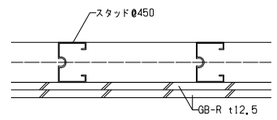


耐火性能	1時間耐火（建設省告示1399号）
遮音性能	
同等品	旭化成建材：ヘーベル
備考	H=5000以下の場合W=100 H=6000以下の場合W=120又は150

壁番号（非性能壁）

WG1　一般壁

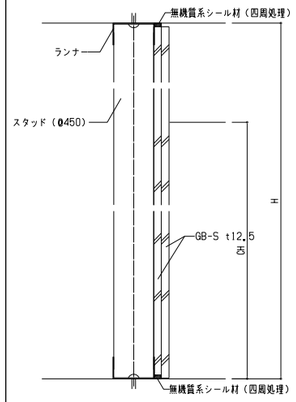


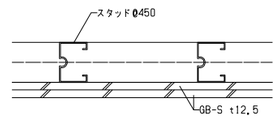


2階コミュニティFM局スペース、情報コーナー、市民活動室の外壁側WG1は1312図9に倣い木軸下地+GB-F t12.5+GB-R t12.5に読み替える。

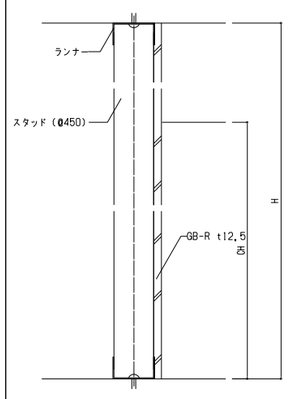
WG2　一般壁

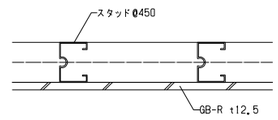
WCの壁　＊gw：GW充填





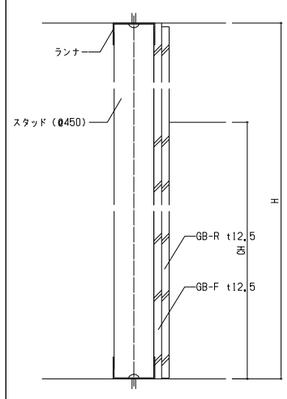
WG3　一般壁（下地ボードのみ）

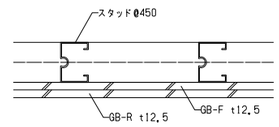




GB-R t12.5のみの一枚張りの場合はスタッド@300

WG4　一般壁





壁番号（非性能壁）

16.02.25

日本設計	/16.02.16	竣工図	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記
	検図 /16.02.12		確認 / . .		
	製図 /16.02.05		作成（消費者） / . .		

設計	1級建築士登録第206250号	大坪　泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図面名称	間仕切壁リスト2
縮尺	-

WAL.DWG

枚ノ内	図面番号 1342
区分	建築(総合)

建 具 共 通 事 項

2015.07.27 Ver.2

1. 一般共通事項

1) 建具共通事項は特に図示がない場合に適用する。設計図書の優先順位は、特記仕様書、建具表、建具共通事項、標準仕様書とする。
2) 建具寸法は、特記なき限り枠内寸法とする。
3) 飛散防止フィルムの範囲は、建具表による。

2. アルミニウム製建具共通事項

1) 窓枠の形状は特記なき限りAとする。
2) 窓の額縁・額縁の仕様は特記なき限りスチール製アクリル樹脂焼付塗装とし、断熱材裏打ち（硬質ウレタンフォーム吹付 t=15）とする。
3) 水切り板はアルミニウム既成押出型材とし、防水性向上及び壁面汚れ防止のためアルミニウム材で両端を立ち上げる。
4) 排煙窓の操作ワイヤー等は、枠内隠蔽式とする。
5) 縦枠、下部小口にプラスチックカバーをすること。
6) 外部建具で額縁・額縁・ブラインドプレートがある場合は、ヒートブリッジ対策として間に断熱ゴムパッキンを設ける。
7) 外部に面する枠廻りシーリングはダブルシール（20x15）とする。
8) 排煙窓のクレセント及び操作レバーの位置は床面から1,500mm以下とする。

3. 鋼製建具、鋼製軽量建具、ステンレス建具共通事項

1) くつずりは、SUS3042B t=2.0とする。
2) ドア枠の形状は、特記なき限りDとする。
3) 外部ドアは、ドア性能SAT以上とし、下枠は一体成形型とする。一体成形型とできない場合は、枠内側からシールで塞ぐ。
4) T・AT・SATドアはフラッシュ戸とし、枠の四周には曲げ加工による溝を設け、クロロプレンゴム等の気密材は四辺をつなげる。
5) TドアはドA厚≧45mmとし、ロックウール（80kg/m3）を充填し、枠にはモルタルを隙間なく充填する。性能は16章建具工事特記仕様書による。
6) Tドアは、特記なき限り廊下に面する場合は、遮音性能JIS等級T-2程度とし、居室に面する場合はT-3程度とする。
7) ATドアは、特記なき限り気密性能JIS等級A-4程度・水密性能JIS等級W-4程度とする。
8) SATドアは、特記なき限り標仕の「簡易気密型ドアセット」とする。
9) 鋼製建具は、ドア厚≧40mmとし、鋼製軽量建具は、ドア厚≧35mmとする。
10) 外部に面するSDのドア枠は特記なき限りSUSとする。
11) 外部鋼製建具の塗装仕様は特記なき限り2-ASEとする（枠・戸共）。
12) 鋼製建具の開き戸・引き戸の枠には戸当りゴムを取り付ける。
13) 上部に庇のない外部ドアは、上枠に水切金物（SUS304、t=1.5 出寸法30mm程度）を取り付ける。
14) くつずりは、床が同レベルの場合：B-1、B-2、B-4、C-1またはC-2、床にレベル差がある場合：B-3またはC-3とする。
15) 鋼製軽量建具の小口包みは表面材を曲げこむ。
16) 建具下部スチールプレートに糸面取りをする。
17) 枠は留め組みとし、パテしごきの上に塗装とする。
18) ガラス及びガラリ付のフラッシュ扉の場合、ガラス枠及びガラリ枠は扉面と同一面又は扉見込内に納め、枠が出ない納まりとする。
19) RC部の扉においては、施工時において躯体型枠脱型後に出来型を計測し、設計寸法より-（マイナス）又は傾きが3ミリを超えた場合は、開口部調整をし、目透し目地（外部）20ミリ、（内部）15ミリとなるように扉寸法を是正する。
20) 親子扉の親扉は、特記なき限りW=900とする。
21) 点検扉は、特記なき限り片面フラッシュ戸とする。
22) 外部に面する枠廻りシーリングはダブルシール（20x15）とする。

4. 建具用金物共通事項

1) アルミニウム製建具の建具金物は下記を取り付ける

開閉方式	支持金物	錠	その他
片開き窓 両開き窓	丁番	引き寄せハンドル	突出し棒、開き位置調整器、アームストッパー
外倒し窓	ダンパー ワイヤー	排煙錠	排煙オペレータ

2) 鋼製・ステンレス製ドアの建具金物は下記を取り付ける。

基本性能・開閉方式	支持金物	錠	付属金物
外部：片開き戸	丁番（SUS）	シリンダー箱錠	レバーハンドル、ドアクローザ、戸当り・あおり止め
外部：両開き戸	丁番（SUS）	シリンダー箱錠	レバーハンドル、ドアクローザ、フランス落し戸当り・あおり止め
内部：片開き戸	縦枠付ピボットヒンジ	シリンダー箱錠	レバーハンドル、ドアクローザ、戸当り
内部：両開き戸	縦枠付ピボットヒンジ	シリンダー箱錠	レバーハンドル、ドアクローザ、フランス落し戸当り
引戸	ハンガーレール ハンガーローラー	引戸用錠	引手、振れ止めローラー、戸当り、引戸クローザ（電気式、空気圧式、油圧式）、自閉式上吊り引戸、制御センサー、戸当りブロック
気密・遮音ドア	丁番（SUS）	シリンダー箱錠 グレモン締り	ドアクローザ、フランス落し、戸当り、ローラー締り付きグレモンハンドル
壁埋込型防火戸	軸吊り型オートヒンジ	-	扉掘込引手（足元）、戸袋保持金物（電磁レリーズ、マグホールド）
壁埋込型防火折戸	軸吊り型オートヒンジ	-	折戸保持装置（ドアキャッチ）、扉掘込引手、フランス落し、戸袋保持金物（電磁レリーズ、マグホールド）
トイレブースドア	グレビティヒンジ	スライドボルト	ハンガー付戸当り、押板・引手
点検口	中心吊り スプリングヒンジ	点検口錠	扉掘込引手（足元）、アームストッパー、鎖

3) レバーハンドルは、SUS HLとする。バックセットはレバーハンドル75mm程度とする。
4) 引手の長さは、特記なき限り、L=600程度（SUS）とする。
5) シリンダー箱錠は、室内側：サムターン、廊下側：シリンダー錠とする。
6) 電気錠の場合、1次側のカードリーダー及び配線工事は電気工事、2次側の電気錠及び通電丁番は建築工事とする。
7) 防火・防煙区画及び常時閉鎖式不燃扉の両開き戸は、2枚ともドアクローザー付とし、枠埋込形閉鎖順位調整器を設置する。
8) 防火・防煙区画及び常時閉鎖式不燃扉の戸はストッパーなしとし、その他の戸はストッパー付とする。
9) 防火戸以外のドアクローザーは、金具の調整により、ストッパー有無の切り替え可能とする。
10) 竪穴区画、異種用途区画に使用される遮煙性能付の戸（2号特定防火設備、2号防火設備）は、告示に適合した戸または大臣認定品とする。
11) 戸袋付防火戸は、壁または枠への埋込形レリーズ付とする。
12) 戸当りは、すべての戸に対し、壁または床に取り付ける。
13) マスターキーはGMK付マルチマスターキーシステムとする。
14) 内部へ人の進入が可能な点検口は、内部から解錠可能な構造とする。
15) 引戸・開き戸及びガラス戸には、指詰め防止機構を装備する。
16) 防火・防煙区画の親子扉・両開き扉は、2枚ともドアクローザー付とし、枠埋込型閉鎖順位調整器を設ける。
17) 鋼製軽量扉の小口包みは表面材を曲げ込む。
18) ドアクローザーの取付は室内側を原則とし、共用部内につく建具、上級室につく建具、共用部アルミドア等は、コンシールドとする。
19) 把手類は、床面から1,000mmとし、押板類は、1,100mmとする。
20) 壁当たりとなる開き戸は、壁面からの逃げ寸法を150mmとする。

5. 自動ドア開閉装置、自閉式上吊り引戸装置共通事項

1) 自動ドアには、天井付光線式反射スイッチを付け、天井及び床の一箇所は無目取り付けタイプを標準とする。必要な場合、両引き戸に全半開機構付とする。

6. シャッター関係共通事項

1) ガイドレールには底板をつけ、材質は特記なき限りSUS304HLとする。
2) シャッターのステンレス部材はSUS304 2Bとする。
3) 座板・スラットは溶融亜鉛めっき鋼板とする。
4) まぐさはSUS304 2Bとする。

7. ガラス・がらり関係共通事項

1) 網入りガラス、合わせガラスの小口には、ブチルゴムシートを施す。
2) 床面よりの窓のガラスは、衝突防止サイン付とする。（サイン図による）
3) がらりは、外部用：がらり形状1類および有効開口率30%程度とする。
内部用：がらり形状2類および有効開口率50%以内程度とする。
4) がらりは、枠と同材質・同仕上とする。
5) 外部に面するがらりは室内側にSUS防鳥網（1.5mm、@15mm）付、取外し可能とし、アルミニウム製水返しを取り付ける。
6) 外部に面するガラリでダクト接続の場合は、チャンバー接続枠（D150mm以上、ALt2.0mm、断熱材付、ガラリ本体と同仕上げ）を取り付ける。

8. その他共通事項

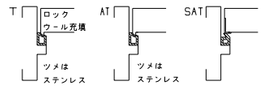
9. 防犯建物部品

建具符号と図面表示

記号表示方法

ドア・サッシュの性能記号

T 遮音
AT エアタイト
SAT 準エアタイト



シャッターの記号

スラットの形状

S1 片面・正巻用
インターロッキング形（キネヤ式）
S2 両面・逆巻用
インターロッキング形（両面式）
S3 平面・正巻用
オーバーラッピング形

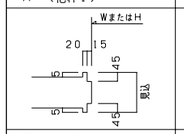
建具の種類と符号（建具符号の材質は、戸の場合は戸の材質、シャッターの場合はスラットの材質とする）

符 号	種 類	符 号	種 類	符 号	種 類	符 号	種 類
SD	鋼製ドア	SSW	ステンレス製窓	AW	アルミニウム製窓		
SW	鋼製窓	SSF	ステンレス製三方枠・四方枠	AG	アルミニウム製がらり		
SF	鋼製三方枠・四方枠			AP	アルミニウムパネル		
ST	鋼製点検口扉（片面フラッシュ）						
LD	鋼製軽量ドア	SH	鋼製シャッター				
		SS	鋼製シャッター（防火/防火防煙）				
GSF	ガラス製防煙垂れ壁						
SLW	移動間仕切（スライディングウォール）						

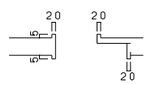
枠の形状、規格寸法　特記なき限り下記寸法を原則とする

ドア枠

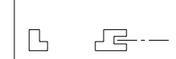
A （抱枠1）



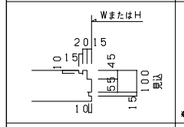
E （引き込み戸）



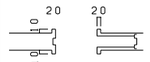
G （シャッター子扉）



B （小枠1）



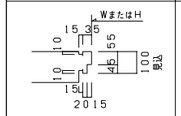
F （隠蔽形引き込み戸）



※戸袋内を点検できるようにすること

H

D （小枠2）



窓枠

A

C

水切 あり

B

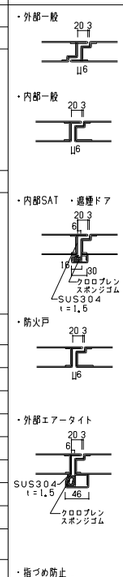
D

水切 なし

ガラスの種類と符号

符 号	種 類
FL	フロート板ガラス
FG	型板ガラス
SB	すり板ガラス
PWG	網入板ガラス（クロス・菱形）
FWG	網入型板ガラス
PLG	線入板ガラス
FLG	線入型板ガラス
TG	強化ガラス
HS	倍強度ガラス
PG	複層ガラス（組合わせは備考に記入）
LG	合わせガラス（組合わせは備考に記入）
TLG	強化合わせガラス（組合わせは備考に記入）
HG	熱線吸収板ガラス
MG	熱線反射ガラス
LE	遮熱・高断熱ガラス
HTG	耐熱強化ガラス
TSG	耐火・遮熱積層ガラス
PBG	鉛ガラス
GB	ガラスブロック
POL	

召し合わせ



錠の形式

サ	サムターン
シ	シリンダー錠
空	空錠
引	引戸用錠
グ	グレモン締り
ス	スライドボルト
ワ	ワンタッチ非常開放装置付本錠錠
点	点検口錠

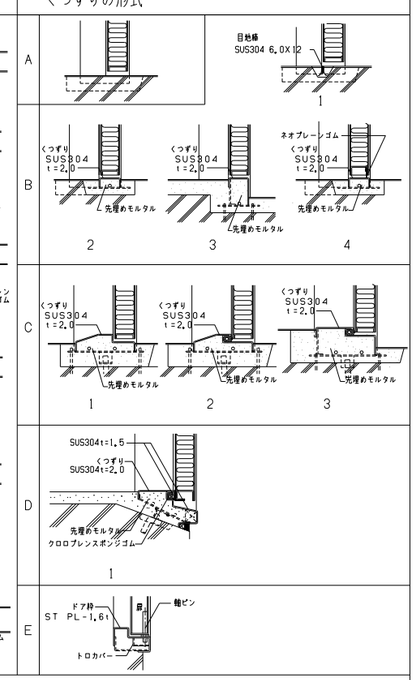
その他の略符号

材 質		アルミニウム表面処理・仕上げ		SUS仕上げ	
RC	鉄筋コンクリート	無着色	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	HL	ヘアーライン
S	スチール	電着色	着色陽極酸化塗装複合皮膜	E	エッチング
AL	アルミニウム	焼付	焼付け塗装（特記仕様書18.15節）	MR	鏡面
SUS	ステンレス			VR	バイブレーション
W	木			2B	パイプレーション

塗装略号

2-FUE	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
2-ASE	アクリルシリコン樹脂エナメル塗り
2-UE	2液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り
B-FU	ふっ素樹脂焼付けエナメル塗り
B-UE	ポリウレタン樹脂焼付けエナメル塗り
B-AE	アクリル樹脂焼付けエナメル塗り
SOP	合成樹脂調合ペイント塗り
EP-G	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り
CL	クリヤーラッカー塗り
UC	ウレタン樹脂ワニス塗り
LE	木部ラッカーエナメル塗り
OS	オイルステイン塗り
WP	木材保護塗料塗り

くつずりの形式



がらり形状

類	1類	2類
形状		

16.02.25

竣工図	/16.02.16	保管 / . . 承認 / . .	
検図	/16.02.12	確認 / . .	
製図	/16.02.05	作成（担当者） / . .	

訂正　特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

NIHON SEKKEI 日本設計

桶川市新庁舎建設工事

図面名称　建具共通仕様書

縮尺　－

TC1.DWG

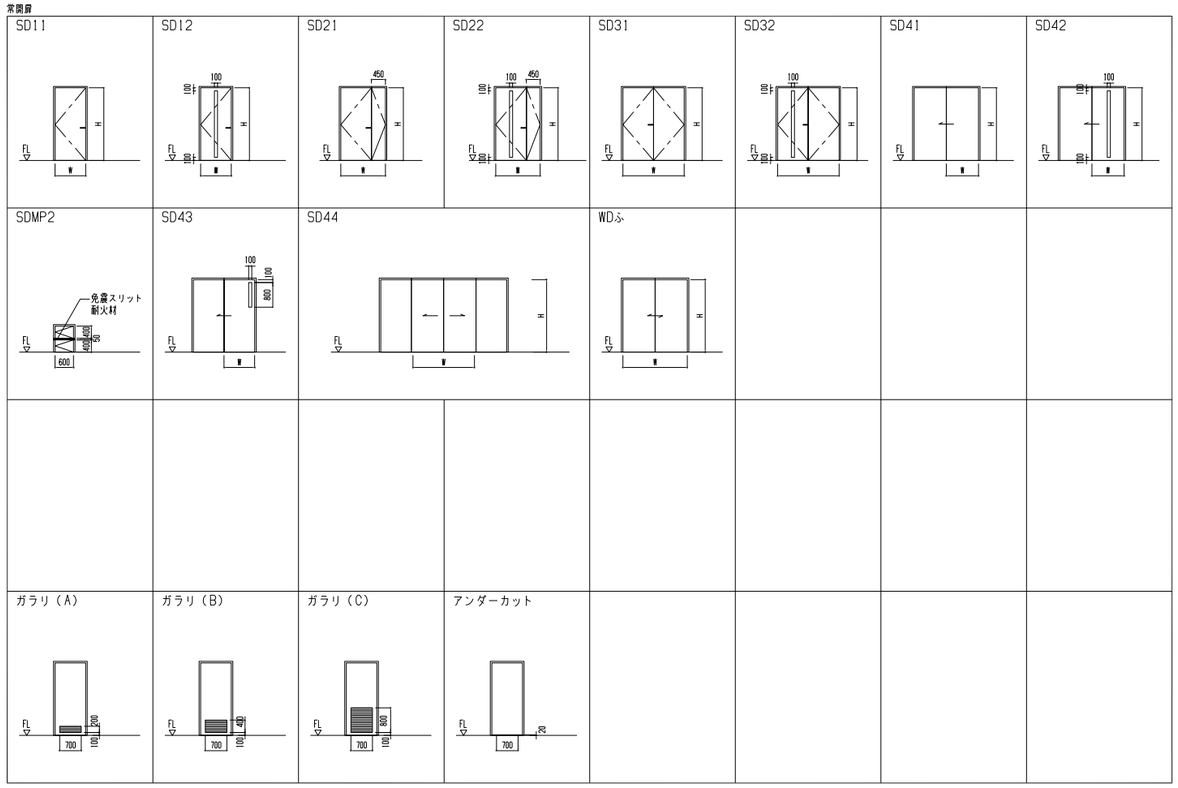
図面番号　1411　枚ノ内

区分　建築（総合）

ドア

分類	建具符号	姿図符号	取付場所（階又は室名）	壁下地	開閉形式	開閉方式	防火不燃	遮音気密	数量	建具寸法 W (W')	建具寸法 H (H')	枠 形状 見込	枠 材質 仕上	くつずり 形状	くつずり 材質 仕上	扉 厚仕上	ガラス 種類 厚さ	がらり 形状	がらり 材質 仕上	建具金物 ハンドル	錠 内	錠 外	錠 種類	スイッチ ストライク	丁番 ヒンジ	クローザー	備考（フィルム張り，電気錠，防犯建具部品，指詰め防止機構等）
片開き900	SD S1	SD 11	共通 倉庫・電気交換室・給湯室・物置・ポンプ室・ピット・ターン・3階洗面所・3階和室・3階倉庫4・倉庫4・倉庫庭室・講堂控室・講堂事務室・地行所控室・5階倉庫1	ST	常開	片開			34	900	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----	2種	ST SOP	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SM	ガラリ（A）（3か所＝3階洗面所，4階倉庫4，5階倉庫1）
コンソールド	SD S1コ	SD 11	共通 3階倉庫4・講義室	ST	常開	片開			2	900	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ヒンジ クローザー（軸吊）	コンソール SM	講義室はSAT
防火	SD S1F	SD 11	共通 PS9・オイルPS・5階階段2	ST	常開	片開	防火		5	900	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SGL	
防火コンソールド	SD S1Fコ	SD 11	2階 2階ロビー	ST	常開	片開	防火		1	900	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ヒンジ クローザー（軸吊）	コンソール SGL	
遮音	SD S2	SD 11	5階 5階講堂・AC	ST	常開	片開		T	3	900	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	45 SOP	----		----	グレモン	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SM	
遮音電気錠コンソールド	SD S2コ	SD 11	5階 5階講堂	ST	常開	片開		T	1	900	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	45 SOP	----		----	押棒	サ	ツ	電気錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	
簡易気密	SD S3	SD 11	3階 使所・災害対策本部	ST	常開	片開		SAT	2	900	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SM	
簡易気密框	LD S3W	SD 43	5階 喫煙室	ST	常開	片引			1	900	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	35 SOP	FL 6	2種	ST SOP	押棒	サ	ツ	引戸用錠		－	SM	ガラリ（C）
簡易気密コンソールド	SD S3コ	SD 11	共通 3階応接室・4階応接室・全員協議会室	ST	常開	片開		SAT	4	900	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	電気錠（1か所：全員協議会室）
電気錠	SD S4	SD 11	共通 更衣室・議会事務局・執行部控室・監査スペース・休憩室	ST	常開	片開			9	900	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	電気錠		ピボット ヒンジ	SM	
電気錠コンソールド	SD S4コ	SD 11	5階 講義室	ST	常開	片開		SAT	1	900	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	電気錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	
電気錠コンソールド窓つき	SD S4コW	SD 12	5階 廊下5	ST	常開	片開			2	900	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	FL 6		----	レバー	サ	ツ	電気錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	
親子1350	SD S5	SD 21	共通 倉庫・防災備蓄室・3階倉庫・組合事務局・印刷室・議会事務局	ST	常開	親子			15	1350	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----	2種	ST SOP	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SM	ガラリ（A）（9か所＝2階倉庫1・3，3階倉庫1・2・3，3階倉庫，4階倉庫2・3・5）ガラリ（B）（1か所＝4階倉庫1）
コンソールド	SD S5コ	SD 21	共通 3階EVホール・4階廊下3	ST	常開	親子			2	1350	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	
窓つき	SD S5W	SD 22	4階 監査委員事務局	ST	常開	親子			1	1350	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	FL 6		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SM	
コンソールド窓つき	SD S5コW	SD 22	共通 2階廊下3	ST	常開	親子			1	1350	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	FL 6		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	
遮音コンソールド	SD S6コ	SD 21	5階 議場傍聴席	ST	常開	親子		T	2	1350	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	45 SOP	----		----	押棒	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	
簡易気密	SD S7	SD 21	3階 3階会議室	ST	常開	親子		SAT	3	1350	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SM	
簡易気密コンソールド	SD S7コ	SD 21	共通 市長室・副市長室・教育長室・全員協議会室・委員会室	ST	常開	親子		SAT	5	1350	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	
簡易気密防火	SD S7F	SD 21	4階 選挙管理事務局・会議室・職員食事室	ST	常開	親子	防火	SAT	3	1350	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	空	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SGL	
電気錠	SD S8	SD 21	共通 2階倉庫・電算室1・2・4階倉庫・5階倉庫	ST	常開	親子			5	1350	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	電気錠		ピボット ヒンジ	SM	
電気錠コンソールド	SD S8コ	SD 21	5階 講義室	ST	常開	親子		SAT	1	1350	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	電気錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	
両開き1800	SD S9コ	SD 31	5階 廊下10	ST	常開	両開			1	1800	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	

常開扉



ドア

分類	建具符号	姿図符号	取付場所（階又は室名）	壁下地	開閉形式	開閉方式	防火不燃	遮音気密	数量	建具寸法 W (W')	建具寸法 H (H')	枠 形状 見込	枠 材質 仕上	くつずり 形状	くつずり 材質 仕上	扉 厚仕上	ガラス 種類 厚さ	がらり 形状	がらり 材質 仕上	建具金物 ハンドル	錠 内	錠 外	錠 種類	スイッチ ストライク	丁番 ヒンジ	クローザー	備考（フィルム張り，電気錠，防犯建具部品，指詰め防止機構等）
遮音コンソールド	SD S10コ	SD 31	5階 講堂	ST	常開	両開		T	1	1800	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	45 SOP	----		----	押棒	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	
簡易気密	SD S11	SD 31	2階 市民活動室	ST	常開	両開		SAT	1	1800	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SM	
簡易気密防火	SD S11F	SD 31	3階 災害対策本部・3階会議室3・4	ST	常開	両開	防火	SAT	3	1800	2100	A 130	ST SOP	C2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	空	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SGL	
電気錠コンソールド窓つき	SD S12コ	SD 32	5階 廊下3	ST	常開	両開			1	1800	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	45 SOP	FL 6		----	グレモン	サ	ツ	電気錠		ピボット ヒンジ	コンソール SM	
片開き750	SD S13	SD 11	5階 倉庫2	ST	常開	片開			1	750	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	本締り錠		ピボット ヒンジ（中心吊）	SM	ガラリ（B）
片開き900	SD C1	SD 11	1階 倉庫2・管理倉庫	RC	常開	片開			2	900	2100	D 100	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----	2種	ST SOP	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SM	ガラリ（A）（1か所＝倉庫2）
防火	SD C1F	SD 11	1階 階段2	RC	常開	片開	防火		1	900	2100	D 100	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SGL	
簡易気密防火	SD C2F	SD 11	1階 熱源機械室・受水槽室・消火ポンプ室	RC	常開	片開	防火	SAT	3	900	2100	D 100	ST SOP	C2	SUS 2B	40 SOP	----		----	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SGL	
喫煙室	LD C3W	SD 43	1階 喫煙室	RC	常開	片引			1	900	2100	D 100	ST SOP	B2	SUS 2B	35 SOP	FL 6	2種	ST SOP	引手	サ	ツ	引戸用錠		－	SM	ガラリ（C）
親子1350	SD C4	SD 21	1階 倉庫1・備蓄倉庫	RC	常開	親子			2	1350	2100	D 100	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----	2種	ST SOP	レバー	サ	ツ	ツリツリー電錠		ピボット ヒンジ	SM	ガラリ（A）（1か所＝倉庫1）
AC電気室	SD AC	SD 31	共通 2階AC1・AC2・5階AC・電気室	ST	常開	両開	※防火	T	4	1800	2100	A 125	ST SOP	C2	SUS 2B	40 SOP	----		----	グレモン	サ	ツ	ツリツリー電錠		ヒンジ クローザー（軸吊）	SM	隠し枠 電気錠は180°開きとする＊電気室のみ
PS・EPS900	SD P9	SD 11	共通 EPS	ST	常開	片開	※防火		14	900	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----	2種	ST SOP	磁込型 引手	空	ツ	本締り錠		ピボット ヒンジ	SM	ガラリ（A）（8か所＝2階～4階EPS1・3，5階EPS1・2）＊5階階段2のみ
PS・EPS900隠し枠	SD P9ク	SD 11	共通 DPS	ST	常開	片開			21	900	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	磁込型 引手	空	ツ	本締り錠		ヒンジ クローザー（軸吊）	SM	隠し枠
PS・EPS600	SD P6	SD 11	共通 PS・SK・PS・2階EPS4・3階EPS4・ATMコーナー	ST	常開	片開			33	600	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	磁込型 引手	空	ツ	本締り錠		T番	SM	アンダーカット（4か所＝2階～5階SK(EPS1)
PS・EPS450	SD P4	SD 11	共通 PS6・1階PS2	ST	常開	片開			4	450	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	磁込型 引手	空	ツ	本締り錠		T番	SM	
PS・EPS1800隠し枠	SD P18ク	SD 31	共通 2階DPS2・階段3・5階DPS1	ST	常開	両開			5	1800	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	磁込型 引手	空	ツ	本締り錠		ヒンジ クローザー（軸吊）	SM	隠し枠
PS・EPS900	SD PC9	SD 11	1階 EPS1	RC	常開	片開			1	900	2100	D 100	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----	2種	ST SOP	磁込型 引手	空	ツ	本締り錠		T番	SM	ガラリ（B）
PS・EPS600	SD PC6	SD 11	1階 SK・PS	RC	常開	片開			1	600	2100	D 100	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	磁込型 引手	空	ツ	本締り錠		T番	SM	
1200両開き	SD P12	SD 31	共通 PS3・SK・PS2	ST	常開	両開			7	1200	2100	A 125	ST SOP	B2	SUS 2B	40 SOP	----		----	磁込型 引手	空	ツ	本締り錠				アンダーカット（2か所＝3・4階SK・PS2）
点検口	SD 点4	SD 11	共通 各部PS	ST	常開	片開			8	450	450	A 60	ST SOP	－	－ －	30 SOP	----		----	磁込型 引手	空	ツ	点検口錠		スプリング ヒンジ	SM	片面フラッシュ 四方枠

スチールドア

分類	建具符号	姿図符号	取付場所（階又は室名）	壁下地	開閉形式	開閉方式	防火不燃	遮音気密	数量	建具寸法 W (W')	建具寸法 H (H')	枠 形状 見込	枠 材質 仕上	くつずり 形状	くつずり 材質 仕上	扉 厚仕上	ガラス 種類 厚さ	がらり 形状	がらり 材質 仕上	建具金物 ハンドル	錠 内	錠 外	錠 種類	スイッチ ストライク	丁番 ヒンジ	クローザー	備考（フィルム張り，電気錠，防犯建具部品，指詰め防止機構等）
だれでもWC	LD WCS	SD 41	共通 だれでもトイレ	ST	常開	片引自動			4	900	2100	E 125	ST SOP	B2	SUS 2B	35 SOP	----	2種	ST SOP	－	－	－	－		－	－	タッチパネル（非接触型） ガラリ（A） 自動扉エンジン
〃	LD WCC	SD 41	1階 だれでもトイレ	RC	常開	片引自動			1	900	2100	E 100	ST SOP	B2	SUS 2B	35 SOP	----	2種	ST SOP	引手	サ	ツ	－	－	－	－	ガラリ（A） 自動扉エンジン
授乳室	LD 1	SD 41	共通 授乳室	ST	常開	片引			2	800	2100	E 125	ST SOP	B2	SUS 2B	35 SOP	----	2種	ST SOP	引手	サ	ツ	引戸用錠		－	SM	ガラリ（A）
厨房コーナー	LD 2	SD 42	1階 厨房コーナー	RC	常開	片引			1	1200	2100	E 100	ST SOP	B2	SUS 2B	35 SOP	FL 6		----	引手	サ	ツ	引戸用錠		－	SM	
引戸	LD 3	SD 41	共通 応接室・脱衣室・4階手洗い	ST	常開	片引			4	900	2100	E 125	ST SOP	B2	SUS 2B	35 SOP	----	2種	ST SOP	引手	サ	ツ	引戸用錠		－	SM	ガラリ（A）（3か所＝脱衣室，手洗い）
免震ピット	SD MP1	SD 11	免震P 本造部	RC	常開	片開	防火		1	600	800	D 100	ST SOP	－	SUS 2B	40 SOP	----		----	磁込型 引手	サ	ツ	本締り錠		－	T番	SGL
〃	SD MP2	SD MP2	免震P 階段室	RC	常開	片開	防火		1	600 400 600 400		D 100	ST SOP	－	SUS 2B	40 SOP	----		----	磁込型 引手	サ	ツ	本締り錠		－	ピボット ヒンジ	SGL	上下2枚開き
外部扉	SD G11	SD 11	1階 階段2	RC	常開	片開		SAT	1	900	2100	D 100	SUS 2-ASE	D1	SUS 2B	40 2-ASE	----		----	レバー	サ	ツ	シリンダー		T番	SM	外部
〃	SD G12	SD 11	1階 1階PS1・GPS	RC	常開	片開		SAT	2	600	2100	D 100	SUS 2-ASE	D1	SUS 2B	40 2-ASE	----		----	レバー	サ	ツ	シリンダー		T番	SM	外部
〃	SD G13	SD 31	1階 熱源機械室・受水槽室	RC	常開	両開		AT	2	1800	2400	D 100	SUS 2-ASE	D1	SUS 2B	45 2-ASE	----		----	レバー	サ	ツ	シリンダー		T番	SM	外部
〃	SD G14	SD 21	1階 1階備蓄倉庫・倉庫3	RC	常開	親子	防火	SAT	2	1350	2100	D 100	SUS 2-ASE	C2	SUS 2B	40 2-ASE	----	1種	ST 2-ASE	レバー	サ	ツ	シリンダー		T番	SGL	半外部 ガラリ（1か所＝倉庫3）
〃	SD G15	SD 11	1階 EPS3	RC	常開	片開	防火	AT	1	900	2100	D 100	SUS 2-ASE	C2	SUS 2B	45 2-ASE	----		----	グレモン	サ	ツ	シリンダー		T番	SGL	半外部
〃	SD G16	SD 11	1階 オイルポンプ室	RC	常開	片開	防火	SAT	1	850	2100	D 100	SUS 2-ASE	D1	SUS 2B	40 2-ASE	----		----	レバー	サ	ツ	シリンダー		T番	SGL	半外部
〃	SD G17	SD 44	1階 ごみ置場	RC	常開	両引	防火	SAT	1	1800	2100	D 100	SUS 2-ASE	C2	SUS 2B	40 2-ASE	----		----	引手	錠	ツ	引戸用錠			SGL	半外部
〃	SD G21	SD 11	2階 市民活動室	ST	常開	片開	防火	SAT	1	900	2100	D 100	SUS 2-ASE	D1	SUS 2B	40 2-ASE	----		----	レバー	サ	ツ	シリンダー		T番	SGL	外部 金属サイディング貼り
〃	SD GP1	SD 31	PH階 EVホール	ALC	常開	両開		SAT	1	1800	2100	A 120	SUS 2-ASE	D1	SUS 2B	40 2-ASE	----		----	レバー	サ	ツ	シリンダー		T番	SGL	外部
〃	SD GP2	SD 11	PH階 階段2	ALC	常開	片開		SAT	1	900	2100	A 120	SUS 2-ASE	D1	SUS 2B	40 2-ASE	----		----	レバー	サ	ツ	シリンダー		T番	SGL	外部
〃	SD GP3	SD 11	PH階 設備配管立上り・オイルPS	ALC	常開	片開		SAT	7	600	450	A 120	SUS 2-ASE	D1	SUS 2B	40 2-ASE	----		----	レバー	サ	ツ	シリンダー		T番	SGL	外部
ふすま	WD ふ	WD ふ	1階 洋室	RC	常開	両引			1	1770	2100	図示 90	W －	図示	W －	21 －	----		----	戸当り引手（ふすま用）	－	－	－		－	－	鴨居・中鴨居・敷居・方立：杉集成材 敷居すべり：竹製 13mm

16.02.25

日本設計

竣工図	保管 ／ . .	承認 ／ . .
	確認 ／ . .	
作成（訂正者）		
検図	/16.02.12	
製図	/16.02.05	
	/16.02.16	

訂正 . . . . . .

特記

設計	1級建築士登録 第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録 第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録 第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：建具表1

縮尺：A1: 1/100 A3: 1/200

TTGLIST.DWG

／ 枚ノ内 図面番号 1412

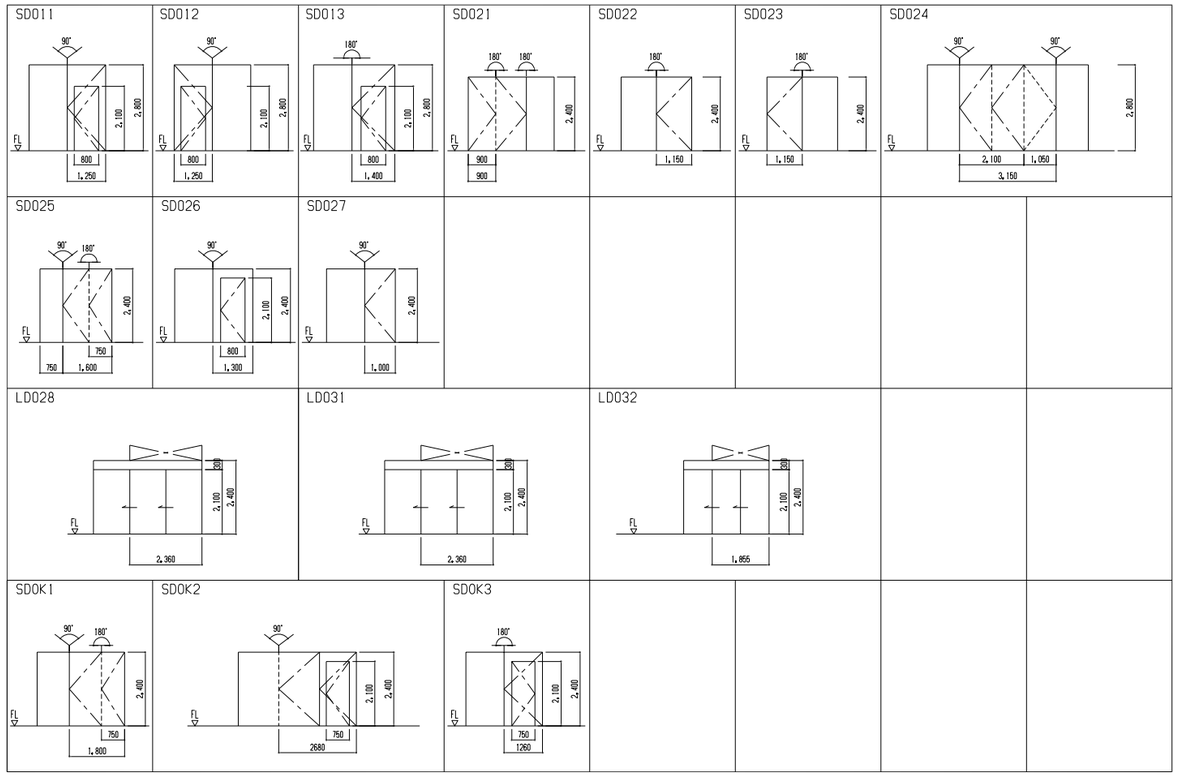
区分：建築（総合）

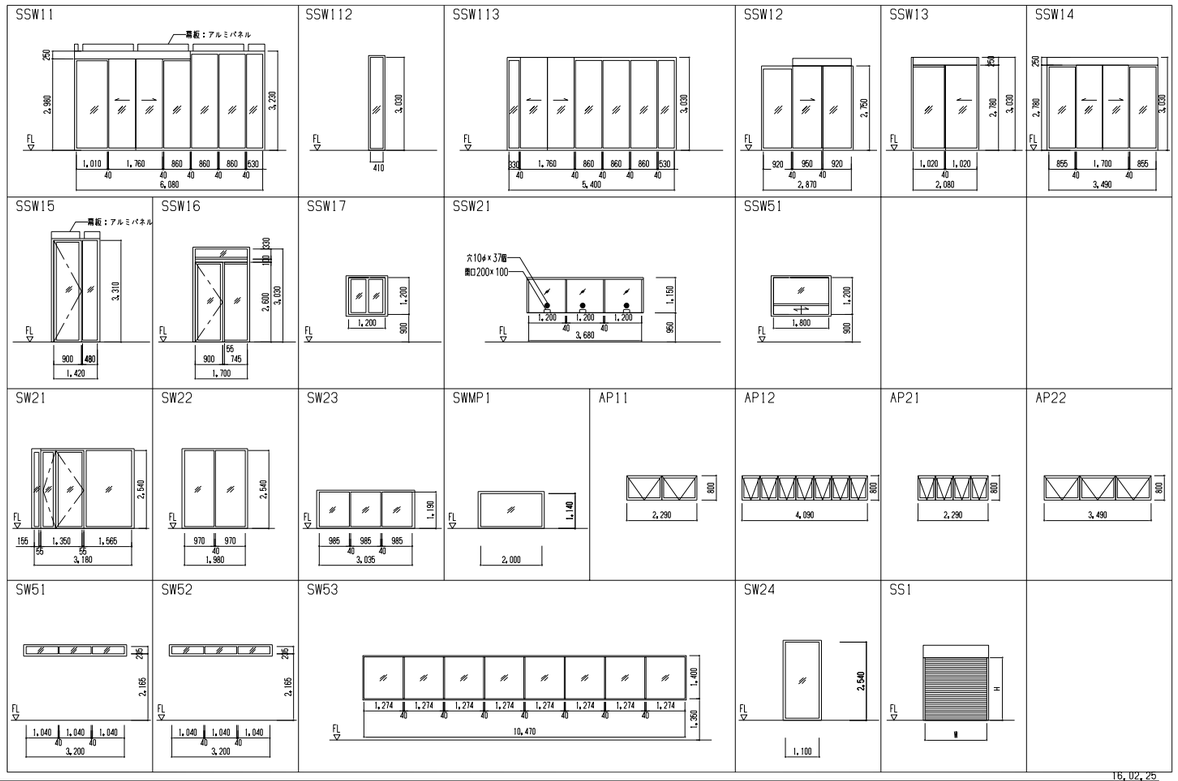
ドア

分類	建具符号	姿図符号	取付場所（階又は室名）	躯体地	開閉形式	開閉方式	防火不燃	遮音気密	数量	建具寸法 W (W')	建具寸法 H (H')	枠 形状 見込	枠 材質 仕上	くつずり 形状	くつずり 材質 仕上	扉 扉厚 仕上	ガラス 種類 厚さ	がらり 形状	がらり 材質 仕上	建具金物 ハンドル	錠 内	錠 外	錠 種類	スイッチ ストライク	丁番 ヒンジ	クローザー	備考（フィルム張り，電気錠，防犯建具部品，指詰め防止機構等）
常開扉	SD 011	SD 011	1階 ATMコーナー	RC	隅開	図示	防火	－	1	1250	2800	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動
〃	SD 012	SD 012	1階 ATMコーナー	RC	隅開	図示	防火	－	1	1250	2800	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動
〃	SD 013	SD 013	1階 エントランスホール	RC	隅開	図示	防火	－	1	1400	2800	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動
〃	SD 021	SD 021	2階 廊下7	ST	離開	図示	防火	－	1	1900	2400	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動
〃	SD 022	SD 022	2階 廊下8	ST	離開	図示	防火	－	1	1150	2400	－ 100	ST SOP	B1	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動
〃	SD 023	SD 023	2階 廊下8	ST	離開	図示	防火	－	1	1150	2400	－ 100	ST SOP	B1	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動
〃	SD 024	SD 024	2階 階段1	ST	離開	図示	防火	－	1	3150	2800	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動
〃	SD 025	SD 025	2階 廊下2	ST	離開	図示	防火	－	1	1600	2400	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動
〃	SD 026	SD 026	2階 階段2	ST	離開	図示	防火	－	1	1300	2400	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動 ホース通過口
〃	SD 027	SD 027	2階 男子・女子便所2	ST	離開	図示	防火	－	1	1000	2400	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動
〃	LD 028	LD 028	2階 廊下1	ST	離開	－	－	－	1	2360	2400	E 130	ST SOP	A	－ －	35 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	引戸用錠	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	2枚引
〃	LD 031	LD 031	3階 廊下1	ST	離開	－	－	－	1	2360	2400	E 130	ST SOP	A	－ －	35 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	電気錠	O	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	2枚引 パニックオープン
〃	LD 032	LD 032	3階 廊下3	ST	離開	片引	－	－	1	1855	2400	E 130	ST SOP	A	－ －	35 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	引戸用錠	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	
〃	SD OK1	SD OK1	共通 廊下7・階段1（5階）	ST	離開	図示	防火	－	4	1800	2400	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動 ホース通過口
〃	SD OK2	SD OK2	共通 階段1	ST	離開	図示	防火	－	2	2680	2400	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動
〃	SD OK3	SD OK3	共通 階段2	ST	離開	図示	防火	－	2	1260	2400	－ 100	ST SOP	A	－ －	40 SOP	－ －	－	－	鼻堀込 引手	－	－	－	－	ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	錠感知器連動 ホース通過口
ドア・シャッター																											
出入口自動ドア	SSW 11	SSW 11	1階 風除室1	RC	常開	両引自動	－	－	1	6080	3230	－ 100	SUS 2B	－	－ HL	40 TG 12・15	霜板	－	AL フック金具付	－	サ	空	自動ドア錠	－	－	－	自動扉エッジシ TG:扉部12．FIX部15 飛散防止フィルム 衝突防止マーク 飛散防止フィルム
〃	SSW 112	SSW 112	1階 風除室1	RC	－	FIX	防火	－	1	410	3030	－ 100	SUS 2B	－	－ HL	40 HTG 12	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
〃	SSW 113	SSW 113	1階 風除室1	RC	常開	両引自動	－	－	1	5400	3030	－ 100	SUS 2B	－	－ HL	40 TG 12・15	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	自動扉エッジシ TG:扉部12．FIX部15 飛散防止フィルム 衝突防止マーク
〃	SSW 12	SSW 12	1階 風除室2	RC	常開	片引自動	－	－	2	2870	2750	－ 100	SUS 2B	－	－ HL	40 TG 12・15	－	－	－	－	サ	空	自動ドア錠	－	－	－	自動扉エッジシ TG:扉部12．FIX部15 飛散防止フィルム 衝突防止マーク 外側の扉のみ錠付き
〃	SSW 13	SSW 13	1階 風除室3	RC	常開	片引自動	－	－	2	2080	3030	－ 100	SUS 2B	－	－ HL	40 TG 12・15	－	－	－	－	サ	空	電気錠	－	－	－	自動扉エッジシ パニックオープン 飛散防止フィルム TG:扉部12．FIX部15 衝突防止マーク 外側の扉のみ錠付き
〃	SSW 14	SSW 14	1階 風除室4	RC	常開	両引自動	－	－	2	3490	3030	－ 100	SUS 2B	－	－ HL	40 TG 12・15	－	－	－	－	サ	空	自動ドア錠	－	－	－	自動扉エッジシ TG:扉部12．FIX部15 飛散防止フィルム 衝突防止マーク 外側の扉のみ錠付き

ドア・シャッター

分類	建具符号	姿図符号	取付場所（階又は室名）	躯体地	開閉形式	開閉方式	防火不燃	遮音気密	数量	建具寸法 W (W')	建具寸法 H (H')	枠 形状 見込	枠 材質 仕上	くつずり 形状	くつずり 材質 仕上	扉 扉厚 仕上	ガラス 種類 厚さ	がらり 形状	がらり 材質 仕上	建具金物 ハンドル	錠 内	錠 外	錠 種類	スイッチ ストライク	丁番 ヒンジ	クローザー	備考（フィルム張り，電気錠，防犯建具部品，指詰め防止機構等）
出入口ドア	SSW 15	SSW 15	1階 自動精算コーナー	RC	常開	片開	－	－	1	1420	3310	－ 100	SUS HL	D1	SUS HL	40 TG 12・15	霜板	－	AL フック金具付	押棒	サ	空	シリンダー錠	－	T番	SM	飛散防止フィルム TG:扉部12．FIX部15 衝突防止マーク
〃	SSW 16	SSW 16	1階 窓口	RC	常開	片開	防火	SAT	1	1700	3030	D 100	SUS 2B	C2	SUS HL	40 HTG HL 8	－	－	－	押棒	サ	ソ	シリンダー錠	－	T番	Sなし	防火区画用ドア・ヴァッシュ 飛散防止フィルム 衝突防止マーク
窓口ドア	SSW 17	SSW 17	1階 警備員室	RC	常開	引違	－	－	1	1200	1200	－ 100・70	SUS 2B	－	－ －	40 FL 2B 8	－	－	－	－	サ	空	引違戸用錠	－	－	－	
〃	SSW 21	SSW 21	2階 風致室窓口（会計課）	S	常開	片引	－	－	1	3680	1150	－ 100	SUS 2B	－	－ HL	40 FL 6	－	－	－	－	サ	空	引違戸用錠	－	－	－	
〃	SSW 51	SSW 51	5階 議会事務局	S	常開	片引	－	－	1	1800	1200	－ 100・70	SUS 2B	－	－ HL	40 FL 6	－	－	－	－	サ	空	引違戸用錠	－	－	－	
内部サッシュ	SW 21	SW 21	2階 コミュニティFM局スペース	S	常開	FIX 親子	－	－	1	3180	2540	－ 100	ST SOP	A1	－ －	40 TG SOP 8	－	－	－	レバー	サ	ソ	シリンダー錠	－	ピボット ヒンジ	SM	飛散防止フィルム 衝突防止マーク
〃	SW 22	SW 22	2階 情報活動室	S	－	FIX	－	－	1	1980	2540	－ 100	ST SOP	－	－ －	－ TG 8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	飛散防止フィルム 衝突防止マーク
〃	SW 23	SW 23	2階 階段1	S	－	FIX	防火	－	1	3035	1190	－ 100	ST SOP	－	－ －	－ HTG 8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	防火区画用ヴァッシュ 飛散防止フィルム
〃	SW 24	SW 24	2階 給湯	S	－	FIX	防火	－	1	1100	2540	－ 100	ST SOP	－	－ －	－ HTG 8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	防火区画用ヴァッシュ 飛散防止フィルム
〃	SW MP1	SW MP1	免震ピット エスカレーター脇	RC	－	FIX	－	－	2	2000	1140	－ 100	ST SOP	－	－ －	－ FL 8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
〃	SW 51	SW 51	5階 議会事務局	S	－	FIX	－	－	1	3200	235	－ 100	ST SOP	－	－ －	－ FL 8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
〃	SW 52	SW 52	5階 議長室	S	－	FIX	－	－	1	3200	235	－ 100	ST SOP	－	－ －	－ FL 8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
〃	SW 53	SW 53	5階 議場	S	－	FIX	－	－	1	10470	1400	－ 100	ST SOP	－	－ －	ピクチャーレール 4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
シャッター	SS 11	SS 1	1階 エントランスホール	RC	防火防煙	手動	防火防煙		1	2200	3080		SUS 110/65 2B														
〃	SS 12	SS 1	1階 エントランスホール	RC	防火防煙	手動	防火防煙		1	1510	3080		SUS 110/65 2B														
〃	SS 13	SS 1	1階 階段1	RC	防火防煙	手動	防火防煙		1	4500	2800		SUS 110/65 2B												ヒンジ クローザー（軸吊）	Sなし	
〃	SS 14	SS 1	1階 風除室4	RC	防火防煙	手動	防火防煙		1	3590	3080		SUS 110/65 2B														
〃	SS 21	SS 1	2階 コピー	S	防火防煙	自動	防火防煙		1	6370	2400		SUS 110/65 SOP 2B														ガイドレール：溶融亜鉛めっき調板 ガイドレール外部SOP 管理用質用
〃	SS 22	SS 1	2階 エスカレータ	S	防火	自動	防火		1	4650	3255		SUS 110/65 SOP 2B														ガイドレール内部：溶融亜鉛めっき調板 ガイドレール外部SOP 管理用質用





16.02.25

竣工図	保管 ／ . . 承認 ／ . .	訂正	特記
	確認 ／ . .		
検図	／16.02.12		
製図	／16.02.05	作成（担当者） ／ . .	

日本設計

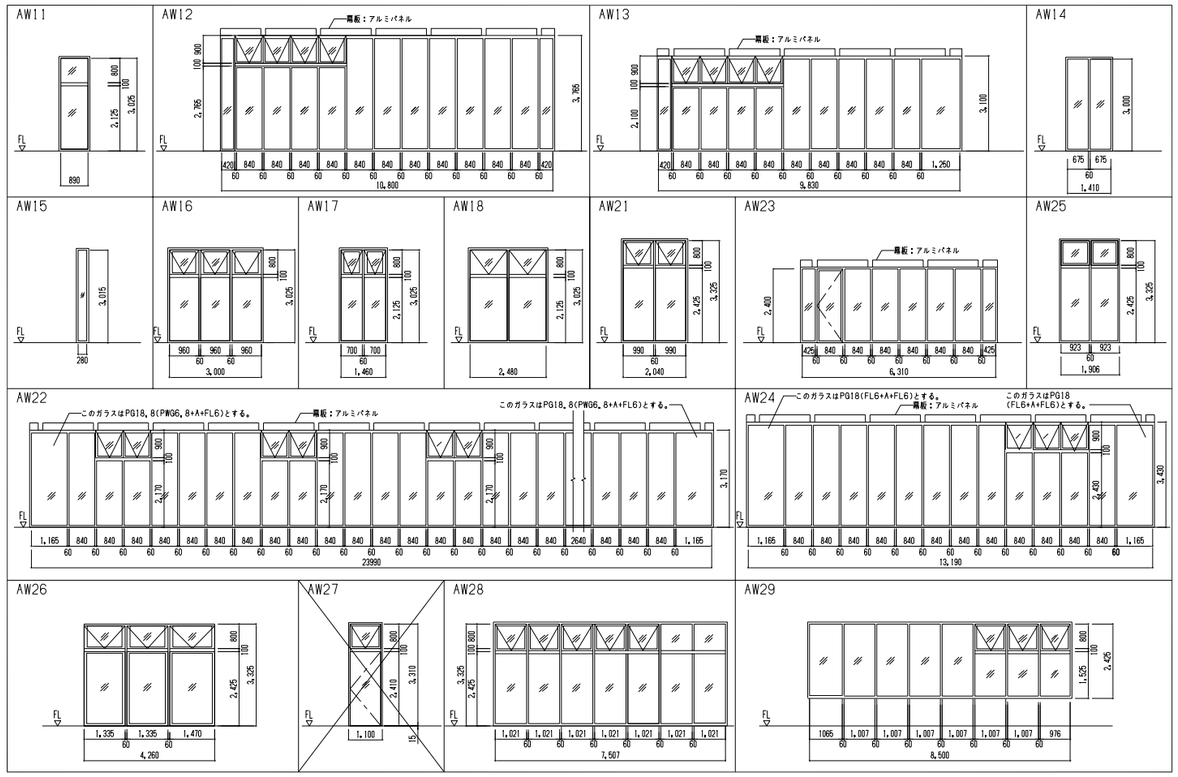
設計	1級建築士登録 第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録 第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録 第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図名	建具表2
尺度	A1: 1/100 A3: 1/200
許可番号	
図面番号	TTGLIST.DWG 1413
区分	建築（総合）

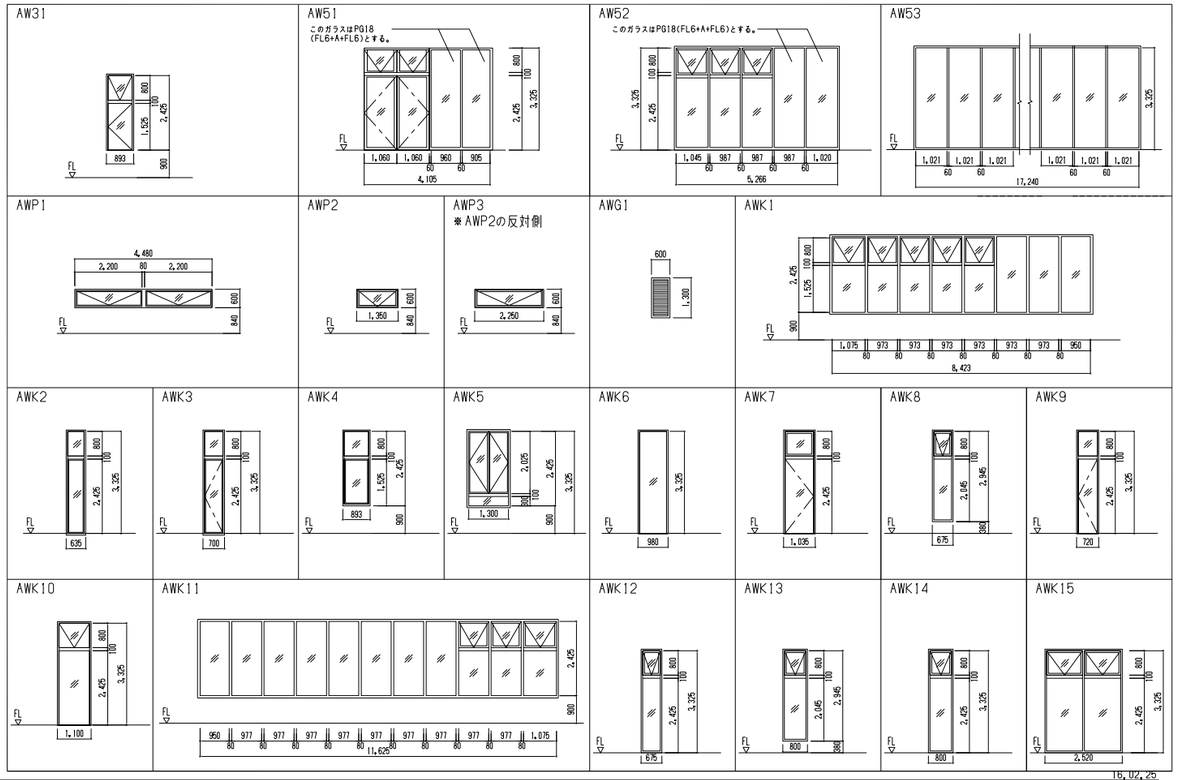
サッシュ

分類	建具符号	姿図符号	取付場所（階又は室名）	躯体地	開閉形式	開閉方式	防火不燃	遮音気密	数量	建具寸法 W (W')	建具寸法 H (H')	枠 形状 見込	枠 材質 仕上	水切・腰板 形状	水切・腰板 材質 仕上	扉 扉厚 仕上	ガラス 種類 厚さ	幕板 形状	幕板 材質 仕上	建具金物 ハンドル	錠 内	錠 外	錠 種類	スイッチ ストライク	丁番・ヒンジ	クローザー	備考（フィルム張り，電気錠，防犯建具部品，指詰め防止機構等）
サッシュ	AW 11	AW 11	1階 廊下1	RC		FIX	防火		1	890	3025	D 70	AL 無着色				PG 17.8										PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW 12	AW 12	1階 市民ギャラリー	RC	常開	FIX 外倒し			1	10800	3765	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17	幕板	AL ブラ金焼付								鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW 13	AW 13	1階 カフェスペース	RC	常開	FIX 外倒し			1	9830	3100	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17	幕板	AL ブラ金焼付								鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW 14	AW 14	1階 海岸3	RC		FIX	防火		1	1410	3000	D 70	AL 無着色				PG 17.8										PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW 15	AW 15	1階 海岸3	RC		FIX	防火		1	280	3015	D 70	AL 無着色				PG 17.8										PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW 16	AW 16	1階 エントランスホール	RC	常開	FIX 外倒し	防火		1	3000	3025	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PWG6.8+A+FL5
〃	AW 17	AW 17	1階 エントランスホール	RC	常開	FIX 外倒し			1	1460	3025	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW 18	AW 18	1階 EVホール	RC	常開	FIX 外倒し			1	2480	3025	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW 21	AW 21	2階 廊下8	RC	常開	FIX 外倒し	防火		1	2040	3325	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17.8										（別途工事） 鉄骨オペレータ 垂突防止マーク PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW 22	AW 22	2階 コミュニティFLM相スペース 廊下コーナー	S	常開	FIX 外倒し			1	23990	3170	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17.8	幕板	AL ブラ金焼付								（別途工事） 鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW 23	AW 23	2階 テラス	S	常開	FIX 片開			1	6310	2400	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17	幕板	AL ブラ金焼付	レバー	リ	空	シリンダー鍵穴	－	T番	SM	（別途工事） 垂突防止マーク PG# FL6+A+FL5
〃	AW 24	AW 24	2階 市民活動室	S	常開	FIX 外倒し			1	13190	3430	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17	幕板	AL ブラ金焼付								（別途工事） 鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW 25	AW 25	2階 海岸3	S		FIX	防火		1	1906	3325	D 70	AL 無着色	水切	AL 無着色		PG 17.8										（別途工事） PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW 26	AW 26	2階 廊下7	S	常開	FIX 外倒し	防火		1	4260	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 18.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL6
〃	AW 28	AW 28	2階 ロビー	S	常開	FIX 外倒し	防火		1	7507	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW 29	AW 29	2階 廊下1	S	常開	FIX 外倒し			1	8500	2425	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW 31	AW 31	3階 市長室・応接室	S	常開	片開 外倒し			3	893	2425	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW P1	AW P1	PI階 温室	RC	常開	外倒し			2	4480	600	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW P2	AW P2	PI階 廊下7	RC	常開	外倒し			1	1350	600	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW P3	AW P3	PI階 眺望スペース	RC	常開	外倒し			1	2250	600	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW C1	AW C1	PI階 換気室上部	RC		FIX			13	600	1300	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色			1類	AL 無着色								開口率30%．防鳥網．ダクト接続フランジ
〃	AW K1	AW K1	共通 EVホール	S	常開	FIX 外倒し	防火		4	8423	2425	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K2	AW K2	共通 女子便所	S		FIX	防火		4	635	3325	D 70	AL 無着色				PG 17.8										PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K3	AW K3	共通 男子便所	S		FIX 片開			4	700	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17			レバー	リ	空	シリンダー鍵穴	－	T番	SM	PG# FL6+A+FL5
〃	AW K4	AW K4	共通 南面	S	常開	FIX			9	893	2425	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										PG# FL6+A+FL5
〃	AW K5	AW K5	共通 西面	S	常開	FIX 高開			78	1300	2425	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										PG# Low-E6+A+FL5
〃	AW K6	AW K6	共通 北面	S		FIX			4	980	3325	D 70	AL 無着色				PG 17,18										代替進入口マーク PG# FL6+A+FL5(3~5FはFL6+A+FL6)
〃	AW K7	AW K7	共通 海岸2	S		FIX 片開			4	1035	3325	D 70	AL 無着色				PG 17			レバー	リ	空	シリンダー鍵穴	－	T番	SM	代替進入口マーク PG# FL6+A+FL5
〃	AW K8	AW K8	共通 3階東面	S	常開	FIX 外倒し	防火		7	675	2945	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K9	AW K9	共通 3・4階南面	S	常開	FIX 片開	防火		2	720	3325	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K10	AW K10	共通 廊下7	S	常開	FIX 外倒し			3	1100	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW K11	AW K11	共通 廊下1	S	常開	FIX 外倒し			3	11625	2425	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ 代替進入口マーク PG# FL6+A+FL5
〃	AW K12	AW K12	4階 4階東面	S	常開	FIX 外倒し	防火		7	675	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K13	AW K13	共通 3階東面	S	常開	FIX 外倒し	防火		2	800	2945	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ 代替進入口マーク PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K14	AW K14	4階 4階東面	S	常開	FIX 外倒し	防火		2	800	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ 代替進入口マーク PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K15	AW K15	共通 3・4階北面	S	常開	FIX 外倒し	防火		2	2520	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 18.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL6
換気パネル	AP 11	AP 11	5階 海岸1	RC	常開	外倒し			1	2290	800	C 70	AL B-FU	水切	AL B-FU	40 B-FU											換気オペレータ パネルフラッシュ同面 図面1413参照
〃	AP 12	AP 12	5階 海岸1	RC	常開	外倒し			1	4090	800	C 70	AL B-FU	水切	AL B-FU	40 B-FU											換気オペレータ パネルフラッシュ同面 図面1413参照
〃	AP 21	AP 21	PI階 海岸2	RC	常開	外倒し			1	2290	800	C 70	AL B-FU	水切	AL B-FU	40 B-FU											換気オペレータ パネルフラッシュ同面 図面1413参照
〃	AP 22	AP 22	PI階 海岸2	RC	常開	外倒し			1	3490	800	C 70	AL B-FU	水切	AL B-FU	40 B-FU											換気オペレータ パネルフラッシュ同面 図面1413参照



サッシュ

分類	建具符号	姿図符号	取付場所（階又は室名）	躯体地	開閉形式	開閉方式	防火不燃	遮音気密	数量	建具寸法 W (W')	建具寸法 H (H')	枠 形状 見込	枠 材質 仕上	水切・腰板 形状	水切・腰板 材質 仕上	扉 扉厚 仕上	ガラス 種類 厚さ	幕板 形状	幕板 材質 仕上	建具金物 ハンドル	錠 内	錠 外	錠 種類	スイッチ ストライク	丁番・ヒンジ	クローザー	備考（フィルム張り，電気錠，防犯建具部品，指詰め防止機構等）
〃	AW P1	AW P1	PI階 温室	RC	常開	外倒し			2	4480	600	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW P2	AW P2	PI階 廊下7	RC	常開	外倒し			1	1350	600	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW P3	AW P3	PI階 眺望スペース	RC	常開	外倒し			1	2250	600	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW C1	AW C1	PI階 換気室上部	RC		FIX			13	600	1300	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色			1類	AL 無着色								開口率30%．防鳥網．ダクト接続フランジ
〃	AW K1	AW K1	共通 EVホール	S	常開	FIX 外倒し	防火		4	8423	2425	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K2	AW K2	共通 女子便所	S		FIX	防火		4	635	3325	D 70	AL 無着色				PG 17.8										PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K3	AW K3	共通 男子便所	S		FIX 片開			4	700	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17			レバー	リ	空	シリンダー鍵穴	－	T番	SM	PG# FL6+A+FL5
〃	AW K4	AW K4	共通 南面	S	常開	FIX			9	893	2425	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										PG# FL6+A+FL5
〃	AW K5	AW K5	共通 西面	S	常開	FIX 高開			78	1300	2425	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										PG# Low-E6+A+FL5
〃	AW K6	AW K6	共通 北面	S		FIX			4	980	3325	D 70	AL 無着色				PG 17,18										代替進入口マーク PG# FL6+A+FL5(3~5FはFL6+A+FL6)
〃	AW K7	AW K7	共通 海岸2	S		FIX 片開			4	1035	3325	D 70	AL 無着色				PG 17			レバー	リ	空	シリンダー鍵穴	－	T番	SM	代替進入口マーク PG# FL6+A+FL5
〃	AW K8	AW K8	共通 3階東面	S	常開	FIX 外倒し	防火		7	675	2945	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K9	AW K9	共通 3・4階南面	S	常開	FIX 片開	防火		2	720	3325	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K10	AW K10	共通 廊下7	S	常開	FIX 外倒し			3	1100	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ PG# FL6+A+FL5
〃	AW K11	AW K11	共通 廊下1	S	常開	FIX 外倒し			3	11625	2425	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17										鉄骨オペレータ 代替進入口マーク PG# FL6+A+FL5
〃	AW K12	AW K12	4階 4階東面	S	常開	FIX 外倒し	防火		7	675	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K13	AW K13	共通 3階東面	S	常開	FIX 外倒し	防火		2	800	2945	C 70	AL 無着色	水切	AL 無着色	40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ 代替進入口マーク PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K14	AW K14	4階 4階東面	S	常開	FIX 外倒し	防火		2	800	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 17.8										鉄骨オペレータ 代替進入口マーク PG# PWG6.8+A+FL5
〃	AW K15	AW K15	共通 3・4階北面	S	常開	FIX 外倒し	防火		2	2520	3325	D 70	AL 無着色			40 無着色	PG 18.8										鉄骨オペレータ PG# PWG6.8+A+FL6
換気パネル	AP 11	AP 11	5階 海岸1	RC	常開	外倒し			1	2290	800	C 70	AL B-FU	水切	AL B-FU	40 B-FU											換気オペレータ パネルフラッシュ同面 図面1413参照
〃	AP 12	AP 12	5階 海岸1	RC	常開	外倒し			1	4090	800	C 70	AL B-FU	水切	AL B-FU	40 B-FU											換気オペレータ パネルフラッシュ同面 図面1413参照
〃	AP 21	AP 21	PI階 海岸2	RC	常開	外倒し			1	2290	800	C 70	AL B-FU	水切	AL B-FU	40 B-FU											換気オペレータ パネルフラッシュ同面 図面1413参照
〃	AP 22	AP 22	PI階 海岸2	RC	常開	外倒し			1	3490	800	C 70	AL B-FU	水切	AL B-FU	40 B-FU											換気オペレータ パネルフラッシュ同面 図面1413参照



16.02.25

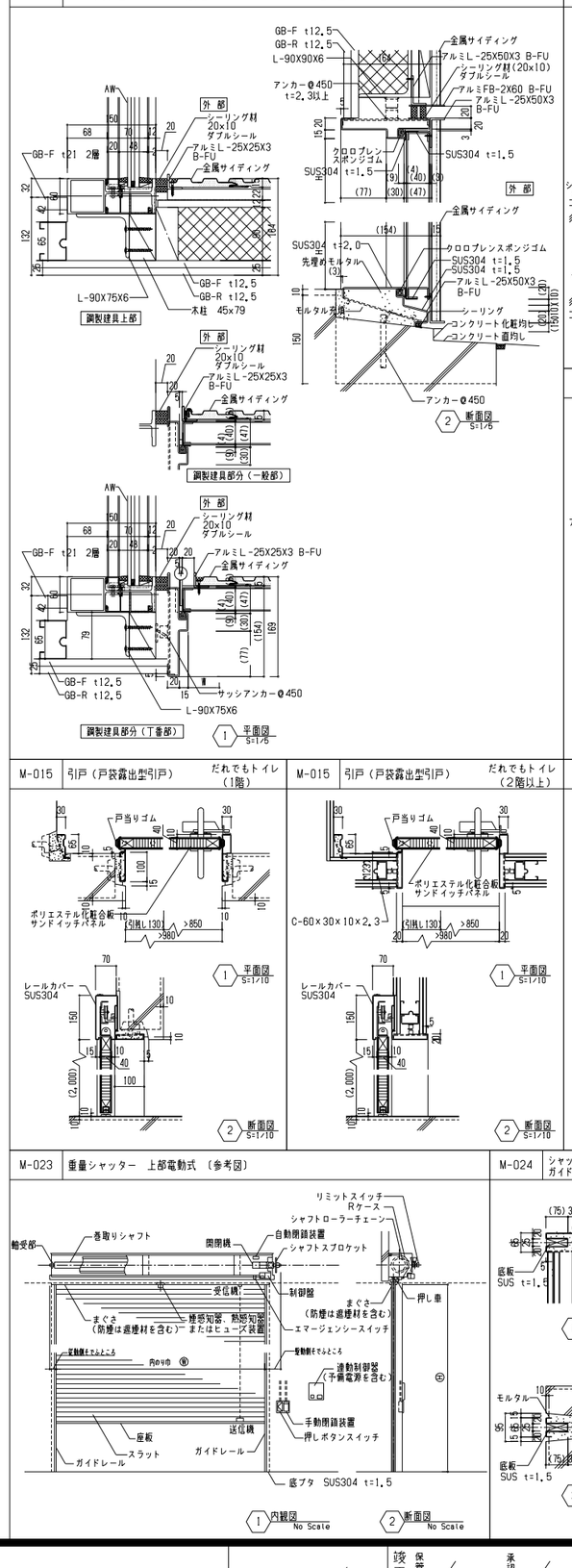
日本設計 NIHON SEKKEI	竣工図	/16.02.16	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記
	検図	/16.02.12	確認 / . .		
	製図	/16.02.05	作成（消費者） / . .		

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

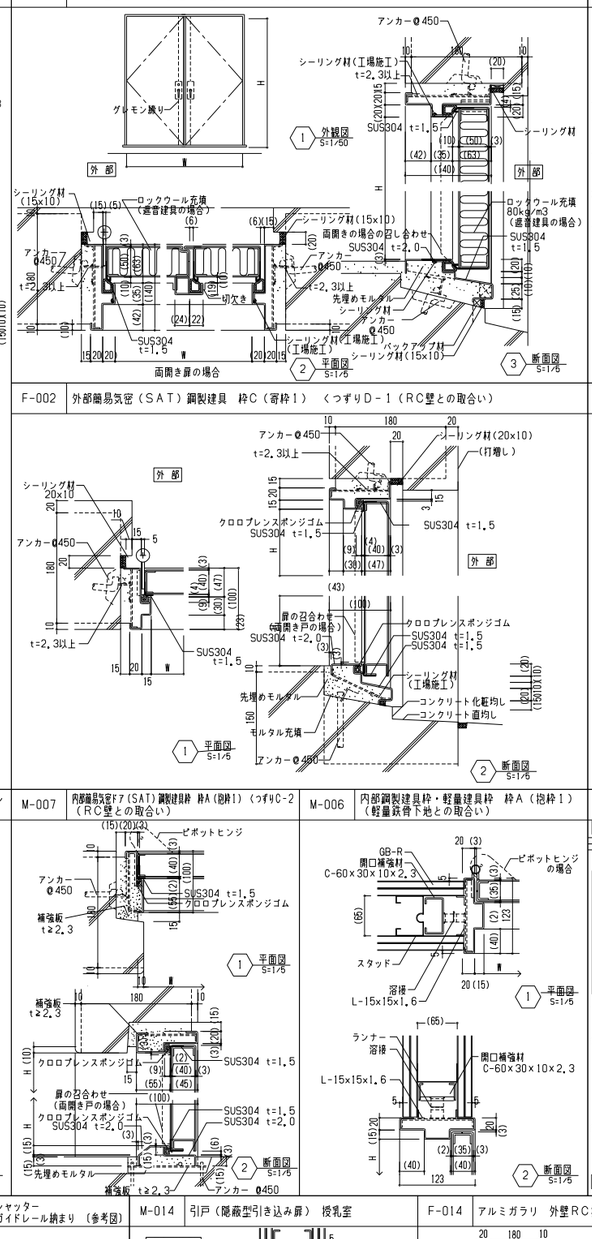
桶川市新庁舎建設工事

図面表題	建具表3	TTGLIST.DWG
縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	枚ノ内 / 図面番号 1414
区分	建築（総合）	

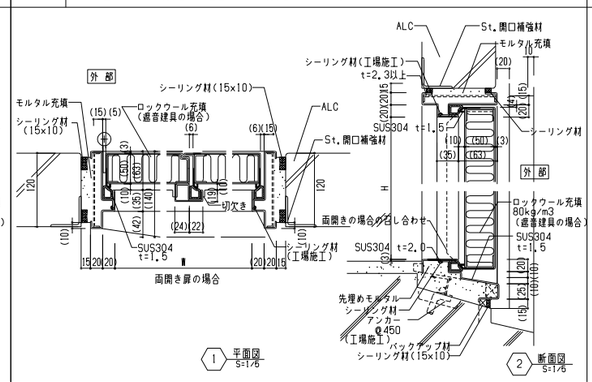
F-002 外部簡易気密（ＳＡＴ）鋼製建具 （つずりＤ－１（木造部金属サイディングとの取合い）



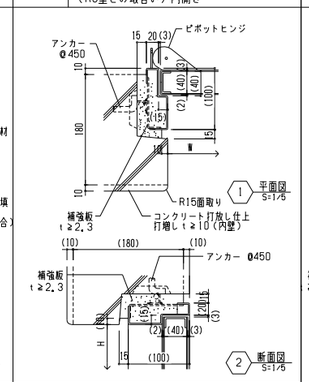
F-004-1 外部気密（ＡＴ）鋼製建具・遮音（Ｔ）鋼製建具 枠Ｃ(寄枠１) （つずりＤ－１（ＲＣ壁との取合い）



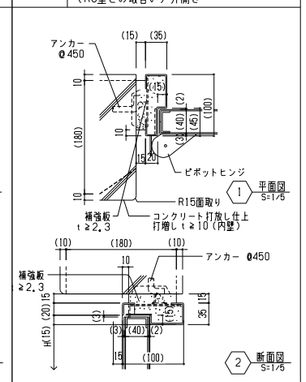
F-004-2 外部気密（ＡＴ）鋼製建具・遮音（Ｔ）鋼製建具 枠Ｃ(寄枠１) （つずりＤ－１（ALCとの取合い）



M-003 内部鋼製建具枠、軽量建具枠 枠Ｃ（寄枠１）（ＲＣ壁との取合い）内開き

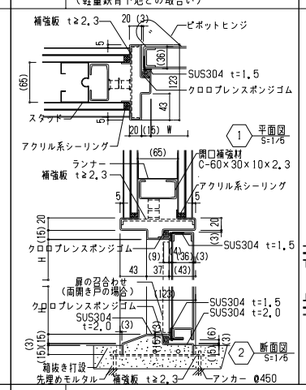


M-004 内部鋼製建具枠、軽量建具枠 枠Ｃ（寄枠１）（ＲＣ壁との取合い）外開き

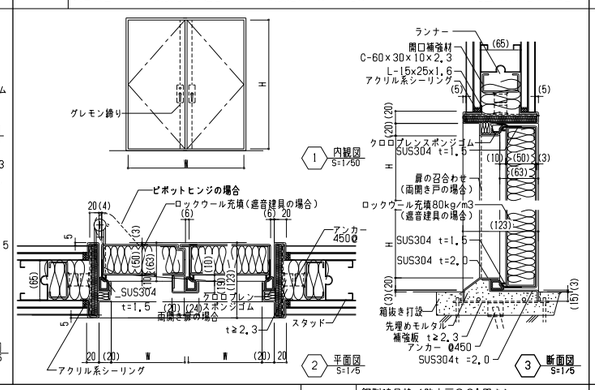


F-002 外部簡易気密（ＳＡＴ）鋼製建具 枠Ｃ（寄枠１） （つずりＤ－１（ＲＣ壁との取合い）

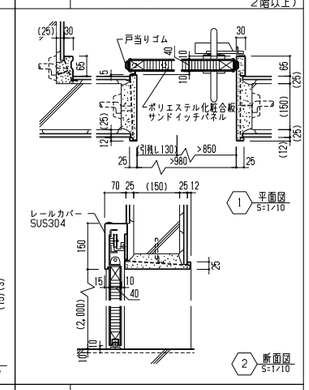
M-008 内部簡易気密ドア（SAT）鋼製建具 枠A（抱枠1）（つずりC-2（軽量鉄骨下地との取合い）



M-010 内部気密（ＡＴ）鋼製建具・遮音（Ｔ-2）鋼製建具 枠Ａ（抱枠１）（つずりＣ－２（軽量鉄骨下地との取合い）



M-015 引戸（戸袋露出型引戸） だれでもトイレ（２階以上）



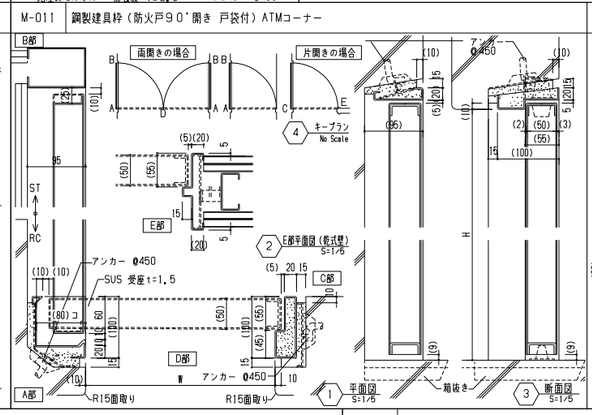
M-015 引戸（戸袋露出型引戸） だれでもトイレ（１階）

M-015 引戸（戸袋露出型引戸） だれでもトイレ（２階以上）

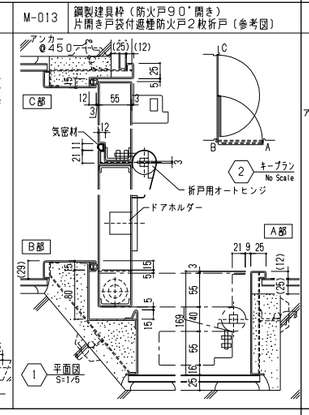
M-007 内部簡易気密ドア（SAT）鋼製建具 枠A（抱枠1）（つずりC-2（ＲＣ壁との取合い）

M-006 内部鋼製建具枠・軽量建具枠 枠Ａ（抱枠１）（軽量鉄骨下地との取合い）

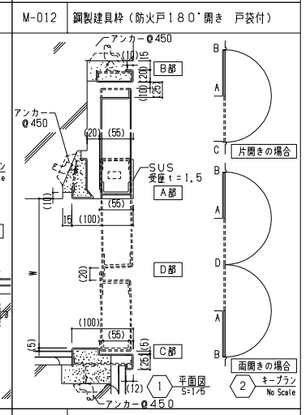
M-011 鋼製建具枠（防火戸９０°開き 戸袋付）ATMコーナー



M-013 鋼製建具枠（防火戸９０°開き）片開き戸袋付遮煙防火戸２枚折戸（参考図）

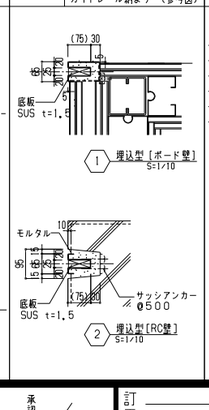


M-012 鋼製建具枠（防火戸１８０°開き 戸袋付）

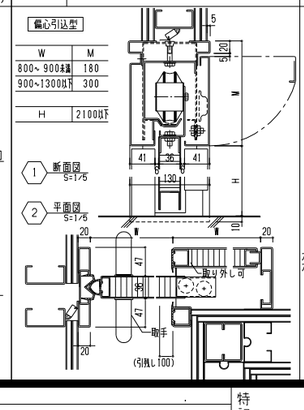


M-023 重量シャッター 上部電動式 （参考図）

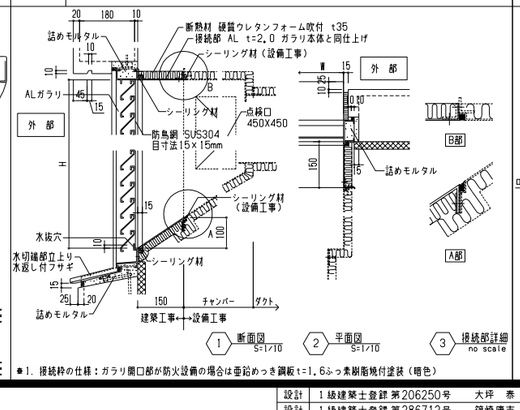
M-024 シャッター ガイドレール納まり （参考図）



M-014 引戸（隠蔽型引き込み扉） 授乳室

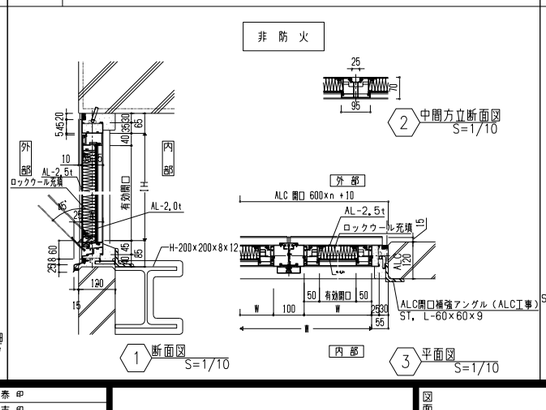


F-014 アルミガラリ 外壁ＲＣ打放し仕上げ・打放し塗装仕上げ

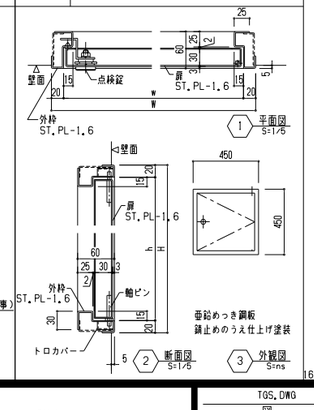


●1. 接続枠の仕様：ガラリ開口部が防火設備の場合は亜鉛めっき鋼板t=1.6ふっ素樹脂焼付塗装（暗色）

A-001 インベイ式外倒しフラッシュ換気窓



M-018 スチール点検口



16.02.25

竣工図	保管 /. . 承認 /. .	訂正	特記
	/16.02.16 確認 /. .		
検図	/16.02.12 作成（担当者） /. .		
製図	/16.02.05		

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

日本設計

桶川市新庁舎建設工事

図名 建具詳細図

縮尺 図示

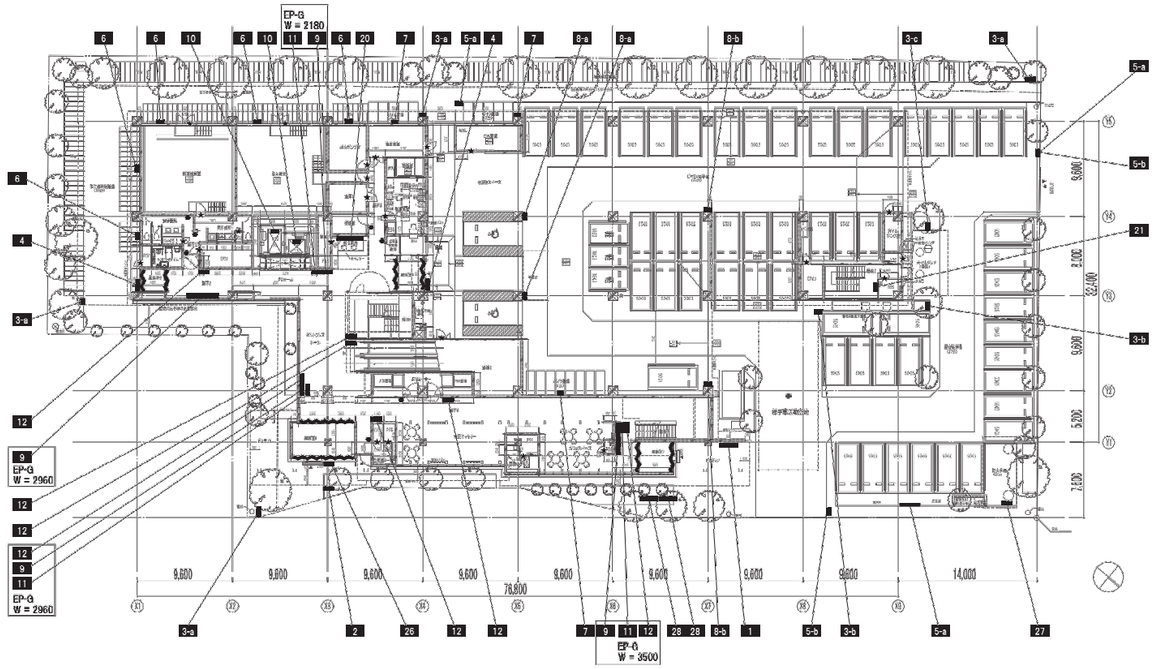
TGS.DWG

枚ノ内 図面番号 1415

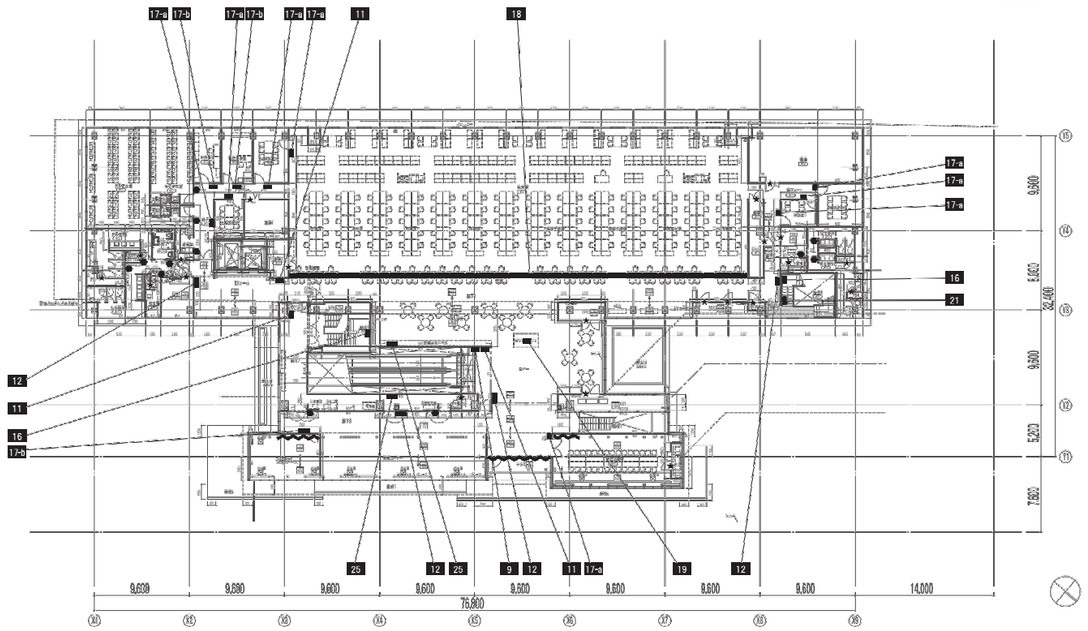
区分 建築（総合）

		1F	2F	3F	4F	5F	PH
1	廊路サイン(壁付け)	1					
2	自立館名サイン	1					
3-a	駐輪場サイン(自立)	4					
3-b	電気自動車サイン(自立)	2					
3-c	アイドリングストップサイン(自立)	1					
4	鏡絡サイン(ガラス貼り)	2					
5-a	ディレクションサイン	3					
5-b	駐車場入り口サイン	2					
6	駐輪場サイン	5					
7	バイク置き場サイン	3					
8-a	障がい者用駐車場	2					
8-b	アイドリングストップサイン(壁付け)	2					
9	総合案内	4	1				
10	EV内フロア案内サイン	2					
11	フロア案内サイン	3	3	2	2	1	
12	誘導サイン	7	4	3	3	3	
13 ●	ピクトサイン	7	12	8	9	6	
14 ★	バックヤードサイン	24	21	25	25	~)	
15 ~~~~	衝突防止サイン	8	3				
16	階数表示		2	2	2	2	
17-a	室名サイン(在室付き)		8	12	11	8	
17-b	室名サイン(在室なし)		3	5	3	9	
18	カウンターサイン		1	1	1		
19	卓上サイン		1				
20	総合案内カウンターサイン	1					
21	階数表示(シート切り文字)	1	1	1	1	1	
22	避難経路図	各階2カ所×5フロア 計10カ所					
23	諸場サイン					4	
24	注意喚起サイン	10カ所					
25	説明書き		2				
26	触知図サイン	1					
27	防火水槽標識	1					
28	屋外掲示板	2					

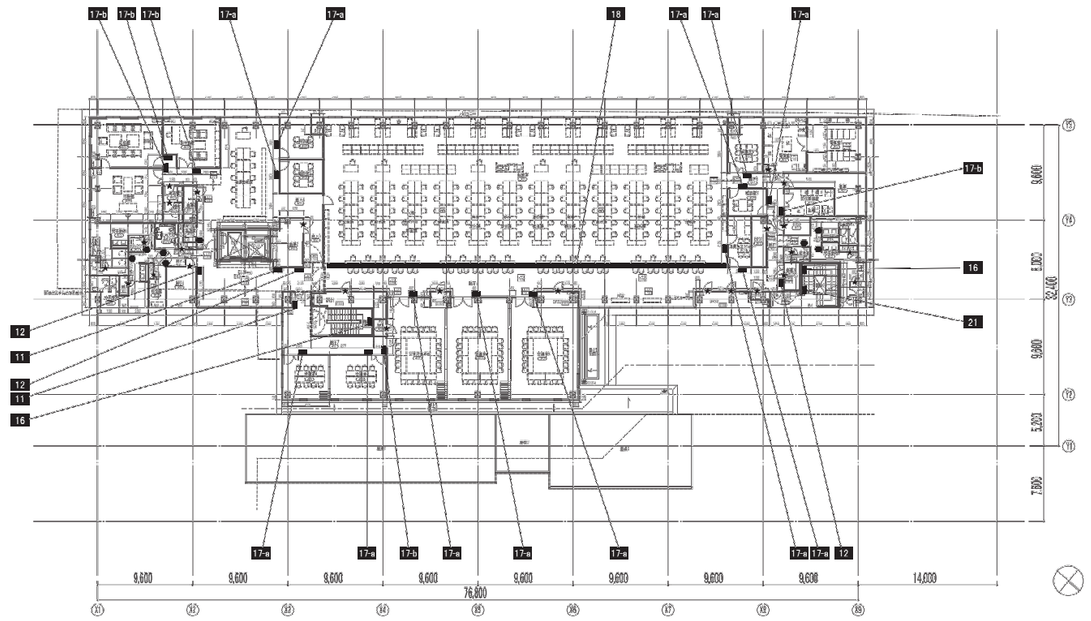
1階



2階



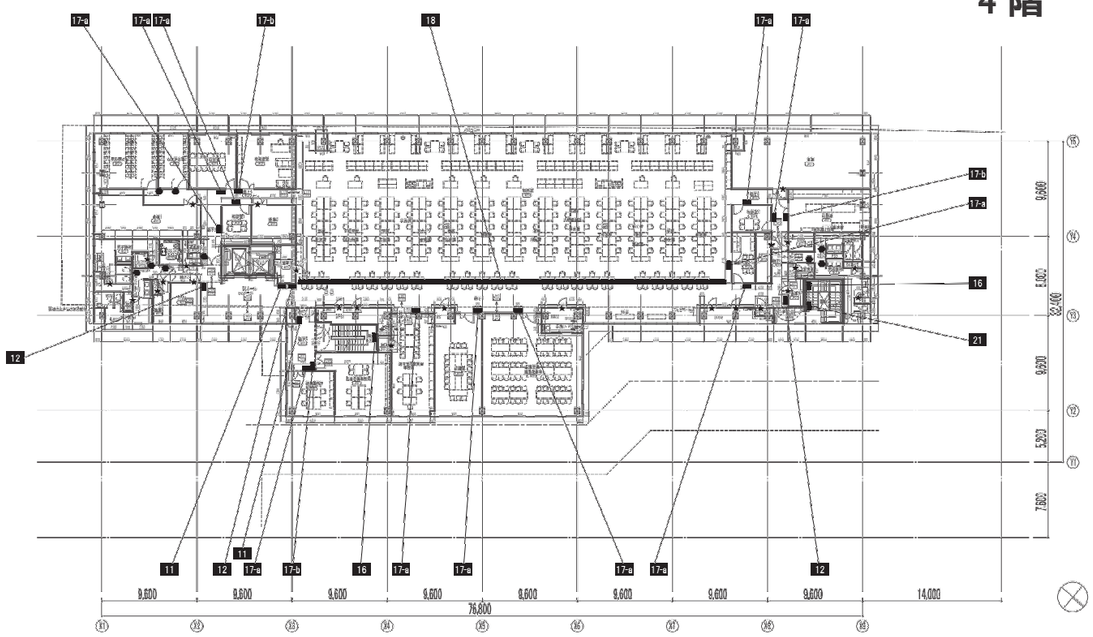
3階



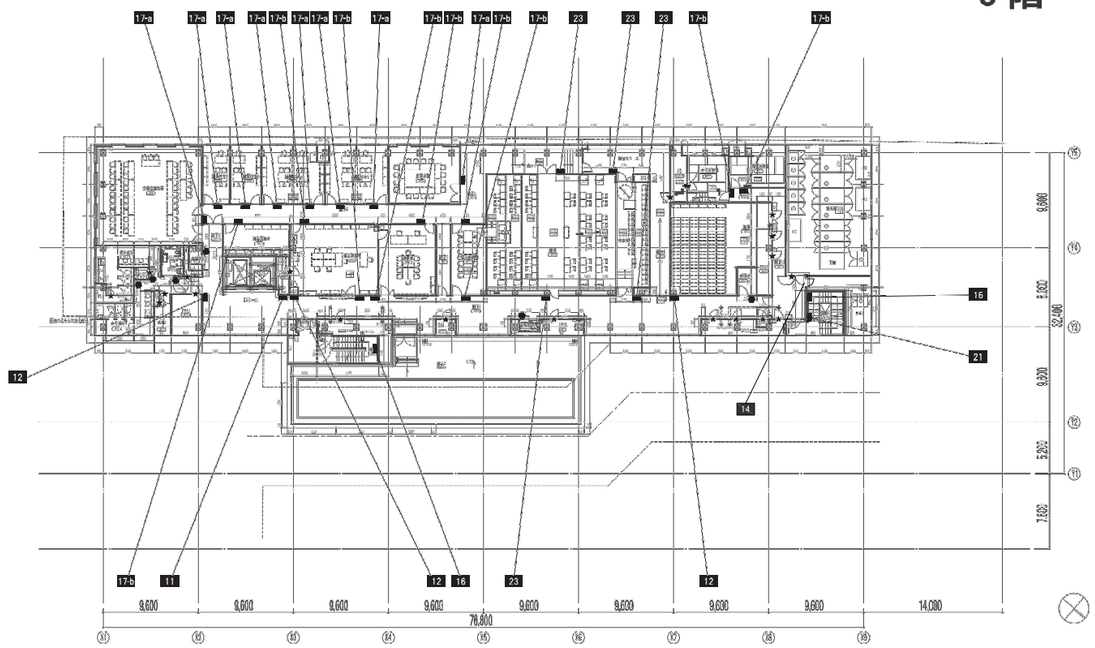
16.02.26

日本設計	/16.02.16	竣工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録 第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 サイン符号図1
	検図 /16.02.12	確認 / . .			設計 1級建築士登録 第286712号 篠崎康志 印		縮尺 A1: 1/*** A3: 1/***
	製図 /16.02.05	作成(提供者) / . .			設計 1級建築士登録 第354901号 長友直子 印		サイン図.DWG 枚ノ内 図面番号 1501 区分 建築(総合)

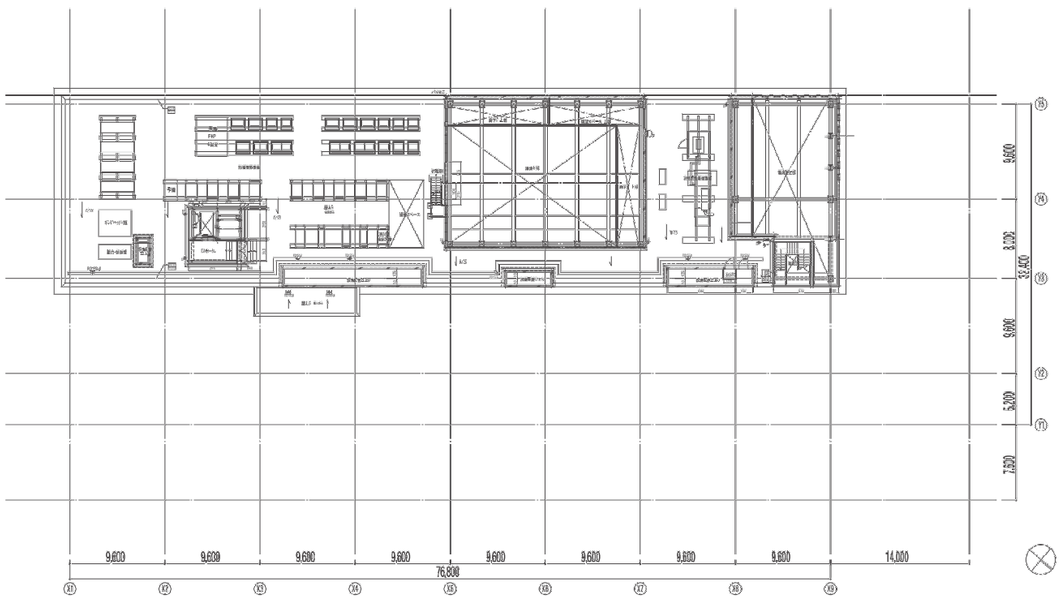
4階



5階



PH階

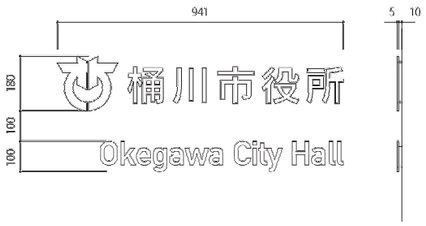


16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 ㊞	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 サイン符号図2	サイン図.DWG
	検図 /16.02.12	確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 篠崎康志 ㊞			図面番号 1502
	製図 /16.02.05	作成(誤作者) / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 ㊞		縮尺 A1: 1/*** A3: 1/***	区分 建築(総合)

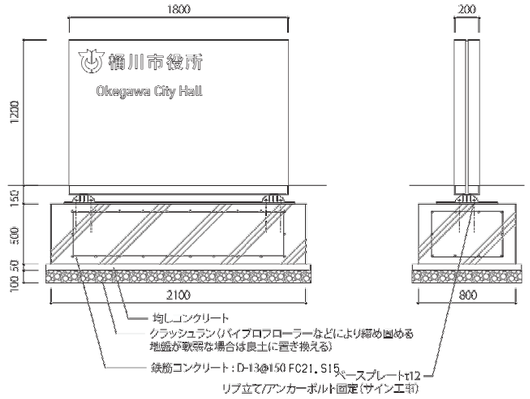
1 館銘サイン(壁付け) S＝1/10

SUS 2B 切り文字 5.0t
10mm浮かし

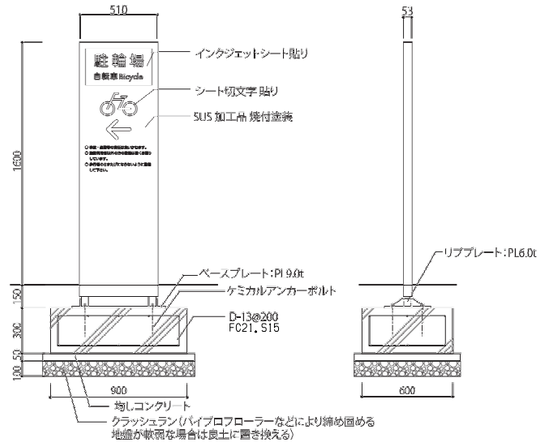


2 自立館銘サイン S＝1/25

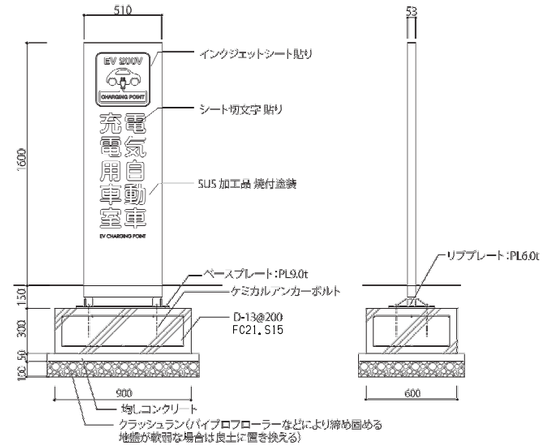
本体：SUS 加工品　焼付け塗装
文字：SUS 3.0t切り文字 2B



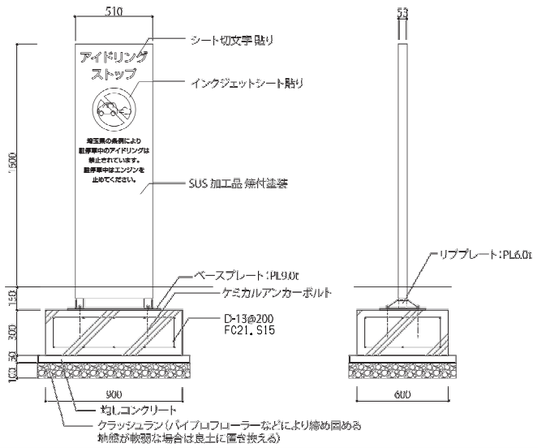
3-a 駐輪場サイン（自立） S＝1/20



3-b 電気自動車サイン（自立） S＝1/20



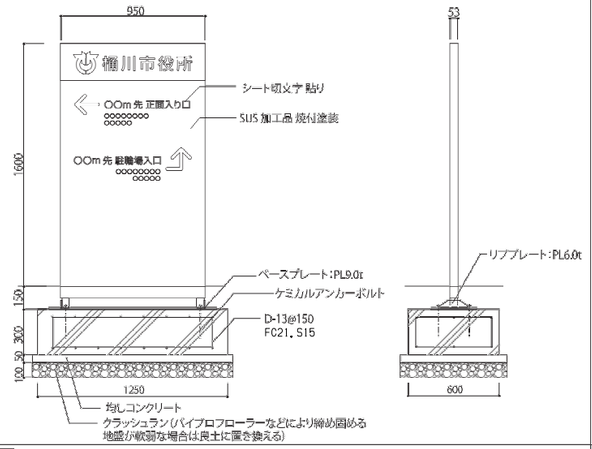
3-c アイドリングストップサイン（自立） S＝1/20



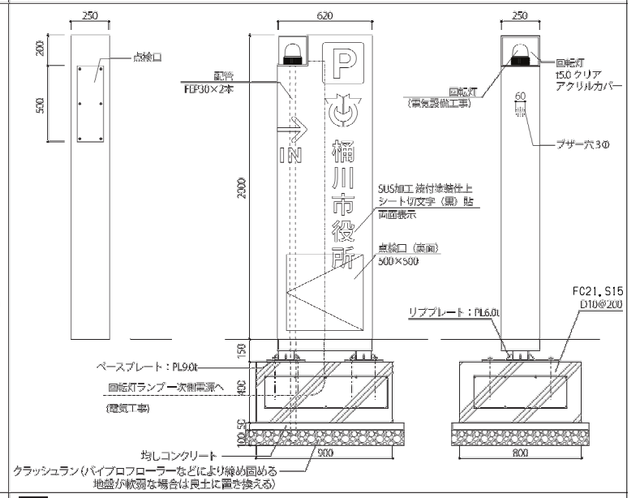
4 館銘サイン（ガラス貼り） S＝1/5

シート切り文字ガラス面貼り

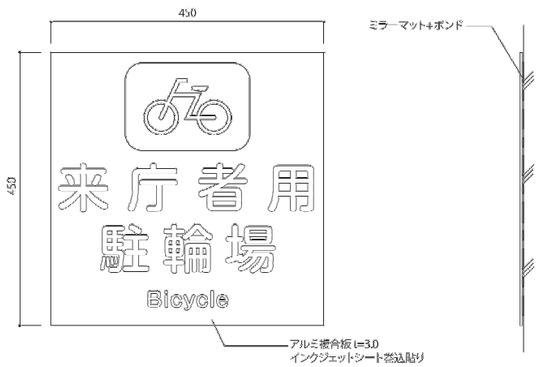
5-a ディレクションサイン S＝1/20



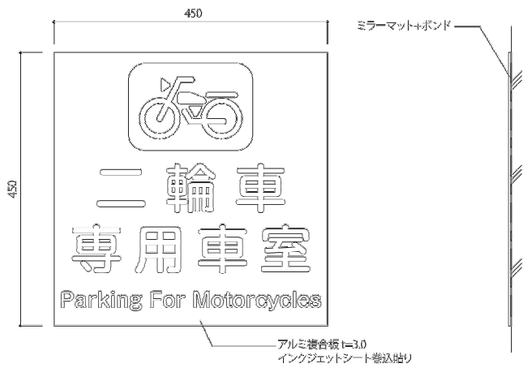
5-b 駐車場入口サイン S＝1/20



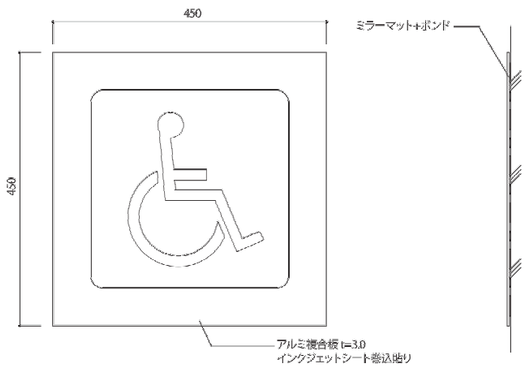
6 駐輪場サイン S＝1/5



7 バイク置き場サイン S＝1/5



8-a 障がい者用駐車場 S＝1/5



8-b アイドリングストップ（壁付け） S＝1/5

16.02.25

日本設計	/16.02.16	竣工図	保管 / . .	承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録 第206250号 大坪 泰 印 設計 1級建築士登録 第286712号 鎌崎康志 印 設計 1級建築士登録 第354901号 長友直子 印	桶川市新庁舎建設工事
	検図 /16.02.12		確認 / . .					
	製図 /16.02.05		作成（消去者） / . .					

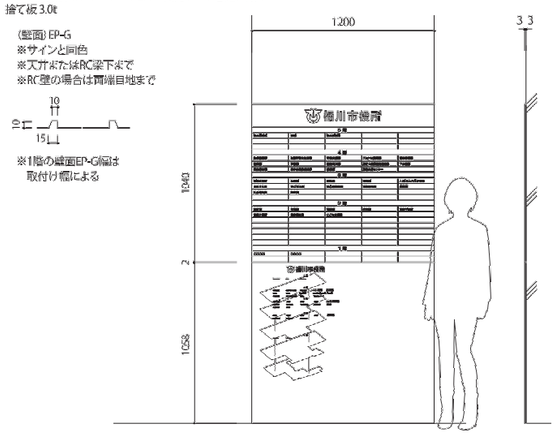
図面名称	サイン詳細図1	サイン図.DWG	
縮尺	図示	枚ノ内 / 図面番号	1503
		区分	建築（総合）

9 総合案内　S＝1/20

アルミ複合板 3.0t＋インクジェット出力シート巻込み貼り
捨て板 3.0t

(壁面) EP-G
※サインと同色
※天井またはRC梁下まで
※RC壁の場合は両端目地まで

※1階の壁面EP-G幅は
取付け幅による



10 EV内フロア案内サイン　S＝1/5

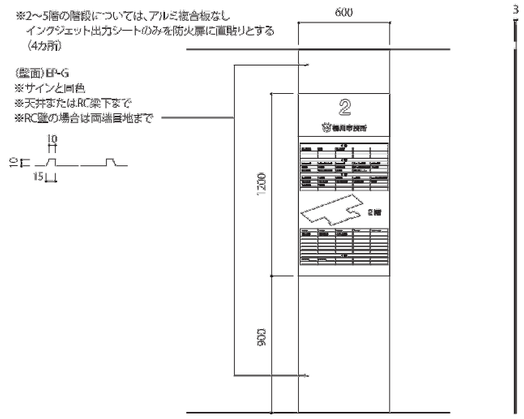
アルミ複合板 3.0t ＋ インクジェット出力シート巻込み貼り

11 フロア案内サイン　S＝1/20

アルミ複合板 3.0t＋インクジェット出力シート巻込み貼り

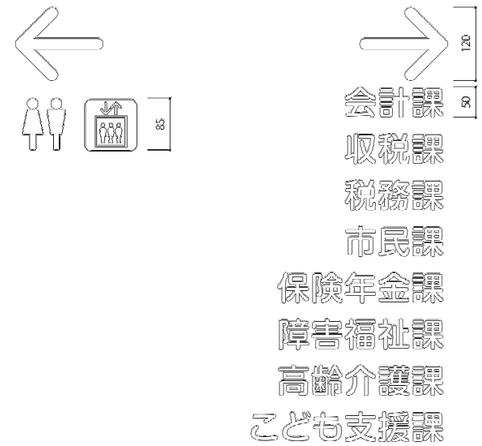
※2～5階の階級については、アルミ複合板なし
インクジェット出力シートのみを防火扉に直貼りとする
(4カ所)

(壁面) EP-G
※サインと同色
※天井またはRC梁下まで
※RC壁の場合は両端目地まで



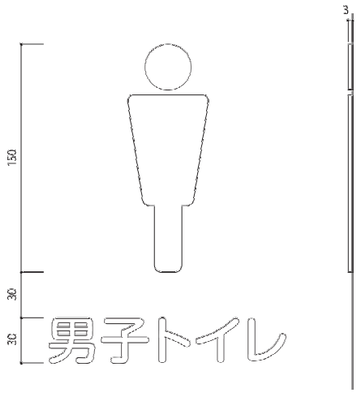
12 誘導サイン　S＝1/5

シート切り文字 / インクジェット出力シート鏡面貼り



13 ピクトサイン　S＝1/2

ピクト：ABS樹脂切抜き加工 3.0t 塗装仕上げ
文字：シート切り文字

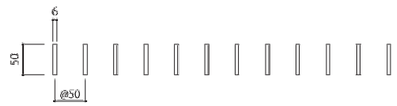


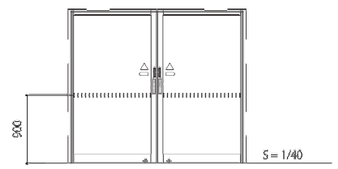
14 バックヤードサイン　S＝1/1

シート切り文字

15 衝突防止サイン　S＝1/5

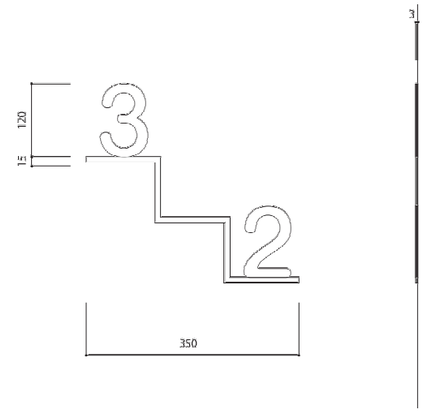
シート ガラス裏貼り



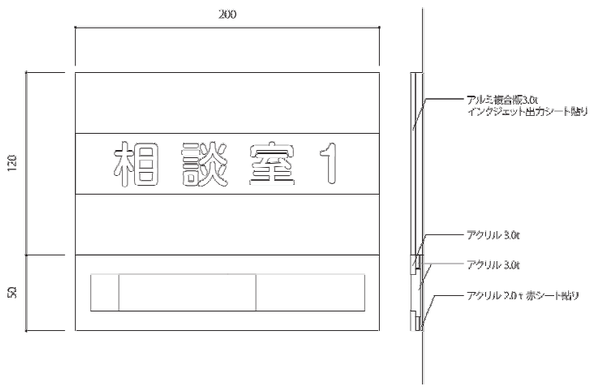


16 階数表示　S＝1/5

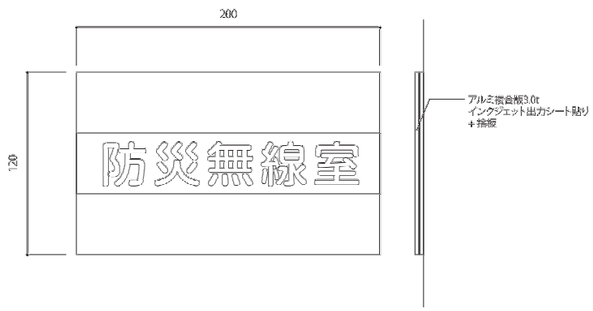
ABS樹脂切り文字 3.0t



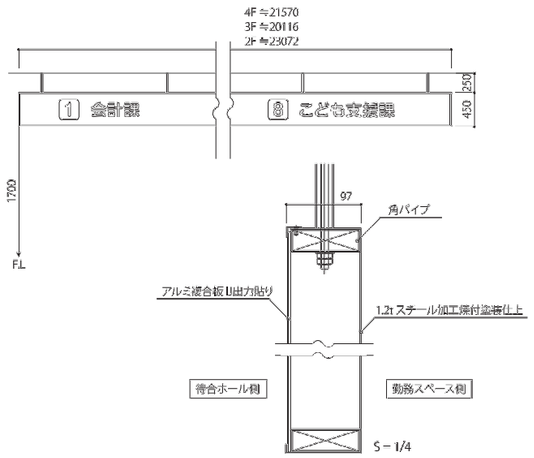
17-a 室名サイン(在室付き)　S＝1/2



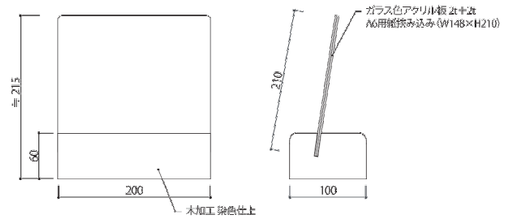
17-b 室名サイン(在室なし)　S＝1/2



18 カウンターサイン　S＝1/40



19 卓上サイン　S＝1/4



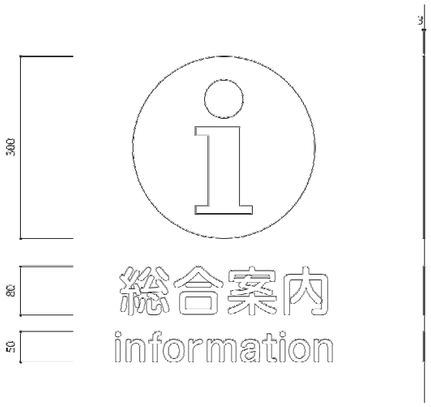
15.12.24

日本設計	/16.02.16	設工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	見積用	続柄 1級建築士登録 第206250号 大坪 泰 印 建築 1級建築士登録 第286712号 篠崎康志 印	桶川市新庁舎建設工事
	検図 /16.02.12	確認 / . .					
	製図 /16.02.05	作成 / . .					

図面名称	サイン詳細図2	サイン図.DWG	
縮尺	図示	枚ノ内	図面番号 1504
		区分	建築(総合)

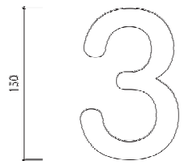
20 総合案内カウンターサイン　S＝1/5

ABS樹脂切り文字 3.0t
塗装仕上げ



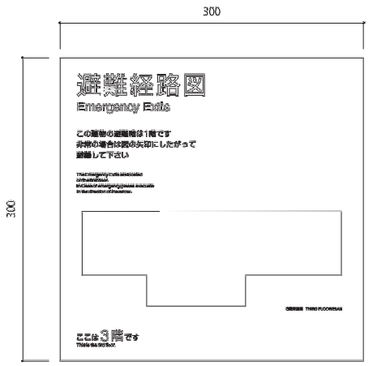
21 階数表示（シート切り文字）　S＝1/3

シート切り文字



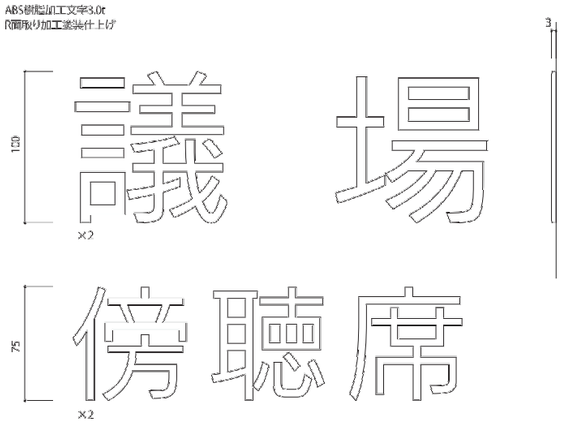
22 避難経路図　S＝1/3

アルミ複合板3.0t
インクジェット出力シート巻込み貼り



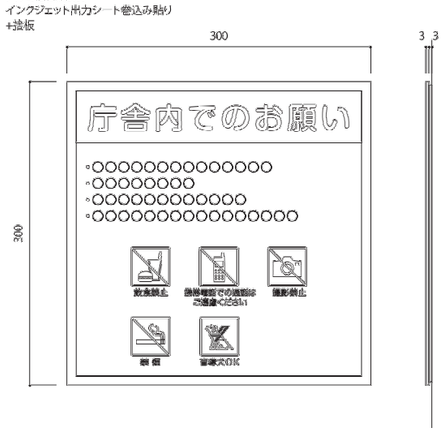
23 議場サイン　S＝1/2

ABS樹脂加工文字3.0t
R面取り加工塗装仕上げ



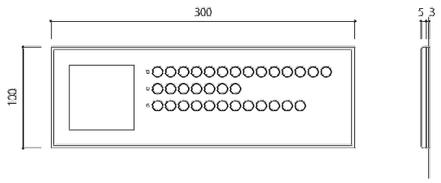
24 注意喚起　S＝1/3

アルミ複合板3.0t
インクジェット出力シート巻込み貼り
+捨板

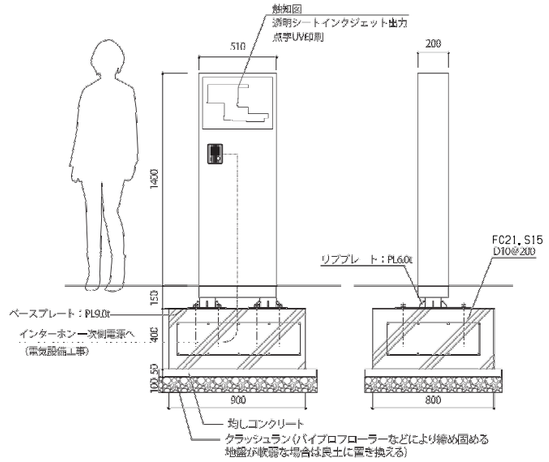


25 説明書き　S＝1/3

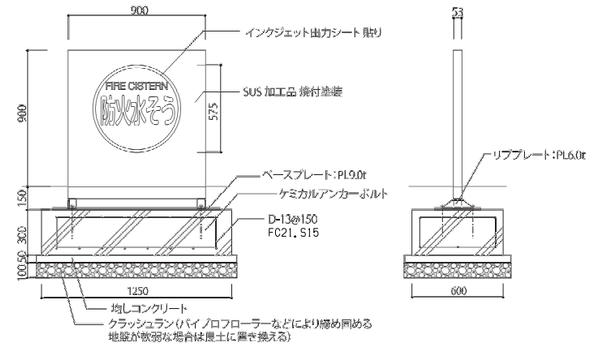
アクリル透明5.0t テーパーカット
インクジェット出力シート巻貼り
黒板：アクリル板3.0t



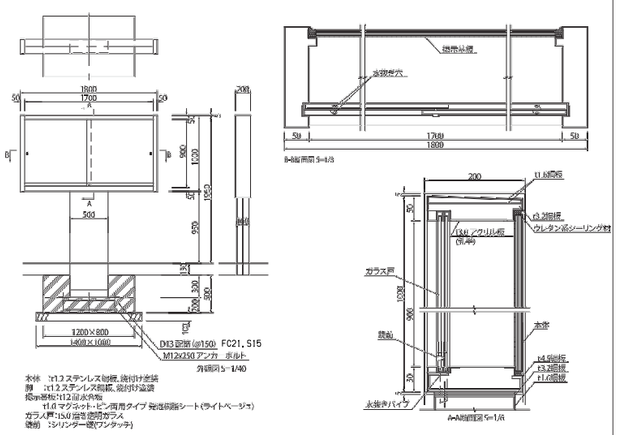
26 触知図サイン　S＝1/20



27 防火水槽標識　S＝1/20



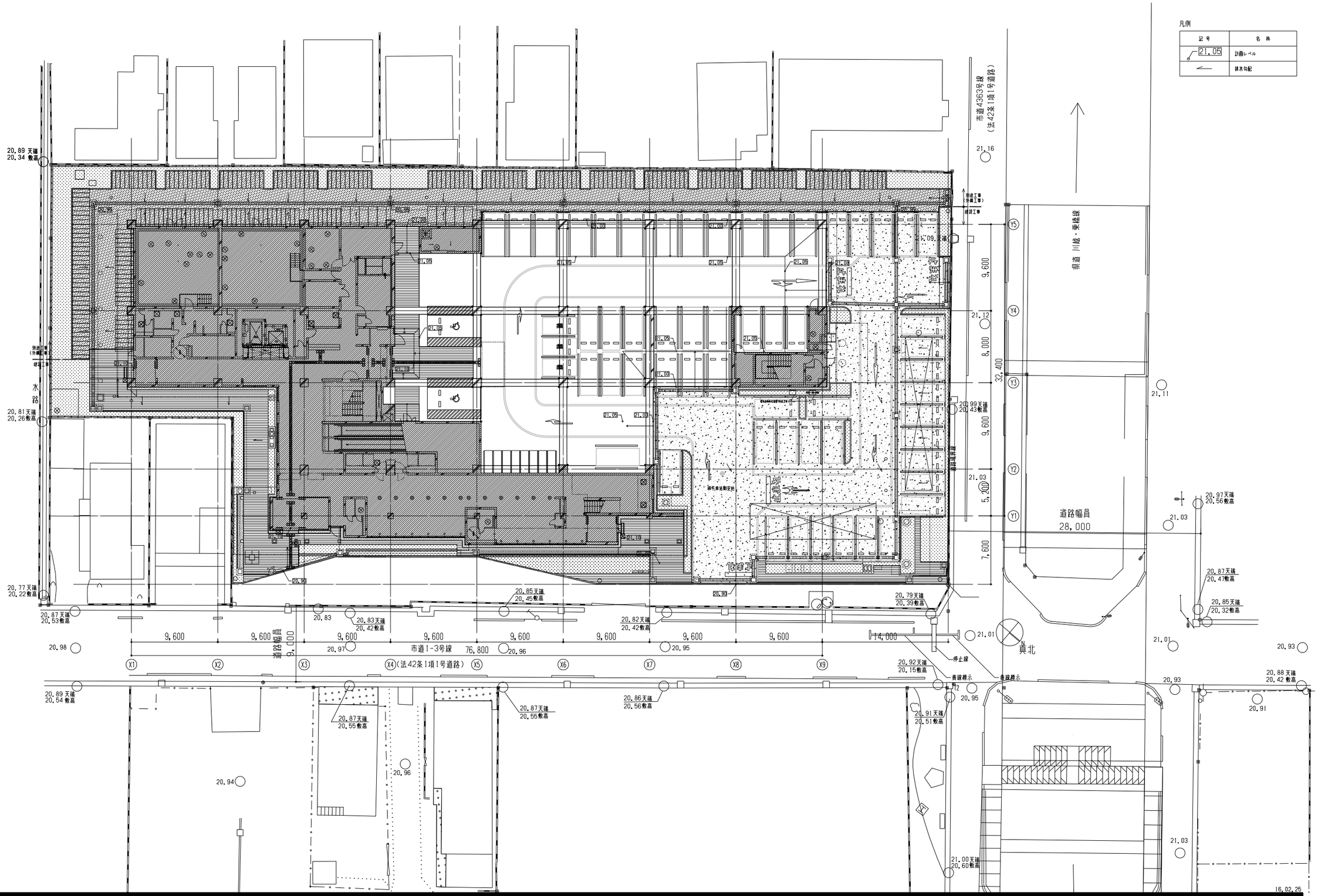
28 屋外掲示板　S－1/3



本体　：t1.2ステンレス鏡面、焼付け塗装
脚　：t1.2ステンレス鏡面、焼付け塗装
掲示板：t12 耐水合板
t1.6 マグネット・ピン専用タイプ 発泡樹脂シート（ライトベージュ）
ガラス戸：t5.0 強化透明ガラス
鍵前　：シリンダー錠（ワンタッチ）

16.02.25

日本設計	竣工図	保管 ／ . . 承認 ／ . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録 第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 サイン詳細図3
	/16.02.16				設計 1級建築士登録 第286712号 篠崎康志 印		
	検図 /16.02.12	確認 ／ . .			設計 1級建築士登録 第354901号 長友直子 印		尺度 図示
	製図 /16.02.05	作成（設計者） ／ . .					サイン図.DWG ／ 枚ノ内 図面番号 1505
							区分 建築（総合）

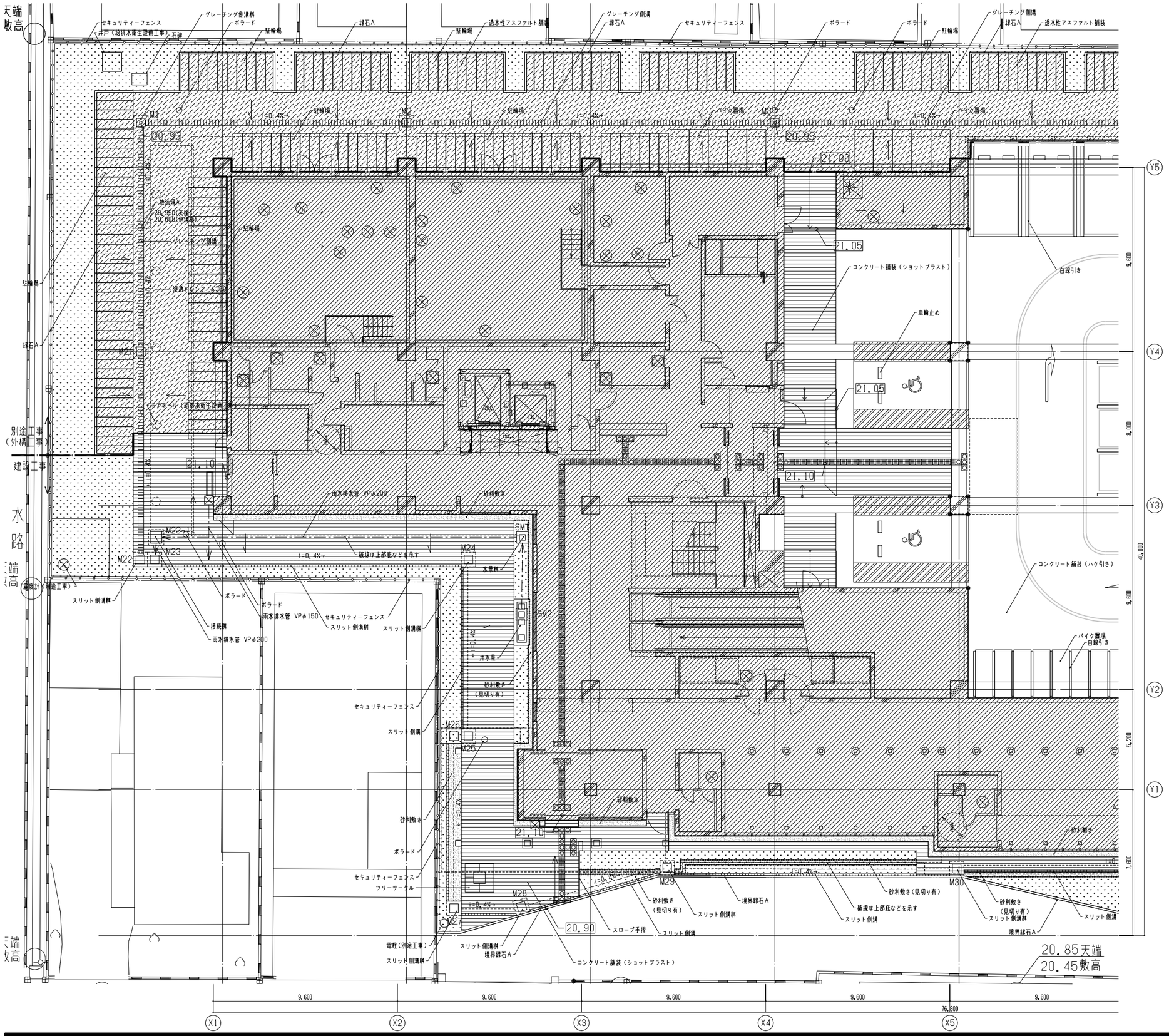


NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計	1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 外構平面図
	検図 /16.02.12		確認 / . .			設計	1級建築士登録第286712号 鐘崎康志 印		
	製図 /16.02.05		作成(法務省) / . .			設計	1級建築士登録第354901号 長友直子 印		縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400

GAH.DWG

/ 枚ノ内 図面番号 1801

区分 建築(総合)



詳細番号	記号	名称	仕様
1 1806		コンクリート舗装	ハケ引き
2 1806		コンクリート舗装	ショットブラスト
3 1806		透水性コンコンクリート舗装 重車両（大型車両）対応	
4 1806		透水性コンコンクリート舗装	
5 1806		透水性アスファルト舗装	別途工事（外構工事） 駐輪場、バイク置場は着色アスファルト
6 1806		縁石A	PC 100×100
7 1806		境界縁石A	PC 100×100
8 1806		境界縁石B	PC 120×120
9 1806		車輪止め	PC
10 1806		白線引き	トラフィックペイント
11 1806		消防活動空地 路面表示	金属鋲
12 1806		視覚障害者誘導鋲	金属鋲
13 1806		セキュリティーフェンス	別途工事（外構工事） 既製品 目隠しネット取付
14 1806		手すり	別途工事（外構工事） スチール製
15 1806		ツリーサークル	舗装充填型
16 1806		ボラード	SUS製
17 1806		旗さお	アルミ製
18 1806		砂利敷き	破線は見切りを示す
1 1807		横断グレーチング側溝	スチール グレーチング蓋
2 1807		グレーチング側溝	スチール グレーチング蓋
3 1807		スリット側溝	スチール スリット化粧蓋
4 1807		雨水排水管	
5 1807		浸透トレンチ	
6 1807		横断グレーチング側溝群	スチール グレーチング蓋
7 1807		グレーチング側溝群	スチール グレーチング蓋
8 1807		スリット側溝群	スチール スリット化粧蓋
9 1807		雨水第一群	スチール グレーチング蓋
10 1807		接続群	スチール グレーチング蓋
11 1807		越流群	スチール グレーチング蓋
12 1807		放流管接続部	放流管φ75コンクリート保護
13 1807		塩ビ群	鋳鉄製蓋
1 1808		オイルタンク	オイルトレンチ、蓋
2 1808		浸透貯留槽	
3 1808		防火水槽	40t 耐荷重T25
4 1808		井水景	井戸水利用
		石碑	既設・場内仮置・本設
		掲示板	（サイン工事）
		引込柱	（電気設備工事）
		井戸	（給排水衛生設備工事）
		電柱	（別途工事）
		震度計	（別途工事）
		電気自動車充電器	（別途工事）
		郵便ポスト	（別途工事）
		公衆電話	（別途工事）

重車両進入範囲を示す。

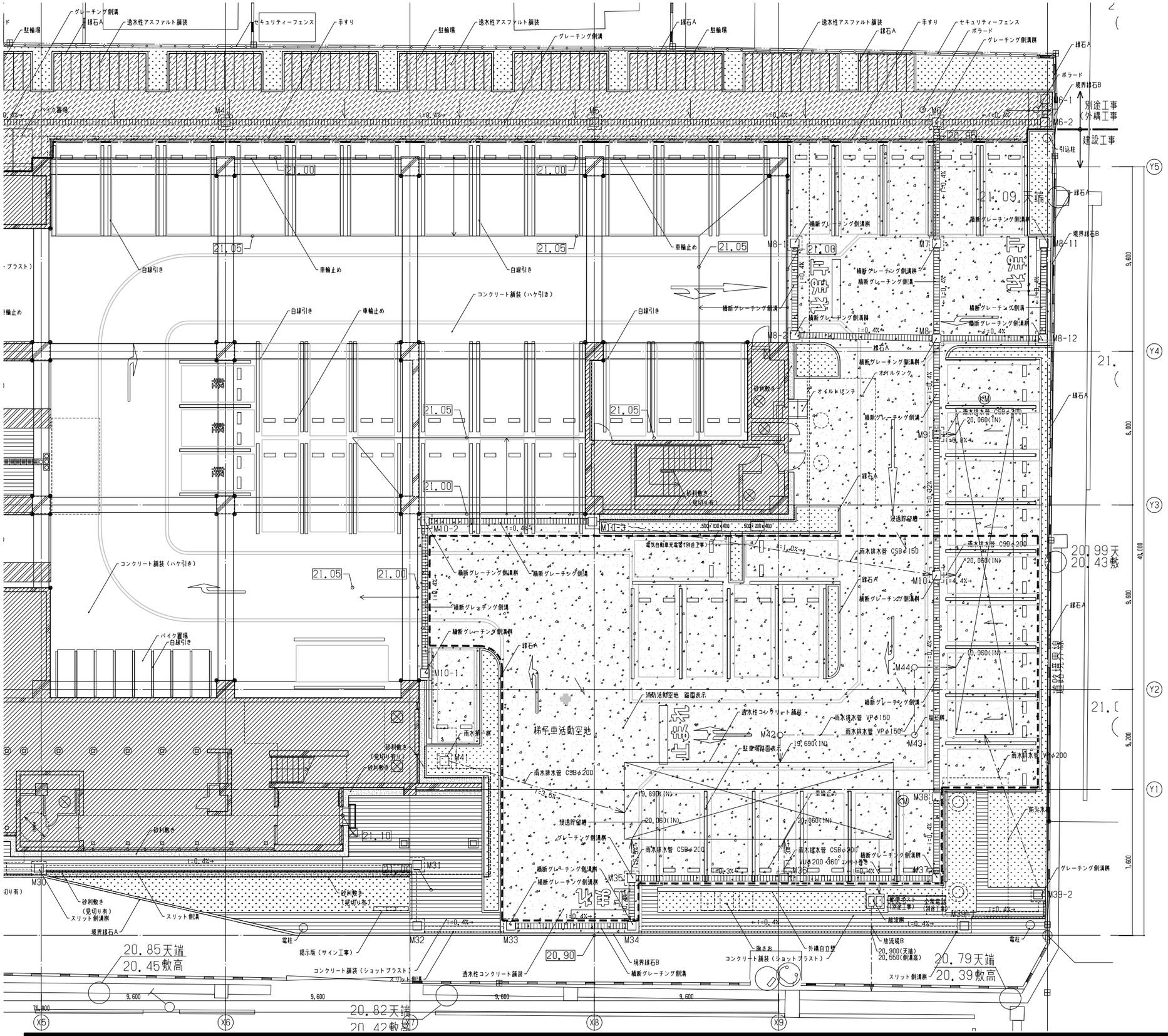
注記
※市道1－3号線境界部敷地レベル設定は現時点での想定であり、今後、計画される道路設計との調整を要する。

N

16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 外構平面詳細図1
	検図 /16.02.12	確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 鎌崎康志 印		縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200
	製図 /16.02.05	作成（詳細書） / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印		区分 建築（総合）

GAH.DWG
枚ノ内 図面番号 1802



詳細番号	記号	名称	仕様
1 1806		コンクリート舗装	ハケ引き
2 1806		コンクリート舗装	ショットブラスト
3 1806		透水性コンコンクリート舗装 重車両（大型車両）対応	
4 1806		透水性コンコンクリート舗装	
5 1806		透水性アスファルト舗装	別途工事（外構工事） 駐輪場、バイク置場は着色アスファルト
6 1806		縁石A	PC 100×100
7 1806		境界縁石A	PC 100×100
8 1806		境界縁石B	PC 120×120
9 1806		車輪止め	PC
10 1806		白線引き	トラフィックペイント
11 1806		消防活動空地 路面表示	金属鋲
12 1806		視覚障害者誘導鋲	金属鋲
13 1806		セキュリティーフェンス	別途工事（外構工事） 既製品 目隠しネット取付
14 1806		手すり	別途工事（外構工事） スチール製
15 1806		ツリーサークル	舗装充填型
16 1806		ボラード	SUS製
17 1806		旗さお	アルミ製
18 1806		砂利敷き	破線は見切りを示す
1 1807		横断グレーチング側溝	スチール グレーチング蓋
2 1807		グレーチング側溝	スチール グレーチング蓋
3 1807		スリット側溝	スチール スリット化粧蓋
4 1807		雨水排水管	
5 1807		浸透トレンチ	
6 1807		横断グレーチング側溝桝	スチール グレーチング蓋
7 1807		グレーチング側溝桝	スチール グレーチング蓋
8 1807		スリット側溝桝	スチール スリット化粧蓋
9 1807		雨水第一桝	スチール グレーチング蓋
10 1807		接続桝	スチール グレーチング蓋
11 1807		越流桝	スチール グレーチング蓋
12 1807		放流管接続部	放流管φ75コンクリート保護
13 1807		塩ビ桝	鋳鉄製蓋
1 1808		オイルタンク	オイルトレンチ、蓋
2 1808		浸透貯留槽	
3 1808		防火水槽	40t 耐荷重T25
4 1808		井水景	井戸水利用
		石碑	既設・場内仮置・本設
		掲示板	（サイン工事）
		引込柱	（電気設備工事）
		井戸	（給排水衛生設備工事）
		電柱	（別途工事）
		震度計	（別途工事）
		電気自動車充電器	（別途工事）
		郵便ポスト	（別途工事）
		公衆電話	（別途工事）

重車両進入範囲を示す。

注記
＊市道1－3号線境界部敷地レベル設定は現時点での想定であり、今後、計画される道路設計との調整を要する。

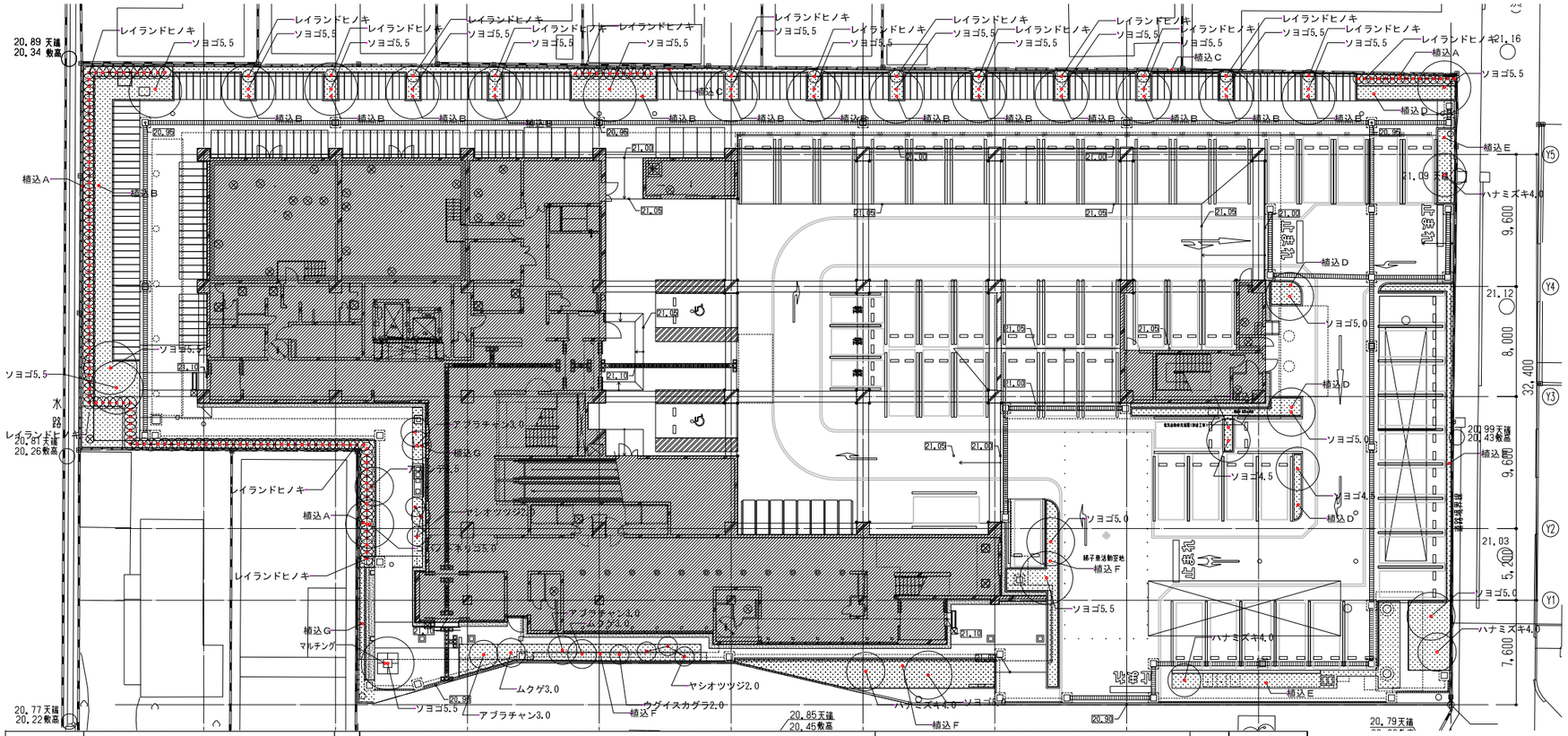
N

16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印
	検図 /16.02.12	確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 鎌崎康志 印
	製図 /16.02.05	作成（詳細書） / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図面名称	外構平面詳細図2	GAH.DWG	
縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	枚ノ内	図面番号 1803
		区分	建築(総合)



名称	規格・寸法 H	C	W	仕様	参考植栽密度	地上部植栽 植込A 53.2m2 面積比	数量	植込B 85.7m2 面積比	数量	植込C 43.5m2 面積比	数量	植込D 22.7m2 面積比	数量	植込E 75.3m2 面積比	数量	植込F 65.7m2 面積比	数量	植込G 8.2m2 面積比	数量	合計	屋上植栽 屋上7緑化 171.2m2 面積比	数量	屋上9緑化 6.8m2 面積比	数量	屋上10緑化 4.7m2 面積比	数量	屋上11緑化 27.2m2 面積比	数量	合計	単位	備考
ソヨゴ5.5	5.5	0.60	2.8	株立ち、地下支柱					16				1				2			19									0	本	
ソヨゴ5.0	5.0	0.55	2.5	株立ち、地下支柱									2		1		2			5									0	本	
ソヨゴ4.5	4.5	0.45	2.3	株立ち、地下支柱									2							2									0	本	
ソヨゴ3.5	3.5	0.30	1.8	株立ち、地下支柱																0						3			3	本	
コバノトネリコ5.0	5.0	0.50	2.5	2-3本立、地下支柱			1													1									0	本	
コバノトネリコ4.0	4.0	0.30	2.0	2-3本立、地下支柱																0							1		1	本	
アカシデ4.5	4.5	0.40	2.3	5-6本立、地下支柱			1													1									0	本	
アカシデ3.5	3.5	0.30	1.8	5-6本立、地下支柱																0							1		1	本	
ヤマボウシ4.5	4.5	0.50	2.3	株立ち、地下支柱																0							1		1	本	
ヤマボウシ4.0	4.0	0.40	2.0	2-3本立、地下支柱																0							1		1	本	
エゴノキ	4.0	0.40	2.0	2-3本立、地下支柱																0							1		1	本	
ハナミズキ	4.0	0.40	2.0	地下支柱											4		1			5									0	本	
アブラチャン3.0	3.0	0.15	1.5	5-6本立、地下支柱													2		2	4									0	本	
アブラチャン2.5	2.5	0.12	1.8	5-6本立、地下支柱																0						1	1		2	本	
アオダモ	3.0	0.15	1.5	地下支柱																0							1		1	本	
ダンコウバイ	3.0	0.15	1.5	2-3本立、地下支柱																0						1	1		2	本	
ムクゲ	3.0	0.15	1.5	株立ち、地下支柱													2			2									0	本	
レイランドヒノキ	3.0	0.15		生垣刈り込み含む、生垣布掛け支柱			162													162									0	本	
ニワウメ	2.0		1.0																	0						5			5	本	
ヤシオツツジ	2.0		1.0	5-6本立													3		3	6						3	5		8	本	
ウグイスカグラ	2.0		1.0	株立状													1			1							1		1	本	
アオキ	1.5		0.8	株立状																0							1		1	本	
樹名札				樹脂製既製品(高木用)			1		3				3		2		6		2	17						5	11		16	基	
ヤマツツジ	1.2		0.8	株立状	4											1	22	1	3	25									0	本	
ミツバツツジ	1.2		0.8	株立状	4															0								1	7	本	
ムラサキシキブ	1.2		0.8		4															0								1	7	本	
アセビ	0.5		0.3	株立状	5									3	113	1	28	1	4	145					1	4	1	8	12	本	
シャクナゲ	1.2		0.8		4													1	3	3							1	7	7	本	
イボタノキ	1.2		0.8	株立状	4							1	19	1	31	1	22			72					1	3	1	7	10	本	
ノリウツギ	0.5				5													1	4	4							1	8	8	株	
ヤマツツジ	0.5				5											2	55	1	4	59							1	8	8	株	
ニシキギ	0.5				5							1	23	2	76					99					1	4	1	8	12	株	
キリシマツツジ	0.4				9			1	772			1	41			3	148	3	18	979									0	株	
ヤマブキ	0.4				9									1	68	1	50	1	6	124					1	7	1	15	22	株	
ユキヤナギ	0.4				9							1	41	1	68	1	50	1	6	165					1	7	1	15	22	株	
シモツケ	0.3				16							1	73					1	11	84									0	株	
ノシラン	10.5cmポット				36									0.5	136	0.5	99	0.3	7	242							1	58	58	ポット	
シラン	10.5cmポット				36											0.5	99	0.3	7	106							1	58	58	ポット	
ヤブコウジ	9cmポット				36	1	1916											0.3	7	1923							1	58	58	ポット	
ヤブラン	9cmポット				36													0.3	7	7							1	58	58	ポット	
シマカンスゲ	9cmポット				36									1	272	0.5	99	0.3	7	378					1	25	1	58	83	ポット	
キチジョウソウ	9cmポット				36									0.5	136	0.5	99	0.3	7	242					1	25	1	58	83	ポット	
シバザクラ	9cmポット				36															0	1	6164	1	245					6409	ポット	
カキドオシ	9cmポット				9															0							1	15	15	ポット	
ヘデラ3種	9cmポット				16					1	696									696									0	ポット	
樹名札				樹脂製既製品(低木用)			2		2				6		8		11		15	44		1		1		7		17	26	基	
(比率計)						1		1		1		5		10		12		13			1		1		7		17				
マルチング	バークチップ(小)、植栽地全面						53.2		85.7		43.5		22.7		75.3		65.7		8.2	354.3		171.2		6.8		4.7		27.2	209.9	㎡	
植栽用客土	黒ボク土＋真珠岩系パーライト(5:1)、土厚は特記による、地上植栽地						53.2		85.7		43.5		22.7		75.3		65.7		8.2	354.3										㎡	
屋上緑化土	真珠岩系パーライト、屋上植栽地																					171.2		6.8		4.7		27.2	209.9	㎡	
暗渠排水	樹脂製網状管φ50																					85.6		3.4		2.4		13.6	105.0	m	@2.0m

※地上植栽は、「別途工事（植栽工事）」とする。
※屋上植栽は、建設工事とする。

16.02.25

日本設計

竣工図		
		/16.02.16
検図		/16.02.12
製図		/16.02.05
保管	/ . .	承認 / . .
確認		/ . .
作成		/ . .

訂正

特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

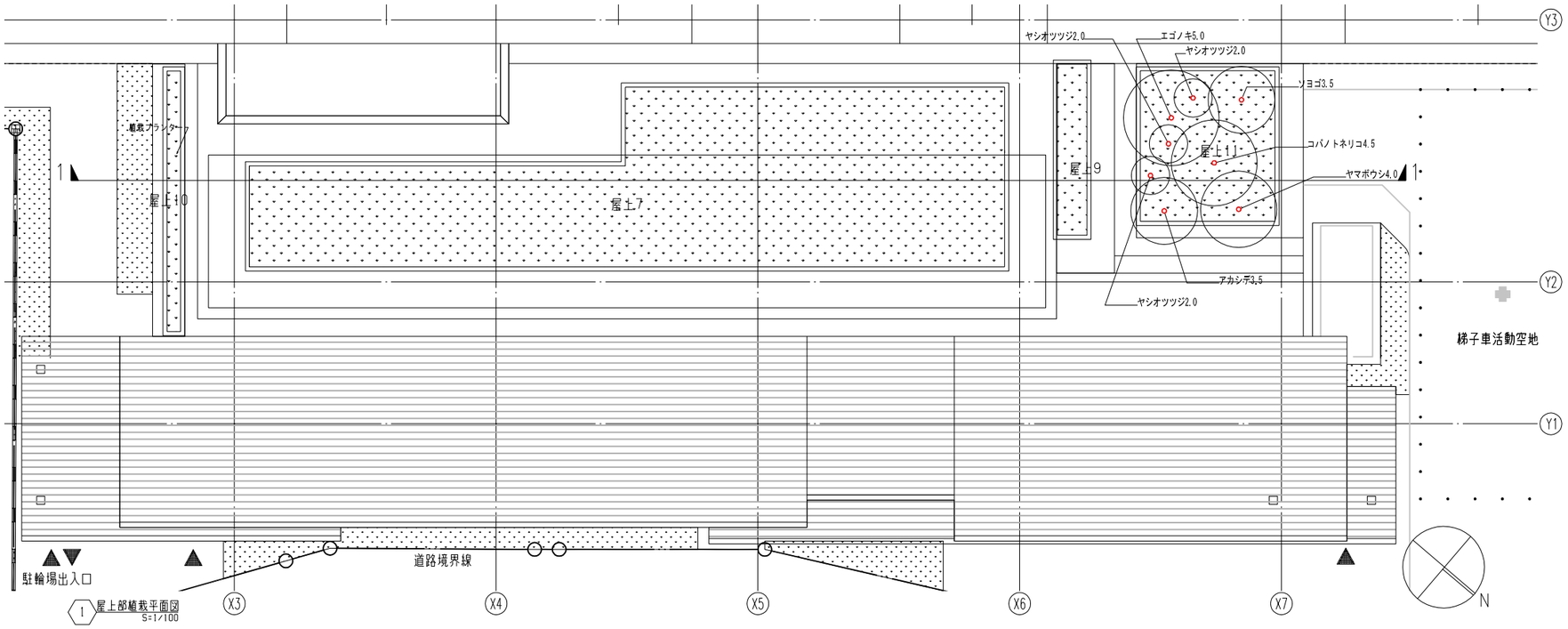
図面名称 植栽平面図

縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400

GAH.DWG

／ 枚ノ内 図面番号 1804

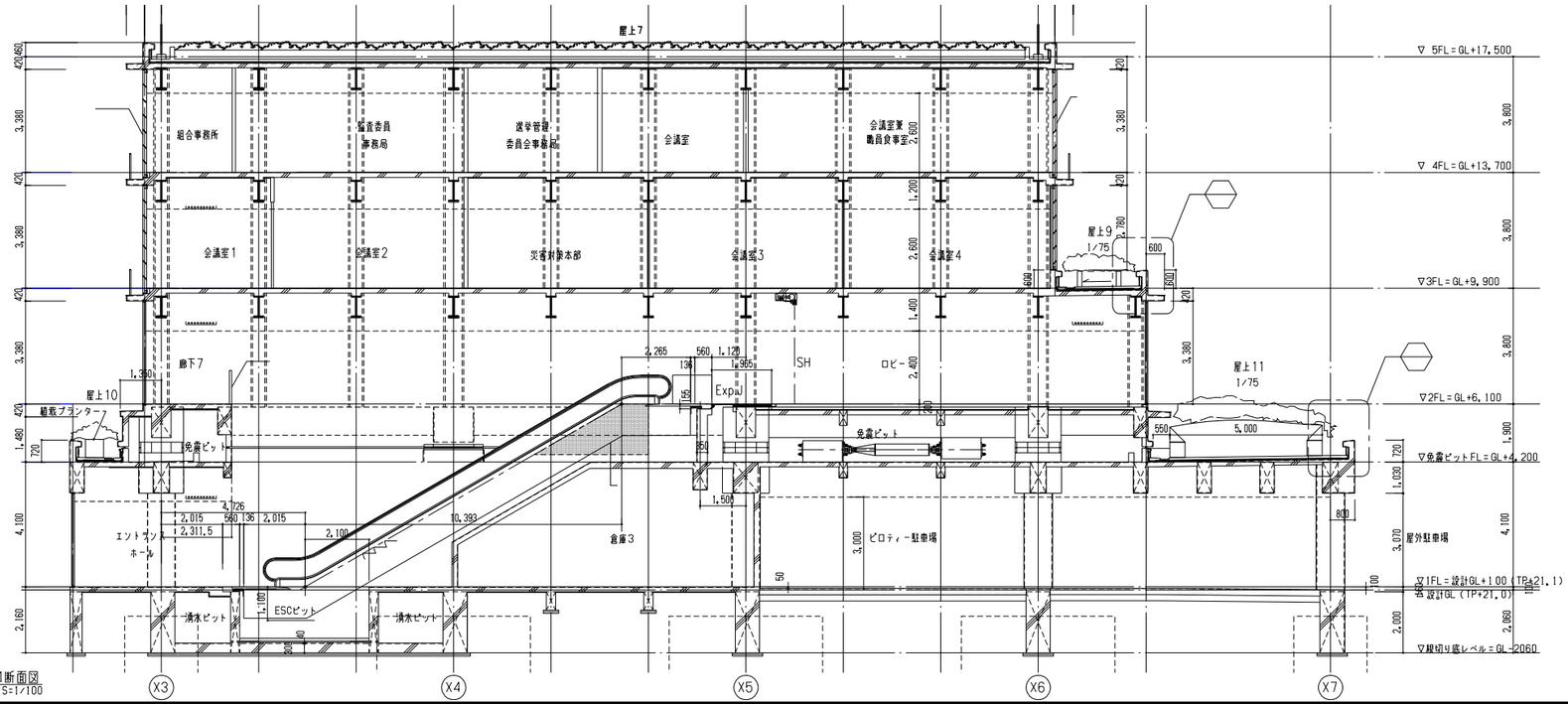
区分 建築(総合)



1 屋上部植栽平面図 S=1/100

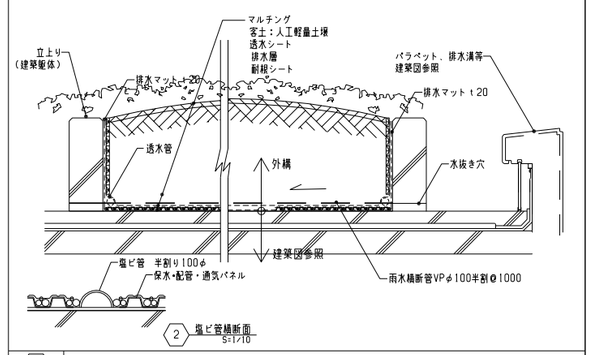
屋上部植栽基盤仕様

部位		種別	比重	厚	仕様
免震層	屋上11	人工軽量土壌	1.0	1300	・マルチング材 ・人工軽量土壌 ・透水パイプ ・透水シート ・排水層 ・耐根シート ※屋上10は植栽プランターとする
免震層	屋上10	人工軽量土壌	1.0	500	
3階	屋上9	人工軽量土壌	1.0	300	
5階	屋上7	人工軽量土壌	1.0	300	



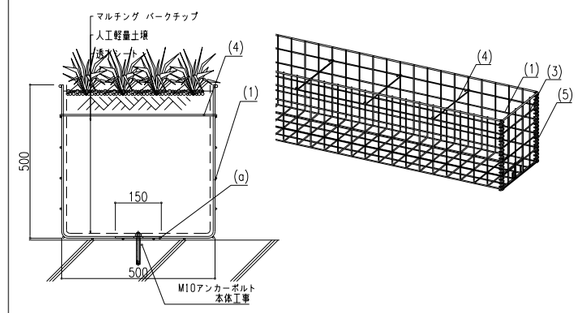
2 1-1断面図 S=1/100

屋上緑化7,9 S=1/20

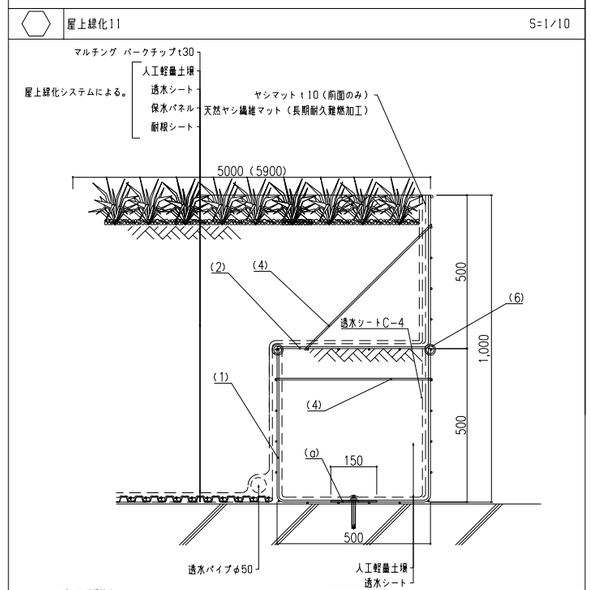


2 塩ビ管横断面 S=1/10

屋上緑化10 S=1/10



屋上緑化11 S=1/10



ジャカゴ規格表

		備考
(1)	本体下段	φ6-100x100
(2)	本体上段	φ6(9)-100x100
(3)		
(4)	ステー	φ5
(5)	縦コイル	φ5
(6)	横コイル	φ5
—	—	—

床固定用部材

		備考
(a)	固定用プレート	t4.5 50x150 φ12x30孔 4個@2m (2個@1m)

※アンカーボルト・ナット・座金（M10）は建設工事（本体）

部材		仕様	表面処理
溶接金網	本体	φ6(9) mm. 100×100mm目 ※最上端φ9	亜鉛アルミ合金めっき鉄線 めっき付着量：300g/m² 以上 アルミ：10%以上 亜鉛：90%以下
ステー類		φ5mm	
コイル		φ5mm	

16.02.25

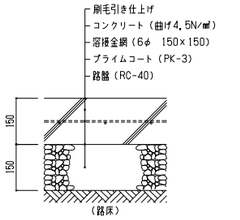
NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記
	検図 /16.02.12		確認 / . .		
	製図 /16.02.05		作成（消費者） / . .		

設計	1級建築士登録 第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録 第286712号	鎌崎康志 印
設計	1級建築士登録 第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

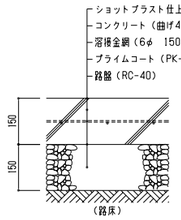
図面名称	屋上植栽図	HAILS.DWG	
縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	枚ノ内	図面番号 1805
		区分	建築(総合)

1 コンクリート舗装 S=1/10



※ コンクリートには、@3.0mごとに目地を設置すること。
※ 施工前にサンプル・割付図を提出し、監督員の承認を得ること。

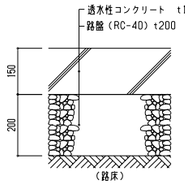
2 コンクリート舗装 S=1/10



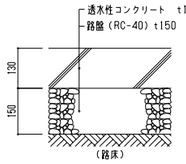
※ コンクリートには、@3.0mごとに目地を設置すること。
※ 施工前にサンプル・割付図を提出し、監督員の承認を得ること。

3 透水性コンクリート舗装 重車両対応 S=1/10

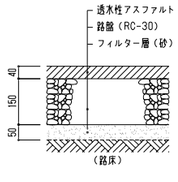
重車両（大型車両）対応



4 透水性コンクリート舗装 S=1/10

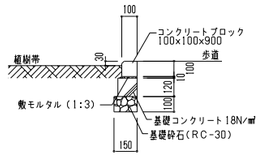


5 アスファルト舗装（透水性） S=1/10

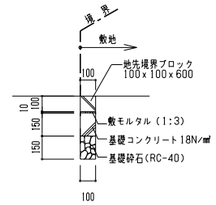


※ 駐輪場、バイク置場は着色アスファルトとすること。
色は、監督員の指示とする。

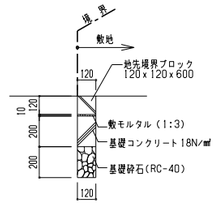
6 縁石A S=1/20



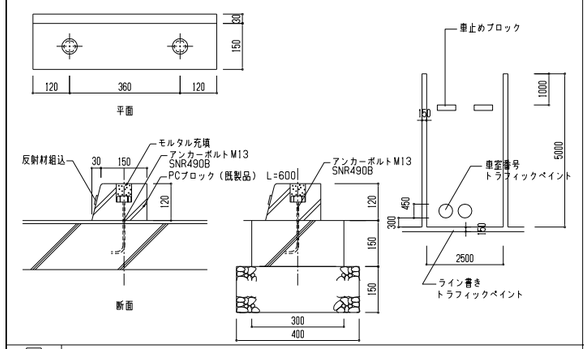
7 境界縁石A S=1/20



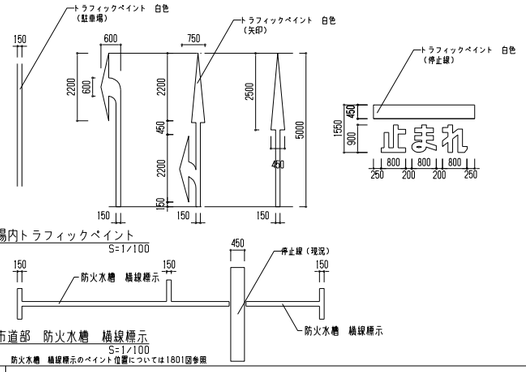
8 境界縁石B S=1/20



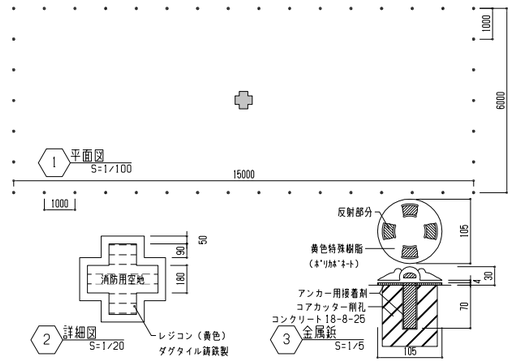
9 車輪止め S=1/10, 1/100



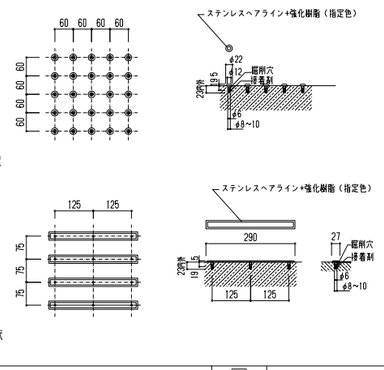
10 白線引き S=1/100



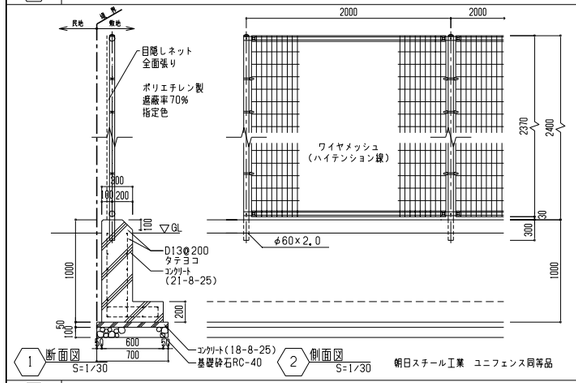
11 消防活動空地 路面表示（市指定仕様） S=図示



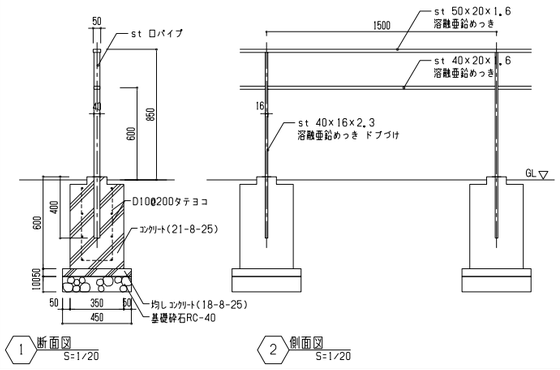
12 視覚障害者誘導金属鋲 S=1/10



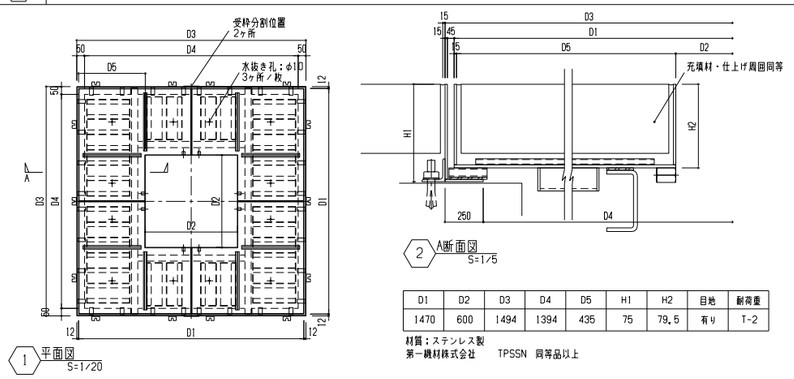
13 セキュリティーフェンス S=1/30



14 手すり S=1/20



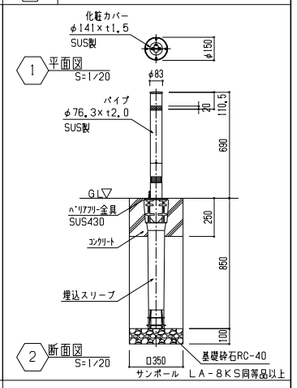
15 ツリーサークル S=1/20



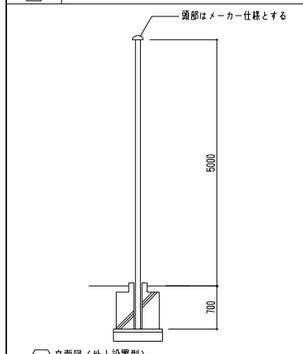
D1	D2	D3	D4	D5	H1	H2	目地	耐荷重
1470	600	1494	1394	435	75	79.5	有り	T-2

材質：ステンレス製
第一鋼材株式会社 TPSSN 同等品以上

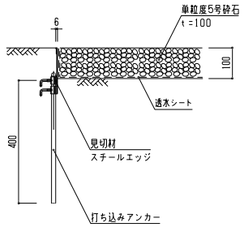
16 ボラード S=1/20



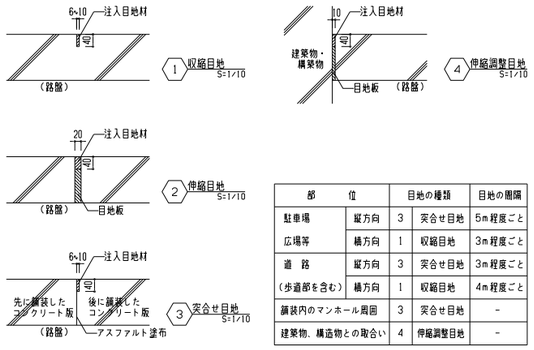
17 旗さお S=図示



18 砂利敷き S=1/10

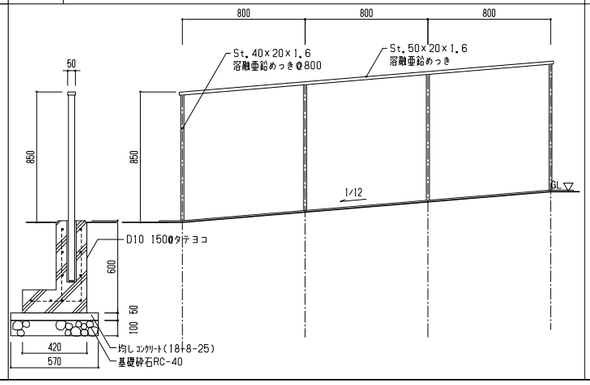


コンクリート舗装の目地



部 位		目地の種類		目地の間隔
駐車場	縦方向	3	突合せ目地	5m程度ごと
広場等	横方向	1	収縮目地	3m程度ごと
道 路	縦方向	3	突合せ目地	3m程度ごと
（歩道部を含む）	横方向	1	収縮目地	4m程度ごと
舗装内のマンホール周囲		3	突合せ目地	-
建築物、構造物との取合い		4	伸縮調整目地	-

スロープ手摺 S=1/20



16.02.25

竣工図	保管	承認	
検図	確認		
製図	作成（設計者）		
/16.02.16	/16.02.12	/16.02.05	

訂正

特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	鐘崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：外構詳細図1

縮尺：図示

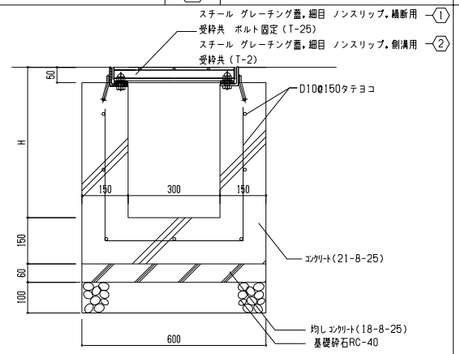
DTL.DWG

図面番号：1806

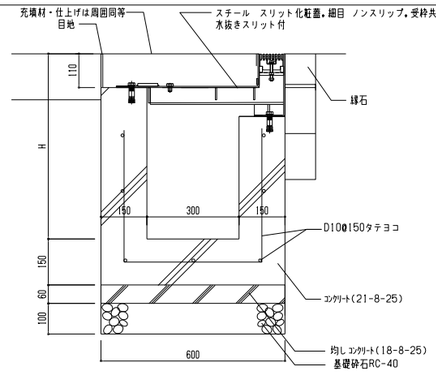
区分：建築（総合）

日本設計

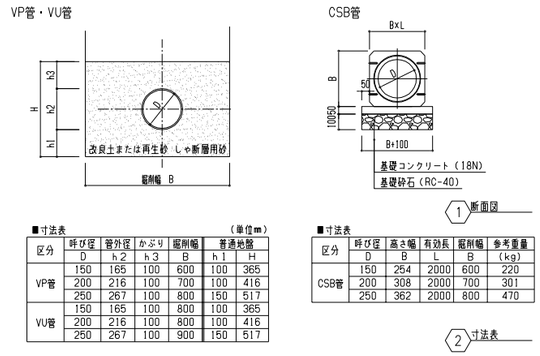
1 横断グレーチング側溝　2 グレーチング側溝　S=1/10



3 スリット側溝　S=1/10



4 雨水排水管　S=図示



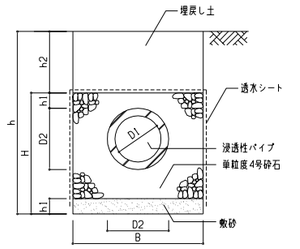
■寸法表　(単位mm)

区分	呼び径 D	管外径 h2	かぶり h3	掘削幅 B	普通地盤 h1	普通地盤 H
VP管	150	165	100	600	100	365
	200	216	100	700	100	416
	250	267	100	800	150	517
VU管	150	165	100	800	100	365
	200	216	100	800	100	416
	250	267	100	900	150	517

■寸法表

区分	呼び径 D	高さ幅 B	有効長 L	掘削幅 B	参考重量 (kg)
CSB管	150	254	2000	600	220
	200	308	2000	700	301
	250	362	2000	800	470

5 浸透トレンチ(桶川市 標準仕様)　S=1/20

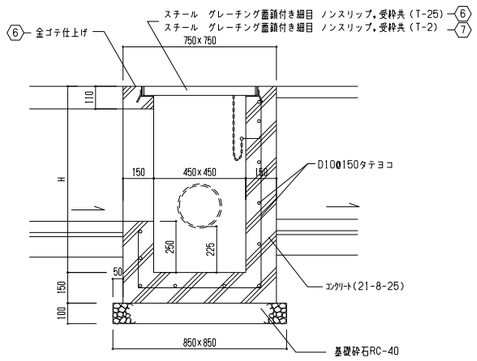


■寸法表

寸法(mm) ＼ 呼び名	150	200	250	300 改
B	450	500	550	2250
H	650	700	750	1100
D1	150	200	250	300
D2	220	280	340	400
h1	100	100	100	100
h h2=200	850	900	950	
h h2=300	950	1000	1050	1400
h h2=400	1050	1100	1150	

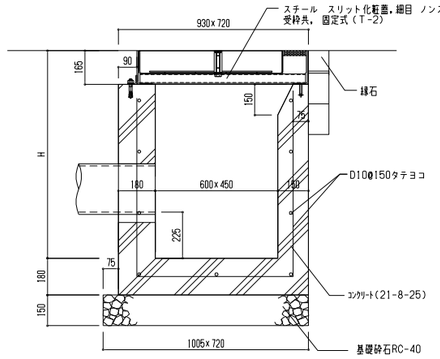
※本計画はh2=300とする。

6 横断グレーチング側溝桝　S=1/15



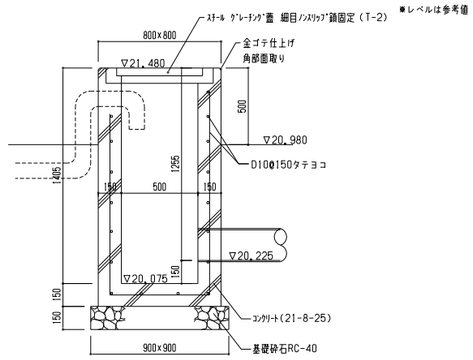
7 グレーチング側溝桝　S=1/15

8 スリット側溝桝　S=1/15

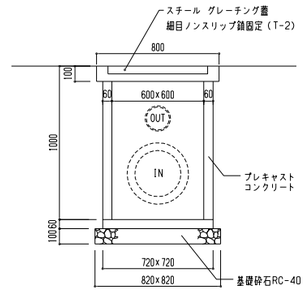


9 雨水第一桝　S=1/20

※レベルは参考値

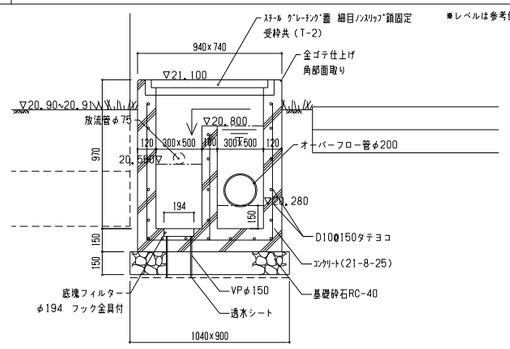


10 接続桝　S=1/20



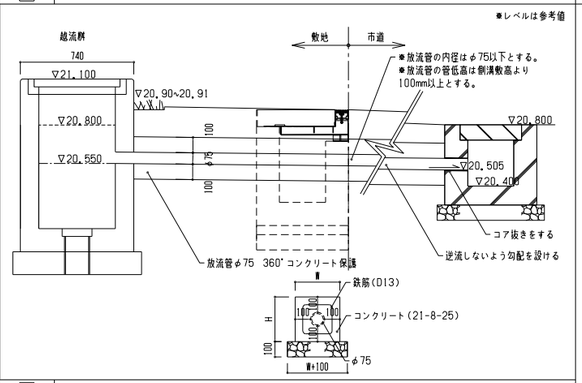
11 越流桝　S=1/20

※レベルは参考値

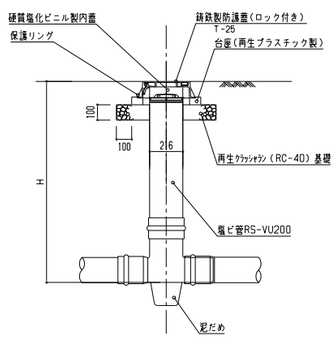


12 放流管接続部　S=1/20

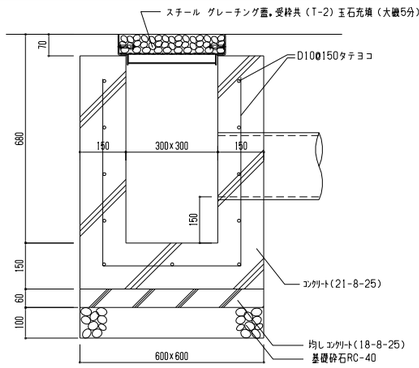
※レベルは参考値



13 塩ビ桝　S=1/20



14 水景桝　S=1/10



15 桝リスト　S=1/50

桝NO.	桝名称	蓋種別 種類	蓋種別 耐加重	桝 天端高	接続 側溝高	IN no.1		IN no.2		OUT no.1		桝底 高	桝深	泥溜 深	備考
M1	グレーチング側溝桝	グレーチング	T-2	20.950	20.578							20.328	0.622	0.250	
M2	グレーチング側溝桝	グレーチング	T-2	20.950	20.522							20.272	0.678	0.250	
M3	グレーチング側溝桝	グレーチング	T-2	20.950	20.445							20.195	0.755	0.250	
M4	グレーチング側溝桝	グレーチング	T-2	20.950	20.368							20.118	0.832	0.250	
M5	グレーチング側溝桝	グレーチング	T-2	20.950	20.291							20.041	0.909	0.250	
M6	グレーチング側溝桝	グレーチング	T-2	20.950	20.219	20.517	M6-2					19.969	0.981	0.250	
M6-1	グレーチング側溝桝	グレーチング	T-2	20.900	20.550							20.300	0.600	0.250	
M6-2	グレーチング側溝桝	グレーチング	T-2	20.900	20.540							20.290	0.610	0.250	
M7	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.940	20.193							19.943	0.997	0.250	
M8	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.940	20.173	20.600	M8-2	20.508	M8-12			19.923	1.017	0.250	
M8-1	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	21.000	20.650							20.400	0.600	0.250	
M8-2	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	21.000	20.630							20.380	0.620	0.250	
M8-11	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.900	20.550							20.300	0.600	0.250	
M8-12	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.900	20.530							20.280	0.620	0.250	
M9	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.940	20.153					20.128	貯留槽	19.903	1.037	0.250	
M10	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.940	20.129	20.400	M10-3			20.104	貯留槽	19.879	1.061	0.250	
M10-1	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	21.000	20.650							20.400	0.600	0.250	
M10-2	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	21.000	20.618							20.368	0.632	0.250	
M10-3	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	21.000	20.582					20.557	M10	20.332	0.668	0.250	
M21	グレーチング側溝桝	グレーチング	T-2	20.950	20.574							20.324	0.626	0.250	
M22	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.950	20.530							20.280	0.670	0.250	
M23	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.950	20.530	20.534	M23-1					20.280	0.670	0.250	
M23-1	接続桝	グレーチング	T-2	20.970		20.120	浸透トレンチ	20.470	水景桝	20.534	M23	19.970	1.000		
M24	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.950	20.464							20.214	0.736	0.250	
M25	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.950	20.427							20.177	0.773	0.250	
M26	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.900	20.427							20.177	0.723	0.250	
M27	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.900	20.391							20.141	0.759	0.250	
M28	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.900	20.377							20.127	0.773	0.250	
M29	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.900	20.345							20.095	0.805	0.250	
M30	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.900	20.284							20.034	0.866	0.250	
M31	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	21.000	20.205							19.955	1.045	0.250	
M32	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.900	20.192							19.942	0.958	0.250	
M33	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.900	20.172							19.922	0.978	0.250	
M34	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.900	20.146	20.300	放流境B					19.896	1.004	0.250	
M35	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.910	20.136					20.111	貯留槽	19.886	1.024	0.250	
M36	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.910	20.112					20.087	貯留槽	19.862	1.048	0.250	
M37	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.910	20.144							19.894	1.016	0.250	
M38	横断グレーチング側溝桝	グレーチング	T25	20.940	20.162							19.912	1.028	0.250	
M39-1	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.900	20.528							20.278	0.622	0.250	
M39-2	スリット側溝桝	スリット化粧	T-2	20.900	20.506							20.256	0.644	0.250	
M41	雨水第一桝	グレーチング	T-2	21.480						20.225	貯留槽	20.075			
M42	塩ビ桝	鋳鉄製防護	T-25	20.950		19.690	M43			19.690	貯留槽	19.690			
M43	塩ビ桝	鋳鉄製防護	T-25	20.940						19.690	M42,M44	19.690			
M44	塩ビ桝	鋳鉄製防護	T-25	20.940		19.690	M43			19.690	貯留槽	19.690			
SM1	水景桝	グレーチング	T-2	21.000		20.486	水景桝			20.476	M23-1	20.320	0.680		
SM2	水景桝	グレーチング	T-2	21.000						20.488	水景桝	20.320	0.680		
KM1	浸透貯留槽管理桝	鋳鉄製化粧	T-25	20.940		19.680	貯留槽					19.630			
KM2	浸透貯留槽管理桝	鋳鉄製化粧	T-25	20.940		19.680	貯留槽					19.630			

特記無きはスチール製とする。

16.02.25

竣工図	保管 16.02.16	確認	承認
検図	16.02.12		
製図	16.02.05	作成	

訂正　特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	鐘崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

日本設計

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：外構詳細図2

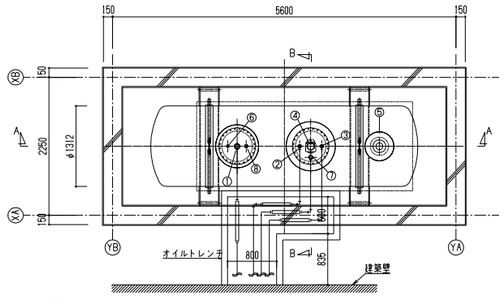
縮尺：図示

枚ノ内　図面番号：1807

区分：建築(総合)

DTL,DWG

1 オイルタンク　S=図示

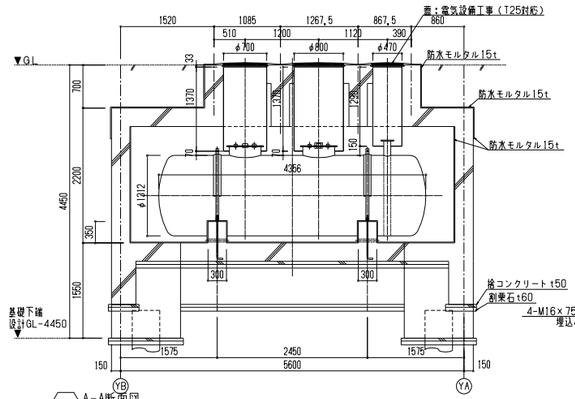


1 平面図 S=1/50

ノズル明細表：電気設備工事

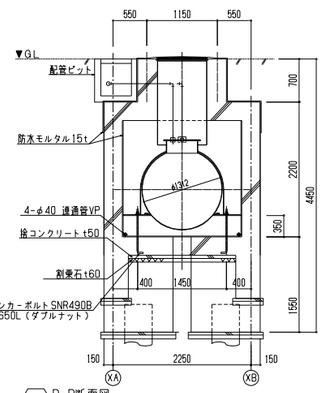
NO.	名　称	口　径	フランジ種類、形状
①	注油口	65A	ソケット
②	送油口	25A	ソケット
③	通気管	32A	ソケット
④	油量計口	100A	ソケット
⑤	漏洩検知管	100A	10K SOP-FF
⑥	計量口	32A	ソケット
⑦	返油口	40A	ソケット
⑧	排水口	40A	ソケット

＊埋設深さは、現場の油配管勾配により決定すること。

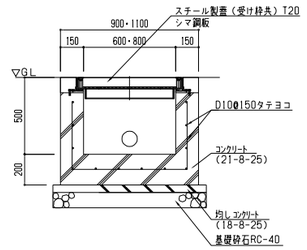


2 A-A断面図 S=1/50

＊杭仕様等、構造図2056図参照



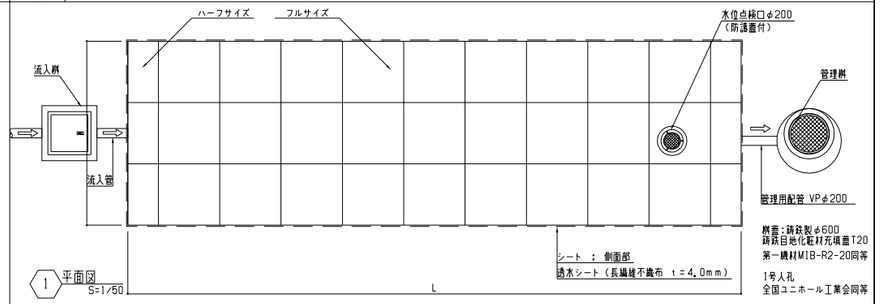
3 B-B断面図 S=1/50



4 オイルトレンチ断面図 S=1/20

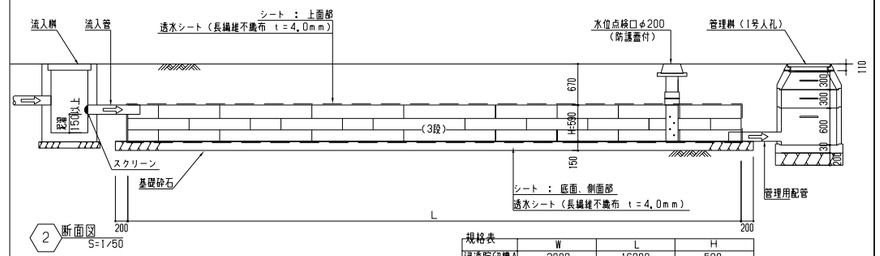
＊トレンチ内部は水勾配を取り、水抜き孔を設ける事

2 浸透貯留槽（参考図）　S=1/50



1 平面図 S=1/50

蓋：鋳鉄製φ600
鋳鉄目地化粧材充填蓋T20
第一桝材M1B-R2-20同等
1号人孔
全国ユニホール工業会同等

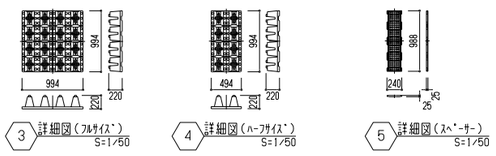


2 断面図 S=1/50

規格表

	W	L	H
浸透貯留槽A	3000	16000	590
浸透貯留槽B	4000	14000	590

空隙率95%以上とする



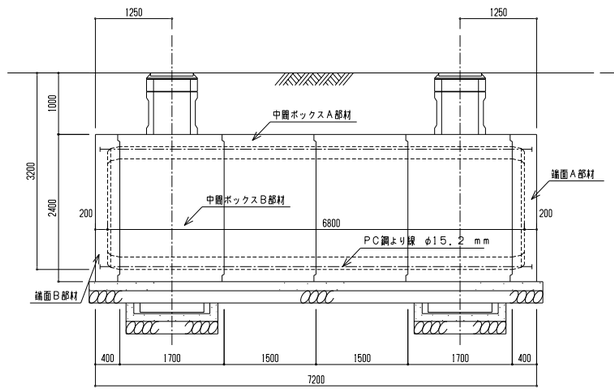
3 詳細図（フルサイズ） S=1/50
4 詳細図（ハーフサイズ） S=1/50
5 詳細図（スペーサー） S=1/50

特記事項：

- 最終流入桝にスクリーンを設置すること。
- 槽は建物等構造物の荷重の影響を受けない位置に設置すること。
- 地下水位は本槽底を下回るものとする。
- 地下水位が槽底面より高い場合は浮力及び水土圧の検討が必要。
- 埋め戻しは良質土を使用し偏荷重がかからないように均等に埋め戻すこと。
- 完成後は降雨による槽の浮き上がり防止の為、迅速な埋め戻しをすること。
- 活荷重はT－25以下とすること。（ただし、600mm以上の土被り厚が必要）
- 計画上の土被り600mmの時、T－25対応。
- 施工後槽上部及び周囲4m以内での残土の仮置きは土被り＋残土高で製品の最大土被り1600mm以上にならないようにすること。

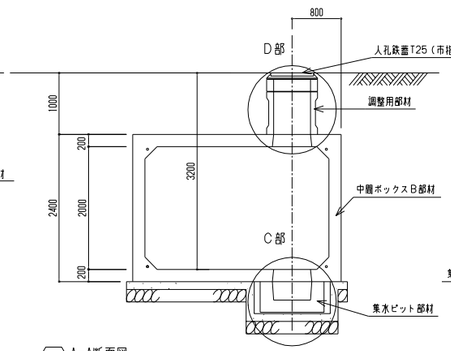
植水テクノ成型鋼クロスウェーブ－H同等品以上

3 防火水槽　40t　S=図示

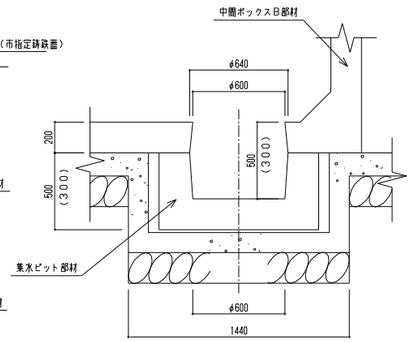


1 側面図 S=1/50

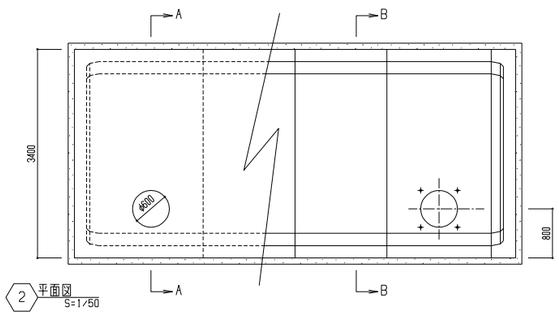
＊地盤改良仕様は構造図参照



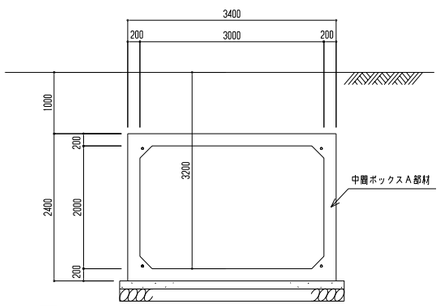
3 A-A断面図 S=1/50



5 C部詳細図 S=1/20

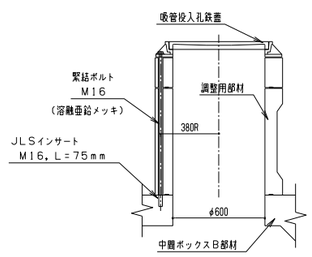


2 平面図 S=1/50



4 B-B断面図 S=1/50

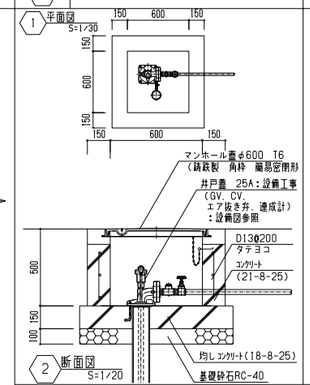
設計荷重　T-25
ホクコン　T40-Ⅱ-A-0.0/1.5同等品以上



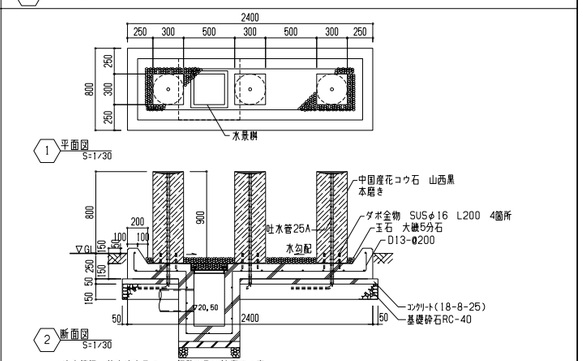
6 D部詳細図 S=1/20

＊ 防火水槽　構造設置

4 井戸桝　S=図示

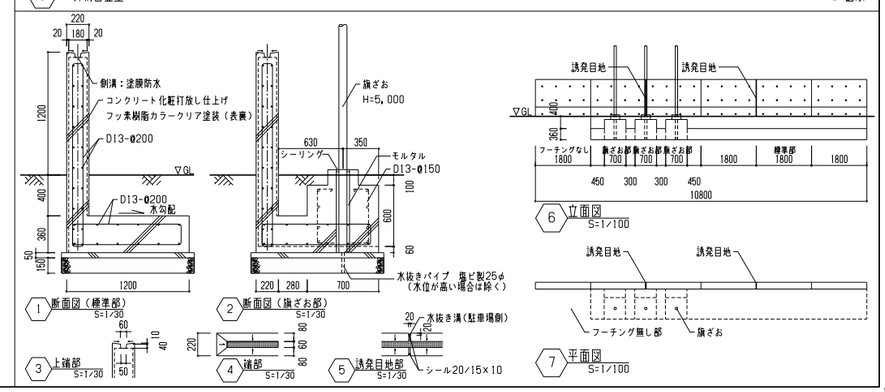


5 井水景　S=1/30



吐水管径は井水吐水量により調整を取り決定する事。

6 外構自立壁　S=図示



16.02.25

竣工図	/16.02.16	保管 / . .	承認 / . .
検図	/16.02.12	確認	/ . .
製図	/16.02.05	作成（担当者）	/ . .

訂正　特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

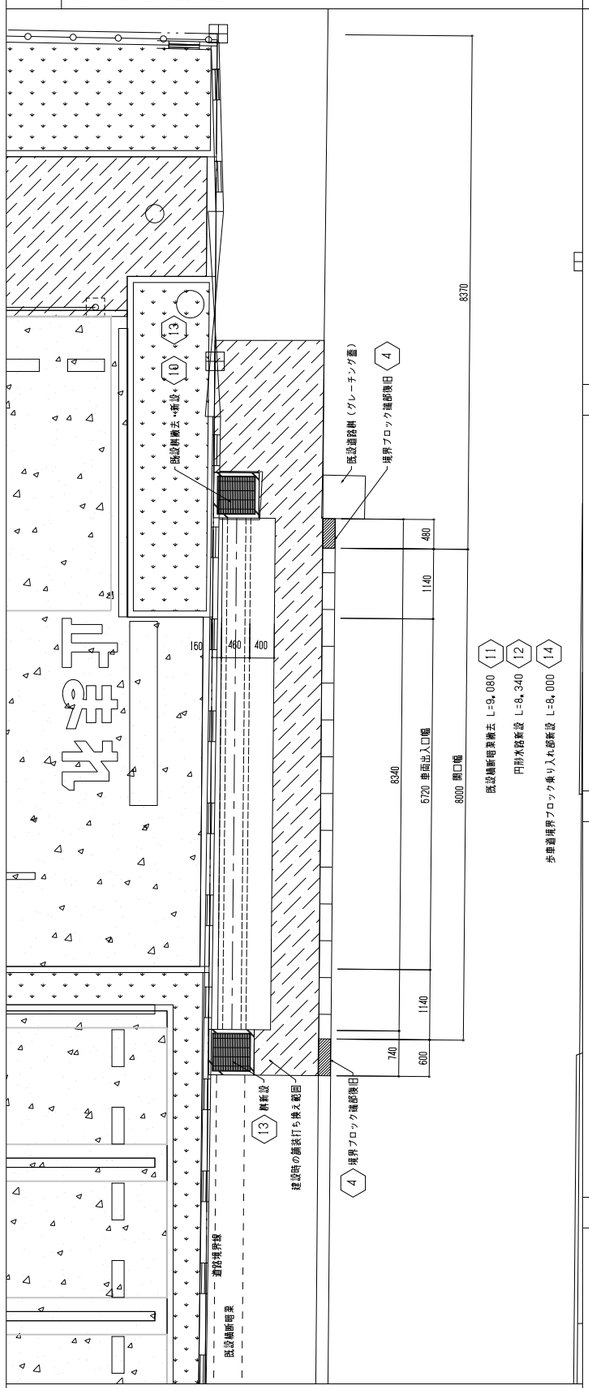
日本設計

桶川市新庁舎建設工事

表題	外構詳細図3
凡例	図示
図面番号	1808
区分	建築（総合）

DTL.DWG

市道4363号線　出入り口部改変図　S=1/60

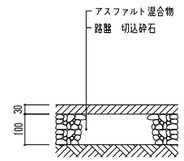


市道4363号線　出入り口部改変数量表

	参考数量	詳細番号
既設横断暗渠撤去	9.08m	11
円形水路新設	8.34m	12
桝撤去	1箇所	10
桝新設	2箇所	13
歩車道境界ブロック乗り入れ部新設	8.00m	14
歩車道境界ブロック復旧	1.08m	4

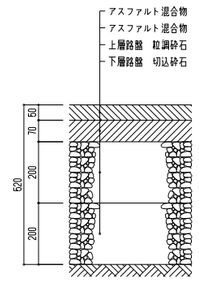
※特記無きは市仕様とする。

1 既設歩道舗装　S=1/10



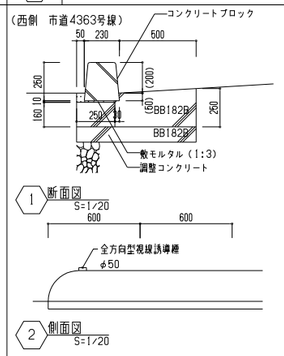
※図面と異なる場合は現状を優先する。

2 車両乗り入れ舗装　S=1/10



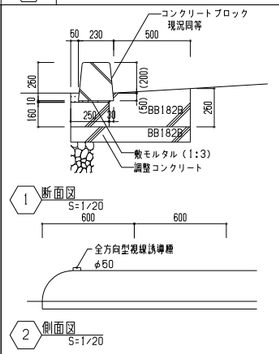
※工事完了時、舗装に不具合がある場合、管理者と協議し、舗装を打ち換えるなど対策を取る事

3 既設歩車道境界ブロック　S=1/20

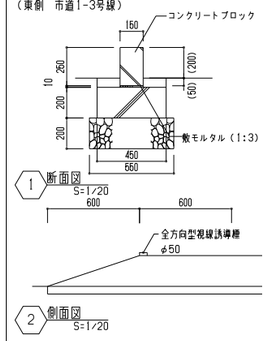


※図面と異なる場合は現状を優先する。

4 歩車道境界ブロック　S=1/20

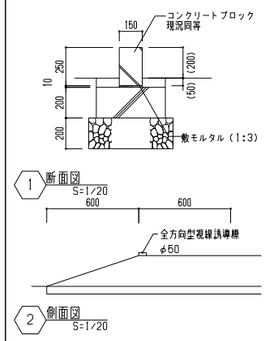


6 既設歩車道境界ブロック　S=1/20

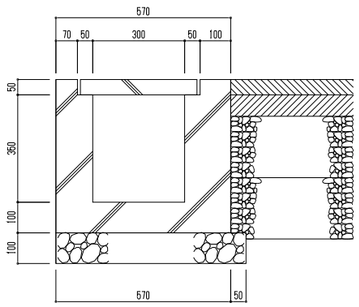


※図面と異なる場合は現状を優先する。

6 歩車道境界ブロック　S=1/20

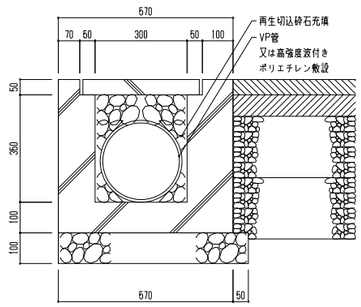


7 既設側溝　S=1/10



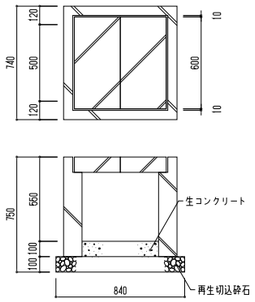
※図面と異なる場合は現状を優先する。

8 既設側溝補強　S=1/10



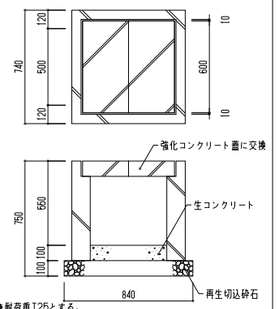
※耐荷重T25とする。
※工事期間中支障がある場合には、適切な補強・排水対策を計画し、管理者の同意を得て、対処する事。
※工事期間中に現況復旧する事

9 既設桝　S=1/20



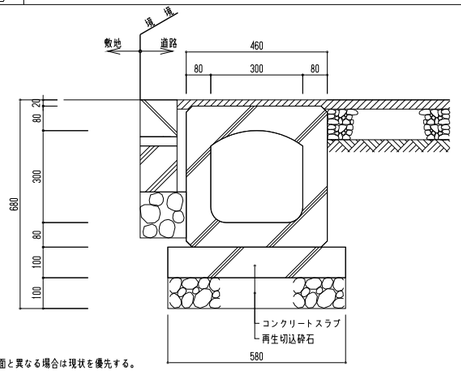
※図面と異なる場合は現状を優先する。

10 既設桝補強　S=1/20



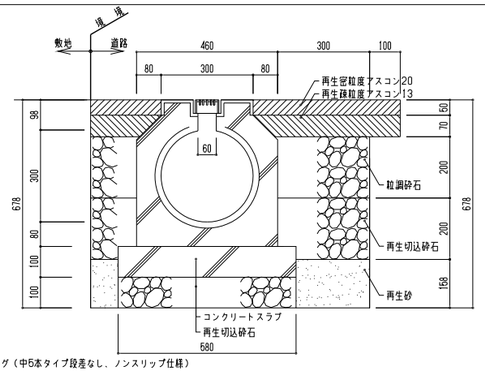
※耐荷重T25とする。
※工事期間中支障がある場合には、適切な補強・排水対策を計画し、管理者の同意を得て、対処する事。
※工事期間中に現況復旧する事

11 既設横断暗渠　300型　S=1/10



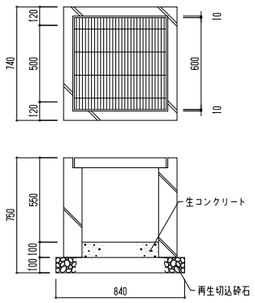
※図面と異なる場合は現状を優先する。

12 円形水路　300型　S=1/10



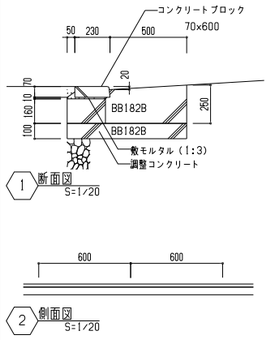
※細目グレーチング（中5本タイプ段差なし、ノンスリップ仕様）

13 集水桝（600×600）300用　S=1/20



※細目ノンスリップグレーチング（鋳付）T-20以上もしくは、鋳物蓋（桶川市仕様）
※宅溜めは、H=150mmとする。

14 歩車道境界ブロック乗り入れ部　S=1/20



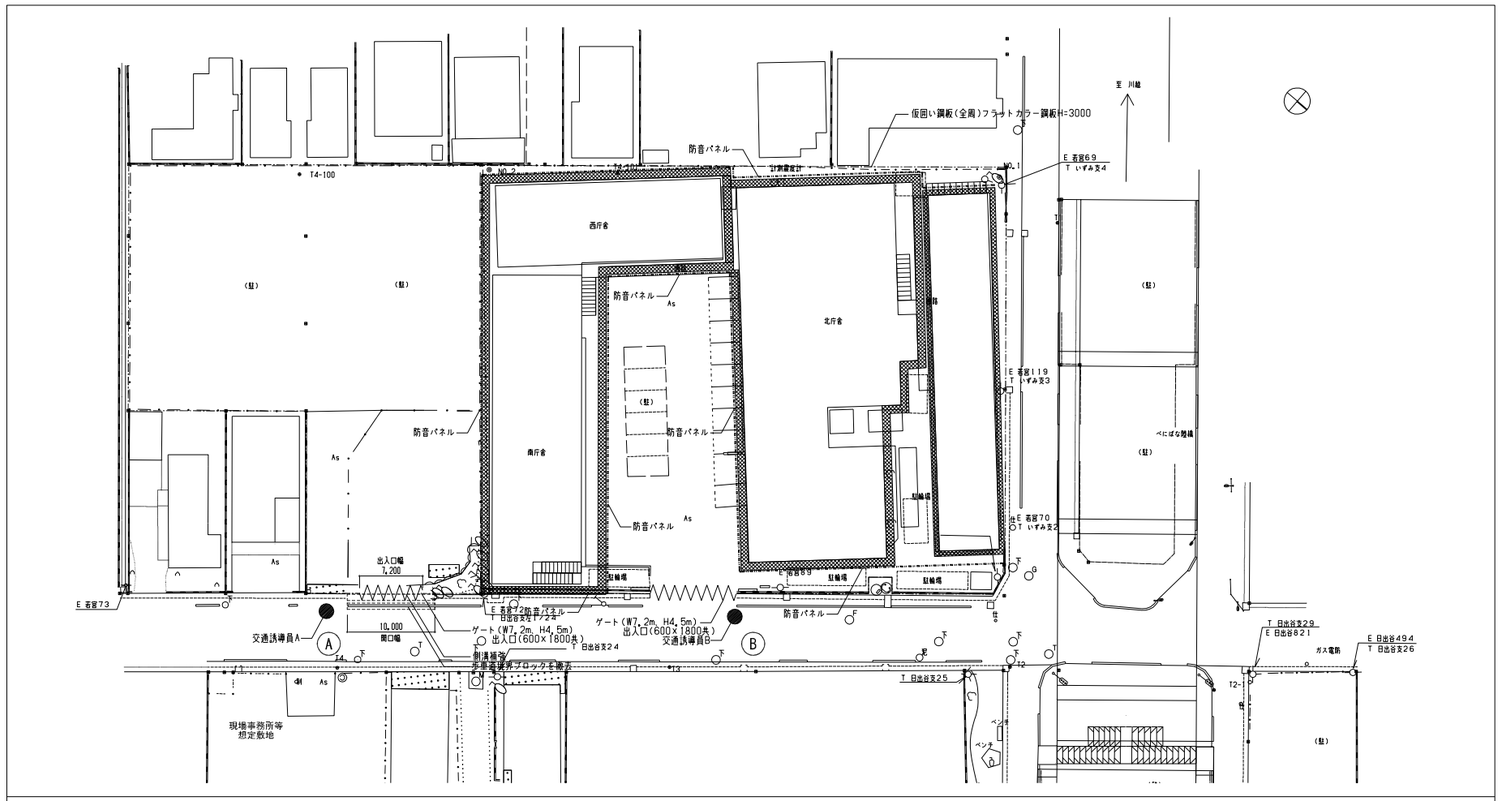
16.02.26

日本設計	/16.02.16	竣工図	保管 / . .	承認 / . .	訂正
	検図 /16.02.12		確認 / . .		特記
	製図 /16.02.05		作成（調査者） / . .		

設計	1級建築士登録 第206250号	大坪　泰 印
設計	1級建築士登録 第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録 第354901号	長友直子 印

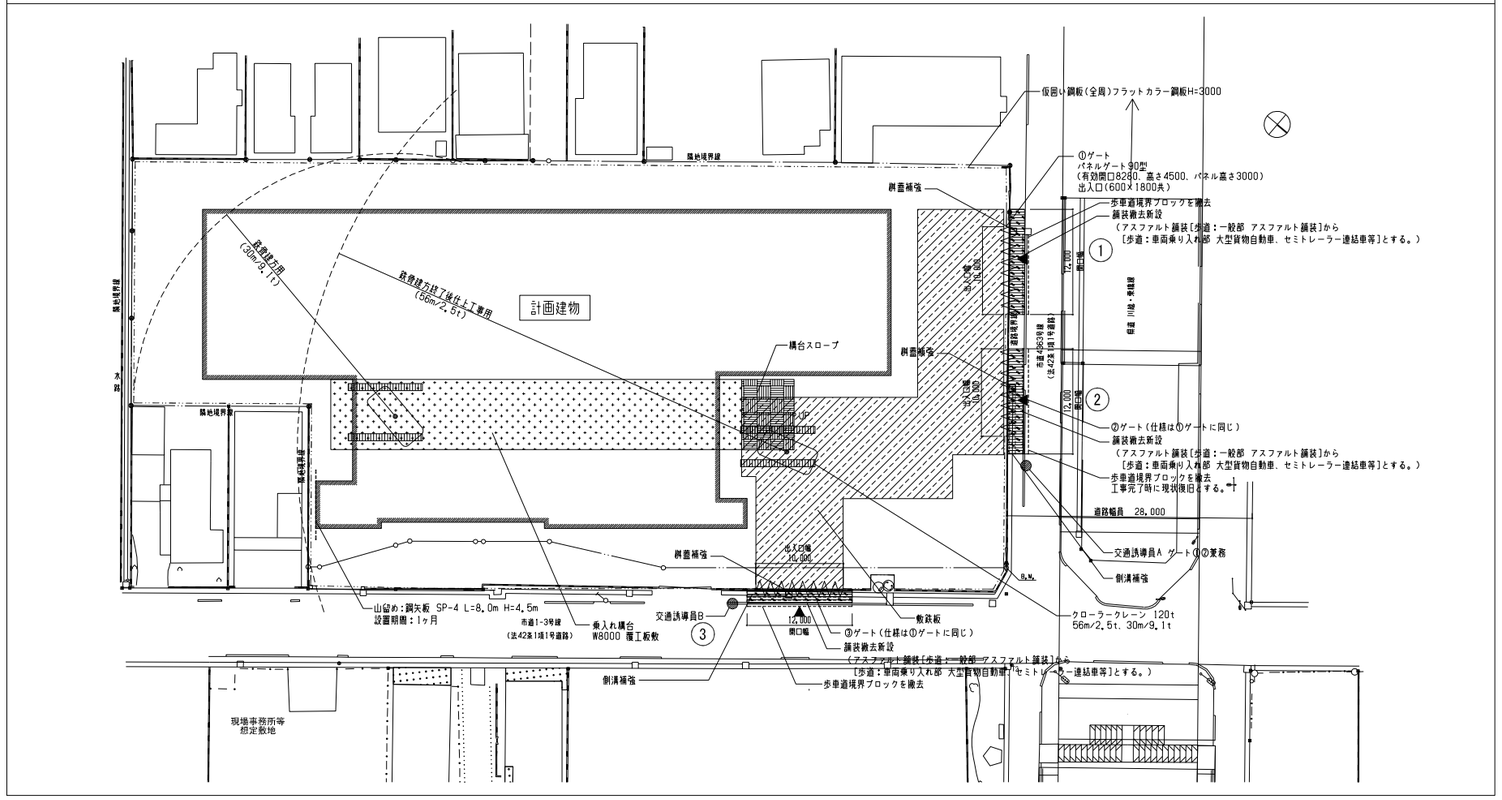
桶川市新庁舎建設工事

図面名称	外構詳細図4
縮尺	A1: 1/50　A3: 1/100
西側出入り口.DWG	
枚ノ内 / 図面番号	1809
区分	建築（総合）



旧庁舎解体時出入り口 Ⓐ	参考数量	詳細番号
既設歩車道境界ブロック撤去	10.00m	1809図 5
既設側溝補強・復旧	10.00m	1809図 7 8
旧庁舎解体時出入り口 Ⓑ		
改変無し		

1 旧庁舎解体時
予定期間：平成28年6月～平成28年8月末

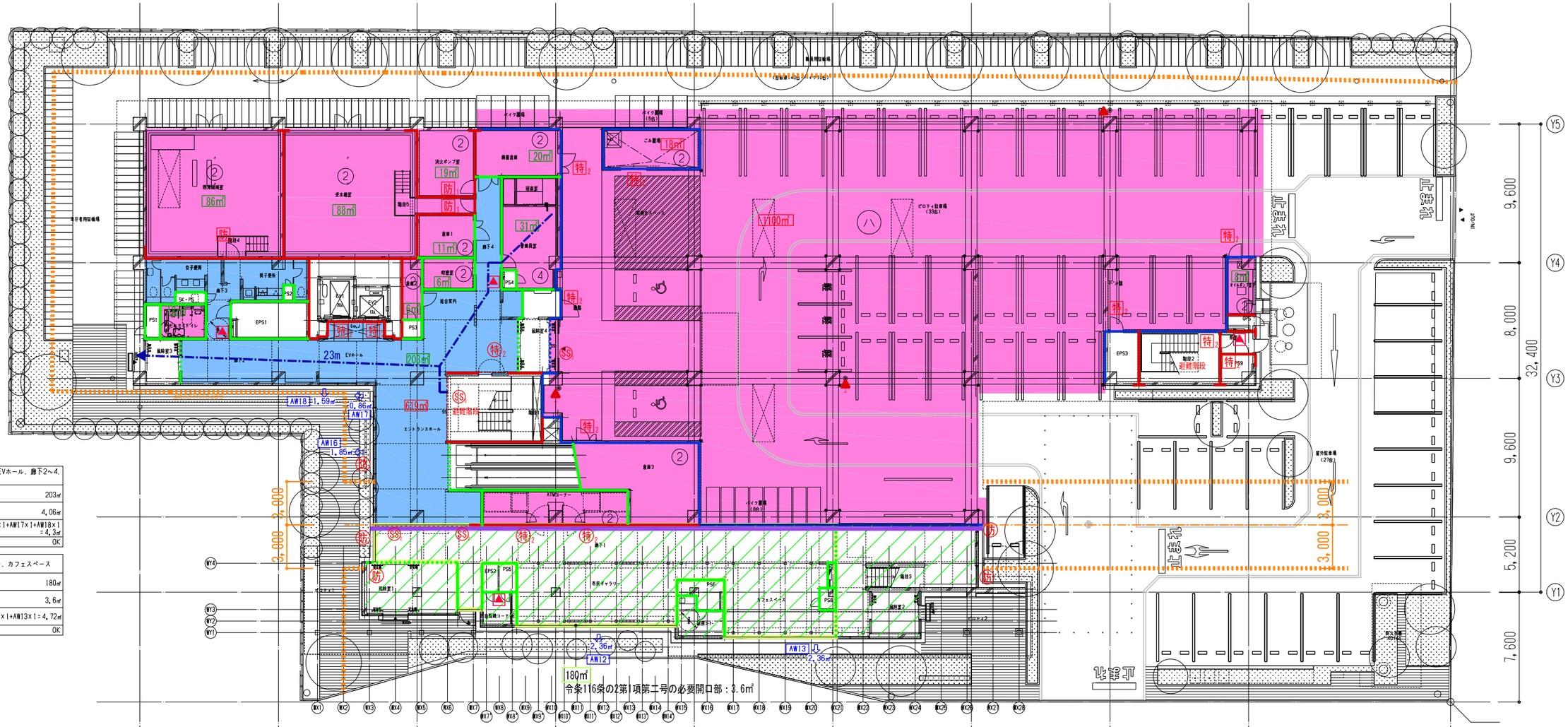


庁舎建設時出入り口 ①	参考数量	詳細番号
舗装撤去・新設	21.60m2	1809図 1 2
桝蓋補強	一箇所	1809図 9 10
歩車道境界ブロック撤去	9.10m	1809図 3
工事完了時の出入口改変等		1809図参照
庁舎建設時出入り口 ②		
舗装撤去・新設	21.60m2	1809図 1 2
桝蓋補強	一箇所	1809図 9 10
歩車道境界ブロック撤去・新設	8.17m	1809図 3 4
既設側溝補強・復旧	7.12m	1809図 7 8
庁舎建設時出入り口 ③		
舗装撤去・新設	16.80m2	1809図 1 2
桝蓋補強	一箇所	1809図 9 10
歩車道境界ブロック撤去	12.00m	1809図 5
既設側溝補強・復旧	12.00m	1809図 7 8

2 新庁舎建設時
予定期間：平成28年9月初～平成30年1月末

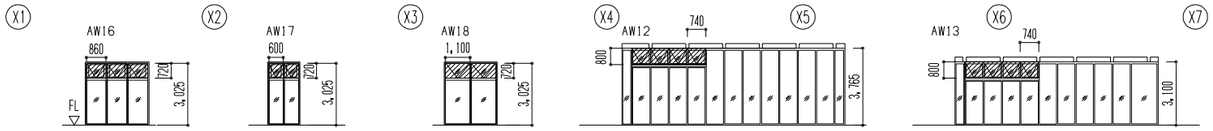
16.02.25

日本設計	/16.02.16	竣工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録 第206250号 大坪 泰 甲	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 仮設計画図
	検図 /16.02.12	確認 / . .			設計 1級建築士登録 第286712号 篠崎康志 甲		縮尺 A1: 1/350 A3: 1/700
	製図 /16.02.05	作成 / . .			設計 1級建築士登録 第354901号 長友直子 甲		仮設計画図LS.DWG 枚ノ内 図面番号 1901 区分 建築(総合)



エントランスホール、EVホール、廊下2～4、女子便所、男子便所	
室面積	203㎡
必要面積（室面積/50）	4.06㎡
有効面積	AW16×1+AW17×1+AW18×1＝4.3㎡
結果	OK

廊下1、市民ギャラリー、カフェスペース	
室面積	180㎡
必要面積（室面積/50）	3.6㎡
有効面積	AW12×1+AW13×1＝4.72㎡
結果	OK



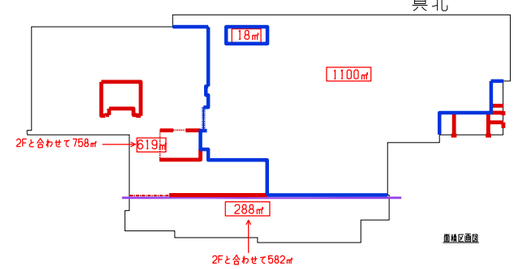
開口3ヶ所有効面積
0.86×0.72×3＝1.85㎡

開口2ヶ所有効面積
0.6×0.72×2＝0.86㎡

開口2ヶ所有効面積
1.1×0.72×2＝1.59㎡

開口4ヶ所有効面積
0.74×0.8×4＝2.36㎡

開口4ヶ所有効面積
0.74×0.8×4＝2.36㎡



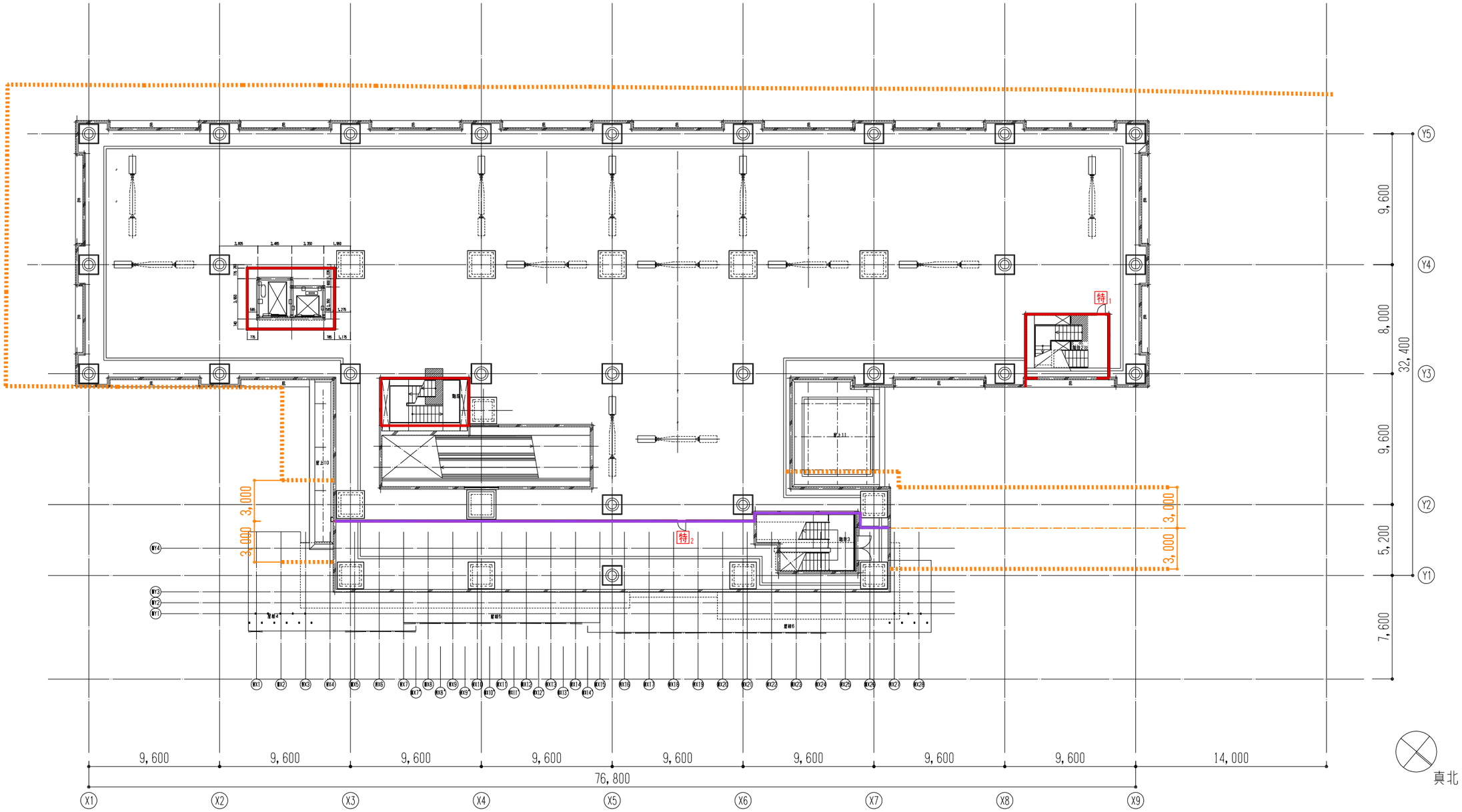
■凡　例

	延焼のおそれのある範囲		防煙区画（間仕切壁）		自然排煙箇所	防	外壁開口部用防火設備（網入りガラス等）（法第2条第九号の二　ロ・法第64条）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（常時閉鎖式）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画		防煙区画（垂れ壁）		排煙免除箇所 令126条の2第1項第三号	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（常時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	15.0m（10.0m）	避難経路（上下の数値は避難距離、重複距離）	ハ	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ハ	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（常時閉鎖式）	SS1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙又は熱連動）
	防火区画（兼防煙区画）	0000㎡	防火区画面積（1,500㎡以下）	1	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（一）	3	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（三）	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（常時閉鎖式）	SS2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙連動）
	防火区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	0000㎡	防煙区画の面積	2	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（二）	4	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（四）	▼	非常用進入口にかわる窓（W×H）	避	避難器具
▲	置型消火器	▲	埋込型消火器		排煙設備設置対象外範囲	⇦	自然排煙口 手動開放装置　H:床面から800以上、1500以下		別棟区画		

※EPS・PS・DPS・DSは水平区画とする。

16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 1階防火区画図	BOU.DWG 図面番号 1951	
	検図 /16.02.12	確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 鎌崎康志 印				
	製図 /16.02.05	作成（消防者） / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印		縮尺 A1: 1/150　A3: 1/300	区分 建築（総合）	



■凡　例

	延焼のおそれのある範囲		防煙区画(間仕切壁)		自然排煙箇所	防	外壁開口部用防火設備（網入りガラス等）（法第2条第九号の二　ロ・法第64条）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（常時閉鎖式）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画		防煙区画(垂れ壁)		排煙免除箇所 令126条の2第1項第三号	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（常時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画(随時閉鎖式・防火防煙シャッター)	15.0m (10.0m)	避難経路(上下の数値は避難距離、重複距離)	ハ	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ハ	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（常時閉鎖式）	SS1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙又は熱連動）
	防火区画(兼防煙区画)	0000㎡	防火区画面積(1,500㎡以下)	1	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（一）	3	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（三）	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（常時閉鎖式）	SS2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙連動）
	防火区画(随時閉鎖式・防火防煙シャッター)	0000㎡	防煙区画の面積	2	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（二）	4	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（四）	▼	非常用進入口にかわる窓（W×H）	避	避難器具
▲	置型消火器	▲	埋込型消火器		排煙設備設置対象外範囲	⇦	自然排煙口 手動開放装置　H:床面から800以上、1500以下		別棟区画		

※EPS・PS・DPS・DSは水平区画とする。

16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	図面名称 免震ピット防火区画図	BOU.DWG
	検図 /16.02.12		確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 鎌崎康志 印			枚ノ内 図面番号 1952
	製図 /16.02.05		作成(消去者) / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印		縮尺 A1: 1/150　A3: 1/300	区分 建築(総合)

男子更衣室	
室面積	75㎡
必要面積（室面積/50）	1.5㎡
有効面積	AWK5×2=2.42㎡
結果	OK

女子更衣室	
室面積	34㎡
必要面積（室面積/50）	0.68㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK

用務員室	
室面積	16㎡
必要面積（室面積/50）	0.32㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK

電話交換室	
室面積	18㎡
必要面積（室面積/50）	0.36㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK

相談室2	
室面積	20㎡
必要面積（室面積/50）	0.4㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK

廊下3，4，EVホール，執務室（左），湯沸室1	
室面積	368㎡
必要面積（室面積/50）	7.36㎡
有効面積	AWK5×5+AWK1×1=9.32㎡
結果	OK

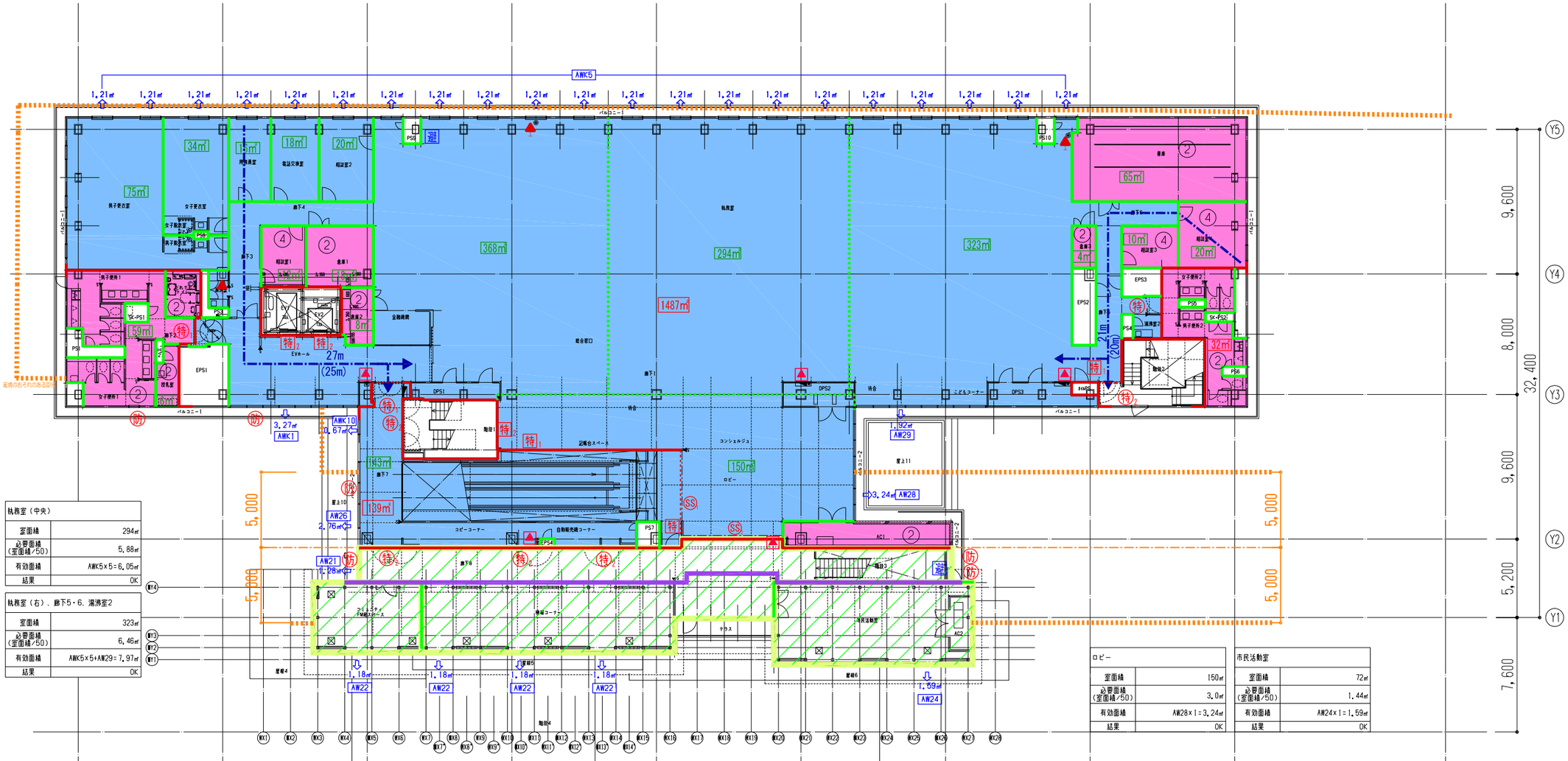
廊下7，コピーコーナー，自販機コーナー	
室面積	143㎡
必要面積（室面積/50）	2.86㎡
有効面積	AW10×1+AWK26×1=3.43㎡
結果	OK

コミュニティFM局スペース	
室面積	33㎡
必要面積（室面積/50）	0.66㎡
有効面積	AW22×1=1.18㎡
結果	OK

情報コーナー，廊下8	
室面積	188㎡
必要面積（室面積/50）	3.76㎡
有効面積	AW22×1+AW21×1=4.83㎡
結果	OK

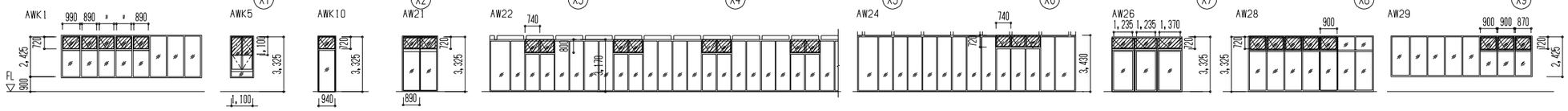
執務室（中央）	
室面積	294㎡
必要面積（室面積/50）	5.88㎡
有効面積	AWK5×5=6.05㎡
結果	OK

執務室（右），廊下5・6，湯沸室2	
室面積	323㎡
必要面積（室面積/50）	6.46㎡
有効面積	AWK5×5+AW29=7.97㎡
結果	OK



ロビー	
室面積	150㎡
必要面積（室面積/50）	3.0㎡
有効面積	AW28×1=3.24㎡
結果	OK

市民活動室	
室面積	72㎡
必要面積（室面積/50）	1.44㎡
有効面積	AW24×1=1.59㎡
結果	OK



開□5ヶ所有効面積
0.99×0.72+0.89×0.72×4
=3.27㎡

開□1ヶ所有効面積
1.1×1.1=1.21㎡

開□1ヶ所有効面積
0.94×0.72
=0.67㎡

開□2ヶ所有効面積
0.89×0.72×2
=1.28㎡

【コミュニティFM局スペース】
開□2ヶ所有効面積
0.74×0.8×2=1.18㎡

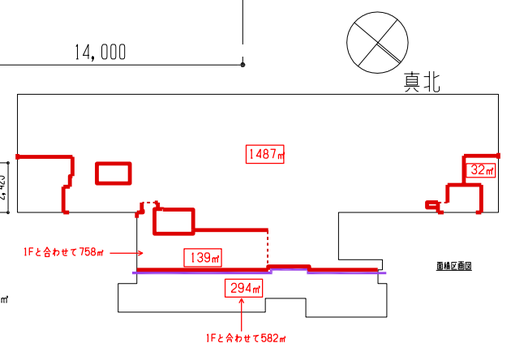
【情報コーナー】
開□6ヶ所有効面積
0.74×0.8×6=3.55㎡

開□3ヶ所有効面積
0.74×0.72×3=1.59㎡

開□3ヶ所有効面積
1.235×0.72×2+1.37×0.72
=2.76㎡

開□5ヶ所有効面積
0.9×0.72×5=3.24㎡

開□3ヶ所有効面積
0.9×0.72×2+0.87×0.72=1.92㎡



■凡　例

	延焼のおそれのある範囲		防煙区画（囲仕切壁）		自然排煙箇所	防	外壁開口部用防火設備（網入りガラス等）（法第2条第九号の二 ロ・法第64条）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（常時閉鎖式）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画		防煙区画（垂れ壁）		排煙免除箇所 令126条の2第1項第三号	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（常時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	15.0m (10.0m)	避難経路（上下の数値は避難距離、重複距離）	ハ	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ハ	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（常時閉鎖式）	SS1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙又は熱連動）
	防火区画（兼防煙区画）	0000㎡	防火区画面積（1,500㎡以下）	1	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（一）	3	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（三）	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（常時閉鎖式）	SS2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙連動）
	防火区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	0000㎡	防煙区画の面積	2	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（二）	4	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（四）	▼	非常用進入口にかわる窓（W×H）	避	避難器具
▲	置型消火器	▲	埋込型消火器		排煙設備設置対象外範囲	⇦	自然排煙口 手動開放装置　H:床面から800以上、1500以下		別棟区画		

※EPS・PS・DPS・DSは水平区画とする。

16.02.25

日本設計

竣工図			
	/16.02.16	保管	/ . .
検図	/16.02.12	確認	/ . .
製図	/16.02.05	作成（消費者）	/ . .

訂正

特記

設計	1級建築士登録 第206250号	大坪　泰 印
設計	1級建築士登録 第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録 第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：2階防火区画図

尺度：A1: 1/150　A3: 1/300

BOU.DWG

枚ノ内 / 図面番号：1953

区分：建築（総合）

応接室	
室面積	38㎡
必要面積（室面積/50）	0.76㎡
有効面積	AWK5×2+AW31=2.98㎡
結果	OK

市長室	
室面積	41㎡
必要面積（室面積/50）	0.82㎡
有効面積	AW31×2=1.12㎡
結果	OK

男子便所1．女子便所1．廊下2～4．EVホール．執務室（左）	
室面積	363㎡
必要面積（室面積/50）	7.26㎡
有効面積	AWK1+AWK5×4=8.11㎡
結果	OK

副市長室	
室面積	28㎡
必要面積（室面積/50）	0.56㎡
有効面積	AWK5×2=2.42㎡
結果	OK

相談室1	
室面積	17㎡
必要面積（室面積/50）	0.34㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK

廊下7	
室面積	32㎡
必要面積（室面積/50）	0.64㎡
有効面積	AWK10×1=0.67㎡
結果	OK

会議室2	
室面積	29㎡
必要面積（室面積/50）	0.58㎡
有効面積	AWK8+AWK13=0.91㎡
結果	OK

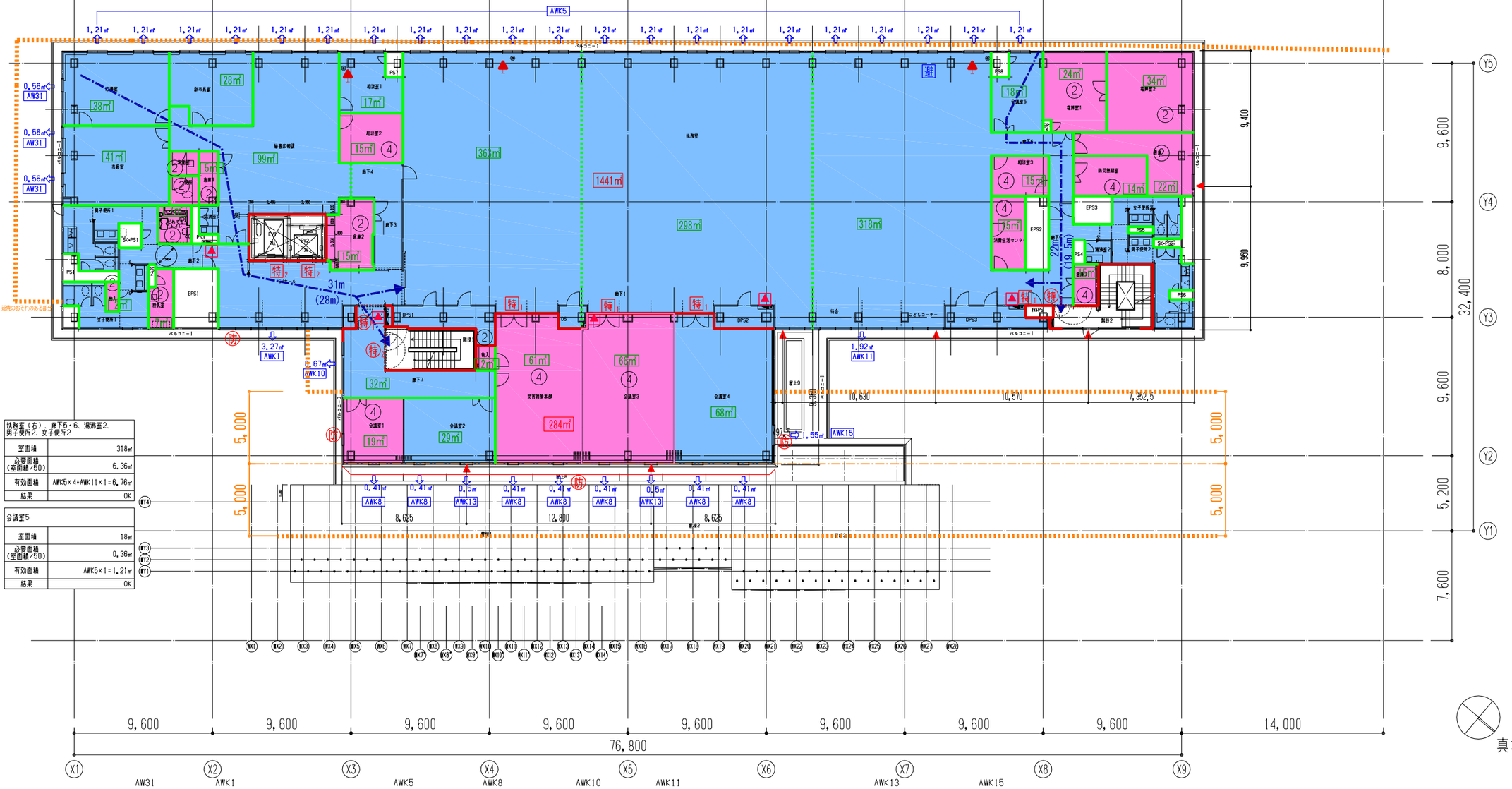
会議室4	
室面積	68㎡
必要面積（室面積/50）	1.36㎡
有効面積	AWK8×2+AWK15=2.37㎡
結果	OK

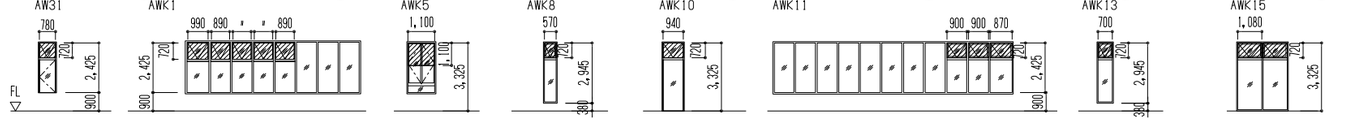
秘書広報課．湯沸室1	
室面積	99㎡
必要面積（室面積/50）	1.98㎡
有効面積	AWK5×2=2.42㎡
結果	OK

執務室（中央）	
室面積	298㎡
必要面積（室面積/50）	5.96㎡
有効面積	AWK5×5=6.05㎡
結果	OK

執務室（右）．廊下5・6．湯沸室2．男子便所2．女子便所2	
室面積	318㎡
必要面積（室面積/50）	6.36㎡
有効面積	AWK5×4+AWK11×1=6.76㎡
結果	OK

会議室5	
室面積	18㎡
必要面積（室面積/50）	0.36㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK





開口1ヶ所有効面積
0.78×0.72=0.56㎡

開口5ヶ所有効面積
0.99×0.72+0.89×0.72×4=3.27㎡

開口1ヶ所有効面積
1.1×1.1=1.21㎡

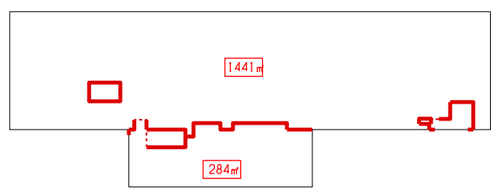
開口1ヶ所有効面積
0.57×0.72=0.41㎡

開口1ヶ所有効面積
0.94×0.72=0.67㎡

開口3ヶ所有効面積
0.9×0.72×2+0.87×0.72×1=1.92㎡

開口1ヶ所有効面積
0.7×0.72=0.50㎡

開口2ヶ所有効面積
1.08×0.72×2=1.55㎡



■凡　例

延焼のおそれのある範囲	防火区画（間仕切壁）	自然排煙箇所	防	外壁開口部用防火設備（網入りガラス等）（法第2条第九号の二　ロ・法第64条）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（常時閉鎖式）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）
異種用途区画	防火区画（垂れ壁）	排煙免除箇所 令126条の2第1項第三号	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（常時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）
異種用途区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	避難経路（上下の数値は避難距離、重複距離）	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ハ	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（常時閉鎖式）	SS1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙又は熱連動）
防火区画（兼防煙区画）	防火区画面積（1,500㎡以下）	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（一）	3	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（三）	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（常時閉鎖式）	SS2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙連動）
防火区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	防火区画の面積	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（二）	4	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（四）		非常用進入口にかわる窓（W×H）	避	避難器具
置型消火器	埋込型消火器	排煙設備設置対象外範囲		自然排煙口 手動開放装置　H:床面から800以上、1500以下		別棟区画		

※EPS・PS・DPS・DSは水平区画とする。

16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計

竣工図	/16.02.16	保管 / . .	承認 / . .
検図	/16.02.12	確認	/ . .
製図	/16.02.05	作成（消費者）	/ . .

訂正　.　.　.　.　.

特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪　泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	篠崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：3階防火区画図

縮尺：A1: 1/150　A3: 1/300

BOU.DWG

枚ノ内　図面番号：1954

区分：建築（総合）

男子更衣室	
室面積	37㎡
必要面積（室面積/50）	0.74㎡
有効面積	AWK5×2=2.42㎡
結果	OK

女子更衣室	
室面積	18㎡
必要面積（室面積/50）	0.36㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK

応接室	
室面積	27㎡
必要面積（室面積/50）	0.54㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK

教育長室	
室面積	34㎡
必要面積（室面積/50）	0.68㎡
有効面積	AWK5×2=2.42㎡
結果	OK

男子便所1．女子便所1．廊下2．湯沸室1．廊下3・4．EVホール．執務室（左）	
室面積	429㎡
必要面積（室面積/50）	8.58㎡
有効面積	AWK5×5+AWK1=9.32㎡
結果	OK

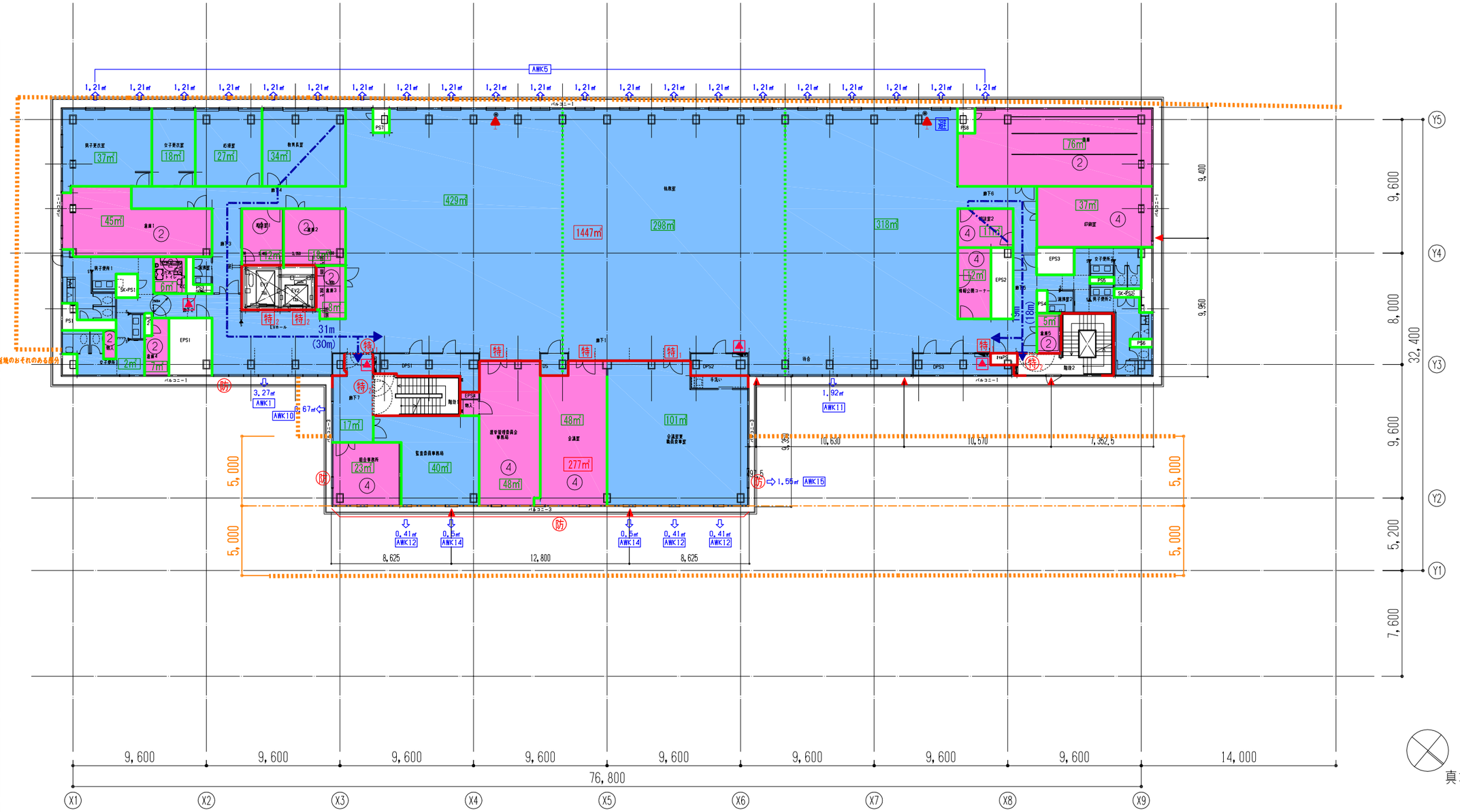
廊下7	
室面積	17㎡
必要面積（室面積/50）	0.34㎡
有効面積	AWK10×1=0.67㎡
結果	OK

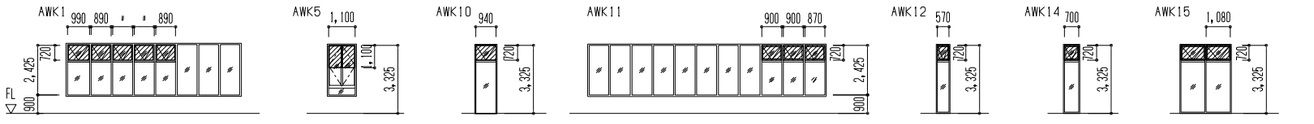
監査委員事務局	
室面積	40㎡
必要面積（室面積/50）	0.8㎡
有効面積	AWK12×1+AWK14×1=0.91㎡
結果	OK

会議室兼職員食堂室	
室面積	101㎡
必要面積（室面積/50）	2.02㎡
有効面積	AWK14×1+AWK12×2+AWK15×1=2.87㎡
結果	OK

執務室（中央）	
室面積	298㎡
必要面積（室面積/50）	5.96㎡
有効面積	AWK5×5=6.05㎡
結果	OK

執務室（右）．廊下5・6．湯沸室2．男子便所2．女子便所2	
室面積	318㎡
必要面積（室面積/50）	6.36㎡
有効面積	AWK5×4+AWK11=6.76㎡
結果	OK





開□5ヶ所有効面積
0.99×0.72×1+0.89×0.72×4
=3.27㎡

開□1ヶ所有効面積
1.1×1.1=1.21㎡

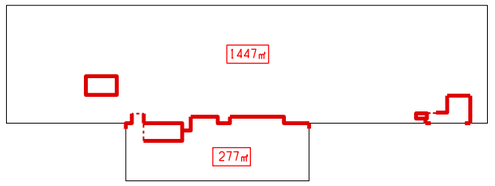
開□1ヶ所有効面積
0.94×0.72=0.67㎡

開□3ヶ所有効面積
0.9×0.72×2+0.87×0.72=1.92㎡

開□1ヶ所有効面積
0.57×0.72=0.41㎡

開□1ヶ所有効面積
0.7×0.72=0.50㎡

開□2ヶ所有効面積
1.08×0.72×2=1.55㎡



■凡　例

	延焼のおそれのある範囲		防煙区画（間仕切壁）		自然排煙箇所	防	外壁開口部用防火設備（網入りガラス等）（法第2条第九号の二 ロ・法第64条）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（常時閉鎖式）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画		防煙区画（垂れ壁）		排煙免除箇所 令126条の2第1項第三号	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（常時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	15.0m (10.0m)	避難経路（上下の数値は避難距離、重複距離）	ハ	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ハ	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（常時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（常時閉鎖式）
	防火区画（兼防煙区画）	0000㎡	防火区画面積（1,500㎡以下）	1	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（一）	3	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（三）	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（常時閉鎖式）	SS1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙又は熱連動）
	防火区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	0000㎡	防煙区画の面積	2	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（二）	4	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（四）	▼	非常用進入口にかわる窓（W×H）	SS2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙連動）
	置型消火器	▲	埋込型消火器		排煙設備設置対象外範囲	⇦	自然排煙口 手動開放装置　H:床面から800以上、1500以下		別棟区画	避	避難器具

※EPS・PS・DPS・DSは水平区画とする。

16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計	/16.02.16	竣工図	保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印	桶川市新庁舎建設工事	表示図面	4階防火区画図
	検図 /16.02.12		確認 / . .			設計 1級建築士登録第286712号 鐘崎康志 印			
	製図 /16.02.05		作成（検査） / . .			設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印		尺度	A1: 1/150　A3: 1/300

BOU.DWG

枚ノ内	図面番号 1955
区分	建築（総合）

全員会議室	
室面積	110㎡
必要面積（室面積/50）	2.2㎡
有効面積	AWK5×3=3.63㎡
結果	OK

議員控室1	
室面積	17㎡
必要面積（室面積/50）	0.34㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK

議員控室2	
室面積	19㎡
必要面積（室面積/50）	0.38㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK

議員控室3	
室面積	37㎡
必要面積（室面積/50）	0.74㎡
有効面積	AWK5×2=2.42㎡
結果	OK

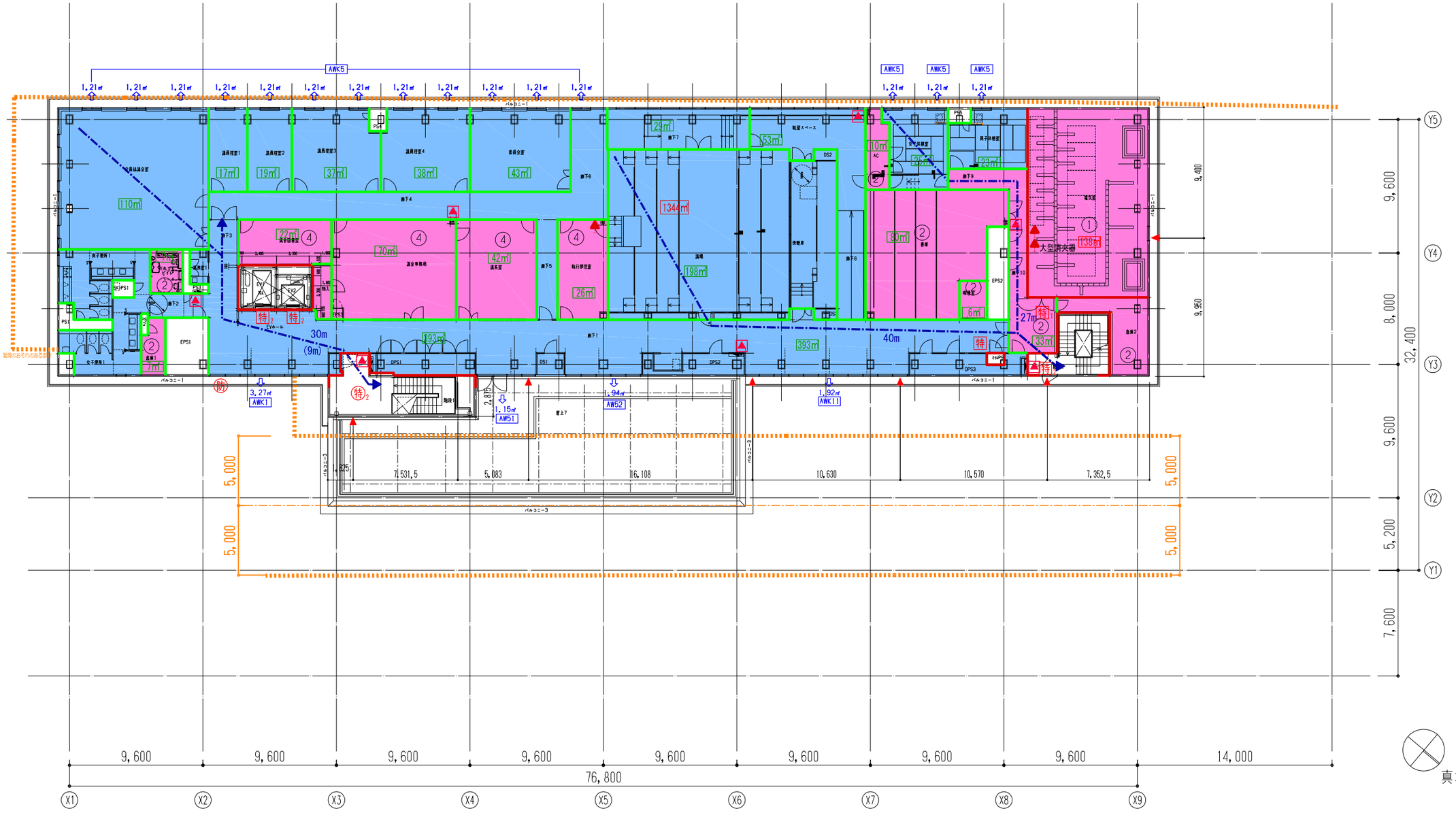
議員控室4	
室面積	38㎡
必要面積（室面積/50）	0.76㎡
有効面積	AWK5×2=2.42㎡
結果	OK

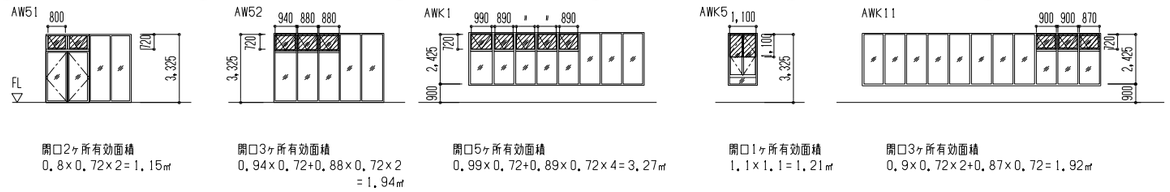
委員会室	
室面積	43㎡
必要面積（室面積/50）	0.86㎡
有効面積	AWK5×2=2.42㎡
結果	OK

女子休憩室	
室面積	25㎡
必要面積（室面積/50）	0.5㎡
有効面積	AWK5×2=2.42㎡
結果	OK

男子休憩室	
室面積	23㎡
必要面積（室面積/50）	0.46㎡
有効面積	AWK5×1=1.21㎡
結果	OK

男子便所1、女子便所1、湯沸室1、EVホール、廊下1～6、	
室面積	393㎡
必要面積（室面積/50）	7.86㎡
有効面積	AWK5×1+AWK1×1+AW51+AW52 +AWK11=9.49㎡
結果	OK





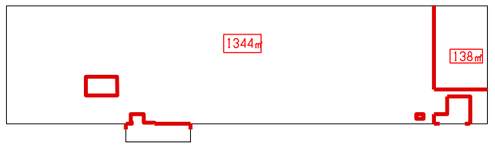
開口2ヶ所有効面積
0.8×0.72×2=1.15㎡

開口3ヶ所有効面積
0.94×0.72+0.88×0.72×2
=1.94㎡

開口5ヶ所有効面積
0.99×0.72+0.89×0.72×4=3.27㎡

開口1ヶ所有効面積
1.1×1.1=1.21㎡

開口3ヶ所有効面積
0.9×0.72×2+0.87×0.72=1.92㎡



■凡　例

	延焼のおそれのある範囲		防煙区画（間仕切壁）		自然排煙箇所	防	外壁開口部用防火設備（網入りガラス等）（法第2条第九号の二 ロ・法第64条）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（常時閉鎖式）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画		防煙区画（垂れ壁）		排煙免除箇所 令126条の2第1項第三号	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（常時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	15.0m (10.0m)	避難経路（上下の数値は避難距離、重複距離）	ハ	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ハ	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（常時閉鎖式）	SS1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙又は熱連動）
	防火区画（兼防煙区画）	0000㎡	防火区画面積（1,500㎡以下）	1	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（一）	3	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（三）	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（常時閉鎖式）	SS2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙連動）
	防火区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	0000㎡	防煙区画の面積	2	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（二）	4	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（四）		非常用進入口にかわる窓（W×H）	避	避難器具
	置型消火器		埋込型消火器		排煙設備設置対象外範囲		自然排煙口 手動開放装置　H:床面から800以上、1500以下		別棟区画		

※EPS・PS・DPS・DSは水平区画とする。

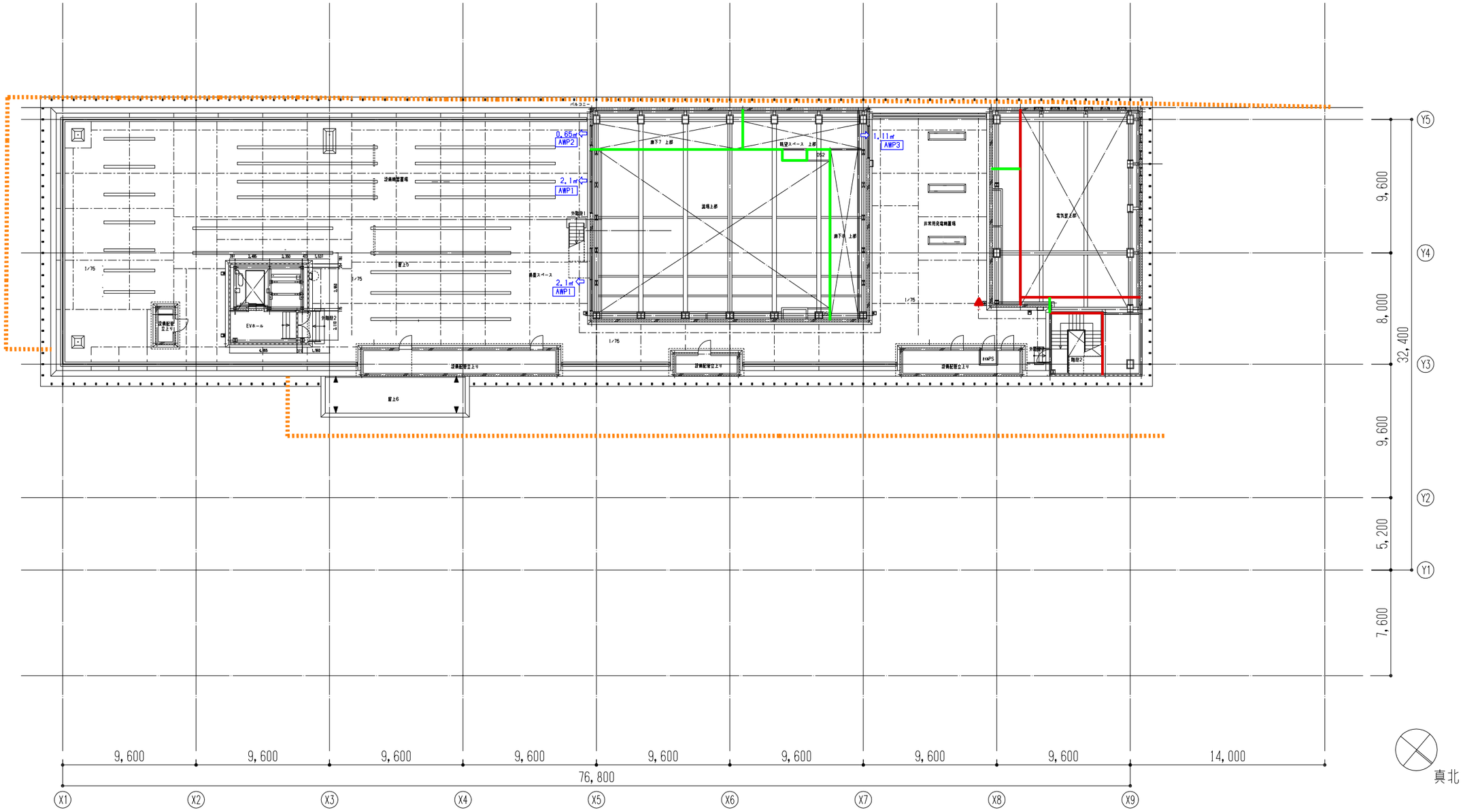
16.02.25

日本設計	/16.02.16	竣工図 保管 / . . 承認 / . .	訂正	特記	設計 1級建築士登録第206250号 大坪 泰 印 設計 1級建築士登録第286712号 篠崎康志 印 設計 1級建築士登録第354901号 長友直子 印	桶川市新庁舎建設工事	図名 5階防火区画図 尺度 A1: 1/150 A3: 1/300
	検図 /16.02.12	確認 / . .					図面番号 BOU.DWG 1956 枚ノ内
	製図 /16.02.05	作成（施設） / . .					区分 建築（総合）

議場	
室面積	198㎡
必要面積（室面積/50）	3.96㎡
有効面積	AWP1×2=4.2㎡
結果	OK

廊下7	
室面積	29㎡
必要面積（室面積/50）	0.58㎡
有効面積	AWP2×1=0.65㎡
結果	OK

眺望スペース、廊下8	
室面積	53㎡
必要面積（室面積/50）	1.06㎡
有効面積	AWP3×1=1.11㎡
結果	OK



開口2ヶ所有効面積
2.1×0.52×2=2.1㎡

開口1ヶ所有効面積
1.25×0.52=0.65㎡

開口1ヶ所有効面積
2.15×0.52=1.11㎡

■凡　例

	延焼のおそれのある範囲		防煙区画（間仕切壁）		自然排煙箇所	防	外壁開口部用防火設備（網入りガラス等）（法第2条第九号の二 ロ・法第64条）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（常時閉鎖式）	特1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画		防煙区画（垂れ壁）		排煙免除箇所 令126条の2第1項第三号	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（煙・熱感知の連動随時閉鎖式）	防1	令第112条第14項第一号 防火設備（常時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）
	異種用途区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	15.0m（10.0m）	避難経路（上下の数値は避難距離、重複距離）	ハ	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ハ	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（煙感知の連動随時閉鎖式）	特2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（常時閉鎖式）	SS1	令第112条第14項第一号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙又は熱連動）
	防火区画（兼防煙区画）	0000㎡	防火区画面積（1,500㎡以下）	1	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（一）	3	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（三）	防2	令第112条第14項第二号 防火設備（常時閉鎖式）	SS2	令第112条第14項第二号 特定防火設備（随時閉鎖式シャッター、煙連動）
	防火区画（随時閉鎖式・防火防煙シャッター）	0000㎡	防煙区画の面積	2	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（二）	4	排煙免除箇所 H12告示1436号第4号ニ（四）		非常用進入口にかわる窓（W×H）	避	避難器具
	置型消火器		埋込型消火器		排煙設備設置対象外範囲		自然排煙口 手動開放装置 H:床面から800以上、1500以下		別棟区画		

16.02.25

NIHON SEKKEI 日本設計

	/16.02.16	竣工図	保管 / . . 承認 / . .
検図	/16.02.12		確認 / . .
製図	/16.02.05		作成（原図者） / . .

訂正 . . . . . .

特記

設計	1級建築士登録第206250号	大坪 泰 印
設計	1級建築士登録第286712号	鐘崎康志 印
設計	1級建築士登録第354901号	長友直子 印

桶川市新庁舎建設工事

図面名称：PH階防火区画図

尺度：A1: 1/150　A3: 1/300

BOU.DWG

枚ノ内 / 図面番号 1957

区分：建築（総合）